

# 柳泉園組合一般廃棄物処理基本計画

令和4年3月

柳 泉 園 組 合



# 目 次

|                     |    |
|---------------------|----|
| 第1章 一般廃棄物処理基本計画     | 1  |
| 第1節 基本的事項           | 1  |
| 1 計画策定の背景           | 1  |
| 2 計画の位置づけ           | 3  |
| 3 計画の対象範囲           | 4  |
| 4 計画の目標年次           | 4  |
| 5 計画の進行管理           | 5  |
| 第2節 組合の概要           | 6  |
| 1 位置                | 6  |
| 2 沿革                | 7  |
| 3 概要                | 8  |
| 第3節 関係市の概況          | 9  |
| 1 人口                | 9  |
| 2 産業                | 11 |
| 3 土地利用              | 15 |
| 第4節 ごみ・資源物の処理状況     | 16 |
| 1 ごみ処理体制            | 16 |
| 2 収集・運搬の実績          | 19 |
| 3 搬入の実績             | 20 |
| 4 減量化・資源化の実績        | 25 |
| 5 中間処理の実績           | 27 |
| 6 最終処分の実績           | 31 |
| 7 ごみ質の分析            | 32 |
| 8 ごみ処理経費            | 34 |
| 第5節 ごみ処理に関する課題      | 35 |
| 1 柳泉園クリーンポートに関する課題  | 35 |
| 2 不燃・粗大ごみ処理施設に関する課題 | 35 |
| 3 リサイクルセンターに関する課題   | 37 |
| 4 施設の運営に関する課題       | 37 |
| 第6節 将来ごみ量の推計        | 38 |
| 1 目標値               | 38 |
| 2 ごみ搬入量の推計          | 38 |

|     |              |    |
|-----|--------------|----|
| 第7節 | ごみ処理基本計画     | 41 |
| 1   | ごみ処理の基本方針    | 41 |
| 2   | 減量化・資源化計画    | 42 |
| 3   | 収集・運搬計画      | 45 |
| 4   | ごみの適正処理計画    | 46 |
| 5   | 施設整備計画       | 54 |
| 6   | 施設運営計画       | 55 |
| 第2章 | 生活排水処理基本計画   | 56 |
| 第1節 | 生活排水処理の体系    | 56 |
| 1   | 生活排水の現状      | 56 |
| 2   | 生活排水処理に関する課題 | 58 |
| 第2節 | 生活排水処理量の推計   | 59 |
| 第3節 | 生活排水の適正処理計画  | 62 |
| 1   | 基本方針         | 62 |
| 2   | 目標年次         | 62 |
| 3   | 計画目標         | 62 |
| 4   | 収集・運搬計画      | 62 |
| 5   | 中間処理計画       | 62 |
| 6   | 施設整備計画       | 62 |
| 第3章 | 災害廃棄物処理計画    | 63 |
| 第1節 | 総則           | 63 |
| 1   | 計画策定の背景・目的   | 63 |
| 2   | 計画の位置づけ      | 64 |
| 3   | 計画の対象        | 65 |
| 4   | 災害廃棄物処理の目標期間 | 65 |
| 5   | 災害廃棄物処理の基本方針 | 66 |
| 第2節 | 災害廃棄物対策体制    | 68 |
| 1   | 処理主体の役割      | 68 |
| 2   | 組織体制・指揮命令系統  | 71 |
| 3   | 業務内容と役割分担    | 72 |
| 4   | 情報収集・連絡体制    | 73 |
| 5   | 協力・支援（受援）体制  | 74 |

|                        |            |
|------------------------|------------|
| <b>第3節 計画条件</b>        | <b>75</b>  |
| 1 対象とする災害と被害想定         | 75         |
| 2 災害廃棄物の種類             | 76         |
| 3 災害廃棄物量の推計            | 78         |
| 4 災害廃棄物の処理可能量          | 81         |
| <b>第4節 仮置場の開設</b>      | <b>83</b>  |
| 1 仮置場の役割               | 83         |
| 2 仮置場の必要面積             | 85         |
| 3 仮置場の選定・管理・運営方法       | 86         |
| 4 環境対策、モニタリング          | 88         |
| <b>第5節 災害廃棄物の処理</b>    | <b>89</b>  |
| 1 災害廃棄物の処理の流れ          | 89         |
| 2 災害廃棄物の処理・処分方法        | 91         |
| 3 処理施設の強靱化等            | 97         |
| 4 資機材（必要な施設や設備等の備え）    | 99         |
| <b>第6節 し尿処理計画</b>      | <b>101</b> |
| 1 し尿発生量の推計             | 101        |
| 2 し尿の収集運搬体制            | 102        |
| 3 し尿の処理・処分方法           | 103        |
| <b>第7節 実効性の確保</b>      | <b>104</b> |
| 1 計画の見直し               | 104        |
| 2 災害廃棄物処理事業の進捗管理       | 104        |
| 3 教育・訓練                | 105        |
| 4 住民への広報・啓発            | 105        |
| 5 災害廃棄物処理事業費補助業務       | 106        |
| <b>第4章 参考資料</b>        | <b>109</b> |
| <b>第1節 関係市実績データ</b>    | <b>109</b> |
| 1 社会環境（第1章 第3節 関連）     | 109        |
| 2 ごみ・資源物処理（第1章 第4節 関連） | 121        |
| 3 生活排水処理（第2章 第1節 関連）   | 134        |
| <b>第2節 柳泉園組合実績データ</b>  | <b>137</b> |
| 1 月別変動係数               | 137        |
| 2 ダイオキシン類測定結果          | 142        |
| 3 不燃物類の再利用             | 144        |

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| 第3節 関係市推計データ .....    | 145 |
| 1 ごみ・資源物搬入推計 .....    | 145 |
| 2 し尿及び浄化槽汚泥搬入推計 ..... | 148 |







---

## 第1章 一般廃棄物処理基本計画

---

### 第1節 基本的事項

#### 1 計画策定の背景

柳泉園組合（以下、「本組合」という。）では平成18年度に、平成19年度を初年度とし令和3年度を目標年度とする「柳泉園組合一般廃棄物処理基本計画」を策定し、平成23年度には第2期、平成28年度には第3期計画として見直し（以下、「前回計画」という。）を行い、循環型社会の実現に向けた廃棄物の適正な処理を実施してきました。

平成28年度の改定から5年が経過し、この間に国では、平成30年度に「第四次循環型社会形成推進基本計画」が策定されました。この計画では環境的側面として、第三次循環型社会形成推進基本計画で掲げた、「質」にも着目した循環型社会の形成、低炭素社会や自然共生社会との統合的取り組み等を引き続き中核としています。また、環境的側面とともに向上させていくべき経済的・社会的側面として、持続可能な開発目標（SDGs）に係る取り組みや、近年頻発する大規模災害に伴う災害廃棄物処理に係る取り組みの推進を掲げています。

東京都では令和3年度に「東京都資源循環・廃棄物処理計画」を策定し、「持続可能な資源利用の実現」「廃棄物処理システムのレベルアップ」「社会的課題への果敢なチャレンジ」を柱に、「資源ロスの更なる削減」や「廃棄物の循環利用の更なる促進」、「廃棄物処理システムの強化」等を主要な施策として掲げています。

今回策定する「柳泉園組合一般廃棄物処理基本計画」（以下、「本計画」という。）は、令和4年度～令和18年度の計画であり、このような状況を踏まえて、より一層のごみの減量・資源化の促進と適正処理を推進し、将来世代に継承できる持続的発展が可能な社会を形成するための指針として策定するものです。

さらに、本組合を構成する清瀬市、東久留米市及び西東京市（以下、「関係市」という。）においても、本組合と同時期に策定した一般廃棄物処理基本計画が目標年度を迎えることから、令和3年度に新規計画を策定しています。

【コラム：持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）】

○持続可能な開発目標（SDGs）とは…

**2030年までに、持続可能でよりよい世界を目指すための、国際社会共通の目標**  
です。17のゴール（目標）と169のターゲット（具体目標）から構成されています。



○本計画やごみに関係するゴールは…

**ゴール12「つくる責任 つかう責任」**において、食品ロスの削減や、3R（リデュース（発生抑制）、リユース（再利用）、リサイクル（再生利用））による廃棄物の削減を目指しています。

そのほかにも、**ゴール3「すべての人に健康と福祉を」**、**ゴール6「安全な水とトイレを世界中に」**、**ゴール11「住み続けられるまちづくりを」**、**ゴール13「気候変動に具体的な対策を」**（災害対策）、**ゴール14「海の豊かさを守ろう」**等とも密接な関係があります。

「ごみを減らす」という皆さんの取り組みが、持続可能でよりよい世界を目指すための、大きな一歩となります。

## 2 計画の位置づけ

本計画の位置付けを図 1－1 に示します。

本計画は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下、「廃棄物処理法」という。）第6条第1項及び同法の施行規則第1条の3の規定に基づき策定するものであり、一般廃棄物の発生・排出抑制、減量化、資源化ならびに適正処理に関し、長期的、総合的な方向性を示すものです。

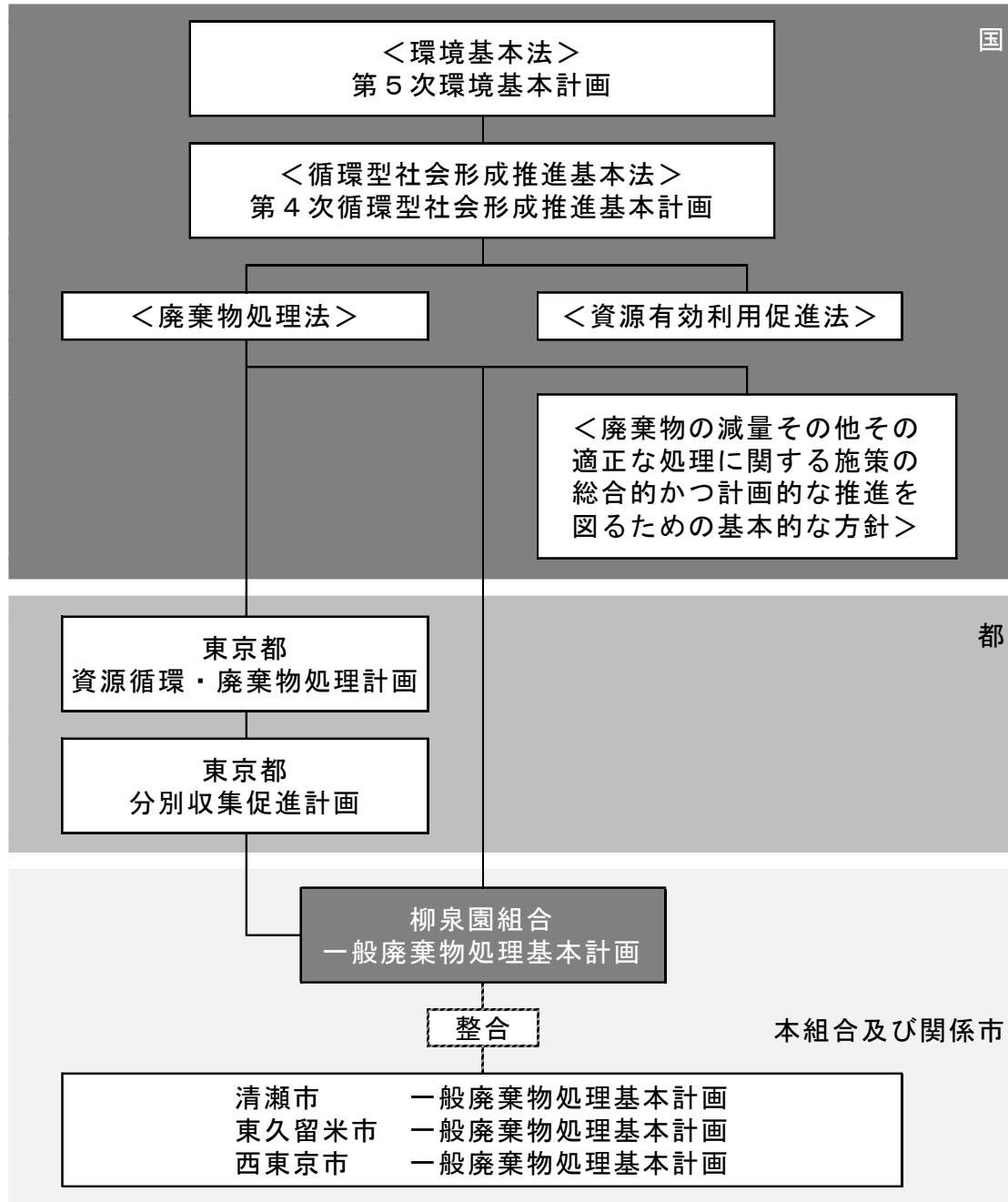


図 1－1 計画の位置付け

### 3 計画の対象範囲

本計画は、関係市内で発生する一般廃棄物（ごみ、生活排水（し尿））を対象とします。

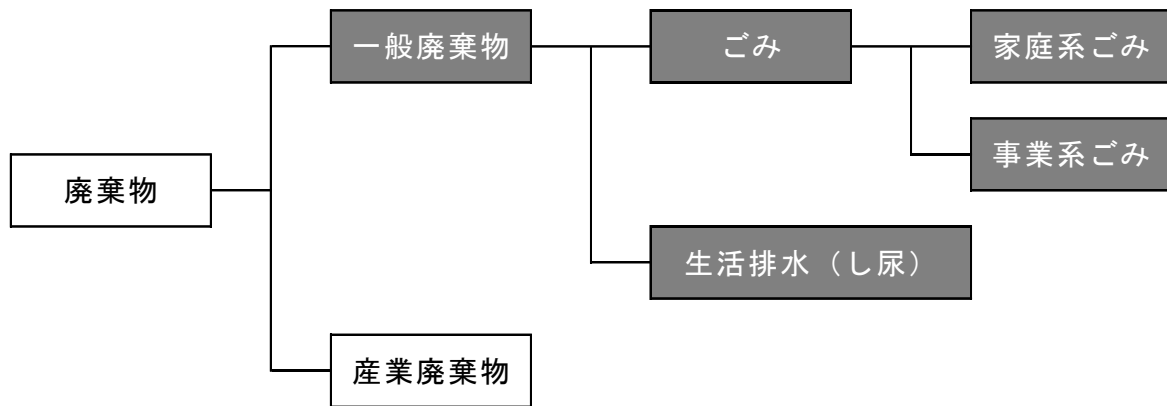


図 1-2 一般廃棄物処理基本計画の対象範囲

### 4 計画の目標年次

本計画の計画期間は、令和4年度を初年度とし、令和18年度を目標年度とする15年間とします。なお、計画は概ね5年ごとに見直しを行います。

また、計画の推進を図るため、各分野の状況の把握及びその効果等についての検討を定期的に行い、必要に応じて新たな対策を講じ、市民にも広く公表します。

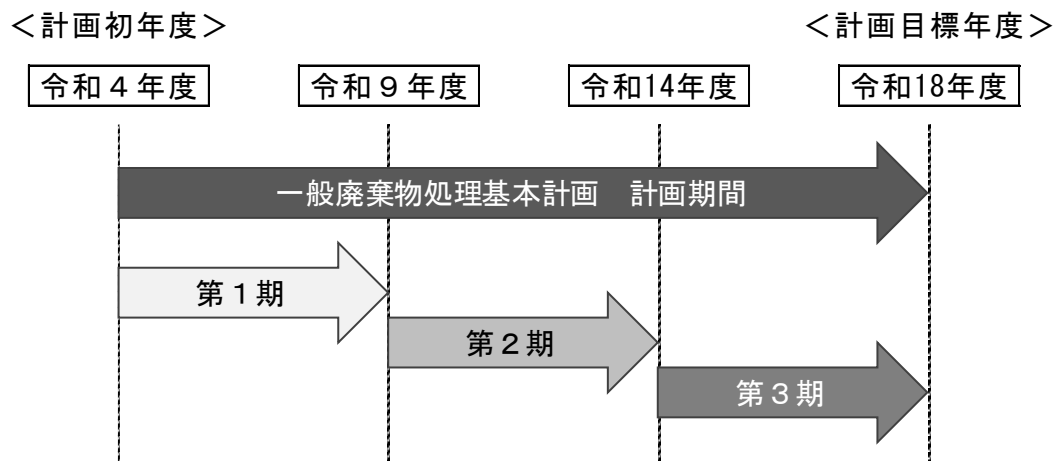


図 1-3 計画の目標年度

## 5 計画の進行管理

計画は概ね5年ごとに見直しますが、施策の進捗状況や目標の達成状況については、適宜評価を行い、その状況に応じた対策を講じ、実効性の高い計画の実施を目指します。

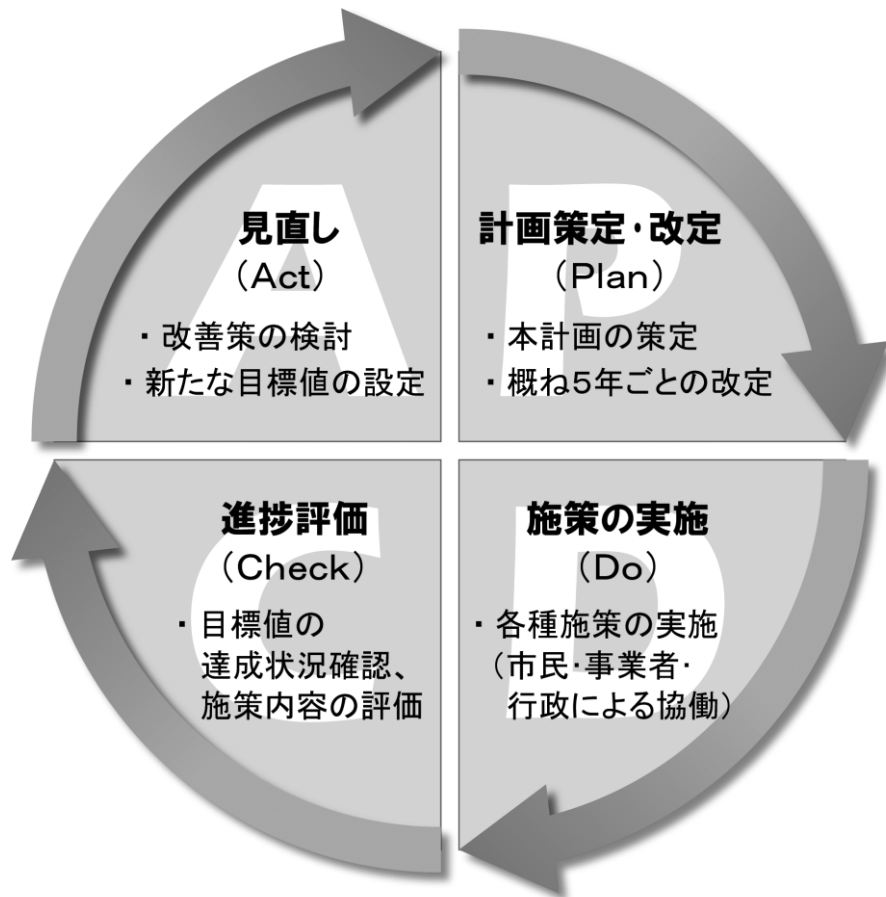


図 1－4 一般廃棄物処理基本計画における PDCA サイクル

## 第2節 組合の概要

### 1 位置

関係市及び本組合の位置図を図 1－5 に示します。

本組合は清瀬市、東久留米市及び西東京市により構成されており、本組合施設は東久留米市の西端に、東村山市にまたがって位置しています。

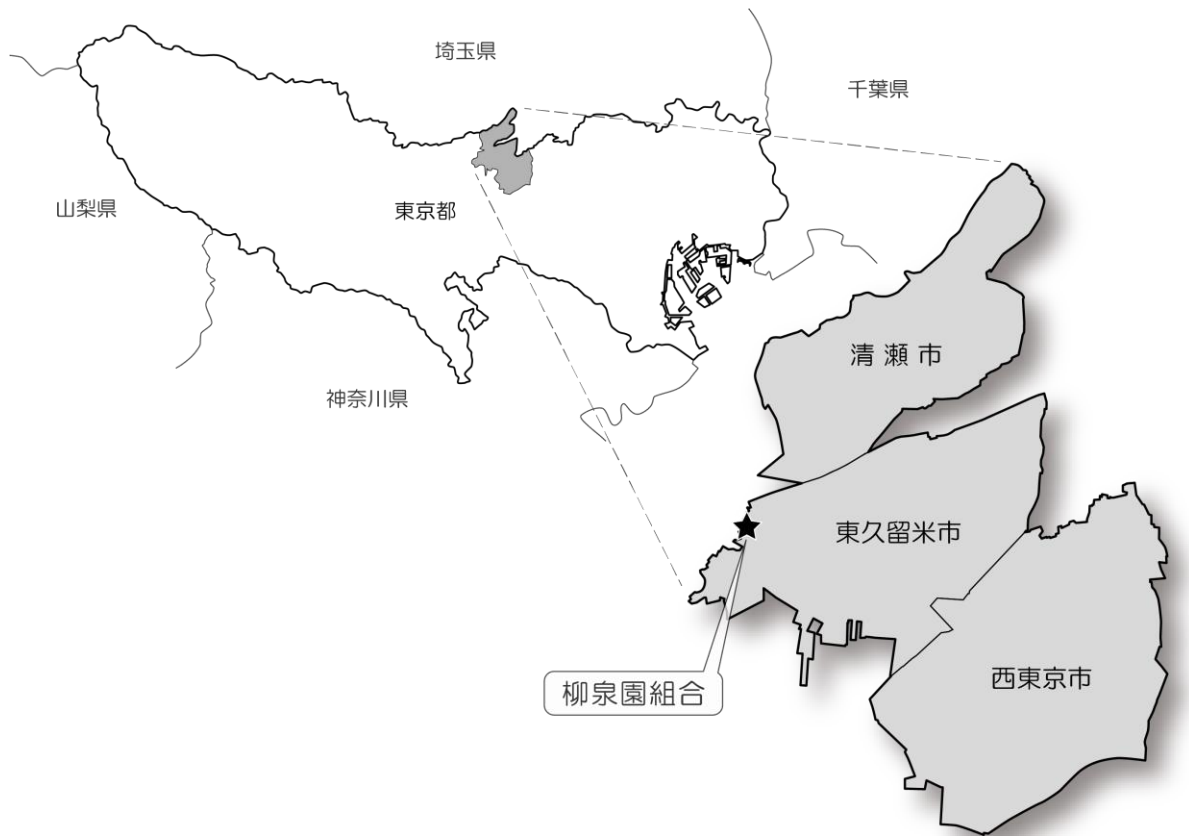


図 1－5 柳泉園組合の位置

## 2 沿革

現在までの、本組合のごみ処理に係る沿革を表 1-1 に示します。

表 1-1 本組合のごみ処理に係る沿革

| 時期    | ごみ処理に係る主なできごと                                                                        |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 昭和35年 | ごみを共同処理する目的で田無町、保谷町及び久留米町の3町で「北部三カ町衛生組合」設立                                           |
| 昭和36年 | ごみ焼却場（バッチ式固定炉、37.5t/日）竣工・稼動                                                          |
| 昭和37年 | し尿の共同処理を追加                                                                           |
| 昭和40年 | 名称を「北部三町衛生組合」に変更<br>し尿処理施設 第1工場（200kl/日）竣工・稼動                                        |
| 昭和42年 | 名称を「柳泉園組合」に変更                                                                        |
| 昭和44年 | ごみ焼却施設 タクマ炉（150t/日×2基）竣工・稼動                                                          |
| 昭和45年 | し尿処理施設 第2工場（100kl/日）竣工・稼動<br>柳泉園組合に清瀬町が加入                                            |
| 昭和46年 | し尿処理施設 第3工場（100kl/日）竣工・稼動                                                            |
| 昭和50年 | 粗大ごみ処理施設（50t/5h）竣工・稼動                                                                |
| 昭和51年 | ごみ焼却施設 第1工場（150t/日）竣工・稼動                                                             |
| 昭和56年 | し尿汚泥コンポスト施設（10kl/日）竣工・稼動                                                             |
| 昭和58年 | ごみ焼却施設 第1工場改造工事竣工・稼動                                                                 |
| 昭和59年 | 粗大ごみ処理施設 改造工事竣工・稼動                                                                   |
| 昭和61年 | ごみ焼却施設 第2工場（120t/日×2基）竣工・稼動<br>同工事でごみ焼却施設 タクマ炉（150t/日×2基）解体                          |
| 平成5年  | リサイクルセンター（65t/5h）竣工・稼動<br>同工事でし尿処理施設 第3工場（100kl/日）解体                                 |
| 平成8年  | し尿処理施設（前処理・脱水方式、35kl/日）竣工・稼動                                                         |
| 平成12年 | ごみ焼却施設 クリーンポート（105t/日×3基）竣工・稼動<br>同工事でごみ焼却施設 第1工場（150t/日）、<br>し尿処理施設 第2工場（100kl/日）解体 |
| 平成13年 | 田無市、保谷市が合併し西東京市となる                                                                   |
| 平成14年 | 「柳泉園組合一般廃棄物処理基本計画」策定                                                                 |
| 平成16年 | ごみ処理施設（旧第2工場）解体・緑化整備工事着工                                                             |
| 平成18年 | ごみ処理施設（旧第2工場）解体・緑化整備工事終了                                                             |
| 平成19年 | 「柳泉園組合一般廃棄物処理基本計画」改定                                                                 |
| 平成24年 | 「柳泉園組合一般廃棄物処理基本計画」再改定                                                                |
| 平成29年 | 柳泉園クリーンポート長期包括運営管理事業開始<br>「柳泉園組合一般廃棄物処理基本計画」再改定                                      |

## 3 概要

本組合の概要を表 1－2 に示します。

表 1－2 本組合の概要

| 項目      |        | 具体的内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|---------|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 組合設立年月日 |        | 昭和35年9月30日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 組合関係市名  |        | 清瀬市、東久留米市及び西東京市                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 組合設立目的  |        | (1) ごみ処理施設の設置及び運営に関すること<br>(2) し尿処理施設の設置及び運営に関すること<br>(3) 廃棄物の処理施設から最終処分場までの運搬に関すること<br>(4) この組合が所有する敷地内における、関係市及び周辺住民の福祉の増進に関する施設の設置及び運営に関すること                                                                                                                                                                                                                                    |
| 所在地     |        | 東京都東久留米市下里四丁目3番10号                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 組合用地    |        | 柳泉園（東久留米市下里四丁目1540番地外） 95,555.51 m <sup>2</sup><br>清柳園（清瀬市下宿二丁目554番地7外） 3,770.88 m <sup>2</sup><br>計 99,326.39 m <sup>2</sup>                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 組合実施事業  | ごみ処理事業 | 柳泉園クリーンポート (315t/日)<br>不燃・粗大ごみ処理施設 (50t/5h)<br>リサイクルセンター (65t/5h)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|         | し尿処理事業 | し尿処理施設 (35kl/日)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|         | 環境整備事業 | 野球場（2面）、テニスコート（5面）、室内プール、浴場施設、トレーニング室、会議室、緑地公園                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 執行機関    |        | 管理者（1名、兼任）、副管理者（2名、兼任）、助役（1名、専任）、会計管理者（1名、兼任）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 議会関係    |        | 各市より3名ずつ選出、計9名で構成                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 監査関係    |        | 識見者（1名）、議会選出者（1名）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 機構      |        | <pre> graph TD     Manager["管理者<br/>(副管理者)"] --- Deputy["助役"]     Manager --- BureauChief["事務局長"]     Deputy --- AccountingManager["会計管理者"]     BureauChief --- GeneralAffairs["総務課"]     BureauChief --- FacilityManagement["施設管理課"]     BureauChief --- Technical["技術課"]     BureauChief --- ResourcePromotion["資源推進課"]     Assembly["議会"] --- Sec["議会処務 (兼職)"]           </pre> |



## 第3節 関係市の概況

## 1 人口

## (1) 人口及び世帯数

関係市の人口及び世帯数の推移を表 1－3 及び図 1－6 に示します。

人口については、清瀬市は増減を繰り返しているものの、令和2年度は過去5年間で最大となっています。東久留米市及び西東京市は概ね増加傾向にあります。

また、世帯数は増加しており、世帯当たり人口は減少しています。

表 1－3 人口及び世帯数の推移

| 区分                    | 市名    | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|-----------------------|-------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 人口<br>(人)             | 清瀬市   | 74,510     | 74,845     | 74,737     | 74,636    | 74,905    |
|                       | 東久留米市 | 116,867    | 116,830    | 116,896    | 116,916   | 117,007   |
|                       | 西東京市  | 199,698    | 200,817    | 202,115    | 204,658   | 205,907   |
|                       | 合 計   | 391,075    | 392,492    | 393,748    | 396,210   | 397,819   |
| 世帯数<br>(世帯)           | 清瀬市   | 34,709     | 35,246     | 35,454     | 35,745    | 36,152    |
|                       | 東久留米市 | 53,225     | 53,708     | 54,257     | 54,784    | 55,414    |
|                       | 西東京市  | 94,662     | 95,722     | 96,975     | 98,939    | 100,085   |
|                       | 合 計   | 182,596    | 184,676    | 186,686    | 189,468   | 191,651   |
| 世帯当たり<br>人口<br>(人/世帯) | 清瀬市   | 2.15       | 2.12       | 2.11       | 2.09      | 2.07      |
|                       | 東久留米市 | 2.20       | 2.18       | 2.15       | 2.13      | 2.11      |
|                       | 西東京市  | 2.11       | 2.10       | 2.08       | 2.07      | 2.06      |
|                       | 合 計   | 2.14       | 2.13       | 2.11       | 2.09      | 2.08      |

※資料：清瀬市、東久留米市：住民基本台帳（1月1日現在）  
西東京市：住民基本台帳（10月1日現在）

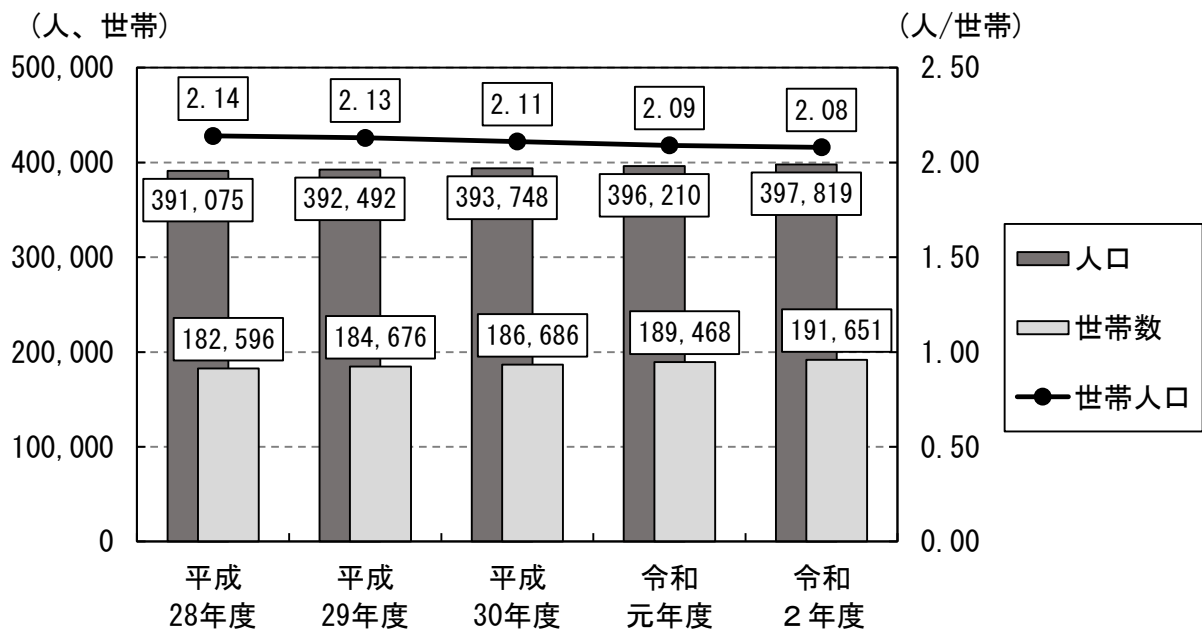


図 1－6 人口及び世帯数の推移

(2) 年齢別人口

関係市の年齢別構成人口の推移を表 1-4 及び図 1-7 に示します。

表 1-4 年齢別構成人口の推移

| 区分     | 市名      | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|--------|---------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 14歳以下  | (人) 人口  | 清瀬市        | 9,431      | 9,296      | 9,200     | 8,970     |
|        |         | 東久留米市      | 14,451     | 14,297     | 14,234    | 14,122    |
|        |         | 西東京市       | 24,677     | 24,772     | 24,954    | 25,118    |
|        |         | 合 計        | 48,559     | 48,365     | 48,388    | 48,210    |
|        | (%) 構成比 | 清瀬市        | 12.66      | 12.42      | 12.31     | 12.02     |
|        |         | 東久留米市      | 12.37      | 12.24      | 12.18     | 12.08     |
|        |         | 西東京市       | 12.35      | 12.32      | 12.30     | 12.25     |
|        |         | 合 計        | 12.41      | 12.31      | 12.27     | 12.15     |
| 15～64歳 | (人) 人口  | 清瀬市        | 44,478     | 44,703     | 44,669    | 44,607    |
|        |         | 東久留米市      | 70,417     | 69,885     | 69,782    | 69,622    |
|        |         | 西東京市       | 127,928    | 128,501    | 129,569   | 131,273   |
|        |         | 合 計        | 242,823    | 243,089    | 244,020   | 245,502   |
|        | (%) 構成比 | 清瀬市        | 59.69      | 59.73      | 59.77     | 59.77     |
|        |         | 東久留米市      | 60.25      | 59.82      | 59.70     | 59.55     |
|        |         | 西東京市       | 64.03      | 63.91      | 63.88     | 64.00     |
|        |         | 合 計        | 62.08      | 61.90      | 61.86     | 61.89     |
| 65歳以上  | (人) 人口  | 清瀬市        | 20,601     | 20,846     | 20,868    | 21,059    |
|        |         | 東久留米市      | 31,999     | 32,648     | 32,880    | 33,172    |
|        |         | 西東京市       | 47,185     | 47,785     | 48,294    | 48,734    |
|        |         | 合 計        | 99,785     | 101,279    | 102,042   | 102,965   |
|        | (%) 構成比 | 清瀬市        | 27.65      | 27.85      | 27.92     | 28.22     |
|        |         | 東久留米市      | 27.38      | 27.94      | 28.13     | 28.37     |
|        |         | 西東京市       | 23.62      | 23.77      | 23.81     | 23.76     |
|        |         | 合 計        | 25.51      | 25.79      | 25.87     | 25.96     |

※端数調整のため、各市の構成比の合計が100%にならない場合があります。

※資料：清瀬市、東久留米市：住民基本台帳（1月1日現在）

西東京市：統計にしよう（1月1日現在）

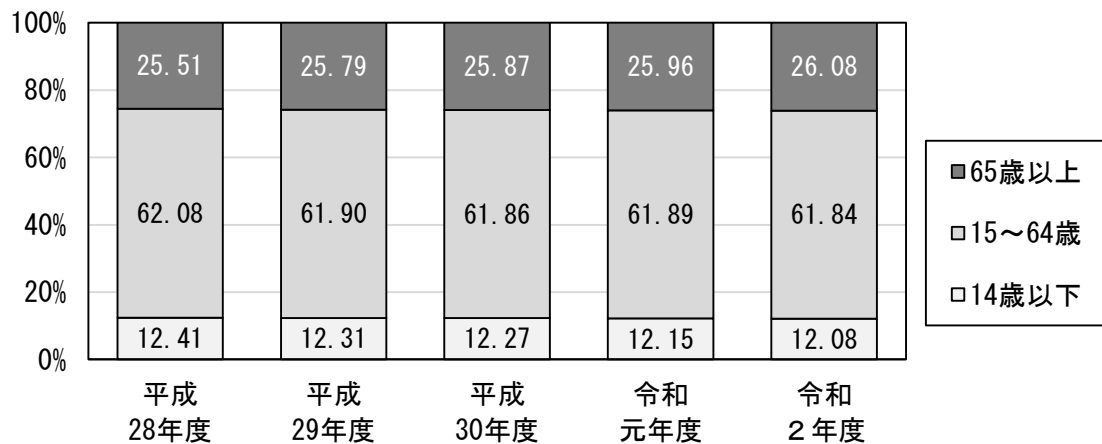


図 1-7 年齢別構成人口の推移

## 2 産業

## (1) 産業別事業所数

関係市の産業別事業所数及び構成割合を表 1-5、表 1-6 及び図 1-8 に示します。

事業所数は、卸売業、小売業が最も構成割合が高く、次いで宿泊業、飲食サービス業、医療・福祉、生活関連サービス業・娯楽業、建設業となっています。いずれの市も概ね同様の傾向にあります。

表 1-5 産業別事業所数（平成 26 年）

| 産業（大分類）           | 事業所数（事業所） |       |       |        |
|-------------------|-----------|-------|-------|--------|
|                   | 清瀬市       | 東久留米市 | 西東京市  | 合計     |
| 総数                | 1,944     | 3,104 | 5,435 | 10,483 |
| 第1次産業             | 5         | 12    | 5     | 22     |
| 農業、林業             | 5         | 12    | 5     | 22     |
| 漁業                | 0         | 0     | 0     | 0      |
| 第2次産業             | 258       | 536   | 668   | 1,462  |
| 鉱業、採石業、砂利採取業      | 0         | 0     | 0     | 0      |
| 建設業               | 201       | 380   | 492   | 1,073  |
| 製造業               | 57        | 156   | 176   | 389    |
| 第3次産業             | 1,681     | 2,556 | 4,762 | 8,999  |
| 電気・ガス・熱供給・水道業     | 2         | 2     | 2     | 6      |
| 情報通信業             | 17        | 43    | 84    | 144    |
| 運輸業、郵便業           | 24        | 54    | 51    | 129    |
| 卸売業、小売業           | 452       | 753   | 1,257 | 2,462  |
| 金融業、保険業           | 21        | 35    | 69    | 125    |
| 不動産業、物品賃貸業        | 141       | 262   | 493   | 896    |
| 学術研究、専門・技術サービス業   | 80        | 109   | 223   | 412    |
| 宿泊業、飲食サービス業       | 246       | 343   | 735   | 1,324  |
| 生活関連サービス業、娯楽業     | 213       | 268   | 597   | 1,078  |
| 教育、学習支援業          | 115       | 168   | 309   | 592    |
| 医療、福祉             | 260       | 339   | 699   | 1,298  |
| 複合サービス業           | 8         | 16    | 22    | 46     |
| サービス業（他に分類されないもの） | 86        | 152   | 205   | 443    |
| 公務（他に分類されるものを除く）  | 16        | 12    | 16    | 44     |

※資料：平成26年経済センサス基礎調査

表 1－6 産業別事業所構成割合（平成26年）

| 産業（大分類）           | 事業所 構成割合（％） |        |        |        |
|-------------------|-------------|--------|--------|--------|
|                   | 清瀬市         | 東久留米市  | 西東京市   | 合計     |
| 総数                | 100.00      | 100.00 | 100.00 | 100.00 |
| 第1次産業             | 0.26        | 0.39   | 0.09   | 0.21   |
| 農業、林業             | 0.26        | 0.39   | 0.09   | 0.21   |
| 漁業                | 0.00        | 0.00   | 0.00   | 0.00   |
| 第2次産業             | 13.27       | 17.27  | 12.29  | 13.95  |
| 鉱業、採石業、砂利採取業      | 0.00        | 0.00   | 0.00   | 0.00   |
| 建設業               | 10.34       | 12.24  | 9.05   | 10.24  |
| 製造業               | 2.93        | 5.03   | 3.24   | 3.71   |
| 第3次産業             | 86.47       | 82.35  | 87.62  | 85.84  |
| 電気・ガス・熱供給・水道業     | 0.10        | 0.06   | 0.04   | 0.06   |
| 情報通信業             | 0.87        | 1.39   | 1.55   | 1.37   |
| 運輸業、郵便業           | 1.23        | 1.74   | 0.94   | 1.23   |
| 卸売業、小売業           | 23.25       | 24.26  | 23.13  | 23.49  |
| 金融業、保険業           | 1.08        | 1.13   | 1.27   | 1.19   |
| 不動産業、物品賃貸業        | 7.25        | 8.44   | 9.07   | 8.55   |
| 学術研究、専門・技術サービス業   | 4.12        | 3.51   | 4.10   | 3.93   |
| 宿泊業、飲食サービス業       | 12.65       | 11.05  | 13.52  | 12.63  |
| 生活関連サービス業、娯楽業     | 10.96       | 8.63   | 10.98  | 10.28  |
| 教育、学習支援業          | 5.92        | 5.41   | 5.69   | 5.65   |
| 医療、福祉             | 13.37       | 10.92  | 12.86  | 12.38  |
| 複合サービス業           | 0.41        | 0.52   | 0.40   | 0.44   |
| サービス業（他に分類されないもの） | 4.42        | 4.90   | 3.77   | 4.23   |
| 公務（他に分類されるものを除く）  | 0.82        | 0.39   | 0.29   | 0.42   |

※構成割合は四捨五入をしているため、合計が100%にならない場合があります。

※資料：平成26年経済センサス基礎調査

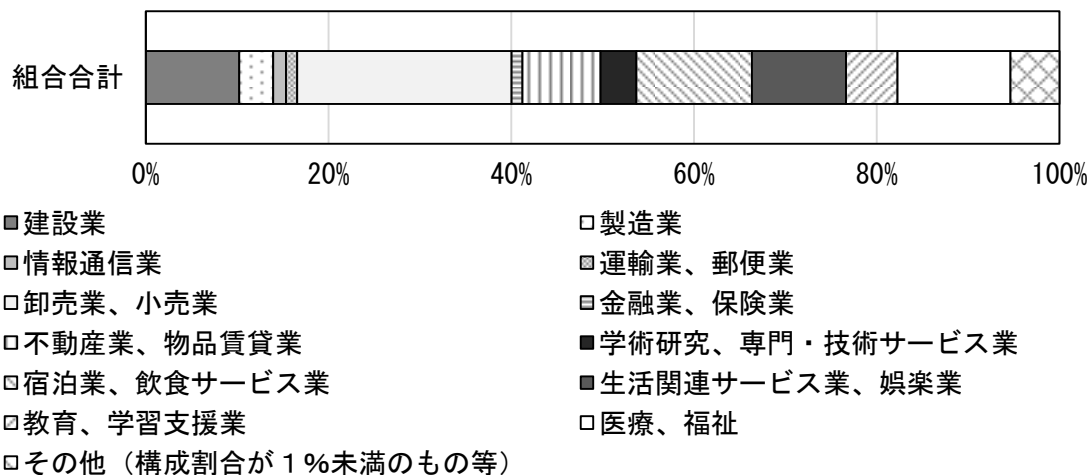


図 1－8 産業別事業所構成割合（平成26年）

## (2) 産業別人口

関係市の産業別人口及び構成割合を表 1-7、表 1-8 及び図 1-9 に示します。

従業員数は、医師・福祉が最も構成割合が高く、次いで卸売業・小売業、宿泊業・飲食サービス業となっています。市別に見ると清瀬市で医師・福祉、東久留米市で卸売業・小売業の割合が最も高くなっています。

表 1-7 産業別人口（平成 26 年）

| 産業（大分類）           | 人口（人）  |        |        |         |
|-------------------|--------|--------|--------|---------|
|                   | 清瀬市    | 東久留米市  | 西東京市   | 合計      |
| 総数                | 20,076 | 30,758 | 52,016 | 102,850 |
| 第1次産業             | 23     | 79     | 25     | 127     |
| 農業、林業             | 23     | 79     | 25     | 127     |
| 漁業                | 0      | 0      | 0      | 0       |
| 第2次産業             | 2,423  | 5,424  | 5,742  | 13,589  |
| 鉱業、採石業、砂利採取業      | 0      | 0      | 0      | 0       |
| 建設業               | 1,162  | 2,021  | 3,866  | 7,049   |
| 製造業               | 1,261  | 3,403  | 1,876  | 6,540   |
| 第3次産業             | 17,630 | 25,255 | 46,249 | 89,134  |
| 電気・ガス・熱供給・水道業     | 16     | 12     | 31     | 59      |
| 情報通信業             | 44     | 636    | 1,343  | 2,023   |
| 運輸業、郵便業           | 404    | 1,391  | 2,029  | 3,824   |
| 卸売業、小売業           | 3,136  | 7,797  | 10,291 | 21,224  |
| 金融業、保険業           | 264    | 362    | 962    | 1,588   |
| 不動産業、物品賃貸業        | 470    | 793    | 1,907  | 3,170   |
| 学術研究、専門・技術サービス業   | 395    | 489    | 863    | 1,747   |
| 宿泊業、飲食サービス業       | 1,598  | 3,070  | 5,454  | 10,122  |
| 生活関連サービス業、娯楽業     | 1,094  | 1,356  | 3,082  | 5,532   |
| 教育、学習支援業          | 1,891  | 2,203  | 4,093  | 8,187   |
| 医療、福祉             | 6,539  | 5,125  | 10,773 | 22,437  |
| 複合サービス業           | 224    | 424    | 153    | 801     |
| サービス業（他に分類されないもの） | 806    | 992    | 3,868  | 5,666   |
| 公務（他に分類されるものを除く）  | 749    | 605    | 1,400  | 2,754   |

※資料：平成26年経済センサスー基礎調査

表 1－8 産業別人口構成割合（平成26年）

| 産業（大分類）           | 人口 構成割合（％） |        |        |        |
|-------------------|------------|--------|--------|--------|
|                   | 清瀬市        | 東久留米市  | 西東京市   | 合計     |
| 総数                | 100.00     | 100.00 | 100.00 | 100.00 |
| 第1次産業             | 0.11       | 0.26   | 0.05   | 0.12   |
| 農業、林業             | 0.11       | 0.26   | 0.05   | 0.12   |
| 漁業                | 0.00       | 0.00   | 0.00   | 0.00   |
| 第2次産業             | 12.07      | 17.63  | 11.04  | 13.21  |
| 鉱業、採石業、砂利採取業      | 0.00       | 0.00   | 0.00   | 0.00   |
| 建設業               | 5.79       | 6.57   | 7.43   | 6.85   |
| 製造業               | 6.28       | 11.06  | 3.61   | 6.36   |
| 第3次産業             | 87.82      | 82.11  | 88.91  | 86.66  |
| 電気・ガス・熱供給・水道業     | 0.08       | 0.04   | 0.06   | 0.06   |
| 情報通信業             | 0.22       | 2.07   | 2.58   | 1.97   |
| 運輸業、郵便業           | 2.01       | 4.52   | 3.90   | 3.72   |
| 卸売業、小売業           | 15.62      | 25.35  | 19.78  | 20.64  |
| 金融業、保険業           | 1.32       | 1.18   | 1.85   | 1.54   |
| 不動産業、物品賃貸業        | 2.34       | 2.58   | 3.67   | 3.08   |
| 学術研究、専門・技術サービス業   | 1.97       | 1.59   | 1.66   | 1.70   |
| 宿泊業、飲食サービス業       | 7.96       | 9.98   | 10.49  | 9.84   |
| 生活関連サービス業、娯楽業     | 5.45       | 4.41   | 5.93   | 5.38   |
| 教育、学習支援業          | 9.42       | 7.16   | 7.87   | 7.96   |
| 医療、福祉             | 32.57      | 16.66  | 20.71  | 21.82  |
| 複合サービス業           | 1.12       | 1.38   | 0.29   | 0.78   |
| サービス業（他に分類されないもの） | 4.01       | 3.23   | 7.44   | 5.51   |
| 公務（他に分類されるものを除く）  | 3.73       | 1.97   | 2.69   | 2.68   |

※構成割合は四捨五入をしているため、合計が100%にならない場合があります。

※資料：平成26年経済センサス－基礎調査

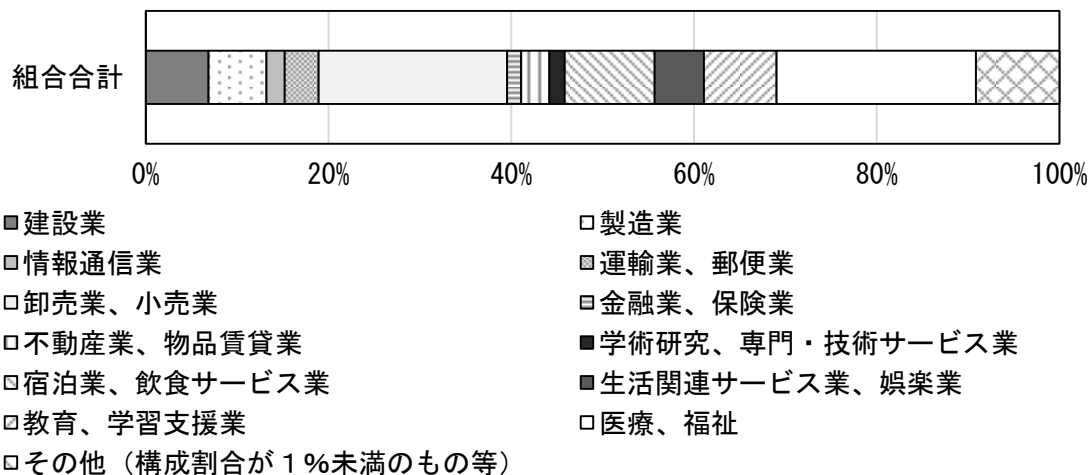


図 1－9 産業別人口構成割合（平成26年）

## 3 土地利用

関係市の地目別土地面積の推移を表 1－9 及び図 1－10 に示します。

本組合の地目別土地面積の構成は、宅地が約 8 割を占め、次いで田畑、雑種地の順で多くなっています。また、宅地面積は増加傾向にある一方、田畑や山林の面積は減少傾向にあります。

表 1－9 地目別土地面積の推移

(単位：ha)

| 区分         | 市名    | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2 年度 |
|------------|-------|------------|------------|------------|-----------|------------|
| 宅地         | 清瀬市   | 355.73     | 357.55     | 361.64     | 363.42    | 367.74     |
|            | 東久留米市 | 661.26     | 665.26     | 668.60     | 672.97    | 674.29     |
|            | 西東京市  | 876.64     | 880.00     | 883.33     | 887.28    | 889.57     |
|            | 合 計   | 1,893.63   | 1,902.81   | 1,913.57   | 1,923.67  | 1,931.60   |
| 田畑         | 清瀬市   | 188.38     | 186.18     | 182.34     | 180.07    | 174.70     |
|            | 東久留米市 | 154.64     | 150.86     | 147.43     | 143.12    | 140.12     |
|            | 西東京市  | 137.92     | 133.34     | 128.90     | 125.50    | 122.01     |
|            | 合 計   | 480.94     | 470.38     | 458.67     | 448.69    | 436.83     |
| 山林         | 清瀬市   | 8.81       | 8.18       | 8.07       | 7.89      | 7.40       |
|            | 東久留米市 | 5.37       | 5.24       | 5.20       | 4.51      | 4.87       |
|            | 西東京市  | 0.73       | 0.71       | 0.71       | 0.66      | 0.64       |
|            | 合 計   | 14.91      | 14.13      | 13.98      | 13.06     | 12.91      |
| 雑種地        | 清瀬市   | 31.10      | 32.04      | 31.63      | 31.67     | 33.26      |
|            | 東久留米市 | 18.51      | 18.23      | 17.92      | 16.99     | 17.70      |
|            | 西東京市  | 29.44      | 28.54      | 28.00      | 27.52     | 27.64      |
|            | 合 計   | 79.05      | 78.81      | 77.55      | 76.18     | 78.60      |
| 免税点<br>未 満 | 清瀬市   | 7.10       | 6.74       | 6.20       | 6.44      | 6.88       |
|            | 東久留米市 | 7.50       | 8.00       | 7.11       | 7.59      | 7.75       |
|            | 西東京市  | 1.94       | 2.16       | 2.50       | 2.28      | 3.01       |
|            | 合 計   | 16.54      | 16.90      | 15.81      | 16.31     | 17.64      |
| 合 計        | 清瀬市   | 591.12     | 590.69     | 589.88     | 589.49    | 589.98     |
|            | 東久留米市 | 847.28     | 847.59     | 846.26     | 845.18    | 844.73     |
|            | 西東京市  | 1,046.67   | 1,044.75   | 1,043.44   | 1,043.24  | 1,042.87   |
|            | 合 計   | 2,485.07   | 2,483.03   | 2,479.58   | 2,477.91  | 2,477.58   |

※資料：東京都統計年鑑

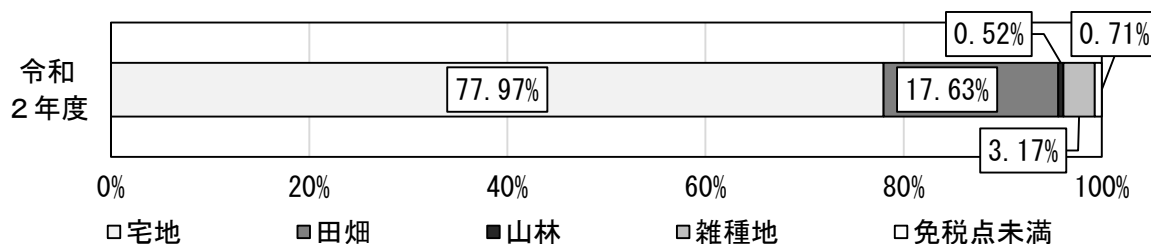


図 1－10 地目別土地面積割合（令和2年度）

## 第4節 ごみ・資源物の処理状況

## 1 ごみ処理体制

## (1) 搬入ごみ・資源物の分別区分

ごみ・資源物の分別区分は関係市ごとに指定され、各市が収集を行い、本組合に搬入しています。

本組合の搬入ごみ・資源物の分別区分を表 1-10 に示します。

本組合に搬入されるごみ・資源物は、可燃ごみ（燃やせるごみ）、不燃ごみ（燃やせないごみ）、粗大ごみ、有害ごみ、資源物に区分され、処理が行われます。

表 1-10 搬入ごみ・資源物分別区分

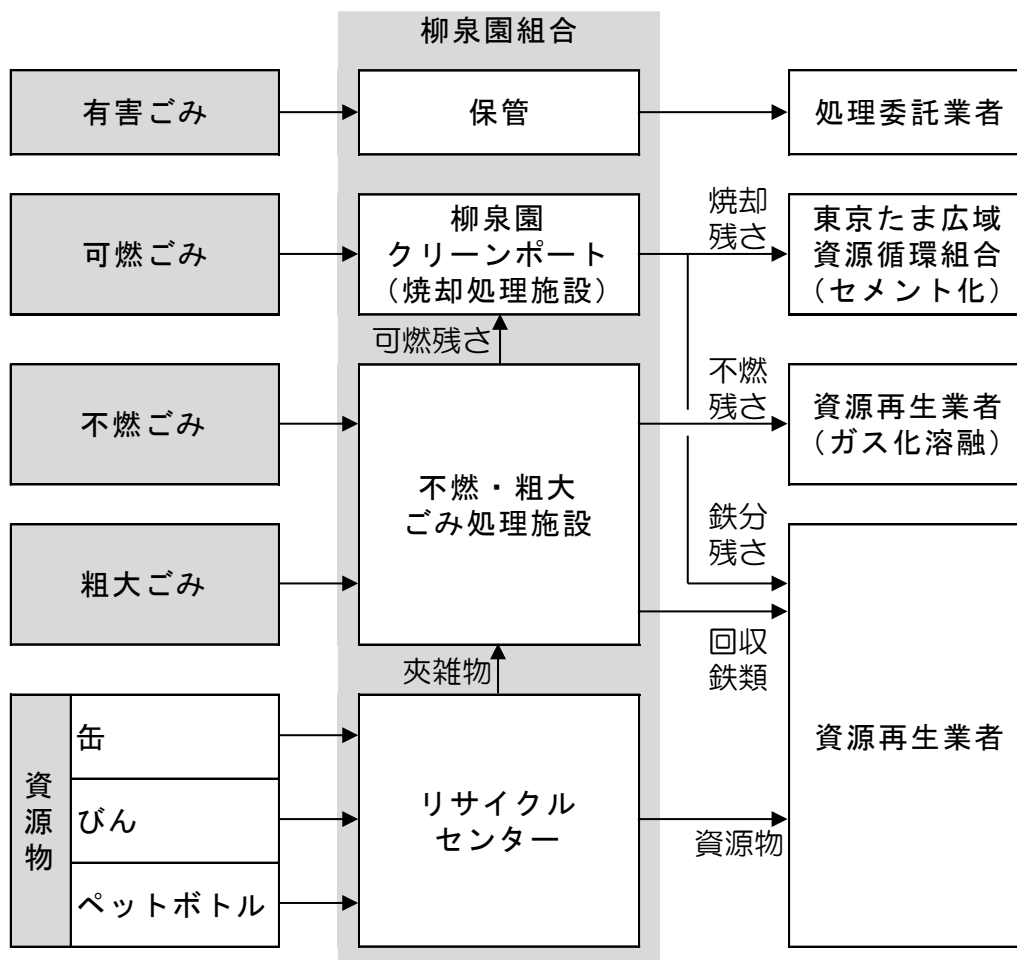
| 分別区分              | ごみの種類                                                        |
|-------------------|--------------------------------------------------------------|
| 可燃ごみ<br>(燃やせるごみ)  | 生ごみ<br>リサイクルできない紙類・布類<br>草木類 等                               |
| 不燃ごみ<br>(燃やせないごみ) | 金属類<br>ガラス類、陶磁器類<br>容器包装プラスチック以外のプラスチック 等                    |
| 粗大ごみ              | 以下の品目以外の家電製品<br>テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、衣類乾燥機、<br>パソコン<br>家具類、自転車 等 |
| 有害ごみ              | 乾電池、蛍光灯、体温計などの水銀含有製品                                         |
| 資源物               | 飲食用容器のびん及び缶<br>ペットボトル                                        |

※資源物の内、上記に示したものの以外（容器包装プラスチック、古紙類、古布類、小型家電）及び集団回収されたものは、本組合に搬入されずに資源化しています。



(2) ごみ処理フロー

本組合のごみ処理フローを図 1-11 に示します。



※資源物の内、上記に示したものの以外（容器包装プラスチック、古紙類、古布類、小型家電）及び集団回収されたものは、本組合に搬入されずに資源化しています。

図 1-11 ごみ処理フロー

【コラム：不燃残さの資源化】

○残さとは…

ごみ処理施設でごみを処理した後に残るものを「残さ（ざんさ）」と言います。

本組合では、柳泉園クリーンポートからは灰等の「**焼却残さ**」、不燃・粗大ごみ処理施設からは不燃物（プラスチック類等）が主体の「**不燃残さ**」が発生しますが、全て処理・資源化しています。

○固形燃料（RPF：Refuse Paper and Plastic Fuel）とは…

**廃プラスチックや、加工されたラミネート紙等を主原料とした固形燃料**です。

本組合では平成17～28年度まで、不燃残さは民間業者に委託して固形燃料（RPF）化していましたが、固形燃料（RPF）化施設の老朽化等に伴い、平成29年度からは資源化方法をガス化溶融に変更しています。

○ガス化溶融とは…

ごみを高温で処理しガス化する処理方式です。**発生したメタン等の可燃性ガスは燃料ガスとして発電に利用**、さらに、**金属類やガラス等は溶融されスラグやメタルとして路盤材等に利用**します。

本組合では平成29年度から、不燃残さは民間業者に委託してガス化溶融による資源化を行っています。

【コラム：資源化物の姿】



エコセメント



スラグ



メタル

## 2 収集・運搬の実績

## (1) 計画収集区域

収集・運搬は関係市により行われています。計画収集区域は、関係市全域となっています。

## (2) 収集・運搬体制

関係市における、本組合に搬入するごみ・資源物の収集・運搬体制を表 1-11 に示します。

表 1-11 ごみ排出・収集運搬体制（令和3年3月現在）

| 分別区分  |      | 清瀬市    |        | 東久留米市 |      | 西東京市  |      |
|-------|------|--------|--------|-------|------|-------|------|
|       |      | 収集頻度   | 収集方法   | 収集頻度  | 収集方法 | 収集頻度  | 収集方法 |
| 家庭系ごみ | 可燃ごみ | 週2回    | 戸別収集   | 週2回   | 戸別収集 | 週2回   | 戸別収集 |
|       | 不燃ごみ | 週1回    | 戸別収集   | 週1回   | 戸別収集 | 2週に1回 | 戸別収集 |
|       | 粗大ごみ | 随時     | 戸別収集   | 週1回   | 戸別収集 | 随時    | 戸別収集 |
|       | 有害ごみ | 週1回    | 拠点回収   | 週1回   | 戸別収集 | 2週に1回 | 戸別収集 |
|       | 資源物  | 缶      | ステーション | 週1回   | 戸別収集 | 2週に1回 | 戸別収集 |
|       |      | びん     | ステーション | 週2回   | 戸別収集 | 2週に1回 | 戸別収集 |
|       |      | ペットボトル | ステーション | 週1回   | 戸別収集 | 週1回   | 戸別収集 |

※資源物の内、上記に示したものの以外（容器包装プラスチック、古紙類、古布類、小型家電）及び集団回収されたものは、本組合に搬入されずに資源化しています。

### 3 搬入の実績

#### (1) 計画収集による搬入実績

本組合で処理するごみ・資源物の、計画収集による搬入量の推移を図 1-12、表 1-12 に、計画収集による品目別搬入量の推移を図 1-13 に示します。

本組合へ搬入されるごみ・資源物の総量、及びごみ量は、平成 30 年度までは減少傾向にありましたが、令和元年度からは増加に転じています。増加に転じた要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響が考えられます。資源物量は一貫して減少傾向にあります。

品目別の搬入実績は、可燃ごみは平成 30 年度までは減少傾向にありましたが、令和元年度からは増加に転じています。なお、関係市以外からは、平成 29 年度には多摩地域ごみ処理広域支援体制実施要綱による一般廃棄物の受け入れ、令和 2 年度には令和元年台風第 19 号により宮城県大崎市で発生した災害廃棄物（稲わら等）の受け入れを行っています。

不燃ごみは増減していましたが、令和元年度からは増加傾向にあります。

粗大ごみは一貫して増加傾向にあります。

有害ごみは平成 30 年度までは減少傾向にありましたが、令和元年度からは増加に転じています。

缶類及びびん類は減少傾向にありましたが、令和 2 年度から増加に転じています。

ペットボトルは、平成 29 年度から東久留米市、令和 2 年度から清瀬市の持ち込みがなくなったため、減少しています。

古紙・古布類は、平成 29 年度から東久留米市の持ち込みがなくなったことから、平成 30 年度以降関係市からの搬入はありません。

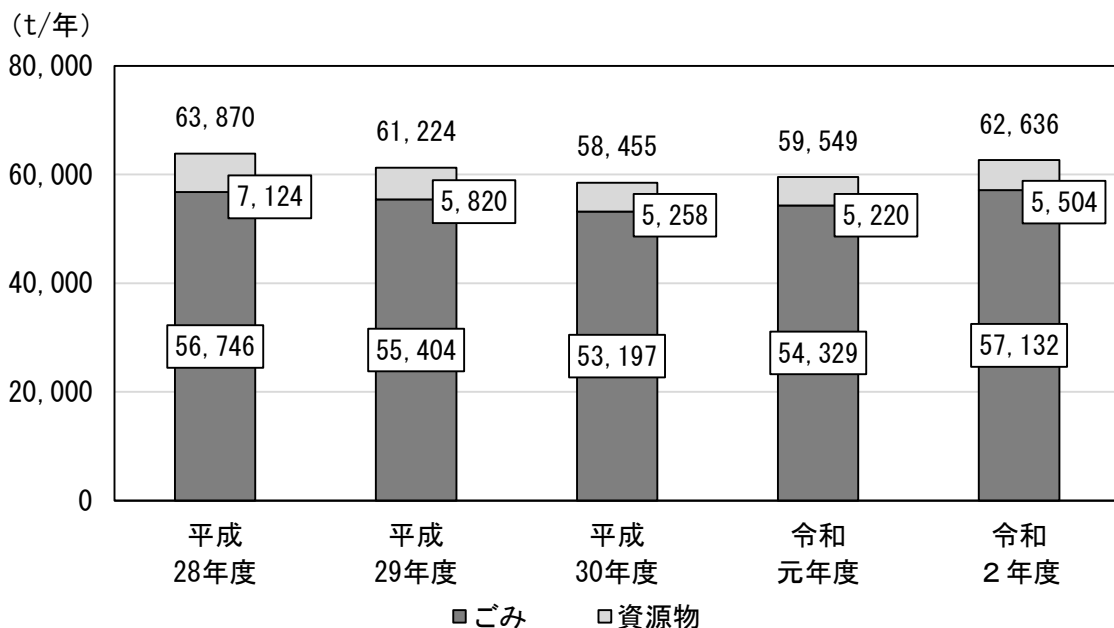


図 1-12 計画収集による搬入量の推移

表 1-12 計画収集による搬入量の推移（1／2）

（単位：t/年）

| 品目   | 市名    | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|------|-------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 可燃ごみ | 清瀬市   | 10,166     | 9,902      | 9,708      | 9,754     | 9,736     |
|      | 東久留米市 | 16,383     | 15,029     | 13,847     | 14,082    | 14,493    |
|      | 西東京市  | 22,964     | 22,723     | 22,779     | 23,269    | 24,183    |
|      | 関係市合計 | 49,513     | 47,654     | 46,334     | 47,105    | 48,412    |
|      | 他市    | 0          | 439        | 0          | 0         | 285       |
|      | 合 計   | 49,513     | 48,093     | 46,334     | 47,105    | 48,697    |
| 不燃ごみ | 清瀬市   | 1,342      | 1,336      | 1,338      | 1,400     | 1,589     |
|      | 東久留米市 | 2,206      | 2,138      | 1,683      | 1,775     | 2,089     |
|      | 西東京市  | 3,296      | 3,429      | 3,407      | 3,437     | 3,871     |
|      | 合 計   | 6,844      | 6,903      | 6,428      | 6,612     | 7,549     |
| 粗大ごみ | 清瀬市   | 49         | 56         | 73         | 86        | 105       |
|      | 東久留米市 | 77         | 93         | 95         | 96        | 109       |
|      | 西東京市  | 141        | 141        | 153        | 310       | 543       |
|      | 合 計   | 267        | 290        | 321        | 492       | 757       |
| 有害ごみ | 清瀬市   | 28         | 26         | 26         | 26        | 29        |
|      | 東久留米市 | 36         | 41         | 37         | 38        | 39        |
|      | 西東京市  | 58         | 51         | 51         | 56        | 61        |
|      | 合 計   | 122        | 118        | 114        | 120       | 129       |
| ごみ合計 | 清瀬市   | 11,585     | 11,320     | 11,145     | 11,266    | 11,459    |
|      | 東久留米市 | 18,702     | 17,301     | 15,662     | 15,991    | 16,730    |
|      | 西東京市  | 26,459     | 26,344     | 26,390     | 27,072    | 28,658    |
|      | 関係市合計 | 56,746     | 54,965     | 53,197     | 54,329    | 56,847    |
|      | 他市    | 0          | 439        | 0          | 0         | 285       |
|      | 合 計   | 56,746     | 55,404     | 53,197     | 54,329    | 57,132    |

※関係市で整理した値のため、組合公表値とは異なる場合があります。

表 1-12 計画収集による搬入量の推移（2/2）

（単位：t/年）

| 品目           |            | 市名    | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2 年度 |
|--------------|------------|-------|------------|------------|------------|-----------|------------|
| 資源物          | 缶類         | 清瀬市   | 229        | 222        | 208        | 208       | 222        |
|              |            | 東久留米市 | 354        | 333        | 322        | 338       | 388        |
|              |            | 西東京市  | 517        | 531        | 529        | 511       | 565        |
|              |            | 合 計   | 1,100      | 1,086      | 1,059      | 1,057     | 1,175      |
|              | びん類        | 清瀬市   | 627        | 624        | 548        | 555       | 601        |
|              |            | 東久留米市 | 999        | 941        | 903        | 880       | 918        |
|              |            | 西東京市  | 1,802      | 1,765      | 1,733      | 1,702     | 1,852      |
|              |            | 合 計   | 3,428      | 3,330      | 3,184      | 3,137     | 3,371      |
|              | ペット<br>ボトル | 清瀬市   | 256        | 265        | 283        | 285       | 169        |
|              |            | 東久留米市 | 436        | 113        | 0          | 0         | 0          |
|              |            | 西東京市  | 634        | 652        | 732        | 741       | 789        |
|              |            | 合 計   | 1,326      | 1,030      | 1,015      | 1,026     | 958        |
|              | 古紙・<br>古布類 | 東久留米市 | 1,270      | 374        | 0          | 0         | 0          |
|              |            | 合 計   | 1,270      | 374        | 0          | 0         | 0          |
| 資源物合計        |            | 清瀬市   | 1,112      | 1,111      | 1,039      | 1,048     | 992        |
|              |            | 東久留米市 | 3,059      | 1,761      | 1,225      | 1,218     | 1,306      |
|              |            | 西東京市  | 2,953      | 2,948      | 2,994      | 2,954     | 3,206      |
|              |            | 合 計   | 7,124      | 5,820      | 5,258      | 5,220     | 5,504      |
| ごみ・資源物<br>合計 |            | 清瀬市   | 12,697     | 12,431     | 12,184     | 12,314    | 12,451     |
|              |            | 東久留米市 | 21,761     | 19,062     | 16,887     | 17,209    | 18,036     |
|              |            | 西東京市  | 29,412     | 29,292     | 29,384     | 30,026    | 31,864     |
|              |            | 関係市合計 | 63,870     | 60,785     | 58,455     | 59,549    | 62,351     |
|              |            | 他市    | 0          | 439        | 0          | 0         | 285        |
|              |            | 合 計   | 63,870     | 61,224     | 58,455     | 59,549    | 62,636     |

※関係市で整理した値のため、組合公表値とは異なる場合があります。

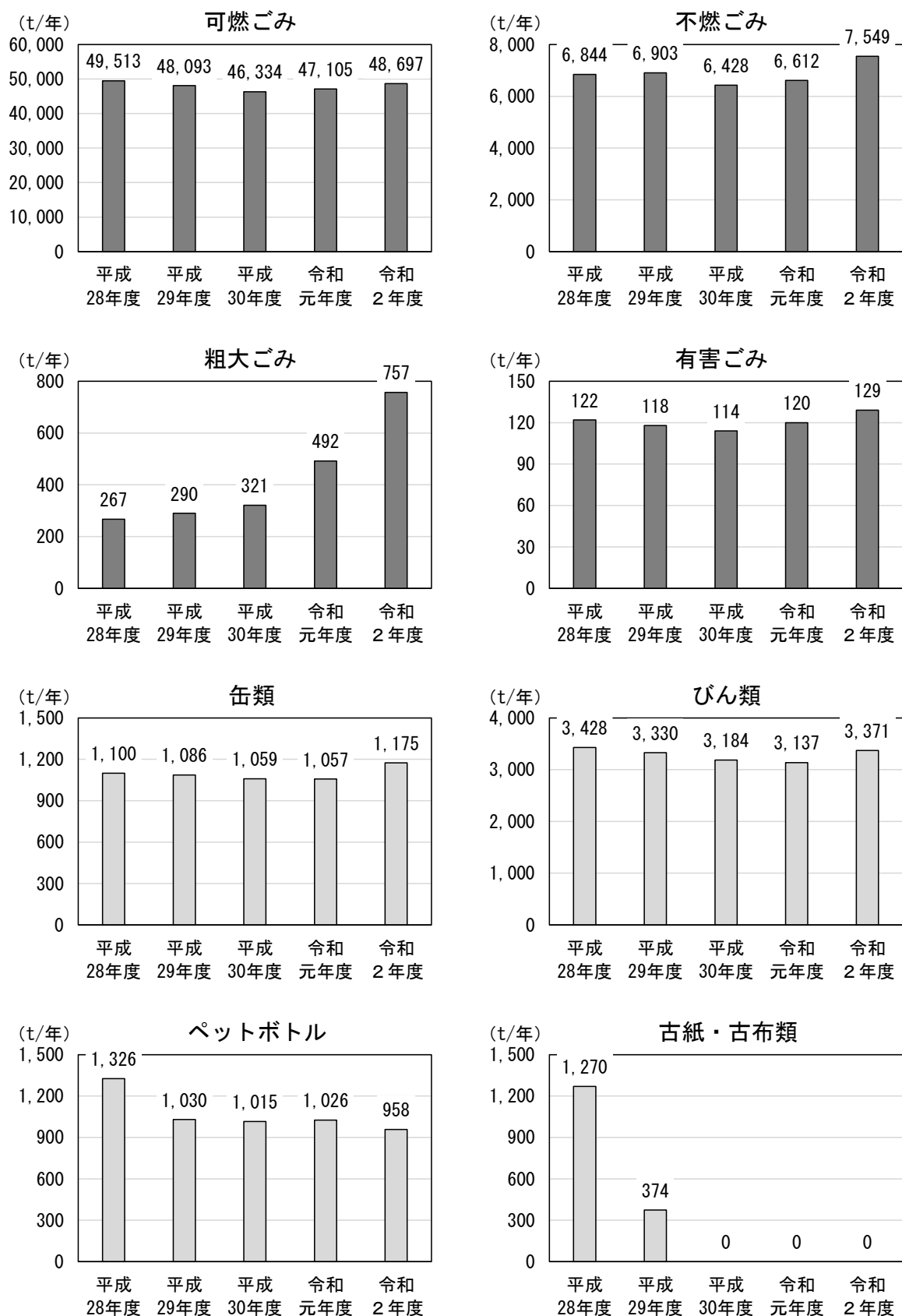


図 1-13 計画収集による品目別搬入量の推移

## (2) 直接搬入による搬入実績

本組合に搬入されるごみは、収集車で搬入されるごみの他に、自家用車等で直接持ち込まれる直接搬入ごみがあります。直接搬入されたごみは、処理費用として10kg 当たり 380 円を徴収し、処理しています。

本組合で処理するごみの、直接搬入による搬入量の推移を表 1－13、図 1－14に示します。

直接搬入ごみの総量、及び可燃ごみ量は令和元年度までは増加傾向にありましたが、令和2年度には減少しています。不燃ごみ及び粗大ごみ量は、一貫して増加傾向にあります。

表 1－13 直接搬入による搬入量の推移

(単位：t/年)

| 品目   | 市名    | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|------|-------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 可燃ごみ | 清瀬市   | 2,119      | 2,416      | 2,690      | 2,713     | 2,678     |
|      | 東久留米市 | 4,820      | 5,140      | 5,616      | 6,283     | 5,929     |
|      | 西東京市  | 6,725      | 6,995      | 7,318      | 6,825     | 6,047     |
|      | 合 計   | 13,664     | 14,551     | 15,624     | 15,821    | 14,654    |
| 不燃ごみ | 清瀬市   | 22         | 20         | 25         | 19        | 25        |
|      | 東久留米市 | 53         | 56         | 69         | 83        | 97        |
|      | 西東京市  | 30         | 30         | 35         | 32        | 37        |
|      | 合 計   | 105        | 106        | 129        | 134       | 159       |
| 粗大ごみ | 清瀬市   | 35         | 60         | 68         | 70        | 68        |
|      | 東久留米市 | 85         | 119        | 145        | 162       | 204       |
|      | 西東京市  | 51         | 84         | 102        | 118       | 135       |
|      | 合 計   | 171        | 263        | 315        | 350       | 407       |
| ごみ合計 | 清瀬市   | 2,176      | 2,496      | 2,783      | 2,802     | 2,771     |
|      | 東久留米市 | 4,958      | 5,315      | 5,830      | 6,528     | 6,230     |
|      | 西東京市  | 6,806      | 7,109      | 7,455      | 6,975     | 6,219     |
|      | 合 計   | 13,940     | 14,920     | 16,068     | 16,305    | 15,220    |

※直接搬入（自己搬入）される可燃ごみの多くは事業系ごみです。

※関係市で整理した値のため、組合公表値とは異なる場合があります。

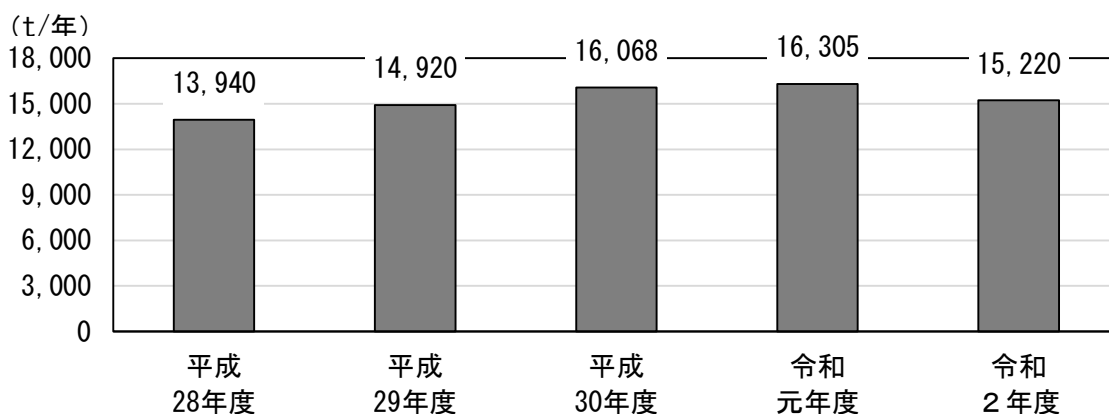


図 1－14 直接搬入による搬入量の推移



#### 4 減量化・資源化の実績

##### (1) 関係市の資源物分別収集に係る取組

関係市全域においては、缶類、びん類を分別収集して本組合に搬入しています。

ペットボトルは各市分別収集していますが、西東京市のみ本組合に搬入しています。東久留米市では平成29年6月まで、清瀬市では令和2年10月までペットボトルを本組合に搬入していましたが、現在は各市で資源化を行っています。

関係市ではそのほか、古紙・古布類、容器包装プラスチック（白色トレイを含む）、小型家電、剪定枝等（清瀬市では落ち葉は11月～12月のみ）を対象として、分別収集を行っています。平成29年6月までは東久留米市が古紙・古布類を本組合に搬入していましたが、平成29年7月以降は東久留米市で資源化を行っているため、現在関係市からの搬入はありません。

また、清瀬市では平成29年12月からインクカートリッジを、西東京市では金属類と廃食用油をそれぞれ対象品目として指定し、資源化や再利用等を行っています。

## (2) 資源化量の実績

本組合における資源化量の推移を表 1-14 に示します。

資源化割合は概ね横ばい傾向にあります。なお、リサイクルセンターの資源化割合については減少傾向にあり、缶類、びん類、ペットボトル類の軽量化等の影響が考えられます。

表 1-14 資源化量の推移

| 区分                 | 単位  | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|--------------------|-----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 柳泉園クリーンポート（焼却処理施設） |     |            |            |            |           |           |
| 処理量                | t/年 | 69,129     | 69,030     | 68,180     | 69,144    | 70,475    |
| 資源化量               | t/年 | 8,726      | 8,713      | 8,417      | 8,583     | 9,017     |
| エコセメント化            | t/年 | 8,451      | 8,445      | 8,159      | 8,317     | 8,725     |
| 鉄分残さ               | t/年 | 275        | 268        | 258        | 266       | 292       |
| 資源化割合              | %   | 12.62      | 12.62      | 12.35      | 12.41     | 12.79     |
| 不燃・粗大ごみ処理施設        |     |            |            |            |           |           |
| 処理量                | t/年 | 7,523      | 7,637      | 7,240      | 7,630     | 8,902     |
| 保管量（有害ごみ）          | t/年 | 122        | 118        | 114        | 120       | 129       |
| 資源化量               | t/年 | 1,527      | 1,482      | 1,418      | 1,498     | 1,691     |
| 磁選機回収鉄             | t/年 | 400        | 395        | 367        | 429       | 565       |
| 手選別・解体             | t/年 | 136        | 134        | 128        | 118       | 126       |
| 不燃残さ（再利用）          | t/年 | 869        | 835        | 809        | 831       | 871       |
| 有害ごみ               | t/年 | 122        | 118        | 114        | 120       | 129       |
| 資源化割合              | %   | 19.97      | 19.11      | 19.28      | 19.33     | 18.72     |
| リサイクルセンター          |     |            |            |            |           |           |
| 処理量                | t/年 | 7,124      | 5,820      | 5,258      | 5,220     | 5,504     |
| 資源化量               | t/年 | 6,502      | 5,249      | 4,679      | 4,609     | 4,876     |
| 缶類                 | t/年 | 1,050      | 1,025      | 1,004      | 997       | 1,114     |
| スチール缶              | t/年 | 426        | 410        | 398        | 387       | 423       |
| アルミ缶               | t/年 | 624        | 615        | 606        | 610       | 691       |
| びん類                | t/年 | 2,881      | 2,848      | 2,685      | 2,605     | 2,810     |
| カレット（無色）           | t/年 | 1,352      | 1,326      | 1,261      | 1,184     | 1,272     |
| カレット（茶色）           | t/年 | 749        | 719        | 676        | 666       | 668       |
| カレット（青色）           | t/年 | 19         | 17         | 16         | 11        | 12        |
| カレット（黒色）           | t/年 | 72         | 91         | 77         | 77        | 74        |
| カレット（緑色）           | t/年 | 198        | 206        | 198        | 182       | 212       |
| カレット（雑）            | t/年 | 400        | 403        | 381        | 410       | 493       |
| 生びん                | t/年 | 91         | 86         | 76         | 75        | 79        |
| ペットボトル             | t/年 | 1,259      | 976        | 962        | 979       | 930       |
| 古紙・古布類             | t/年 | 1,286      | 374        | 0          | 0         | 0         |
| 屑ガラス（再利用）          | t/年 | 26         | 26         | 28         | 28        | 22        |
| 資源化割合              | %   | 91.27      | 90.19      | 88.99      | 88.30     | 88.59     |

※関係市で整理した値を基に整理しているため、組合公表値とは異なる場合があります。

## 5 中間処理の実績

### (1) 施設の概要

本組合所管の柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）、不燃・粗大ごみ処理施設及びリサイクルセンターの概要をそれぞれ表 1-15～表 1-17に示します。

可燃ごみは柳泉園クリーンポートで焼却処理され、発電電力を不燃・粗大ごみ処理施設、リサイクルセンター、し尿処理施設で利用し余剰分を売電、余熱を施設内での給湯や隣接する柳泉園グランドパーク（厚生施設）の室内プールや浴場施設で利用してサーマルリサイクルを行っているほか、焼却残さは東京たま広域資源循環組合でエコセメントの原料として再利用しています。

不燃ごみ、粗大ごみは、不燃・粗大ごみ処理施設で選別・破碎処理され、処理後に発生する可燃残さ（可燃性プラスチック類や可燃性粗大等）は柳泉園クリーンポートで焼却処理し、不燃残さ（硬質プラスチック類）は民間施設に搬出してガス化熔融により発生する燃料ガスやスラグ、メタル等を回収して再利用しています。

資源物（缶、びん、ペットボトル）は、リサイクルセンターで再選別し、プレス機による圧縮等の処理を行い、再商品化事業者へ引き渡しています。また、資源化の難しい屑ガラスは、専門の資源化業者へ引き渡し、建設資材等として再利用しています。

表 1-15 焼却処理施設の概要

| 区 分      | 内 容                                                    |
|----------|--------------------------------------------------------|
| 施設名称     | 柳泉園クリーンポート                                             |
| 所在地      | 東久留米市下里 4-3-10                                         |
| 建設年月     | 着工：平成 9 年 7 月<br>竣工：平成 13 年 12 月（平成 12 年 11 月より稼動）     |
| 炉型式      | 全連続燃焼式                                                 |
| 焼却方式     | ストーカ方式                                                 |
| 処理能力(基数) | 315t/日(105t/日×3基)                                      |
| 総事業費     | 14,400,183 千円                                          |
| 余熱利用施設   | 室内プール、浴場施設                                             |
| 建築面積     | 工場棟：約 6,496 m <sup>2</sup> 管理棟：約 978 m <sup>2</sup>    |
| 延床面積     | 工場棟：約 20,698 m <sup>2</sup> 管理棟：約 2,939 m <sup>2</sup> |
| 煙突高さ     | 100m                                                   |
| 発電設備     | 蒸気タービン方式(最大 6,000kW)                                   |
| 公害防止対策設備 | 乾式消石灰・活性炭噴霧＋バグフィルタ＋脱硝反応塔                               |

表 1-16 不燃・粗大ごみ処理施設の概要

| 区 分            | 内 容                                                                                                          |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 施設名称           | 不燃・粗大ごみ処理施設                                                                                                  |
| 所在地            | 東久留米市下里 4-3-10                                                                                               |
| 建設年月           | 着工:昭和 48 年 11 月 竣工:昭和 50 年 3 月<br>改造(破碎装置):昭和 58 年 12 月～昭和 59 年 3 月<br>改造(クレーン及びピット):昭和 60 年 9 月～昭和 61 年 2 月 |
| 破碎型式           | 縦型リンググラインダ式破碎機                                                                                               |
| 処理能力           | 50t/5h                                                                                                       |
| 処理対象           | 不燃ごみ、粗大ごみ                                                                                                    |
| 選別種類           | 破碎鉄分、可燃物、不燃物、フィルム状プラスチック                                                                                     |
| 処理設備           | 破碎機、サイクロン(選別機)、磁選機、トロンメル選別機                                                                                  |
| 総事業費           | 150,000 千円                                                                                                   |
| 改造費(破碎装置)      | 149,900 千円                                                                                                   |
| 改造費(クレーン及びピット) | 123,000 千円                                                                                                   |
| 建築面積           | 約 387 m <sup>2</sup>                                                                                         |
| 延床面積           | 約 586 m <sup>2</sup>                                                                                         |

表 1-17 リサイクルセンターの概要

| 区 分  | 内 容                                                                                                          |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 施設名称 | リサイクルセンター                                                                                                    |
| 所在地  | 東久留米市下里 4-3-10                                                                                               |
| 建設年月 | 着工:平成 4 年 12 月 竣工:平成 5 年 10 月                                                                                |
| 処理能力 | 65.5t/5h⇒53.5t/5h<br>(缶類:10t/5h、びん類:15t/5h、<br>古紙・古布類:40t/5h⇒ペットボトル:28.5t/5h)<br>※ペットボトルは古紙・古布類:40t/5hの設備を使用 |
| 処理対象 | 缶類、びん類、古紙・古布類、ペットボトル(竣工後に追加)                                                                                 |
| 処理設備 | 磁選機、アルミ選別機、鉄プレス機、アルミプレス機、<br>圧縮梱包機、カレット選別装備(ターンテーブル)                                                         |
| 総事業費 | 1,215,091 千円                                                                                                 |
| 建築面積 | 約 1,560 m <sup>2</sup>                                                                                       |
| 延床面積 | 約 2,690 m <sup>2</sup>                                                                                       |

※現在ペットボトルは、西東京市のみからの搬入となっています。

## (2) 中間処理量の実績

本組合のごみ処理量の推移を表 1-18に示します。

各施設への搬入量は増減しているものの、令和2年度にはいずれも増加しています。

表 1-18 ごみ処理量の推移

(単位：t/年)

| 区分                  |                        | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|---------------------|------------------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）  |                        | 69,129     | 69,030     | 68,180     | 69,144    | 70,475    |
| 関係市等からの搬入量          |                        | 63,177     | 62,644     | 61,958     | 62,926    | 63,351    |
|                     | 可燃ごみ                   | 63,177     | 62,205     | 61,958     | 62,926    | 63,066    |
|                     | 他市搬入分                  | 0          | 439        | 0          | 0         | 285       |
|                     |                        |            |            |            |           |           |
| 他施設からの搬入量           |                        | 5,952      | 6,386      | 6,222      | 6,218     | 7,124     |
| 不燃・粗大ごみ<br>処理施設可燃残さ |                        | 5,927      | 6,357      | 6,201      | 6,196     | 7,102     |
|                     |                        |            |            |            |           |           |
|                     |                        |            |            |            |           |           |
| 処理<br>内訳            | 埋立処分                   | 0          | 0          | 0          | 0         | 0         |
|                     | 資源化・再利用等               | 8,726      | 8,713      | 8,417      | 8,583     | 9,017     |
| 不燃・粗大ごみ処理施設         |                        | 7,645      | 7,755      | 7,354      | 7,750     | 9,031     |
| 関係市からの搬入量           |                        | 7,509      | 7,680      | 7,307      | 7,708     | 9,001     |
|                     | 不燃ごみ                   | 6,949      | 7,009      | 6,557      | 6,746     | 7,708     |
|                     | 粗大ごみ                   | 438        | 553        | 636        | 842       | 1,164     |
|                     | 有害ごみ                   | 122        | 118        | 114        | 120       | 129       |
| 他施設からの搬入量           |                        | 136        | 75         | 47         | 42        | 30        |
| 処理<br>内訳            | リサイクルセンター<br>不燃残さ（夾雑物） | 136        | 75         | 47         | 42        | 30        |
|                     | 可燃残さ                   | 5,927      | 6,357      | 6,201      | 6,196     | 7,102     |
|                     | 資源化・再利用等               | 1,527      | 1,482      | 1,418      | 1,498     | 1,691     |
|                     | その他 ※                  | 191        | -84        | -265       | 56        | 238       |
| リサイクルセンター           |                        | 7,124      | 5,820      | 5,258      | 5,220     | 5,504     |
| 関係市からの搬入量           |                        | 7,124      | 5,820      | 5,258      | 5,220     | 5,504     |
|                     | 缶類                     | 1,100      | 1,086      | 1,059      | 1,057     | 1,175     |
|                     | びん類                    | 3,428      | 3,330      | 3,184      | 3,137     | 3,371     |
|                     | ペットボトル                 | 1,326      | 1,030      | 1,015      | 1,026     | 958       |
| 処理<br>内訳            | 古紙・古布類                 | 1,270      | 374        | 0          | 0         | 0         |
|                     | 不燃残さ（夾雑物）              | 136        | 75         | 47         | 42        | 30        |
|                     | 資源化・再利用等               | 6,502      | 5,249      | 4,679      | 4,609     | 4,876     |
|                     | その他 ※                  | 486        | 496        | 532        | 569       | 598       |

※その他とは、計量誤差、水分及び貯留分等です。

※関係市で整理した値を基に整理しているため、組合公表値とは異なる場合があります。

## (3) 余熱の有効利用

柳泉園クリーンポートでは、ごみ焼却の余熱を利用してボイラーで蒸気を発生させ、蒸気式発電機により発電を行い、得られた電力は施設内で利用し、余剰分は売電しています。また、その他の余熱は、施設内での給湯や隣接する室内プール、浴場施設で有効利用しています。

表 1-19 柳泉園クリーンポートにおける余熱利用の実績

| 区分                      | 単位  | 平成28年度     | 平成29年度     | 平成30年度     | 令和元年度      | 令和2年度      |
|-------------------------|-----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 総発電量                    | kWh | 20,029,696 | 20,792,940 | 19,751,140 | 21,284,510 | 21,934,090 |
| 売電量                     | kWh | 6,935,874  | 7,029,204  | 6,165,504  | 8,045,220  | 8,874,360  |
| 施設内<br>使用量              | kWh | 13,093,822 | 13,763,736 | 13,585,636 | 13,239,290 | 13,059,730 |
| 売電料金                    | 千円  | 77,544     | 70,585     | 64,200     | 88,590     | 91,902     |
| 浴場施設、<br>室内プール<br>蒸気使用量 | kg  | 3,022,296  | 7,752,747  | 14,250,717 | 4,935,515  | 5,156,782  |

## 6 最終処分の実績

柳泉園クリーンポートで焼却処理された後の焼却残さについては、多摩地区25市1町で構成される東京たま広域資源循環組合において、二ツ塚処分場（最終処分場）に併設されたエコセメント化施設の稼動（平成18年7月）以降、全量をエコセメント化し、再利用しています。エコセメント化施設の概要を表1-20に示します。

また、不燃・粗大ごみ処理施設からの不燃残さ（硬質プラスチック類）については、民間業者に搬出し、固形燃料（RPF）化（平成28年度まで）やガス化溶融（平成29年度から）によるスラグ、メタル化等により資源化しています。

したがって、本組合の最終処分量は0tとなっています。

表 1-20 エコセメント化施設の概要

| 区 分  | 内 容                                              |
|------|--------------------------------------------------|
| 施設名称 | エコセメント化施設                                        |
| 所在地  | 西多摩郡日の出町大字大久野字玉の内7642番地                          |
| 建設年月 | 着工：平成15年2月 竣工：平成18年7月                            |
| 処理能力 | 焼却残さ等の処理能力 約330t/日（平均処理量 約300t/日）                |
| 生産能力 | エコセメント生産能力 約520t/日（平均生産量 約430t/日）                |
| 処理対象 | 多摩地域各市町のごみ焼却施設から排出される焼却残さ、溶解飛灰及び二ツ塚処分場に埋立された焼却残さ |
| 総事業費 | 約27,200,000千円                                    |

### 【コラム：焼却残さの資源化】

○エコセメントとは…

**焼却残さ等を主原料としたセメント**のことです。普通のセメントとほぼ同等の品質を持っており、インターロッキングブロックや歩車道境界ブロック等に使われています。

柳泉園組合が焼却残さを搬入している東京たま広域資源循環組合では、従来二ツ塚処分場に焼却残さを埋め立てていましたが、リサイクルの推進や最終処分場の延命化、安全な埋立を実現するために、平成18年7月に、自治体では日本初となるエコセメント化施設を整備しました。



エコセメント化施設の整備以降、本組合の焼却残さは全量がエコセメント化により資源化されています。



## 7 ごみ質の分析

本組合では、毎年ごみ質分析を実施しています。可燃ごみの三成分値、低位発熱量、種類組成をそれぞれ図 1-15～図 1-17に示します。

三成分は、令和2年度では水分が40.0%、可燃分が53.2%、灰分が6.8%となっています。

低位発熱量は、概ね2,500kcal/kgで推移しており、令和2年度は2,815kcal/kgとなっています。なお、柳泉園クリーンポートの計画ごみ質（設計値）は低質ごみで1,400kcal/kg、基準ごみで2,100kcal/kg、高質ごみで2,800kcal/kgとなっていることから、低位発熱量が基準ごみよりもやや高い数値になっています。

種類組成は、令和2年度では紙類が33.9%、プラスチックが24.2%、厨芥が10.5%、木・草が11.5%、繊維類が12.4%、不燃分（金属類、石・ガラス類）が合わせて3.0%等となっています。

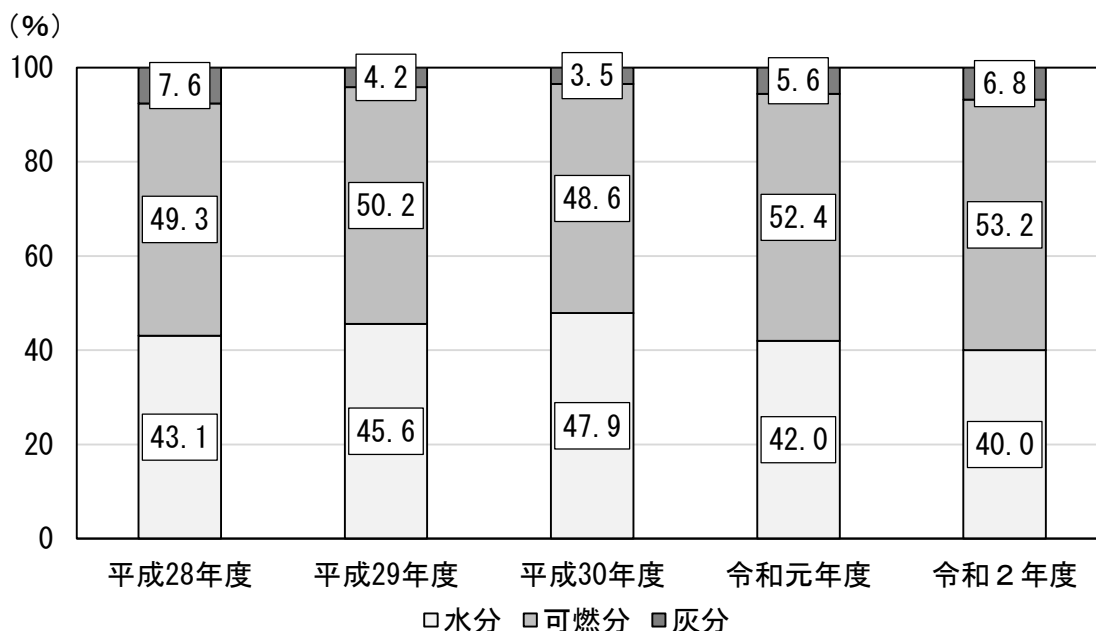


図 1-15 ごみ質分析結果（三成分）

### 【コラム：低位発熱量】

○低位発熱量とは…

**燃えやすさの指標**のようなものであり、値が高ければ燃えやすく、低ければ燃えにくいと判断できます。

燃えやすければ良いというわけではなく、安定的・効率的な処理のためには、設計値の範囲内（1,400～2,800kcal/kg）に収まっていることが重要となります。



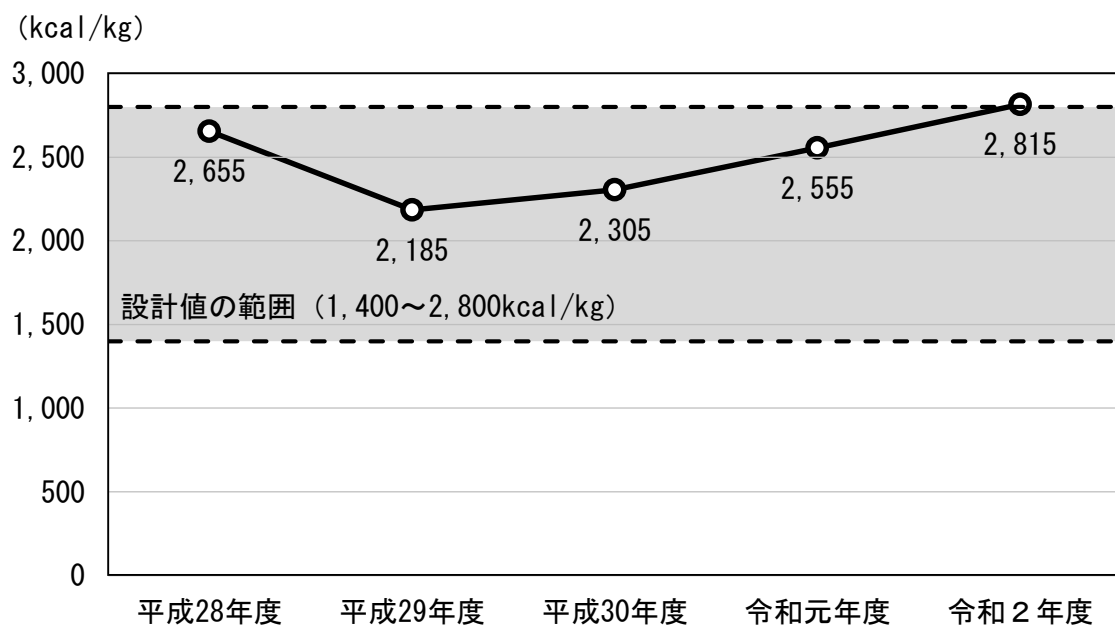


図 1-16 ごみ質分析結果（低位発熱量）

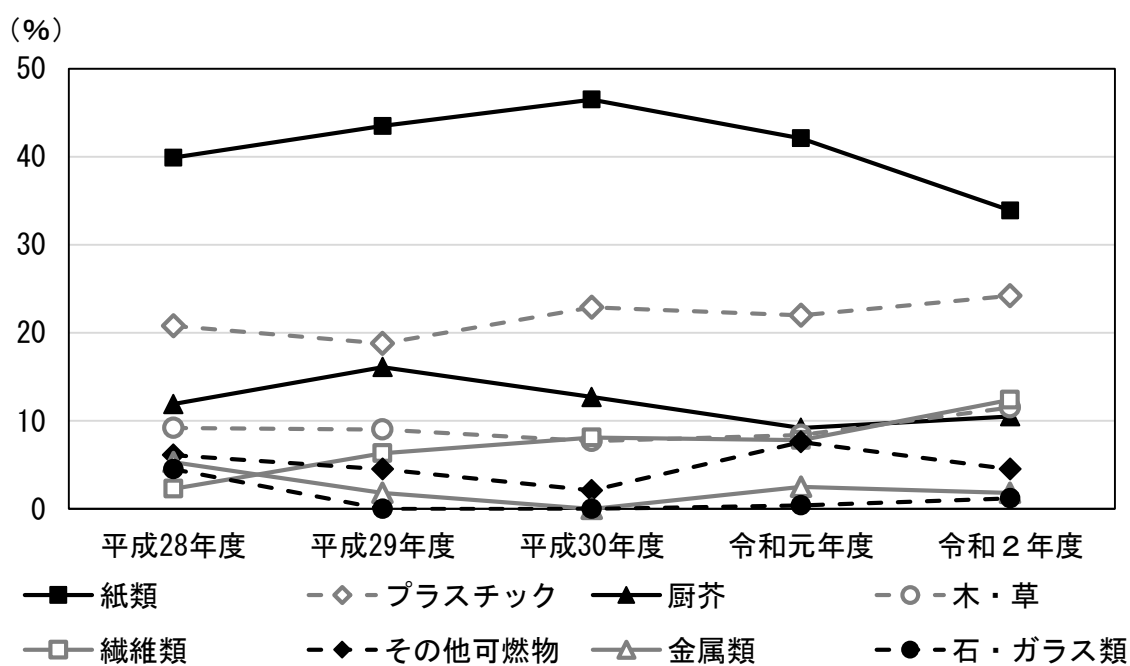


図 1-17 ごみ質分析結果（種類組成）

## 8 ごみ処理経費

## (1) 維持管理費

本組合所管の各施設の維持管理費を表 1-21 に示します。

柳泉園クリーンポートについては現在、経費の効率化及び適正化を目的として、民間事業者と、令和14年6月30日までの「柳泉園クリーンポート長期包括運営管理事業」の契約を締結しています。

表 1-21 各施設の維持管理費の推移

| 区分          |    | 平成28年度    | 平成29年度    | 平成30年度    | 令和元年度     | 令和2年度     |
|-------------|----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 柳泉園クリーンポート  | 千円 | 1,512,410 | 1,503,301 | 1,305,388 | 1,328,349 | 1,348,330 |
| 不燃・粗大ごみ処理施設 | 千円 | 219,193   | 189,903   | 201,815   | 188,251   | 196,223   |
| リサイクルセンター   | 千円 | 123,328   | 129,474   | 127,124   | 123,684   | 126,251   |
| し尿処理施設      | 千円 | 46,080    | 46,398    | 44,254    | 42,236    | 39,510    |
| 合 計         | 千円 | 1,901,011 | 1,869,076 | 1,678,581 | 1,682,520 | 1,710,314 |

※施設建設費、議会費及び総務費は含みません。

## (2) 負担金

本組合における関係市の負担金を表 1-22 に示します。

表 1-22 関係市の負担金の推移

| 区分    |    | 平成28年度    | 平成29年度    | 平成30年度    | 令和元年度     | 令和2年度     |
|-------|----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 清瀬市   | 千円 | 343,772   | 329,556   | 246,258   | 245,386   | 234,285   |
| 東久留米市 | 千円 | 534,711   | 512,693   | 416,316   | 382,589   | 328,047   |
| 西東京市  | 千円 | 782,881   | 755,167   | 643,750   | 653,317   | 661,110   |
| 合 計   | 千円 | 1,661,364 | 1,597,416 | 1,306,324 | 1,281,292 | 1,223,442 |

## 第5節 ごみ処理に関する課題

### 1 柳泉園クリーンポートに関する課題

#### (1) 適正排出の推進

柳泉園クリーンポートは、平成29年7月から15年間の長期包括運営管理事業を行っています。事業の中では環境管理業務が定められており、環境保全基準を遵守すること等が示されています。引き続き、法令遵守の下、安定した施設の運転管理に努めていきます。

#### (2) 事業系ごみの減量化

本組合に直接搬入された可燃ごみは、その多くが事業系ごみとして位置付けられます。平成28年度からの推移をみると、令和元年度まで年々増加し、令和2年度には減少していますが、平成28年度から約5%の増加となっています。

なお、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の関係で前年度より搬入量が減少しましたが、事業系ごみは経済状況等による影響を受けやすいことから、今後も引き続き、関係市と協働しながら、更なる排出抑制、分別徹底による減量化を図っていく必要があります。

#### (3) 生ごみの減量化の推進

可燃ごみのごみ質調査結果では、水分量が40%台で推移しており、そのほとんどは厨芥類（生ごみ）に含まれるものとなっています。可燃ごみの減量化には生ごみの減量化を推進することが関係することから、関係市と協働しながら、減量化を図っていく必要があります。

### 2 不燃・粗大ごみ処理施設に関する課題

#### (1) 施設の老朽化への対応

不燃・粗大ごみ処理施設は、昭和50年2月の稼動開始から現在まで46年以上が経過し、その間2度の改造工事を行ってきました。施設の老朽化に加え、稼動当初と比べ搬入されるごみ質が変化したことによる火災や爆発トラブル、又は機器の不具合等の問題が発生しています。令和3年度に耐震診断を行ったところ、耐震的問題もあることが判明したため、耐震改修工事による補強を行う方針です。

施設更新に向けては、本組合の一存では判断が困難であるため、本計画及び令和4年度から施行されるプラスチック資源循環促進法の詳細、並びに将来の多摩地域における廃棄物処理体制の在り方等を踏まえて、適切な時期に基本構想の策定に着手するため、関係市と協議を進めていきます。

## (2) スプレー缶・カセットボンベの分別徹底

本組合では、スプレー缶・カセットボンベの混入による爆発事故に加え、リチウムイオン電池等の充電式電池が原因と思われる火災事故が発生しており、ごみ処理に支障をきたす事例が発生しています。

処理不適物の収集区分は関係市で異なる場合がありますが、3市ともに個別に分別項目を設けています。今後も関係市と協働し、本組合として効果的な周知を図りながら、分別の徹底を推進する必要があります。

### 【コラム：ごみによる火災・爆発】

#### ○充電式電池やスプレー缶等による火災及び爆発とは…

スマートフォン、タブレット端末、ノートパソコンや、これらを充電するためのモバイルバッテリー等の多くに用いられている充電式電池は押しつぶされたりすることで、瞬間的に大きな電流が流れるとともに発熱し、火災に繋がる危険性があります。

また、整髪剤、消臭剤、殺虫剤や、ガスコンロの燃料等のスプレー缶には可燃性ガスが含まれていることから、ほんのわずかな火花であっても引火すると爆発に繋がります。

これらの**充電式電池やスプレー缶等が他のごみと一緒に排出されると、収集車内や処理施設でごみを攪拌、圧縮、破碎する過程において、火災や爆発を引き起こし、処理が滞る可能性があります。また、火災や爆発の状況によっては人命に関わる場合があります。**



安全・安心な処理のために、充電式電池やスプレー缶等の、適切な排出にご協力をお願いいたします。

### 3 リサイクルセンターに関する課題

リサイクルセンターは平成5年10月の稼動開始から現在まで28年以上が経過しており、その間、容器包装リサイクル法をはじめとする関係法令の制定及び改正等により、関係市の分別区分やリサイクル手法などが変化しています。

そのため、設計当初の条件と現状の搬入品目や処理方法等に乖離が生じ、効率的な処理を行うことが難しくなっています。

リサイクルセンターについても、他施設との統合を視野に入れ、関係市と施設更新に向けた協議を進めていきます。

### 4 施設の運営に関する課題

ごみ処理経費の削減等を目的に、柳泉園クリーンポートでは、長期包括運営管理事業を実施し、施設における安定性、安全性を確保しながら、効率的な運営・維持管理に努めています。長期包括運転管理事業の終了時期を見据え、柳泉園クリーンポートの施設の更新を踏まえた検討を行う必要があります。

また、不燃・粗大ごみ処理施設及びリサイクルセンターでは、耐用年数を見極めた上で、施設の更新に向けた準備に入る必要があります。

## 第6節 将来ごみ量の推計

## 1 目標値

関係市では、令和18年度を計画目標年度として、減量化・資源化目標を設定しています。関係市の目標を表1-23に示します。

表 1-23 関係市の目標

| 清瀬市   | 指標        | 基準年度<br>(令和2年度) | 目標年度<br>(令和18年度) |
|-------|-----------|-----------------|------------------|
|       | ごみ・資源物排出量 | 19,593 t/年      | 17,080 t/年       |
|       | ごみ排出量     | 14,230 t/年      | 12,077 t/年       |
|       | 家庭ごみ原単位   | 425.4 g/人・日     | 381.3 g/人・日      |
|       | 焼却残さ量     | 1,697 t/年       | 1,444 t/年        |
| 東久留米市 | 指標        | 基準年度<br>(令和2年度) | 目標年度<br>(令和18年度) |
|       | ごみ・資源物排出量 | 32,847 t/年      | 27,122 t/年       |
|       | ごみ排出量     | 24,057 t/年      | 20,034 t/年       |
|       | 家庭ごみ原単位   | 563 g/人・日       | 505 g/人・日        |
|       | ごみ原単位     | 769 g/人・日       | 687 g/人・日        |
|       | 焼却残さ量     | 2,781 t/年       | 2,277 t/年        |
|       | 資源化率      | 39.7 %          | 40.1 %           |
| 西東京市  | 指標        | 基準年度<br>(令和2年度) | 目標年度<br>(令和18年度) |
|       | ごみ排出量     | 34,877 t/年      | 31,421 t/年       |
|       | 家庭ごみ原単位   | 381 g/人・日       | 330 g/人・日        |
|       | 焼却残さ量     | 4,122 t/年       | 3,718 t/年        |

※ごみ・資源物排出量＝計画収集量（ごみ、資源物）＋直接搬入量＋集団回収量

ごみ排出量＝計画収集量（ごみ）＋直接搬入量

家庭ごみ原単位（清瀬市、東久留米市）

＝家庭ごみ量（計画収集、直接搬入）÷人口÷年間日数

家庭ごみ原単位（西東京市）＝家庭ごみ量（計画収集）÷人口÷年間日数

ごみ原単位＝計画収集量（ごみ）＋直接搬入量＋集団回収量÷人口÷年間日数

焼却残さ量＝エコセメント化量

資源化率＝資源化量（集団回収含む）÷ごみ・資源物排出量

## 2 ごみ搬入量の推計

ごみ及び資源物の、本組合への搬入量（計画収集量及び直接搬入量の合計）の推計結果を表1-24及び図1-18に示します。

減量目標を達成した場合、ごみ及び資源物の搬入量は将来的に減少傾向で推移し、令和2年度は77,571t/年となっていますが、令和18年度には67,051t/年（令和2年度から13.6%減少）と推計されました。

表 1-2-4 ごみ及び資源物の搬入量の推計結果（減量目標を達成した場合）

| 品目     | 単位   | 実績値        |            |            |           | 推計値       |           |           |           |           |           |           |           |            |  |
|--------|------|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|--|
|        |      | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 | 令和<br>3年度 | 令和<br>4年度 | 令和<br>5年度 | 令和<br>6年度 | 令和<br>7年度 | 令和<br>8年度 | 令和<br>9年度 | 令和<br>10年度 |  |
| 搬入量    | t/年  | 77,810     | 75,705     | 74,523     | 75,854    | 77,571    | 75,226    | 74,177    | 73,314    | 72,150    | 71,122    | 70,846    | 70,608    | 70,093     |  |
| ごみ     | t/年  | 70,686     | 69,885     | 69,265     | 70,634    | 72,067    | 70,185    | 69,154    | 68,294    | 67,156    | 66,147    | 65,890    | 65,654    | 65,172     |  |
|        | t/年  | 56,746     | 54,965     | 53,197     | 54,329    | 56,847    | 53,763    | 52,775    | 51,966    | 50,885    | 49,938    | 49,688    | 49,559    | 49,189     |  |
|        | 可燃ごみ | 49,513     | 47,654     | 46,334     | 47,105    | 48,412    | 46,373    | 45,439    | 44,659    | 43,656    | 42,768    | 42,548    | 42,436    | 42,116     |  |
|        | 不燃ごみ | 6,844      | 6,903      | 6,428      | 6,612     | 7,549     | 6,799     | 6,735     | 6,701     | 6,620     | 6,558     | 6,522     | 6,504     | 6,453      |  |
|        | 粗大ごみ | 267        | 290        | 321        | 492       | 757       | 470       | 480       | 484       | 490       | 493       | 499       | 500       | 501        |  |
|        | 有害ごみ | 122        | 118        | 114        | 120       | 129       | 121       | 121       | 121       | 122       | 119       | 119       | 119       | 119        |  |
|        | 直接搬入 | 13,940     | 14,920     | 16,068     | 16,305    | 15,220    | 16,422    | 16,379    | 16,328    | 16,271    | 16,209    | 16,202    | 16,095    | 15,983     |  |
|        | 可燃ごみ | 13,664     | 14,551     | 15,624     | 15,821    | 14,654    | 15,885    | 15,837    | 15,781    | 15,720    | 15,656    | 15,647    | 15,537    | 15,425     |  |
|        | 不燃ごみ | 105        | 106        | 129        | 134       | 159       | 156       | 156       | 157       | 158       | 158       | 158       | 158       | 158        |  |
|        | 粗大ごみ | 171        | 263        | 315        | 350       | 407       | 381       | 386       | 390       | 393       | 395       | 397       | 400       | 400        |  |
| 資源物    | t/年  | 7,124      | 5,820      | 5,258      | 5,220     | 5,504     | 5,041     | 5,023     | 5,020     | 4,994     | 4,975     | 4,956     | 4,954     | 4,921      |  |
| 缶類     | t/年  | 1,100      | 1,086      | 1,059      | 1,057     | 1,175     | 1,093     | 1,088     | 1,091     | 1,088     | 1,088     | 1,083     | 1,085     | 1,078      |  |
| びん類    | t/年  | 3,428      | 3,330      | 3,184      | 3,137     | 3,371     | 3,198     | 3,176     | 3,159     | 3,130     | 3,103     | 3,081     | 3,068     | 3,037      |  |
| ペットボトル | t/年  | 1,326      | 1,030      | 1,015      | 1,026     | 958       | 750       | 759       | 770       | 776       | 784       | 792       | 801       | 806        |  |
| 古紙・古布類 | t/年  | 1,270      | 374        | 0          | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0          |  |

| 品目     | 単位   | 推計値        |            |            |            |            |            |            |            |
|--------|------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|        |      | 令和<br>11年度 | 令和<br>12年度 | 令和<br>13年度 | 令和<br>14年度 | 令和<br>15年度 | 令和<br>16年度 | 令和<br>17年度 | 令和<br>18年度 |
| 搬入量    | t/年  | 69,732     | 69,363     | 69,130     | 68,600     | 68,234     | 67,865     | 67,605     | 67,051     |
| ごみ     | t/年  | 64,830     | 64,478     | 64,251     | 63,752     | 63,406     | 63,053     | 62,804     | 62,281     |
|        | t/年  | 48,957     | 48,715     | 48,599     | 48,212     | 47,977     | 47,738     | 47,600     | 47,189     |
|        | 可燃ごみ | 41,915     | 41,708     | 41,610     | 41,280     | 41,075     | 40,875     | 40,758     | 40,407     |
|        | 不燃ごみ | 6,419      | 6,385      | 6,365      | 6,311      | 6,278      | 6,240      | 6,219      | 6,163      |
|        | 粗大ごみ | 504        | 504        | 506        | 504        | 507        | 506        | 506        | 503        |
|        | 有害ごみ | 119        | 118        | 118        | 117        | 117        | 117        | 117        | 116        |
|        | 直接搬入 | 15,873     | 15,763     | 15,652     | 15,540     | 15,429     | 15,315     | 15,204     | 15,092     |
|        | 可燃ごみ | 15,312     | 15,201     | 15,088     | 14,975     | 14,863     | 14,749     | 14,636     | 14,523     |
|        | 不燃ごみ | 159        | 158        | 159        | 159        | 159        | 159        | 160        | 160        |
|        | 粗大ごみ | 402        | 404        | 405        | 406        | 407        | 407        | 408        | 409        |
| 資源物    | t/年  | 4,902      | 4,885      | 4,879      | 4,848      | 4,828      | 4,812      | 4,801      | 4,770      |
| 缶類     | t/年  | 1,077      | 1,075      | 1,074      | 1,071      | 1,066      | 1,065      | 1,062      | 1,059      |
| びん類    | t/年  | 3,013      | 2,992      | 2,979      | 2,949      | 2,928      | 2,908      | 2,894      | 2,864      |
| ペットボトル | t/年  | 812        | 818        | 826        | 828        | 834        | 839        | 845        | 847        |
| 古紙・古布類 | t/年  | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |

※直接搬入（自己搬入）される  
可燃ごみの多くは、関係各市  
が許可した業者によって搬入  
される事業系ごみです。

※直接搬入（自己搬入）される  
不燃ごみ及び粗大ごみは、大  
部分が引越し等による多量排  
出者の持ち込みごみであるこ  
とから、いずれも家庭ごみと  
して取り扱うものとなります。

※直接搬入（自己搬入）される  
可燃ごみの多くは、関係各市  
が許可した業者によって搬入  
される事業系ごみです。

※直接搬入（自己搬入）される  
不燃ごみ及び粗大ごみは、大  
部分が引越し等による多量排  
出者の持ち込みごみであるこ  
とから、いずれも家庭ごみと  
して取り扱うものとします。

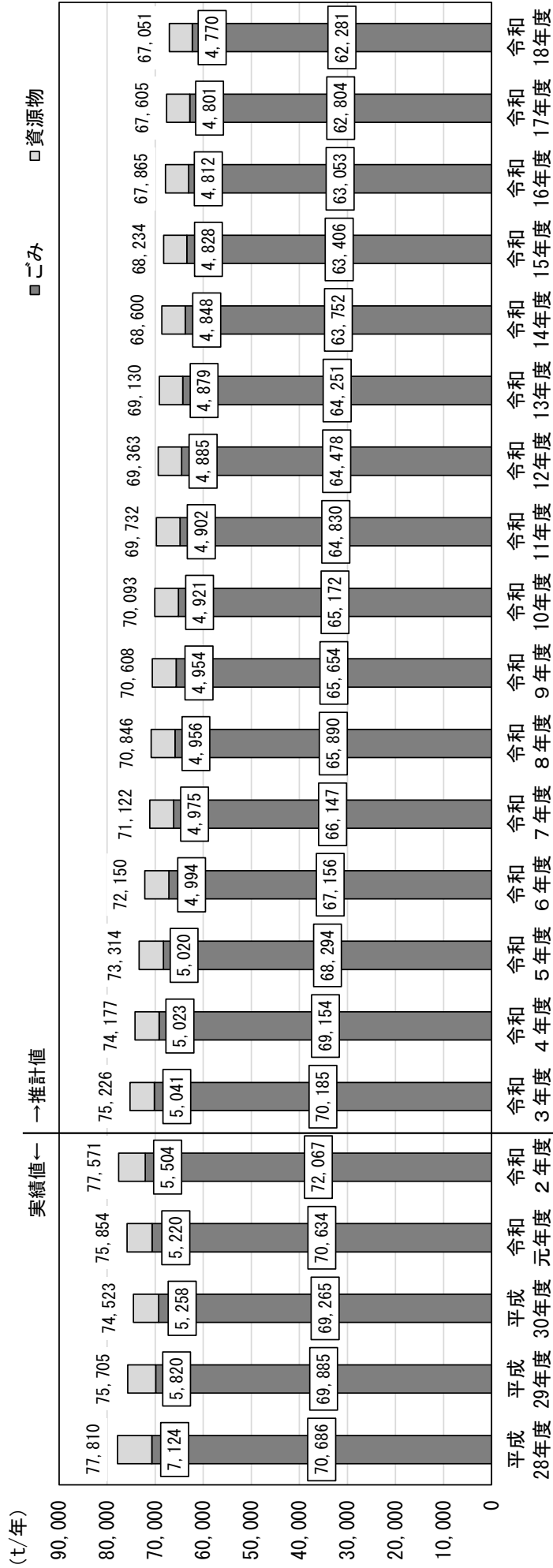


図 1-18 ごみ及び資源物の搬入量の推計結果（減量目標を達成した場合）



## 第7節 ごみ処理基本計画

### 1 ごみ処理の基本方針

本組合では、次の基本方針に基づきごみ処理を行うことで、循環型社会の形成を目指します。

#### 基本方針1：3R原則に基づくごみ処理の実施

循環型社会の形成に寄与するため、3R（リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生利用）の原則に基づき、ごみの資源化と適正処理を推進します。

#### 基本方針2：安全・安定な適正処理の実施

関係市から搬入されるごみ・資源物について、公害や環境対策に万全を期しながら、安全かつ安定した、適正な中間処理を行います。

#### 基本方針3：環境負荷の少ない資源循環の推進

中間処理過程において、可能な限り資源化を進めることにより、今後も引き続き埋立処分量ゼロを維持します。

また、サーマルリサイクルをはじめとするエネルギーの有効活用と、施設の運転管理における省エネの取組を推進し、環境負荷の少ない中間処理事業を展開します。

#### 基本方針4：廃棄物エネルギーの有効活用

廃棄物処理の過程で生じる蒸気や余熱等のエネルギーを、本組合の浴場施設や室内プールで有効活用します。

またこれにより、CO<sub>2</sub>排出量の抑制、及び地球温暖化の防止に寄与します。

## 2 減量化・資源化計画

### (1) 広報・啓発活動

#### 1) 情報公開の推進

本組合では、広報誌「りゅうせんえんニュース」や柳泉園組合ホームページを活用し、本組合が実施している中間処理に関連する情報やデータを積極的に住民に提供・開示しています。

ごみの減量化・資源化に際しては、関係市が実施する各種の施策による効果を把握するため、搬入されたごみ・資源量や組成分析の結果等の情報を積極的に公表しています。

また、本組合が行っている中間処理に関して、廃棄物処理施設の維持管理状況を記録し、関係者の閲覧に供しています。

今後も地域の住民や事業者のごみ・資源物に対する関心と理解を深めるため、各種の情報公開を推進していきます。

#### 2) 啓発活動の強化

本組合では、中間処理を担う立場から住民や事業者に対してごみ減量化・資源化への協力要請等を行っており、今後も引き続き啓発活動を積極的に展開していきます。

#### 3) 環境教育・環境学習の推進

令和2年度における施設見学者は90名(10団体)であり、そのうち、関係市等の小学生の社会科見学は32名となっています。夏休み子ども見学会、冬の施設見学会及び夜景観賞会、煙突階段昇り等の各種イベントは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施を中止しています。

本組合が担っている中間処理を実施していくうえでは、地域の住民や事業者の理解が不可欠であることから、安全性への配慮、環境負荷の低減、資源化の推進等について、柳泉園組合ホームページの施設紹介ビデオなどで啓発を行っています。今後も、新型コロナウイルス感染症への対策も講じながら、一般見学者の増加に向けた対策や、環境教育・環境学習の推進方法について検討します。

### (2) 中間処理における安定した減量化・資源化の施策

本組合における資源化量の推計結果を表1-25に示します。

本組合における中間処理として、今後も引き続き以下の取組を行い、安定した減量化・資源化の推進に努めます。

- ・公害防止や環境対策に十分に配慮したごみの適正処理
- ・柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）でのサーマルリサイクルの推進
- ・リサイクルセンターでの資源物の選別や、不燃・粗大ごみ処理施設での有価物回収等による資源化の推進

表 1-25 本組合における資源化量の推計結果 (1/2)

| 区分                 | 単位  | 実績値        |            |            |           |           | 推計値       |           |           |           |           |           |           |            |  |  |
|--------------------|-----|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|--|--|
|                    |     | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 | 令和<br>3年度 | 令和<br>4年度 | 令和<br>5年度 | 令和<br>6年度 | 令和<br>7年度 | 令和<br>8年度 | 令和<br>9年度 | 令和<br>10年度 |  |  |
| 柳泉園クリーンポート（焼却処理施設） |     |            |            |            |           |           |           |           |           |           |           |           |           |            |  |  |
| 処理量                | t/年 | 69,129     | 69,030     | 68,180     | 69,144    | 70,475    | 68,531    | 71,010    | 70,152    | 69,031    | 66,283    | 64,282    | 64,048    | 63,575     |  |  |
| 資源化量               | t/年 | 8,726      | 8,713      | 8,417      | 8,583     | 9,017     | 8,679     | 9,558     | 9,450     | 9,307     | 8,677     | 8,142     | 8,111     | 8,052      |  |  |
| エコセメント化            | t/年 | 8,451      | 8,445      | 8,159      | 8,317     | 8,725     | 8,395     | 9,278     | 9,173     | 9,035     | 8,409     | 7,875     | 7,846     | 7,788      |  |  |
| 鉄分残さ               | t/年 | 275        | 268        | 258        | 266       | 292       | 284       | 280       | 277       | 272       | 268       | 267       | 265       | 264        |  |  |
| 資源化割合              | %   | 12.62      | 12.62      | 12.35      | 12.41     | 12.79     | 12.66     | 13.46     | 13.47     | 13.48     | 13.09     | 12.67     | 12.66     | 12.67      |  |  |
| 不燃・粗大ごみ処理施設        |     |            |            |            |           |           |           |           |           |           |           |           |           |            |  |  |
| 処理量                | t/年 | 7,523      | 7,637      | 7,240      | 7,630     | 8,902     | 7,834     | 7,785     | 7,760     | 7,689     | 7,632     | 7,604     | 7,590     | 7,539      |  |  |
| 保管量（有害ごみ）          | t/年 | 122        | 118        | 114        | 120       | 129       | 121       | 121       | 122       | 119       | 119       | 119       | 119       | 119        |  |  |
| 資源化量               | t/年 | 1,527      | 1,482      | 1,418      | 1,498     | 1,691     | 1,495     | 1,487     | 1,484     | 1,469     | 1,459     | 1,453     | 1,451     | 1,442      |  |  |
| 磁選機回収鉄             | t/年 | 400        | 395        | 367        | 429       | 565       | 466       | 463       | 462       | 459       | 455       | 452       | 453       | 449        |  |  |
| 手選別・解体             | t/年 | 136        | 134        | 128        | 118       | 126       | 142       | 141       | 140       | 138       | 138       | 138       | 137       | 136        |  |  |
| 不燃残さ（再利用）          | t/年 | 869        | 835        | 809        | 831       | 871       | 766       | 762       | 760       | 753       | 747       | 744       | 742       | 738        |  |  |
| 有害ごみ               | t/年 | 122        | 118        | 114        | 120       | 129       | 121       | 121       | 122       | 119       | 119       | 119       | 119       | 119        |  |  |
| 資源化割合              | %   | 19.97      | 19.11      | 19.28      | 19.33     | 18.72     | 18.79     | 18.81     | 18.83     | 18.81     | 18.82     | 18.81     | 18.82     | 18.83      |  |  |
| リサイクルセンター          |     |            |            |            |           |           |           |           |           |           |           |           |           |            |  |  |
| 処理量                | t/年 | 7,124      | 5,820      | 5,258      | 5,220     | 5,504     | 5,041     | 5,023     | 5,020     | 4,994     | 4,975     | 4,956     | 4,954     | 4,921      |  |  |
| 資源化量               | t/年 | 6,502      | 5,249      | 4,679      | 4,609     | 4,876     | 4,453     | 4,436     | 4,433     | 4,411     | 4,396     | 4,378     | 4,374     | 4,347      |  |  |
| 缶類                 | t/年 | 1,050      | 1,025      | 1,004      | 997       | 1,114     | 1,053     | 1,049     | 1,049     | 1,044     | 1,040     | 1,036     | 1,035     | 1,029      |  |  |
| スチール缶              | t/年 | 426        | 410        | 398        | 387       | 423       | 415       | 412       | 412       | 411       | 411       | 408       | 408       | 405        |  |  |
| アルミ缶               | t/年 | 624        | 615        | 606        | 610       | 691       | 638       | 637       | 637       | 633       | 629       | 628       | 627       | 624        |  |  |
| びん類                | t/年 | 2,881      | 2,848      | 2,685      | 2,605     | 2,810     | 2,650     | 2,639     | 2,637     | 2,624     | 2,615     | 2,604     | 2,602     | 2,585      |  |  |
| カレット（無色）           | t/年 | 1,352      | 1,326      | 1,261      | 1,184     | 1,272     | 1,239     | 1,233     | 1,232     | 1,228     | 1,223     | 1,218     | 1,215     | 1,207      |  |  |
| カレット（茶色）           | t/年 | 749        | 719        | 676        | 666       | 668       | 660       | 658       | 657       | 654       | 651       | 648       | 649       | 644        |  |  |
| カレット（青色）           | t/年 | 19         | 17         | 16         | 11        | 12        | 14        | 14        | 14        | 14        | 14        | 14        | 14        | 14         |  |  |
| カレット（黒色）           | t/年 | 72         | 91         | 77         | 77        | 74        | 74        | 74        | 74        | 73        | 73        | 73        | 73        | 73         |  |  |
| カレット（緑色）           | t/年 | 198        | 206        | 198        | 182       | 212       | 189       | 188       | 188       | 187       | 186       | 186       | 186       | 185        |  |  |
| カレット（雑）            | t/年 | 400        | 403        | 381        | 410       | 493       | 397       | 395       | 395       | 392       | 392       | 389       | 389       | 387        |  |  |
| 生びん                | t/年 | 91         | 86         | 76         | 75        | 79        | 77        | 77        | 77        | 76        | 76        | 76        | 76        | 75         |  |  |
| ペットボトル             | t/年 | 1,259      | 976        | 962        | 979       | 930       | 725       | 723       | 722       | 718       | 716       | 713       | 712       | 708        |  |  |
| 古紙・古布類             | t/年 | 1,286      | 374        | 0          | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0          |  |  |
| 屑ガラス（再利用）          | t/年 | 26         | 26         | 28         | 28        | 22        | 25        | 25        | 25        | 25        | 25        | 25        | 25        | 25         |  |  |
| 資源化割合              | %   | 91.27      | 90.19      | 88.99      | 88.30     | 88.59     | 88.34     | 88.31     | 88.31     | 88.33     | 88.36     | 88.34     | 88.29     | 88.34      |  |  |

表 1-25 本組合における資源化量の推計結果（2／2）

| 区分                 | 単位  | 推計値        |            |            |            |            |            |            |            |
|--------------------|-----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|                    |     | 令和<br>11年度 | 令和<br>12年度 | 令和<br>13年度 | 令和<br>14年度 | 令和<br>15年度 | 令和<br>16年度 | 令和<br>17年度 | 令和<br>18年度 |
| 柳泉園クリーンポート（焼却処理施設） |     |            |            |            |            |            |            |            |            |
| 処理量                | t/年 | 63,238     | 62,891     | 62,667     | 62,180     | 61,839     | 61,494     | 61,248     | 60,738     |
| 資源化量               | t/年 | 8,009      | 7,964      | 7,936      | 7,874      | 7,830      | 7,787      | 7,756      | 7,690      |
| エコセメント化            | t/年 | 7,747      | 7,704      | 7,676      | 7,616      | 7,574      | 7,533      | 7,502      | 7,439      |
| 鉄分残さ               | t/年 | 262        | 260        | 260        | 258        | 256        | 254        | 254        | 251        |
| 資源化割合              | %   | 12.66      | 12.66      | 12.66      | 12.66      | 12.66      | 12.66      | 12.66      | 12.66      |
| 不燃・粗大ごみ処理施設        |     |            |            |            |            |            |            |            |            |
| 処理量                | t/年 | 7,511      | 7,477      | 7,461      | 7,405      | 7,376      | 7,337      | 7,318      | 7,260      |
| 保管量（有害ごみ）          | t/年 | 119        | 118        | 118        | 117        | 117        | 117        | 117        | 116        |
| 資源化量               | t/年 | 1,437      | 1,430      | 1,426      | 1,417      | 1,411      | 1,404      | 1,401      | 1,389      |
| 磁選機回収鉄             | t/年 | 448        | 445        | 444        | 441        | 439        | 436        | 436        | 432        |
| 手選別・解体             | t/年 | 135        | 135        | 135        | 134        | 133        | 133        | 132        | 131        |
| 不燃残さ（再利用）          | t/年 | 735        | 732        | 729        | 725        | 722        | 718        | 716        | 710        |
| 有害ごみ               | t/年 | 119        | 118        | 118        | 117        | 117        | 117        | 117        | 116        |
| 資源化割合              | %   | 18.83      | 18.83      | 18.82      | 18.84      | 18.83      | 18.84      | 18.84      | 18.83      |
| リサイクルセンター          |     |            |            |            |            |            |            |            |            |
| 処理量                | t/年 | 4,902      | 4,885      | 4,879      | 4,848      | 4,828      | 4,812      | 4,801      | 4,770      |
| 資源化量               | t/年 | 4,329      | 4,315      | 4,309      | 4,282      | 4,263      | 4,249      | 4,240      | 4,213      |
| 缶類                 | t/年 | 1,025      | 1,021      | 1,020      | 1,014      | 1,009      | 1,006      | 1,003      | 998        |
| スチール缶              | t/年 | 404        | 402        | 402        | 400        | 398        | 397        | 394        | 393        |
| アルミ缶               | t/年 | 621        | 619        | 618        | 614        | 611        | 609        | 609        | 605        |
| びん類                | t/年 | 2,574      | 2,566      | 2,562      | 2,547      | 2,537      | 2,529      | 2,524      | 2,507      |
| カレット（無色）           | t/年 | 1,203      | 1,198      | 1,199      | 1,191      | 1,185      | 1,183      | 1,181      | 1,171      |
| カレット（茶色）           | t/年 | 641        | 640        | 639        | 635        | 633        | 630        | 629        | 625        |
| カレット（青色）           | t/年 | 14         | 13         | 13         | 13         | 13         | 13         | 13         | 13         |
| カレット（黒色）           | t/年 | 73         | 73         | 71         | 71         | 71         | 71         | 71         | 71         |
| カレット（緑色）           | t/年 | 183        | 183        | 182        | 182        | 181        | 181        | 180        | 179        |
| カレット（雑）            | t/年 | 385        | 384        | 383        | 381        | 380        | 378        | 377        | 375        |
| 生びん                | t/年 | 75         | 75         | 75         | 74         | 74         | 73         | 73         | 73         |
| ペットボトル             | t/年 | 705        | 703        | 702        | 697        | 694        | 691        | 690        | 685        |
| 古紙・古布類             | t/年 | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |
| 屑ガラス（再利用）          | t/年 | 25         | 25         | 25         | 24         | 23         | 23         | 23         | 23         |
| 資源化割合              | %   | 88.31      | 88.33      | 88.32      | 88.33      | 88.30      | 88.30      | 88.31      | 88.32      |

### (3) 関係市と連携した減量化・資源化の働きかけ

ごみの排出源（家庭、事業所）における3Rを推進するため、関係市と連携・協力し、住民や事業者に対して以下の施策を推進していきます。

#### 1) 住民の3Rに関する取組の推進

- ・ごみ排出を抑制するライフスタイルの推進
- ・レジ袋の削減、簡易包装品の選択等、プラスチックごみ発生抑制の推進
- ・リユース関連サービス（リース、シェアリング、サブスクリプション等）の利用推進
- ・再生品の利用推進
- ・生ごみ減量化の推進
- ・食品ロス削減の推進
- ・地域での集団回収への積極的参加の推進
- ・ごみ出し時の分別徹底の推進
- ・自己搬入されるごみに対する指導 等

#### 2) 事業者の3Rに関する取組の推進

- ・ごみ排出を抑制するビジネススタイルの推進
- ・製品の耐久性の向上、販売品の修理体制の確立、過剰包装の抑制の推進
- ・廃棄物となった製品の引取、販売した容器包装の店頭回収の推進
- ・製品の材質・成分の表示の推進
- ・再生品・再生原料の利用推進
- ・生ごみの自家処理の推進
- ・ごみ出し時の適正排出、自己処理責任の指導
- ・自己搬入されるごみに対する指導 等

### (4) プラスチック資源循環の高度化に係る検討

令和元年5月に策定された「プラスチック資源循環戦略」や、令和3年6月に公布された「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」等において、これまで不燃ごみ等に分類されていることの多かったプラスチック製品を資源化することが国の方針となっています。

今後、国の具体的な運用が定まり次第、プラスチックごみの処理方法について、関係市と協議、検討を行います。

## 3 収集・運搬計画

中間処理施設において適正かつ安全な処理を行うためには、ごみや資源物の適正な排出及び収集・運搬が必要となるため、関係市が実施するごみや資源物の分別収集等に際して積極的に協力するとともに、本組合に搬入されたごみの分別状況やごみ出しルールへの協力状況に関するデータを提供すること等により、適正な排出及び収集・運搬を推進するものとします。

## 4 ごみの適正処理計画

### (1) 中間処理計画

中間処理に際しては、周辺的生活環境の保全に努めるとともに、環境負荷の低減に寄与する適正な施設の維持管理を行うものとします。

また、搬入されたごみから少しでも多くの資源物を選別・回収し、資源の有効利用に努めるものとします。

#### 1) 適正な焼却処理の維持

現在、関係市から搬入される可燃ごみは、柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）で焼却処理を行っています。

柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）における焼却処理量の推計結果を表 1-26 及び図 1-19 に示します。

可燃ごみの搬入量は減少傾向にあり、今後もその傾向が継続すると予想されますが、適正な焼却処理を継続して実施します。

#### 2) 不燃ごみ・粗大ごみの処理

関係市から搬入される不燃ごみ・粗大ごみは、不燃・粗大ごみ処理施設で選別・破碎処理を行っています。

不燃・粗大ごみ処理施設における処理量の推計結果を表 1-27 及び図 1-20 に示します。

今後も引き続き有価物回収等の資源化を推進しながら適正な処理を実施します。また、不燃残さは民間業者に搬出し、ガス化溶融により発生する燃料ガスやスラグ、メタル等を回収して再利用しています。今後も引き続き、民間業者の技術を活用した資源化を継続します。

#### 3) 資源物の処理

リサイクルセンターでは、関係市から搬入される資源物である、缶類、びん類、ペットボトルの選別処理、及び缶類、ペットボトルの圧縮梱包処理を行い、資源化しています。資源化の難しい屑ガラスについても、民間業者に搬出し建設資材等として加工し、再利用しています。

リサイクルセンターにおける処理量の推計結果を表 1-28 及び図 1-21 に示します。

今後も引き続き適正な処理を実施し、資源化を推進します。また、施設の更新に当たっては不燃・粗大ごみ処理施設を含めた検討を行うものとします。

表 1-2-6 柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）における焼却処理量の推計結果

| 区分                                                                                                                | 単位                  | 実績値        |            |            |            |            | 推計値        |            |            |           |           |           |           |            |        |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|--------|--|
|                                                                                                                   |                     | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度  | 令和<br>2年度  | 令和<br>3年度  | 令和<br>4年度  | 令和<br>5年度  | 令和<br>6年度 | 令和<br>7年度 | 令和<br>8年度 | 令和<br>9年度 | 令和<br>10年度 |        |  |
|                                                                                                                   |                     | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        | t/年       | t/年       | t/年       | t/年       | t/年        |        |  |
| 柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）<br>関係市等からの搬入量<br>可燃ごみ<br>他市搬入分<br>他施設からの搬入量<br>不燃・粗大ごみ<br>処理施設可燃残さ<br>し尿汚泥<br>埋立処分<br>処理<br>内訳 | 柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）  | t/年        | 69,129     | 69,030     | 68,180     | 69,144     | 70,475     | 68,531     | 71,010     | 70,052    | 68,831    | 66,333    | 64,282    | 64,048     | 63,575 |  |
|                                                                                                                   | 関係市等からの搬入量          | t/年        | 63,177     | 62,644     | 61,958     | 62,926     | 63,351     | 62,258     | 64,776     | 63,840    | 62,676    | 60,224    | 58,195    | 57,973     | 57,541 |  |
|                                                                                                                   | 可燃ごみ                | t/年        | 63,177     | 62,205     | 61,958     | 62,926     | 63,066     | 62,258     | 61,276     | 60,440    | 59,376    | 58,424    | 58,195    | 57,973     | 57,541 |  |
|                                                                                                                   | 他市搬入分               | t/年        | 0          | 439        | 0          | 0          | 285        | 0          | 3,500      | 3,400     | 3,300     | 1,800     | 0         | 0          | 0      |  |
|                                                                                                                   | 他施設からの搬入量           | t/年        | 5,952      | 6,386      | 6,222      | 6,218      | 7,124      | 6,273      | 6,234      | 6,212     | 6,155     | 6,109     | 6,087     | 6,075      | 6,034  |  |
|                                                                                                                   | 不燃・粗大ごみ<br>処理施設可燃残さ | t/年        | 5,927      | 6,357      | 6,201      | 6,196      | 7,102      | 6,251      | 6,212      | 6,191     | 6,134     | 6,089     | 6,067     | 6,056      | 6,015  |  |
|                                                                                                                   | し尿汚泥                | t/年        | 25         | 29         | 21         | 22         | 22         | 22         | 22         | 21        | 21        | 20        | 20        | 19         | 19     |  |
|                                                                                                                   | 埋立処分                | t/年        | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0         | 0         | 0         | 0         | 0          | 0      |  |
|                                                                                                                   | 処理                  | t/年        | 8,726      | 8,713      | 8,417      | 8,583      | 9,017      | 8,679      | 9,558      | 9,421     | 9,249     | 8,692     | 8,142     | 8,111      | 8,052  |  |
|                                                                                                                   | 内訳                  | t/年        |            |            |            |            |            |            |            |           |           |           |           |            |        |  |
| 推計値                                                                                                               |                     |            |            |            |            |            |            |            |            |           |           |           |           |            |        |  |
| 区分                                                                                                                | 単位                  | 令和<br>11年度 | 令和<br>12年度 | 令和<br>13年度 | 令和<br>14年度 | 令和<br>15年度 | 令和<br>16年度 | 令和<br>17年度 | 令和<br>18年度 |           |           |           |           |            |        |  |
|                                                                                                                   |                     | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        |           |           |           |           |            |        |  |
|                                                                                                                   |                     | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        | t/年        |           |           |           |           |            |        |  |
| 柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）<br>関係市からの搬入量<br>可燃ごみ<br>他市搬入分<br>他施設からの搬入量<br>不燃・粗大ごみ<br>処理施設可燃残さ<br>し尿汚泥<br>埋立処分<br>処理<br>内訳  | 柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）  | t/年        | 63,238     | 62,891     | 62,667     | 62,180     | 61,839     | 61,494     | 61,248     | 60,738    |           |           |           |            |        |  |
|                                                                                                                   | 関係市からの搬入量           | t/年        | 57,227     | 56,909     | 56,698     | 56,255     | 55,938     | 55,624     | 55,394     | 54,930    |           |           |           |            |        |  |
|                                                                                                                   | 可燃ごみ                | t/年        | 57,227     | 56,909     | 56,698     | 56,255     | 55,938     | 55,624     | 55,394     | 54,930    |           |           |           |            |        |  |
|                                                                                                                   | 他市搬入分               | t/年        | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0         |           |           |           |            |        |  |
|                                                                                                                   | 他施設からの搬入量           | t/年        | 6,011      | 5,982      | 5,969      | 5,925      | 5,901      | 5,870      | 5,854      | 5,808     |           |           |           |            |        |  |
|                                                                                                                   | 不燃・粗大ごみ<br>処理施設可燃残さ | t/年        | 5,993      | 5,965      | 5,952      | 5,908      | 5,884      | 5,853      | 5,837      | 5,791     |           |           |           |            |        |  |
|                                                                                                                   | し尿汚泥                | t/年        | 18         | 17         | 17         | 17         | 17         | 17         | 17         | 17        |           |           |           |            |        |  |
|                                                                                                                   | 埋立処分                | t/年        | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0         |           |           |           |            |        |  |
|                                                                                                                   | 処理                  | t/年        | 8,009      | 7,964      | 7,936      | 7,874      | 7,830      | 7,787      | 7,756      | 7,690     |           |           |           |            |        |  |
|                                                                                                                   | 内訳                  | t/年        |            |            |            |            |            |            |            |           |           |           |           |            |        |  |

※他市搬入分は、平成29年度、令和4年度～令和7年度（予定）は多摩地域ごみ処理広域支援体制実施要綱による受け入れ、令和2年度は令和元年台風第19号による宮城県大崎市からの災害廃棄物（稲わら等）の受け入れです。

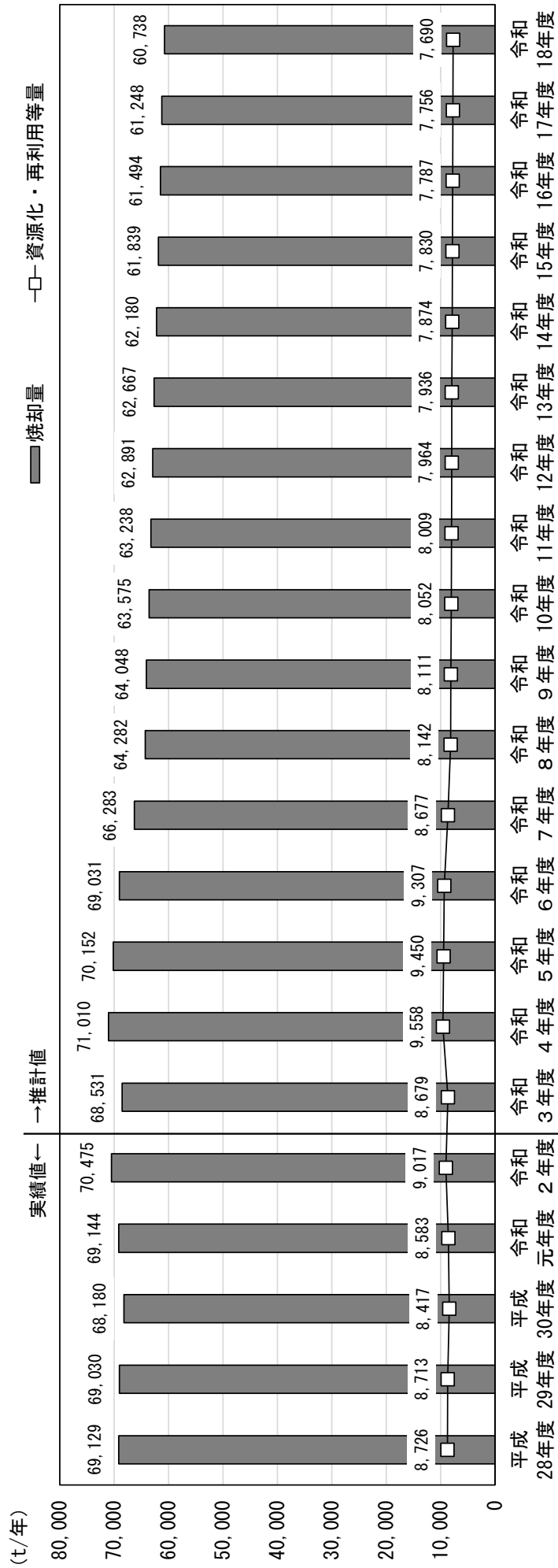


図 1-1-9 柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）における焼却処理量の推計結果



表 1-27 不燃・粗大ごみ処理施設における処理量の推計結果

| 区分                                                                                                                 | 単位  | 実績値        |            |            |           | 推計値       |           |           |           |           |           |           |           |            |  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|--|
|                                                                                                                    |     | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 | 令和<br>3年度 | 令和<br>4年度 | 令和<br>5年度 | 令和<br>6年度 | 令和<br>7年度 | 令和<br>8年度 | 令和<br>9年度 | 令和<br>10年度 |  |
| 不燃・粗大ごみ処理施設<br>関係市からの搬入量<br>不燃ごみ<br>粗大ごみ<br>有害ごみ<br>他施設からの搬入量<br>リサイクルセンター<br>不燃残さ（夾雑物）<br>可燃残さ<br>資源化・再利用等<br>その他 | t/年 | 7,645      | 7,755      | 7,354      | 7,750     | 9,031     | 7,955     | 7,906     | 7,882     | 7,808     | 7,751     | 7,723     | 7,709     | 7,658      |  |
|                                                                                                                    | t/年 | 7,509      | 7,680      | 7,307      | 7,708     | 9,001     | 7,927     | 7,878     | 7,854     | 7,780     | 7,723     | 7,695     | 7,681     | 7,631      |  |
|                                                                                                                    | t/年 | 6,949      | 7,009      | 6,557      | 6,746     | 7,708     | 6,955     | 6,891     | 6,858     | 6,778     | 6,716     | 6,680     | 6,662     | 6,611      |  |
|                                                                                                                    | t/年 | 438        | 553        | 636        | 842       | 1,164     | 851       | 866       | 874       | 883       | 888       | 896       | 900       | 901        |  |
|                                                                                                                    | t/年 | 122        | 118        | 114        | 120       | 129       | 121       | 121       | 122       | 119       | 119       | 119       | 119       | 119        |  |
|                                                                                                                    | t/年 | 136        | 75         | 47         | 42        | 30        | 28        | 28        | 28        | 28        | 28        | 28        | 28        | 27         |  |
|                                                                                                                    | t/年 | 136        | 75         | 47         | 42        | 30        | 28        | 28        | 28        | 28        | 28        | 28        | 28        | 27         |  |
|                                                                                                                    | t/年 | 5,927      | 6,357      | 6,201      | 6,196     | 7,102     | 6,251     | 6,212     | 6,191     | 6,134     | 6,089     | 6,067     | 6,056     | 6,015      |  |
|                                                                                                                    | t/年 | 1,527      | 1,482      | 1,418      | 1,498     | 1,691     | 1,495     | 1,487     | 1,484     | 1,469     | 1,459     | 1,453     | 1,451     | 1,442      |  |
|                                                                                                                    | t/年 | 191        | -84        | -265       | 56        | 238       | 209       | 207       | 207       | 205       | 203       | 203       | 202       | 201        |  |

| 区分                                                                                                                 | 単位  | 推計値        |            |            |            |            |            |            |            |            |            |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|                                                                                                                    |     | 令和<br>11年度 | 令和<br>12年度 | 令和<br>13年度 | 令和<br>14年度 | 令和<br>15年度 | 令和<br>16年度 | 令和<br>17年度 | 令和<br>18年度 | 令和<br>19年度 | 令和<br>20年度 |
| 不燃・粗大ごみ処理施設<br>関係市からの搬入量<br>不燃ごみ<br>粗大ごみ<br>有害ごみ<br>他施設からの搬入量<br>リサイクルセンター<br>不燃残さ（夾雑物）<br>可燃残さ<br>資源化・再利用等<br>その他 | t/年 | 7,630      | 7,595      | 7,579      | 7,522      | 7,493      | 7,454      | 7,435      | 7,376      |            |            |
|                                                                                                                    | t/年 | 7,603      | 7,569      | 7,553      | 7,497      | 7,468      | 7,429      | 7,410      | 7,351      |            |            |
|                                                                                                                    | t/年 | 6,578      | 6,543      | 6,524      | 6,470      | 6,437      | 6,399      | 6,379      | 6,323      |            |            |
|                                                                                                                    | t/年 | 906        | 908        | 911        | 910        | 914        | 913        | 914        | 912        |            |            |
|                                                                                                                    | t/年 | 119        | 118        | 118        | 117        | 117        | 117        | 117        | 116        |            |            |
|                                                                                                                    | t/年 | 27         | 26         | 26         | 25         | 25         | 25         | 25         | 25         |            |            |
|                                                                                                                    | t/年 | 27         | 26         | 26         | 25         | 25         | 25         | 25         | 25         |            |            |
|                                                                                                                    | t/年 | 5,993      | 5,965      | 5,952      | 5,908      | 5,884      | 5,853      | 5,837      | 5,791      |            |            |
|                                                                                                                    | t/年 | 1,437      | 1,430      | 1,426      | 1,417      | 1,411      | 1,404      | 1,401      | 1,389      |            |            |
|                                                                                                                    | t/年 | 200        | 200        | 201        | 197        | 198        | 197        | 197        | 196        |            |            |

※その他とは、計量誤差、水分及び貯留分等です。

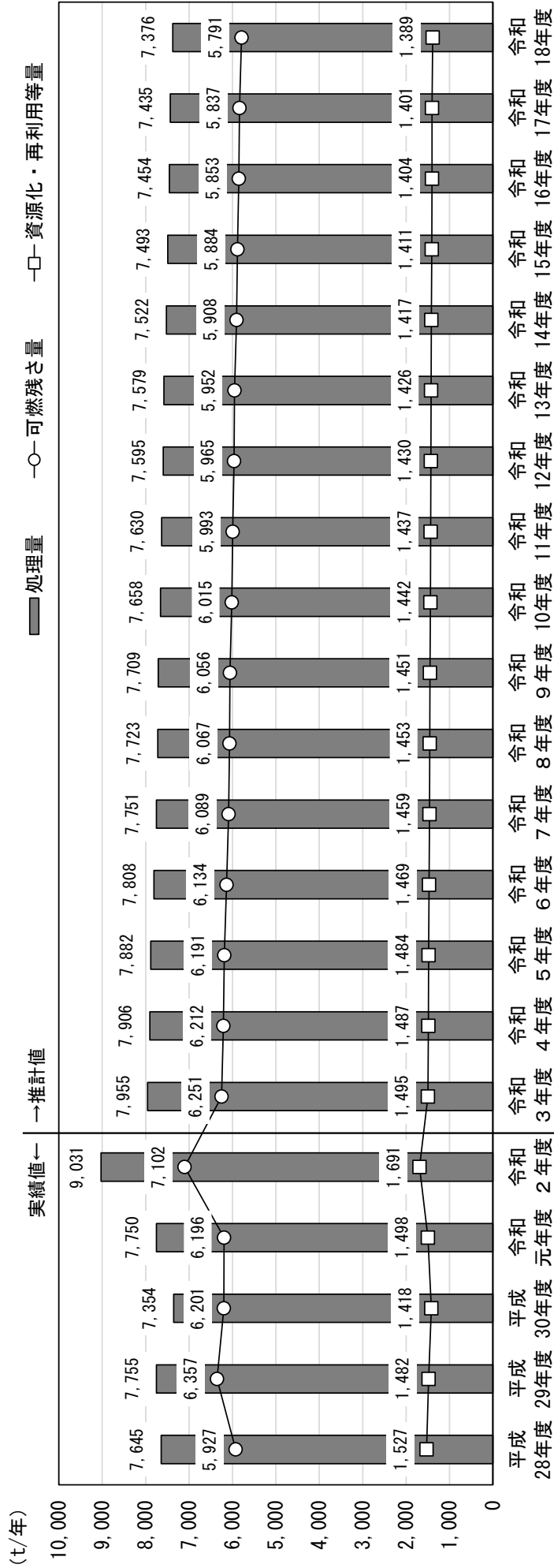


図 1-20 不燃・粗大ごみ処理施設における処理量の推計結果

表 1-28 リサイクルセンターにおける処理量の推計結果

| 区分                     | 単位        | 実績値        |            |            |            | 推計値        |            |            |            |           |           |           |           |            |  |
|------------------------|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|--|
|                        |           | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度  | 令和<br>2年度  | 令和<br>3年度  | 令和<br>4年度  | 令和<br>5年度  | 令和<br>6年度 | 令和<br>7年度 | 令和<br>8年度 | 令和<br>9年度 | 令和<br>10年度 |  |
| リサイクルセンター<br>関係市からの搬入量 | t/年       | 7,124      | 5,820      | 5,258      | 5,220      | 5,504      | 5,041      | 5,023      | 5,020      | 4,994     | 4,975     | 4,956     | 4,954     | 4,921      |  |
|                        | t/年       | 7,124      | 5,820      | 5,258      | 5,220      | 5,504      | 5,041      | 5,023      | 5,020      | 4,994     | 4,975     | 4,956     | 4,954     | 4,921      |  |
|                        | 缶類        | 1,100      | 1,086      | 1,059      | 1,057      | 1,175      | 1,093      | 1,088      | 1,091      | 1,088     | 1,088     | 1,083     | 1,085     | 1,078      |  |
|                        | びん類       | 3,428      | 3,330      | 3,184      | 3,137      | 3,371      | 3,198      | 3,176      | 3,159      | 3,130     | 3,103     | 3,081     | 3,068     | 3,037      |  |
|                        | ペットボトル    | 1,326      | 1,030      | 1,015      | 1,026      | 958        | 750        | 759        | 770        | 776       | 784       | 792       | 801       | 806        |  |
|                        | 古紙・古布類    | 1,270      | 374        | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0         | 0         | 0         | 0         | 0          |  |
|                        | 不燃残さ（夾雑物） | 136        | 75         | 47         | 42         | 30         | 28         | 28         | 28         | 28        | 28        | 28        | 28        | 27         |  |
|                        | 資源化・再利用等  | 6,502      | 5,249      | 4,679      | 4,609      | 4,876      | 4,453      | 4,436      | 4,433      | 4,411     | 4,396     | 4,378     | 4,374     | 4,347      |  |
|                        | その他       | 486        | 496        | 532        | 569        | 598        | 560        | 559        | 559        | 555       | 551       | 550       | 552       | 547        |  |
|                        | 処理<br>内訳  | t/年        |            |            |            |            |            |            |            |           |           |           |           |            |  |
| 推計値                    |           |            |            |            |            |            |            |            |            |           |           |           |           |            |  |
| 区分                     | 単位        | 令和<br>11年度 | 令和<br>12年度 | 令和<br>13年度 | 令和<br>14年度 | 令和<br>15年度 | 令和<br>16年度 | 令和<br>17年度 | 令和<br>18年度 |           |           |           |           |            |  |
|                        |           | t/年        | 4,902      | 4,885      | 4,879      | 4,848      | 4,828      | 4,812      | 4,801      | 4,770     |           |           |           |            |  |
| リサイクルセンター<br>関係市からの搬入量 | t/年       | 4,902      | 4,885      | 4,879      | 4,848      | 4,828      | 4,812      | 4,801      | 4,770      |           |           |           |           |            |  |
|                        | 缶類        | 1,077      | 1,075      | 1,074      | 1,071      | 1,066      | 1,065      | 1,062      | 1,059      |           |           |           |           |            |  |
|                        | びん類       | 3,013      | 2,992      | 2,979      | 2,949      | 2,928      | 2,908      | 2,894      | 2,864      |           |           |           |           |            |  |
|                        | ペットボトル    | 812        | 818        | 826        | 828        | 834        | 839        | 845        | 847        |           |           |           |           |            |  |
|                        | 古紙・古布類    | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |           |           |           |           |            |  |
|                        | 不燃残さ（夾雑物） | 27         | 26         | 26         | 25         | 25         | 25         | 25         | 25         |           |           |           |           |            |  |
|                        | 資源化・再利用等  | 4,329      | 4,315      | 4,309      | 4,282      | 4,263      | 4,249      | 4,240      | 4,213      |           |           |           |           |            |  |
|                        | その他       | 546        | 544        | 544        | 541        | 540        | 538        | 536        | 532        |           |           |           |           |            |  |
|                        | 処理<br>内訳  | t/年        |            |            |            |            |            |            |            |           |           |           |           |            |  |

※その他とは、計量誤差、水分及び貯留分等です。

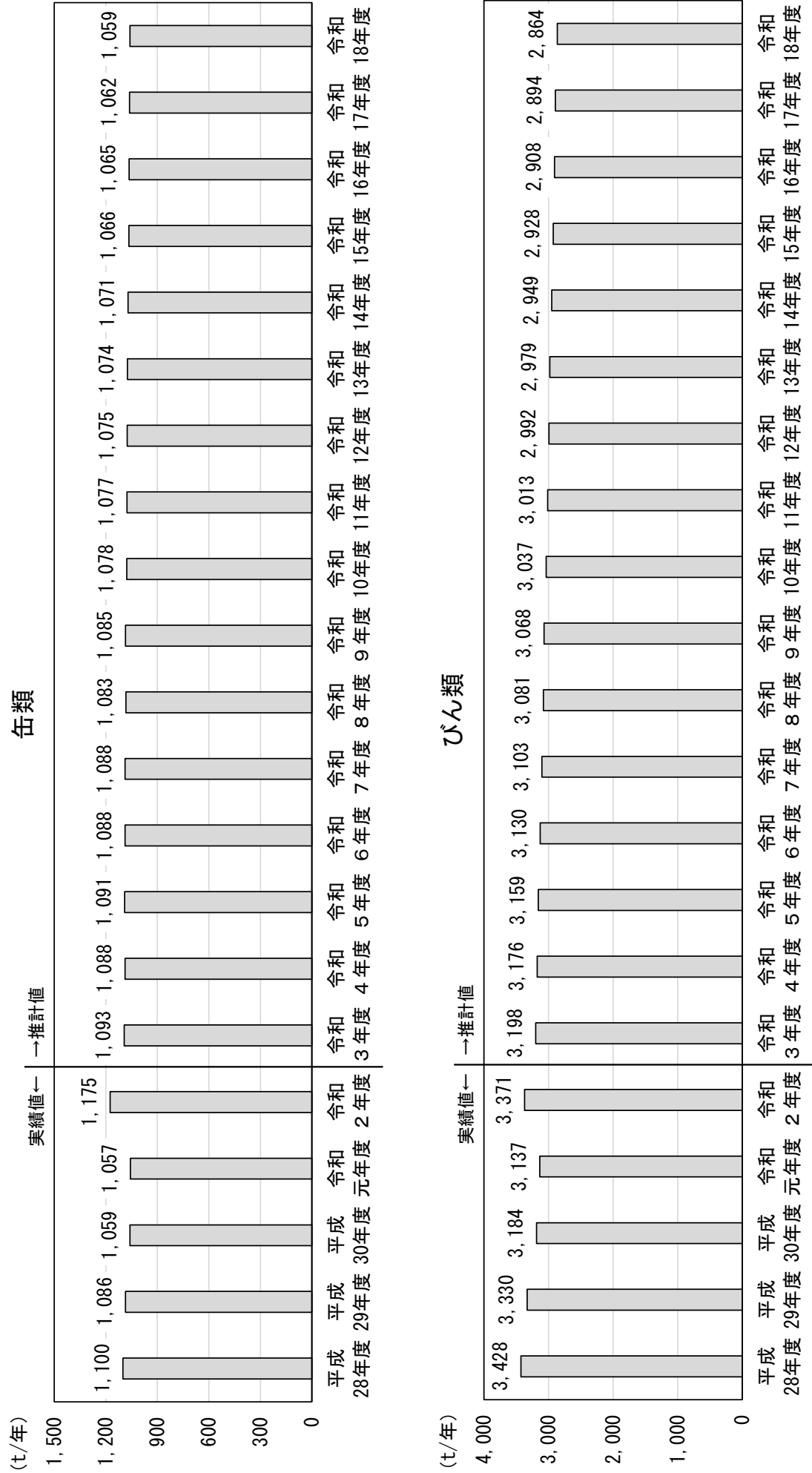


図 1－2 1 リサイクルセンターにおける処理量の推計結果（1／2）

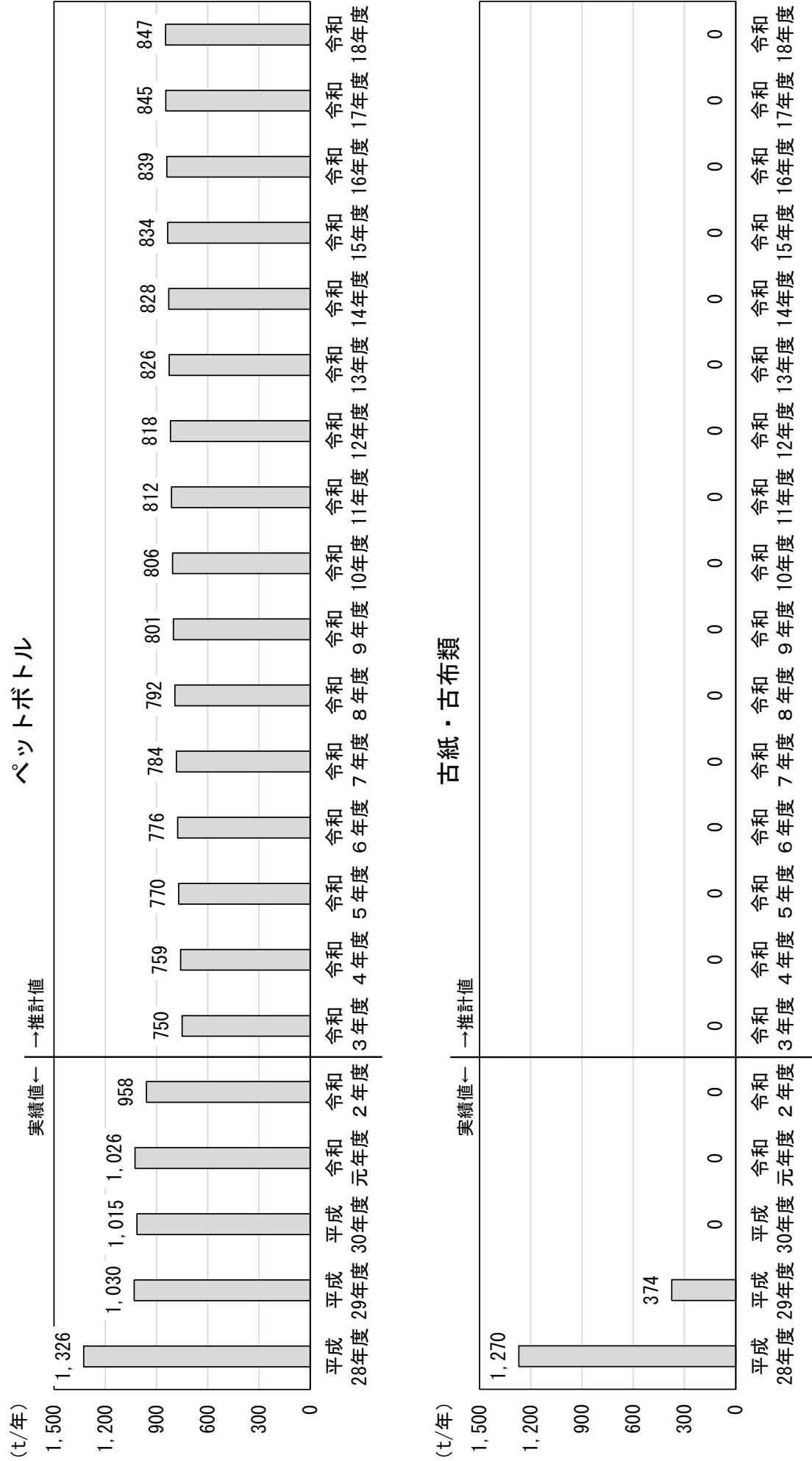


図 1－2 1 リサイクルセンターにおける処理量の推計結果（2／2）

## (2) 最終処分計画

現在、本組合から排出される焼却残さは、東京たま広域資源循環組合の管理するエコセメント化施設でエコセメントの原料として使用しています。不燃残さ、屑ガラスについても民間業者等による処理及び再利用の取組を今後も継続し、埋立処分量ゼロを維持します。

## 5 施設整備計画

### (1) 柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）

柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）は、平成12年11月より稼動し、平成29年7月から「柳泉園クリーンポート長期包括運営管理事業」に移行しています。民間の活力により基本性能を発揮させることで、安定性・安全性を確保しながら、効率的な運営・維持管理を行っていくとともに、施設の更新についても考えていきます。

また、柳泉園クリーンポート長期包括運転管理事業の終了時期を見据え、施設の更新にあたって、関係市から搬入される可燃ごみの量や組成を確認し、新規施設の適切な規模、処理方法、整備時期、整備内容等を関係市と協議・決定し、その基本的方向を明らかにします。

### (2) 不燃・粗大ごみ処理施設

不燃・粗大ごみ処理施設は、昭和50年2月より稼動しており、現在、稼動開始から46年が経過しているため、老朽化等の影響から数多くの運転管理上の問題が発生しています。

本施設の問題解決には、根本的な対策が必要であり、老朽化の状況の十分な調査と耐用年数を見極めた上で、施設の更新検討を行う必要があります。

施設の更新にあたっては、関係市から搬入される不燃ごみと粗大ごみの量や組成を確認し、新規施設の適切な規模、処理方法、整備時期、整備内容等の基本的方向を定めた上で、関係市と協議し、適切に進めていきます。

### (3) リサイクルセンター

リサイクルセンターは、平成5年10月より稼動しており、現在、稼動開始から28年が経過していますが、処理能力上、特に問題は発生していません。

しかし、その間リサイクル関連法令の改正や、関係市の分別区分やリサイクル方法の変更などにより、当初の設計条件と現状の品目別の搬入量等に差が生じており、効率的な運営を図るため、不燃・粗大ごみ処理施設の更新を含めた対策を検討する必要があります。

## 6 施設運営計画

### (1) 効率的なサーマルリサイクルの推進

本組合では、平成12年4月より段階的に進められた電力の自由化（特定規模需要）に合わせて、平成18年度から入札により特定規模電気事業者（PPS：Power Producer & Supplier）から電力を購入しています。

また、柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）では、ごみを燃やした時の熱を利用した発電を行っており、その発電能力は最大で6,000kWとなっています。発電した電力は施設内で使用するとともに、余剰電力は電力会社に売電しています。

今後も電力を取り巻く動向に配慮しながら、より効率的かつ経済的な運営を行います。

### (2) 中間処理に伴う環境負荷の低減

本組合では、中間処理施設としての事業を実施するにあたり、施設の稼働に伴い発生する排出ガス、騒音、振動等について、大気汚染防止法、騒音規制法、振動規制法等に基づく規制基準等を遵守するとともに、基準等が設けられていない事項については自主規制値を設けて環境負荷の低減を図っています。

また、柳泉園クリーンポートで焼却処理を行う際の発電電力を施設内で利用することや、発生した余熱を柳泉園グランドパークの浴場施設や室内プールで有効活用することにより、CO<sub>2</sub>排出量の抑制や、地球温暖化の防止に寄与します。

今後も引き続き、環境負荷の低減に努めていきます。

### (3) 近隣市及び組合との連携

本組合は令和2年度に、多摩地域ごみ処理広域支援体制実施要綱に基づき、三多摩清掃施設協議会及びその構成団体と、多摩地域ごみ処理広域支援体制実施協定を締結しています。

この協定では、中間処理施設の改修時などに近隣自治体間で相互支援を行うことが定められています。

今後もこの広域支援体制を維持していきます。

## 第2章 生活排水処理基本計画

### 第1節 生活排水処理の体系

#### 1 生活排水の現状

##### (1) 下水道普及率

公共下水道の普及率を表 2-1 に示します。

関係市では、ほぼ全域に下水道が普及しています。

表 2-1 下水道普及率

(単位：%)

| 市名    | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|-------|--------|--------|--------|-------|-------|
| 清瀬市   | 100.0  | 100.0  | 100.0  | 100.0 | 100.0 |
| 東久留米市 | 100.0  | 100.0  | 100.0  | 100.0 | 100.0 |
| 西東京市  | 100.0  | 100.0  | 100.0  | 100.0 | 100.0 |

※下水道普及率＝処理区域人口÷行政区域人口

##### (2) し尿及び浄化槽汚泥搬入量

し尿及び浄化槽汚泥搬入量の推移を表 2-2 に示します。

し尿及び浄化槽汚泥の搬入量は、概ね減少傾向となっています。

表 2-2 し尿及び浄化槽汚泥の搬入量の推移

(単位：kℓ/年)

| 品目    | 市名    | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|-------|-------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| し尿    | 清瀬市   | 144        | 152        | 138        | 135       | 124       |
|       | 東久留米市 | 171        | 168        | 153        | 143       | 146       |
|       | 西東京市  | 200        | 212        | 197        | 179       | 166       |
|       | 合 計   | 515        | 532        | 488        | 457       | 436       |
| 浄化槽汚泥 | 清瀬市   | 100        | 72         | 78         | 66        | 71        |
|       | 東久留米市 | 112        | 101        | 109        | 67        | 83        |
|       | 西東京市  | 219        | 217        | 204        | 212       | 215       |
|       | 合 計   | 431        | 390        | 391        | 345       | 369       |
| 合計    | 清瀬市   | 244        | 224        | 216        | 201       | 195       |
|       | 東久留米市 | 283        | 269        | 262        | 210       | 229       |
|       | 西東京市  | 419        | 429        | 401        | 391       | 381       |
|       | 合 計   | 946        | 922        | 879        | 802       | 805       |



### （３）収集・運搬方法

し尿及び浄化槽汚泥の収集は、関係市全域の公共下水道未接続世帯を対象としています。

し尿及び浄化槽汚泥は許可を持つ委託業者が随時収集し、柳泉園組合し尿処理施設に搬入しています。

### （４）処理方法

柳泉園組合し尿処理施設の概要を表 2－3 に、処理フローを図 2－1 に、し尿汚泥焼却量の推移を表 2－4 に示します。

柳泉園組合し尿処理施設に搬入されたし尿及び浄化槽汚泥は、施設内で適正処理した後、下水道に希釈放流しています。なお、前処理工程から発生するし渣、及び汚水処理工程から発生する脱水汚泥は、柳泉園クリーンポートで焼却処理した後、エコセメントの原料として再利用されています。

表 2－3 し尿処理施設の概要

| 区 分  | 内 容                                                                 |
|------|---------------------------------------------------------------------|
| 施設名称 | し尿処理施設                                                              |
| 所在地  | 東久留米市下里 4-3-10                                                      |
| 建設年月 | 着工：平成 7 年 6 月<br>竣工：平成 8 年 3 月                                      |
| 種類   | 前処理脱水方式                                                             |
| 処理能力 | 35kℓ/日                                                              |
| 処理対象 | し尿及び浄化槽汚泥                                                           |
| 主要設備 | 前処理設備：破砕機、ドラムスクリーン、スクリーンプレス<br>脱水設備：脱水機<br>脱臭設備：洗浄塔、ミストセパレータ、活性炭吸着塔 |
| 総事業費 | 576,800 千円                                                          |

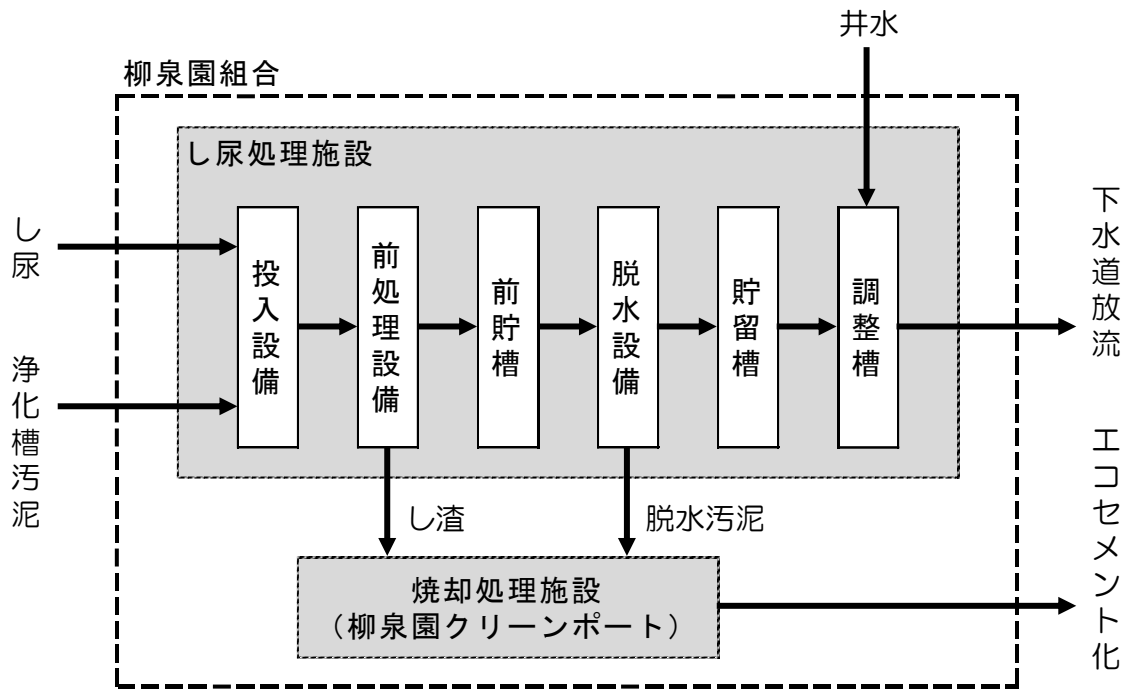


図 2-1 生活排水の処理フロー

表 2-4 し尿汚泥焼却量の推移

(単位：t/年)

| 区分      | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|---------|--------|--------|--------|-------|-------|
| し尿汚泥焼却量 | 25     | 29     | 21     | 22    | 22    |

## 2 生活排水処理に関する課題

### (1) 公共下水道への接続促進

公共下水道の普及率は約 100%であることから、下水道未接続世帯や浄化槽使用世帯、し尿汲取り世帯の、公共下水道への接続を促進する必要があります。

### (2) 処理単価の上昇

公共下水道の普及に伴い、し尿及び浄化槽汚泥の発生量、及びし尿処理施設での処理量は減少しています。一方、処理施設の規模は変わらないため、処理単価は上昇しています。現状の処理量に見合った、経済的、効率的な処理を実施する必要があります。

## 第2節 生活排水処理量の推計

し尿及び浄化槽汚泥量の推計結果を表 2-5 及び図 2-2 に示します。

し尿及び浄化槽汚泥の搬入量は、いずれも減少傾向で推移すると推計されました。

し尿搬入量は、令和2年度は436 kℓ/年となっていますが、令和18年度には350 kℓ/年（令和2年度から19.7%減少）と推計されました。

浄化槽汚泥搬入量は、令和2年度は369 kℓ/年となっていますが、令和18年度には278 kℓ/年（令和2年度から24.6%減少）と推計されました。

表 2-5 し尿及び浄化槽汚泥量の推計結果

(単位：kℓ/年)

| 品目        | 市名    | 実績値        |            |            |           | 推計値       |           |           |           |           |           |           |  |
|-----------|-------|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--|
|           |       | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 | 令和<br>3年度 | 令和<br>4年度 | 令和<br>5年度 | 令和<br>6年度 | 令和<br>7年度 | 令和<br>8年度 |  |
| し尿        | 清瀬市   | 144        | 152        | 138        | 135       | 124       | 113       | 110       | 106       | 106       | 99        | 96        |  |
|           | 東久留米市 | 171        | 168        | 153        | 143       | 146       | 147       | 147       | 147       | 147       | 145       | 145       |  |
|           | 西東京市  | 200        | 212        | 197        | 179       | 166       | 180       | 180       | 180       | 176       | 172       | 162       |  |
|           | 合 計   | 515        | 532        | 488        | 457       | 436       | 440       | 436       | 434       | 428       | 416       | 403       |  |
| 浄化槽<br>汚泥 | 清瀬市   | 100        | 72         | 78         | 66        | 71        | 69        | 69        | 69        | 69        | 69        | 69        |  |
|           | 東久留米市 | 112        | 101        | 109        | 67        | 83        | 79        | 79        | 78        | 78        | 78        | 77        |  |
|           | 西東京市  | 219        | 217        | 204        | 212       | 215       | 226       | 216       | 207       | 197       | 187       | 178       |  |
|           | 合 計   | 431        | 390        | 391        | 345       | 369       | 374       | 364       | 355       | 344       | 334       | 324       |  |
| 合計        | 清瀬市   | 244        | 224        | 216        | 201       | 195       | 182       | 179       | 176       | 175       | 168       | 165       |  |
|           | 東久留米市 | 283        | 269        | 262        | 210       | 229       | 226       | 225       | 226       | 225       | 223       | 223       |  |
|           | 西東京市  | 419        | 429        | 401        | 391       | 381       | 406       | 396       | 387       | 372       | 359       | 340       |  |
|           | 合 計   | 946        | 922        | 879        | 802       | 805       | 814       | 800       | 788       | 772       | 750       | 727       |  |

| 品目        | 市名    | 推計値       |            |            |            |            |            |            |            |            |            |
|-----------|-------|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|           |       | 令和<br>9年度 | 令和<br>10年度 | 令和<br>11年度 | 令和<br>12年度 | 令和<br>13年度 | 令和<br>14年度 | 令和<br>15年度 | 令和<br>16年度 | 令和<br>17年度 | 令和<br>18年度 |
| し尿        | 清瀬市   | 92        | 92         | 88         | 88         | 89         | 88         | 88         | 88         | 85         | 85         |
|           | 東久留米市 | 144       | 144        | 144        | 142        | 143        | 142        | 141        | 141        | 141        | 139        |
|           | 西東京市  | 155       | 145        | 136        | 128        | 128        | 127        | 127        | 127        | 127        | 126        |
|           | 合 計   | 391       | 381        | 368        | 359        | 360        | 357        | 356        | 356        | 353        | 350        |
| 浄化槽<br>汚泥 | 清瀬市   | 69        | 69         | 69         | 68         | 68         | 67         | 67         | 67         | 67         | 66         |
|           | 東久留米市 | 78        | 77         | 76         | 76         | 76         | 75         | 75         | 75         | 75         | 75         |
|           | 西東京市  | 169       | 159        | 149        | 140        | 140        | 139        | 139        | 139        | 139        | 138        |
|           | 合 計   | 315       | 304        | 294        | 284        | 284        | 282        | 281        | 280        | 280        | 278        |
| 合計        | 清瀬市   | 161       | 161        | 157        | 157        | 157        | 156        | 155        | 155        | 152        | 151        |
|           | 東久留米市 | 222       | 220        | 220        | 218        | 219        | 218        | 216        | 216        | 216        | 214        |
|           | 西東京市  | 323       | 304        | 285        | 268        | 268        | 266        | 266        | 265        | 266        | 264        |
|           | 合 計   | 706       | 685        | 662        | 642        | 643        | 639        | 637        | 636        | 634        | 628        |

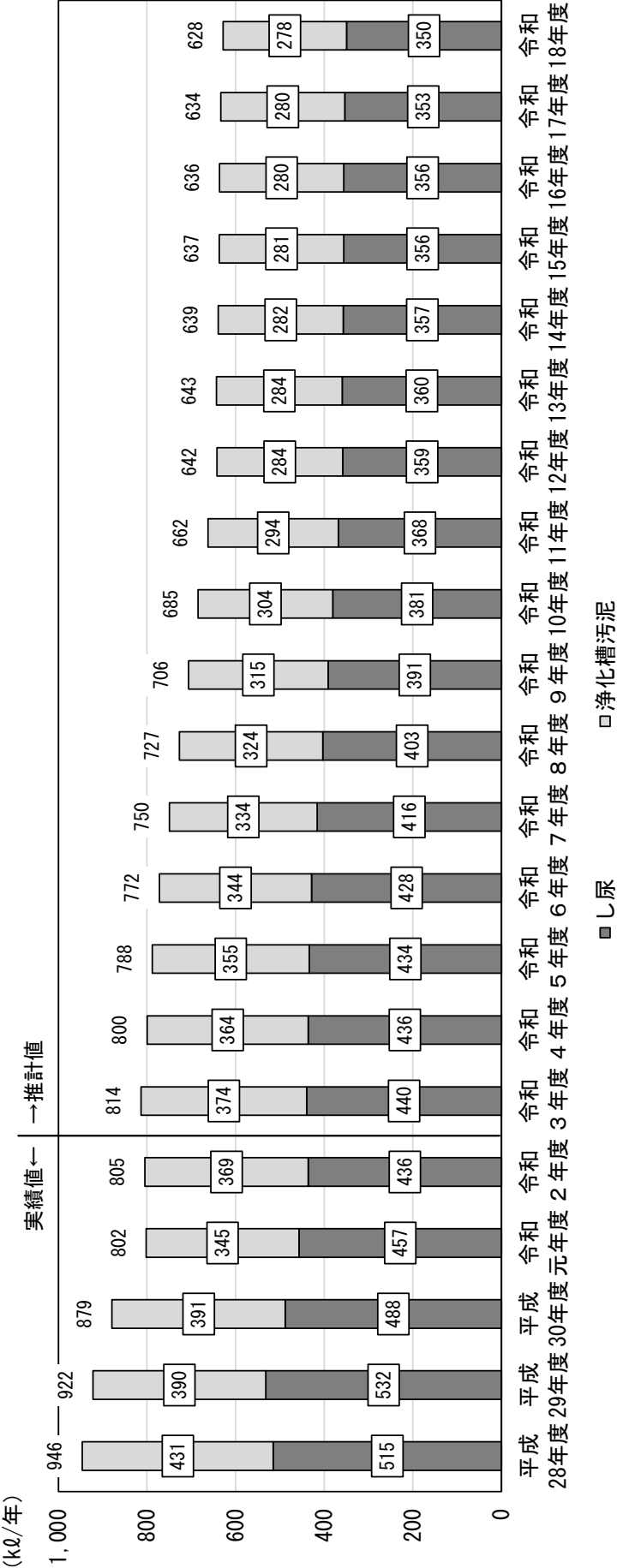


図 2-2 し尿及び浄化槽汚泥量の推計結果

### 第3節 生活排水の適正処理計画

#### 1 基本方針

関係市ではほぼ全域に公共下水道が普及しており、生活排水処理はほとんどが公共下水道によりますが、汲み取りを行っている世帯や浄化槽を使用している世帯も一部あります。

今後も、公共下水道への接続を促進するとともに、し尿処理事業が今後確実に規模縮小していくことを前提に、衛生的、適正かつ合理的なし尿処理事業を推進することを基本方針とします。

#### 2 目標年次

本計画の計画期間は、令和4年度を初年度とし、令和18年度を目標年度とする15年間とします。なお、計画は概ね5年ごとに見直しを行います。

#### 3 計画目標

生活排水は、全量を公共下水道で処理することを目指し、衛生的かつ合理的な処理事業を展開します。

#### 4 収集・運搬計画

し尿は委託業者、浄化槽汚泥は許可業者による収集・運搬を継続します。収集件数は今後も減少すると想定されることから、適正かつ効率的な収集システムの構築を検討します。

#### 5 中間処理計画

下水道の普及による汲み取り便槽や単独処理浄化槽の利用者の減少に伴い、し尿及び浄化槽汚泥の排出量は減少すると想定されます。しかし、計画期間内にゼロにはならず、し尿処理施設での処理が必要となることから、中間処理は今後も本組合で継続して行うこととします。

#### 6 施設整備計画

関係市から本組合へ搬入されるし尿及び浄化槽汚泥の搬入量は年々減少しており、現在の施設では規模が過剰で、非効率となっています。したがって、し尿処理施設の適正な維持管理について本組合及び関係市で適宜検討を行うとともに、今後の更新方針について検討を行います。

---

## 第3章 災害廃棄物処理計画

---

### 第1節 総則

#### 1 計画策定の背景・目的

##### (1) 背景

近年、我が国では、東日本大震災や熊本地震、北海道胆振東部地震など広範囲に多くの被害をもたらし、社会に大きな影響を与える震災や関東・東北豪雨や九州北部豪雨、西日本豪雨、令和元年東日本台風などの甚大な被害をもたらす風水害も各地で頻発しています。これらの大規模災害で発生する多種多様な災害廃棄物の処理が、復旧・復興の大きな課題となっています。

環境省では、全国各地で発生した災害廃棄物処理の経験を踏まえ、今後発生する自然災害への平時の備え、さらに災害時に発生する廃棄物（避難所ごみ等を含む）を適正かつ円滑・迅速に処理するための応急対策、復旧・復興対策について、基本的事項を整理した「災害廃棄物対策指針」（改定版）を平成30年3月に示しています。災害廃棄物対策指針では、地方公共団体における災害廃棄物対策の推進、災害廃棄物処理計画の策定に資することを目的としています。

また、東京都では、「東京都災害廃棄物処理計画」を平成29年6月に策定し、都における災害廃棄物対策に係る計画を明らかにしています。都の計画についても、都内区市町村における災害廃棄物処理計画の策定及び見直しの一助として利用することを目的としています。

本組合の関係市では、地域防災計画を策定し、災害対策を推進しています。関係市の地域防災計画では、東京都防災会議が発表している「首都直下地震等による東京の被害想定」（平成24年4月公表）において、最も甚大な被害をもたらす冬の夕方18時に多摩直下地震が発生した場合を想定しています。この地震により、人的被害、建物、ライフラインへの被害ともに甚大になることに加えて、最大63万t（関係市合計）の災害廃棄物の発生が想定されています。この災害廃棄物を迅速かつ適正に処理することにより、住民の生活環境を保全し、早期の復旧・復興に向け事前に十分な対策を講じておく必要があります。

以上のことから、関係市における自然災害の発生に備え、本組合においても災害廃棄物処理対策を定めた計画の策定が求められています。

##### (2) 目的

初動期、応急対応期、復旧・復興期における組織体制、廃棄物対策のあり方、仮置場の確保、運営の手法等に加え、事前の備えを明らかにすることにより、災害廃棄物に起因する初期の混乱を最小限にするとともに、迅速かつ適切な災害廃棄物処理を推進し、甚大な被害が発生した場合の都内区市町村や民間事業者との連携のあり方、広域的なごみ処理を想定した都、国との協力体制等についての方針を定めることにより、強固な災害廃棄物処理体制の構築を図ることを目的に「柳泉園組合災害廃棄物処理計画」（以下、「本計画」という）を策定するものです。

## 2 計画の位置づけ

本計画は「災害廃棄物対策指針」（平成30年3月改定）に基づき、「東京都災害廃棄物処理計画」（平成29年6月）や関係市の地域防災計画、災害廃棄物処理計画、国土強靱化計画等の関連計画との整合を図り、本組合の災害廃棄物対策について基本的な考え方を示します。本計画の位置づけを図3-1に示します。

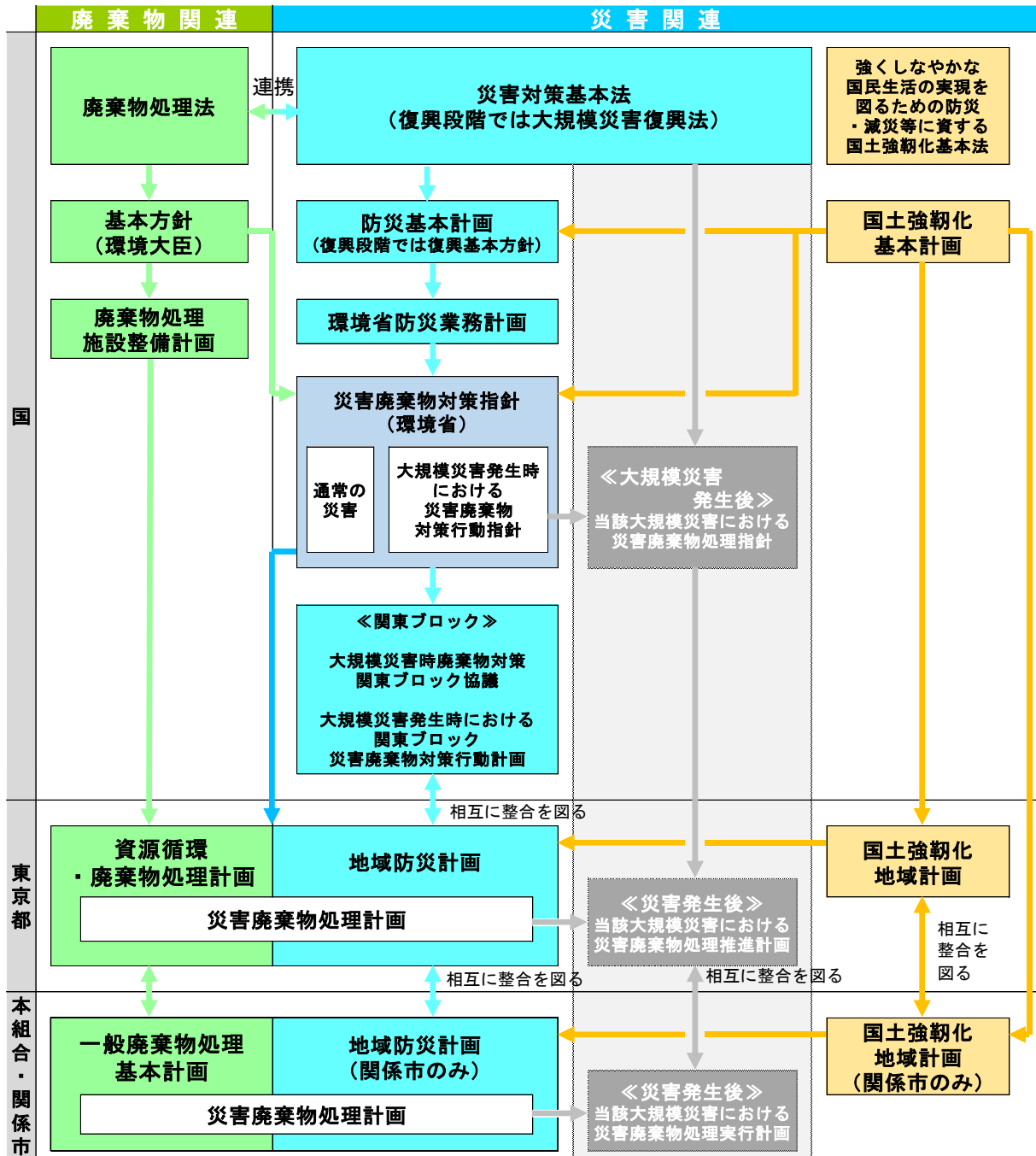


図 3-1 本計画の位置づけ



### 3 計画の対象

#### (1) 対象地域

本計画の対象地域は、本組合を構成する清瀬市、東久留米市、西東京市の3市とします。

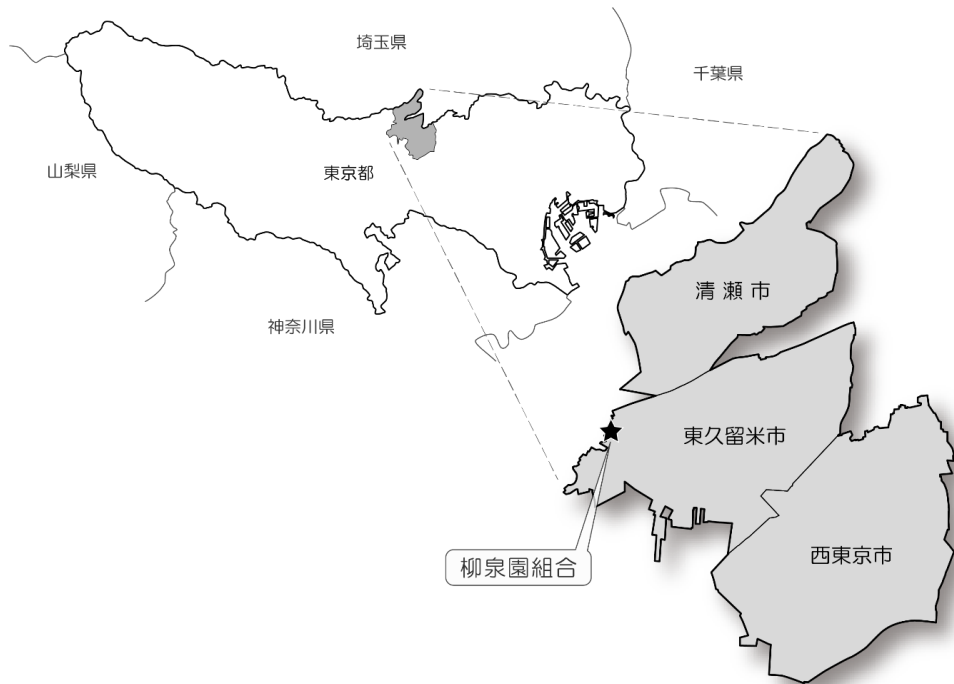


図 3-2 本対象地域図

#### (2) 対象災害

本計画において対象とする災害は、震災及び風水害とします。

なお、これ以外の災害（火山噴火による降灰被害等）によって、災害廃棄物が発生した場合は、本計画を準用するものとします。

### 4 災害廃棄物処理の目標期間

#### (1) 本計画の計画期間

本計画については計画期間を定めず、関係市の地域防災計画や一般廃棄物処理基本計画の改定のほか、国が行う法整備や指針の改定、東京都災害廃棄物処理計画の見直し、災害廃棄物処理に係る新たな課題や経験・知見を踏まえ、計画の実行性を高めるため必要に応じ見直しを行います。

#### (2) 災害廃棄物処理の目標期間

災害廃棄物の処理期間については、過去の災害事例を踏まえ、最も被害が甚大で、災害廃棄物発生量が最大(3,100万t)となった「東日本大震災」(平成23年3月発生)の災害廃棄物処理に要した処理期間である3年間を目標期間として定めます。

ただし、風水害の場合は腐敗性の廃棄物が多く発生することが想定されるため、処理期間は1年間を目標とします。

## 5 災害廃棄物処理の基本方針

本計画における災害廃棄物処理の基本方針を次のとおりとします。

### 方針1：計画的な対応・処理

災害廃棄物発生量、道路や施設の被災状況や処理能力を逐次把握した上で計画的な処理を推進します。

また、自区域処理（本組合圏域内）を原則に仮置場の適正配置や処理施設の適正稼動により災害廃棄物を効率的に処理します。自区域処理が困難な場合には国、都、他区市町村および民間事業者等による支援協力等により対応します。

### 方針2：リサイクルの推進

膨大な量の災害廃棄物の発生が見込まれる中、災害廃棄物の排出、仮置き段階から分別や選別を徹底し、可能な限り災害廃棄物をリサイクルし、復興資材等として有効活用することで、処理・処分量の軽減が可能となり、効率的な処理にも有効であることから、資源化を推進します。

### 方針3：迅速な対応・処理

災害廃棄物の処理は、生活環境の保全や早期の復旧・復興を図るため、目標期間として定めた3年を最長とし、時々刻々と変化する状況に対応しながら可能な限り短期間での処理を目指します。

迅速な処理を行うことで、市民の健康や安全の確保、防疫の徹底を図ります。

### 方針4：環境に配慮した処理

災害時の混乱した状況下においても、十分に環境に配慮し、災害廃棄物等の適正な処理を推進します。特に、建築物解体の際の石綿（アスベスト）飛散防止対策や野焼きの防止、有害物質の流出に万全を期して対応します。

### 方針5：衛生的な処理

災害廃棄物や生活ごみ、し尿の腐敗や悪臭、害虫の発生等を考慮し、衛生処理を図ります。また、迅速な処理により腐敗や悪臭、害虫の発生等を防止するとともに、市民の健康、安全の確保、防疫の徹底を図ります。

**方針6：安全作業の確保**

災害時の廃棄物処理業務は、危険物の混入、有害物質の流出など、通常業務と異なることが想定されるため、作業の安全性の確保に配慮し対応します。

**方針7：経済性に配慮した処理**

公費を用いて処理を行う以上、最小の費用で最大の効果が上がる処理方法を可能な限り選択します。

## 第2節 災害廃棄物対策体制

### 1 処理主体の役割

#### (1) 本組合・関係市の役割

- 災害廃棄物は一般廃棄物に区分されるものであるため、本組合と関係市それぞれが主体となり、適正な処理体制を確保し、迅速かつ適切に処理を実施します。
- 災害廃棄物を迅速かつ適切に処理するため、平時より処理体制の整備、廃棄物処理施設の強靱化、支援協定の締結、都、関係機関等との情報交換、職員の教育や訓練等を推進します。
- 平時から災害時の生活ごみ・片付けごみ・がれき等の分別や排出などの広報啓発に努めます。
- 自区域処理が困難な場合には、都、区市町村、国などの支援・連携により広域処理体制を構築します。また、都に対して事務の全部又は一部の委託について検討します。
- 発災時には、他自治体と資機材・人材の提供、処理の受入れ等について相互に協力します。

#### (2) 都の役割

- 都は、処理主体である自治体が適正に災害廃棄物の処理を実行できるよう、災害の被害状況や対応状況等を踏まえた技術的支援や各種調整を行います。
- 災害により甚大な被害を受けて、各自治体の廃棄物所管部署の執行体制が喪失した場合などにおいては、自治体と協議調整し、必要に応じて地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の14の規定に基づく事務委託を受けて、被災自治体に代わって都が処理主体として直接、廃棄物処理を担います。

#### 【都の技術的支援、各種調整事項例】

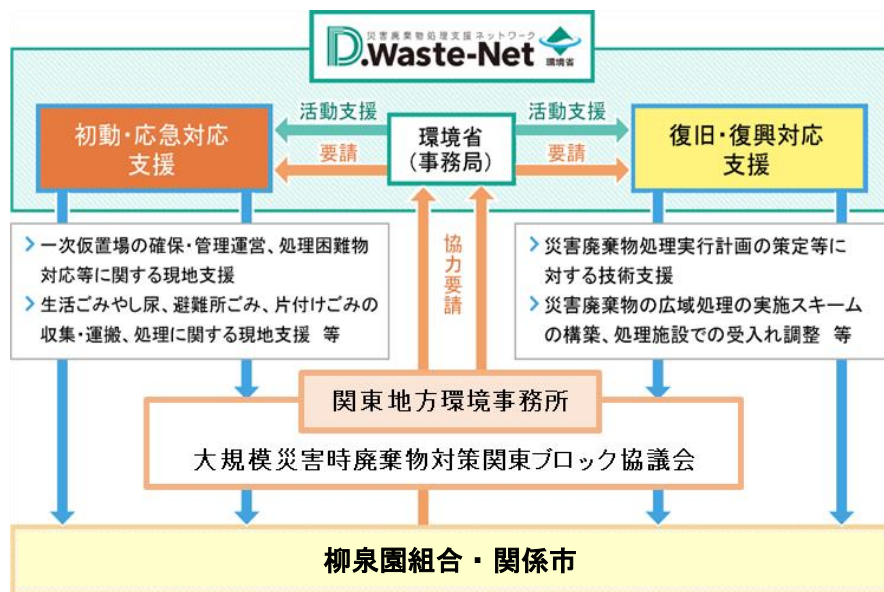
- ・ 情報提供（これまでの災害廃棄物対策の経験等）
- ・ 実行計画策定支援
- ・ 業界団体窓口
- ・ 都外からの受援窓口
- ・ 職員派遣
- ・ 都外への広域処理の調整
- ・ 受援と支援のマッチング
- ・ 各主体の役割分担に関する助言
- ・ 各主体間の連携に関する助言
- ・ 国への支援要請
- ・ その他助言

## (3) 国の役割

- 大規模災害を想定し、都又は市に基本的な方針を示すとともに、都道府県間における連絡調整や災害廃棄物対策の支援を行います。
- 研究機関、学会、専門機関、自治体、廃棄物処理業者関係団体、建設業関係団体、輸送等関係団体で構成される災害廃棄物処理支援ネットワーク（D. Waste-Net）を整備し、災害時に専門家チームの派遣を行います。
- 大規模災害時における特例措置の検討や財政措置等の事務手続きの簡素化、速やかに補助金の交付等を行います。
- 関係市及び都による災害廃棄物の処理が困難な場合、災害対策基本法に基づく代行処理を行います。

表 3－1 D. Waste-Net の機能・役割

| 段階    |                    | 内容                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-------|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平時    |                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体による災害廃棄物処理計画等の策定や人材育成、防災訓練等への支援</li> <li>・災害廃棄物対策に関するそれぞれの対応の記録・検証、知見の伝承</li> <li>・D. Waste-Netメンバー間での交流・情報交換等を通じた防災対応力の維持・向上</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>                               |
| 災害発生時 | 初動・応急対応<br>(初期対応)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家・技術者の派遣による処理体制の構築、生活ごみ等や片付けごみの排出・分別方法の周知、初期推計量に応じた仮置場の確保・管理運営、悪臭・害虫対策、処理困難物対応等に関する現地支援</li> <li>・廃棄物処理業関係団体による被災自治体へのごみ収集車や作業員の派遣等による、収集運搬、処理に関する現地支援</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>       |
|       | 復旧・復興対応<br>(中長期対応) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家・技術者による被災状況等の情報及び災害廃棄物量の推計、災害廃棄物処理実行計画の策定、仮置場及び中間処理・最終処分先の確保に対する技術支援</li> <li>・廃棄物処理業関係団体、建設業関係団体、輸送関係団体等による災害廃棄物処理の管理・運営体制、広域処理の実施スキームの構築、処理施設での受入れ調整に係る支援</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p> |



※災害廃棄物対策情報サイト（環境省ホームページ）を参考に作成しています。

図 3-3 D.Waste-Net の災害時の支援スキーム

#### （４）大規模災害時廃棄物対策関東ブロック協議会の役割

- 環境省関東地方事務所、都県、区市町村、各種民間団体・協会等（以下、左記をまとめて「各主体」という。）が実施又は検討している災害時の廃棄物対策に関する情報を共有します。
- 「大規模災害発生時における関東ブロック災害廃棄物対策行動計画」（以下、「関東ブロック行動計画」という。）の検討、策定及び各主体に向けた周知を行います。
- 関東ブロック行動計画に基づく、大規模災害発生時の連携協力体制を構築します。
- 関東ブロック（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県及び静岡県）以外で実施又は検討されている災害時の廃棄物対策に関する情報を共有します。

#### （５）事業者の役割

- 災害後に事業活動を再開する際に発生する廃棄物等は、原則として事業者責任で処理します。
- 災害廃棄物の処理に係る事業者は、災害廃棄物の適正かつ円滑・迅速な処理に協力します。
- 災害時の協力協定を締結している民間団体は本組合の要請に応じて、速やかに支援協力します。
- 災害により発生した大量の災害廃棄物、または、有害物質等を含む廃棄物その他適正処理が困難な廃棄物を排出する可能性のある事業者は、これらの災害廃棄物を主体的に処理するよう努めます。

## (6) 市民の役割

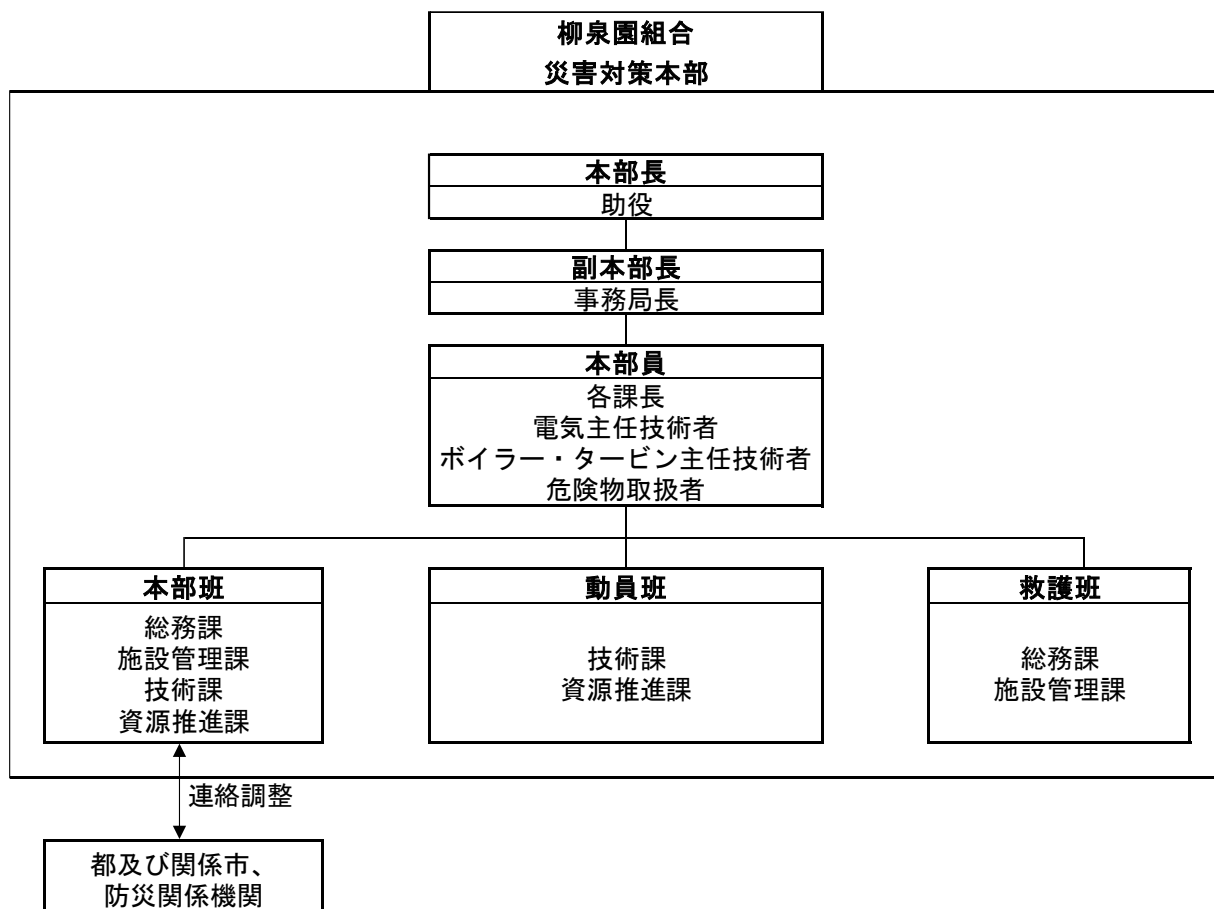
- 本組合及び関係市が行う災害時における廃棄物の処理に関して、分別や搬出方法等の知識・意識の向上に努めます。
- 災害廃棄物の排出時における分別の徹底等を行い、適正かつ円滑・迅速な処理に積極的に協力します。

## 2 組織体制・指揮命令系統

大規模地震等対策として、下記の場合に災害対策本部を設置することが柳泉園組合消防計画（毎年度改定している。図 3-4 は令和3年度改定版）に示されています。

- (1) 地震防災対策強化地域判定会（以下「判定会」という。）が招集された場合
- (2) 警戒宣言が発せられた場合
- (3) 清瀬市、東久留米市、西東京市及び東村山市の地域に大規模地震等の災害が発生した場合

災害対策本部の組織体制を図 3-4 に示します。



※各班の担当は消防計画の改定により変更することがあります。

図 3-4 災害対策本部の組織体系

## 3 業務内容と役割分担

災害対策本部の中に設置される本部班、動員班、救護班の事務分掌を表 3-2 に示します。

表 3-2 本部班、動員班、救護班の事務分掌

| 班   | 分掌業務                                                                                                                                                                                                                                                                              | 平時の課名                        |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| 本部班 | 1 災害対策本部の運営<br>2 本部長指令の伝達及び実施状況の統括<br>3 警報、注意報及び災害情報等の伝達<br>4 防災行政無線の統括及び保全<br>5 被害状況の統括<br>6 災害状況及び対策の記録（写真撮影）<br>7 電算システムの応急復旧<br>8 報道機関に対する発表及び要請<br>9 災害対策の予算措置<br>10 職員の非常配備及び解除<br>11 都及び関係市との連絡調整<br>12 防災関係機関との連絡調整<br>13 職員等の動員及び調整<br>14 消防法に基づく応援要請<br>15 上記のほか、本部班の業務 | 総務課<br>施設管理課<br>技術課<br>資源推進課 |
| 動員班 | 1 来庁者及び職員の安全確保<br>2 庁舎の保安維持<br>3 車両の配車<br>4 避難勧告時の職員等の誘導<br>5 避難所の運営<br>6 障害物の除去<br>7 危険物等の措置<br>8 上記のほか、動員班の業務                                                                                                                                                                   | 技術課<br>資源推進課                 |
| 救護班 | 1 施設利用者の避難、救護の指示<br>2 施設被害調査、応急措置<br>3 医療用機材及び薬品の調達<br>4 上記のほか、救護班の業務                                                                                                                                                                                                             | 総務課<br>施設管理課                 |

※各班の担当は消防計画の改定により変更することがあります。



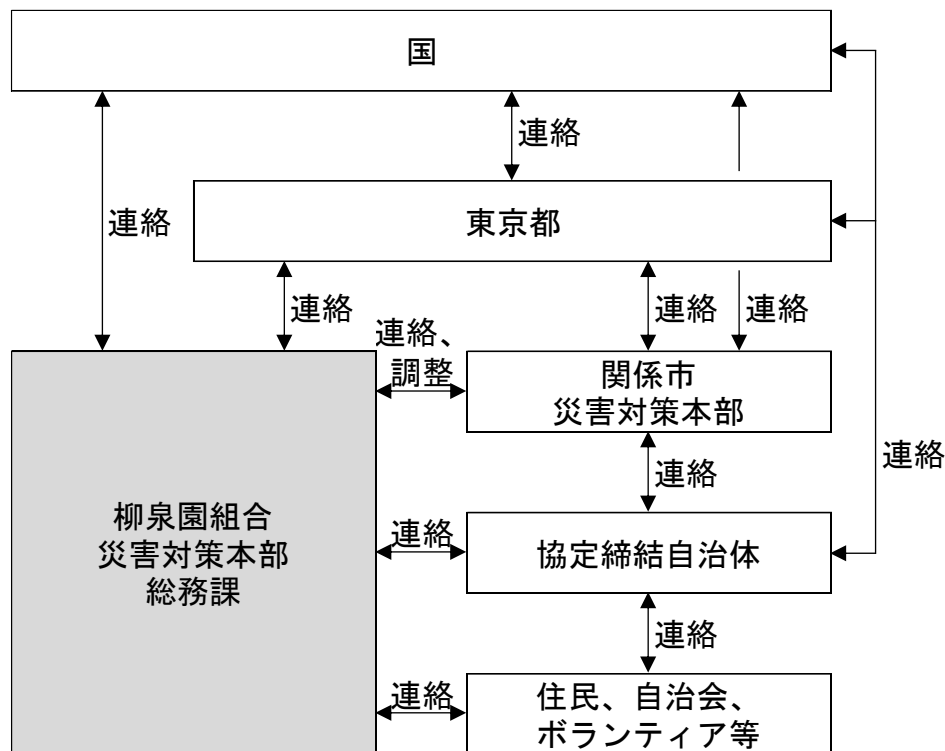
#### 4 情報収集・連絡体制

災害発生時において、各班は必要な情報を収集し、本組合の災害対策本部へ報告します。本組合の災害対策本部は関係市の災害対策本部との情報交換を行うとともに、国、都、協定締結自治体、関係機関等に連絡し、災害廃棄物対策に係る協力を図ります。また、本組合の災害対策本部は市民、学校避難所、公共施設等との連携を図り、情報共有に努めます。

災害発生時には、各防災機関は情報連絡体制に基づき、連携して被害状況等を把握・伝達し、的確な応急対策を実施します。このため、関係市、都、関係防災機関等との連絡体制を構築します。

なお、連絡手段としては、MCA無線、インターネット等があり、平時よりこれらの連絡手段を整備し、発災時に迅速な情報収集・連絡等が出来る様に連絡方法を確認する必要があります。

災害時の情報収集・連絡体制を図 3-5 に示します。



※外部との連絡、調整については総務課で情報を取りまとめます。

図 3-5 災害時の情報収集・連絡体制

## 5 協力・支援（受援）体制

発災時に大量の災害廃棄物が発生した場合に備え、本組合は、関係市である清瀬市、東久留米市、西東京市、また国や都、近隣自治体、関係機関等と連携協力体制を構築し、連携強化を図る必要があります。発災時における災害廃棄物対策について応援要請・支援が迅速に行えるよう、平時より都や関係市、近隣自治体、関係機関等と相互に連絡調整を図るものとします。

本節では、本組合が締結している協定について、災害時の廃棄物処理に関与する可能性がある協定を整理します。

### （１）国、都との連携

発災時に大量の災害廃棄物が発生した場合、本組合の既存の処理施設で処理しきれない可能性を想定すると、国や都と調整し、都内外の関係機関との広域的な処理を行う必要があるため、平時より関係機関との広域的な体制を構築しておくことが重要になります。

本組合が国、都と直接締結している協定はありませんが、関係市が D.Waste-Net や大規模災害時廃棄物対策関東ブロック協議会を通じた広域支援を要請するため、必要に応じて、関係市に施設の稼動状況等に関する情報を提供します。

### （２）自治体との連携

災害時においても原則として、平時と同様に本組合で災害廃棄物処理を行い、焼却残さは東京たま広域資源循環組合のエコセメント化施設で資源化处理することとします。

また、多摩地域については令和2年4月のごみ処理の相互支援を目的とした「多摩地域ごみ処理広域支援体制実施協定」により、多摩地域ごみ処理広域支援協議会が設定されています。災害時のごみの処理については、支援を必要とする市・組合で支援を要請し、その規模に応じ調整のうえ、相互支援に取り組みます。

表 3－3 多摩地域におけるごみ処理広域支援の協定

| 令和3年12月時点 |                    |                    |
|-----------|--------------------|--------------------|
| 種別        | 協定名称               | 協定の相手方             |
| 相互協力      | 多摩地域ごみ処理広域支援体制実施協定 | 三多摩清掃施設協議会及びその構成団体 |

※多摩地域ごみ処理広域支援体制実施協定を参考に作成しています。

## 第3節 計画条件

## 1 対象とする災害と被害想定

## (1) 地震

東京都防災会議が発表している「首都直下地震等による東京の被害想定」（平成24年4月公表）、「南海トラフ巨大地震等による東京の被害想定」（平成25年5月公表）では、東京湾北部地震、多摩直下地震、元禄型関東地震、立川断層帯地震及び南海トラフ巨大地震が発生した場合の東京都内の各地の被害想定を発表しています。これらを踏まえて、関係市の地域防災計画では、各市における被害が最も大きいと想定されている冬の夕方18時に多摩直下地震が発生した場合を想定しています。したがって、本計画においても「多摩直下地震」を前提として、被害想定と施策内容等を検討します。

本計画における想定地震の条件を表3-4に、関係市の被害想定（建物被害、避難状況）を表3-5、表3-6に示します。

表 3-4 想定地震

| 項目    |       | 内容                 |
|-------|-------|--------------------|
| 想定地震  | 種類    | 多摩直下地震（プレート境界多摩地震） |
|       | 規模    | マグニチュード7.3         |
| 気象条件等 | 季節・時刻 | 冬・夕方18時            |
|       | 風速    | 8m/秒               |

表 3-5 被害想定（建物被害）

（単位：棟）

| 項目    | 全壊棟数  | 半壊棟数  | 焼失棟数  |
|-------|-------|-------|-------|
| 清瀬市   | 303   | 1,410 | 74    |
| 東久留米市 | 719   | 2,590 | 768   |
| 西東京市  | 831   | 3,711 | 681   |
| 合計    | 1,853 | 7,711 | 1,523 |

※資料：首都直下地震等による東京の被害想定報告書

（東京都防災会議、平成24年4月）

清瀬市地域防災計画（清瀬市、平成30年度）

東久留米市地域防災計画（東久留米市、令和3年度）

表 3-6 被害想定（避難状況）

（単位：人）

| 項目    | 避難人口   | 避難生活者数 | 疎開者人口  |
|-------|--------|--------|--------|
| 清瀬市   | 11,122 | 7,230  | 3,893  |
| 東久留米市 | 22,450 | 14,592 | 7,857  |
| 西東京市  | 41,099 | 26,714 | 14,385 |
| 合計    | 74,671 | 48,536 | 26,135 |

※小数点以下の四捨五入により、合計値は合わないことがあります。

※資料：首都直下地震等による東京の被害想定報告書

（東京都防災会議、平成24年4月）

清瀬市地域防災計画（清瀬市、平成30年度）

東久留米市地域防災計画（東久留米市、令和3年度）

## (2) 風水害

関係市では、過去に被災した浸水等から被害想定を設定しています。

表 3-7 過去の浸水被害等

| 項目    | 浸水被害         |           |             |           |             |           |             |
|-------|--------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
|       | 浸水面積<br>(ha) | 床下        |             | 床上        |             | 合計        |             |
|       |              | 棟数<br>(棟) | 世帯数<br>(世帯) | 棟数<br>(棟) | 世帯数<br>(世帯) | 棟数<br>(棟) | 世帯数<br>(世帯) |
| 清瀬市   | 1.7          | 114       | 114         | 10        | 10          | 124       | 124         |
| 東久留米市 | 1.8          | 182       | 0           | 0         | 0           | 182       | 0           |
| 西東京市  | 1.5          | 69        | 80          | 18        | 23          | 87        | 103         |
| 合計    | 5.0          | 365       | 194         | 28        | 33          | 393       | 227         |

※資料：過去の水害記録（区市町村別の水害データ）（東京都）

## 2 災害廃棄物の種類

対象とする災害廃棄物については、地震災害、風水害によって発生する廃棄物とします。災害廃棄物の種類を表 3-8 に示します。

表 3-8 災害廃棄物の種類（1/3）

| 種類    |                | 概要                                              |                                                                                       |
|-------|----------------|-------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 生活ごみ  |                | 家庭から排出される生活に伴うごみ                                |                                                                                       |
| 避難所ごみ |                | 避難所から排出される可燃ごみ、不燃ごみ、資源物、有価物等                    |                                                                                       |
| し尿    |                | 仮設トイレ等からのくみ取りし尿等                                |                                                                                       |
| 災害廃棄物 | 可燃物/<br>可燃系混合物 | 繊維類、紙、木くず、プラスチック等が混在した可燃系廃棄物                    |  |
|       | 不燃物/<br>不燃系混合物 | 分別することができない細かなコンクリートや木くず、プラスチック、ガラス、土砂等が混在した廃棄物 |  |
|       | 木くず            | 柱・はり・壁材等の廃木材                                    |  |

表 3-8 災害廃棄物の種類（2/3）

| 種類    |                           | 概要                                                                     |                                                                                       |
|-------|---------------------------|------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 災害廃棄物 | 畳・布団                      | 被災家屋から排出される畳・布団であり、被害を受け使用できなくなったもの                                    |    |
|       | コンクリートがら等                 | コンクリート片やコンクリートブロック、アスファルトくず等                                           |    |
|       | 金属くず                      | 鉄骨や鉄筋、アルミ材等                                                            |    |
|       | 廃家電<br>（テレビ・洗濯機・エアコン・冷蔵庫） | 被災家屋から排出される家電4品目（テレビ、洗濯機・衣類乾燥機、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫）で、災害により被害を受け使用できなくなったもの    |   |
|       | 小型家電/<br>その他家電            | 被災家屋から排出される家電4品目以外のその他の家電製品及び小型家電等で、災害により被害を受け使用できなくなったもの              |  |
|       | 腐敗性廃棄物                    | 被災冷蔵庫等から排出される水産物、食品や水産加工工場や飼肥料工場等から発生する原料及び製品等                         |  |
|       | 有害廃棄物/<br>危険物             | 石綿含有廃棄物、PCB、感染性廃棄物、化学物質等の有害物質、医薬品類、農薬類の有害廃棄物、太陽光パネルや蓄電池、消火器、ボンベ類等の危険物等 |  |

表 3-8 災害廃棄物の種類（3/3）

| 種類    |                 | 概要                                                                                      |                                                                                     |
|-------|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 災害廃棄物 | 廃自動車等           | 災害により被害を受け使用できなくなった自動車、自動二輪、原付自転車。ただし、処理するためには所有者の意思確認が必要となる。仮置場等での保管方法や期間について警察等と協議する。 |  |
|       | その他、適正処理が困難な廃棄物 | ピアノ、マットレス等の本組合の処理施設では処理が困難なもの、石こうボード、混合された廃棄物等                                          |  |

※写真出典：災害廃棄物対策情報サイト「災害廃棄物の種類」

### 3 災害廃棄物量の推計

地震による災害廃棄物発生量については、関係市は「首都直下地震等による東京の被害想定」（平成24年4月公表）や地域防災計画に基づき、多摩直下地震（冬18時、風速8m/s）により、関係市全体で発生する災害廃棄物発生量を推計します。

風水害による災害廃棄物発生量については、関係市で発生した過去の水害の中で、最も被害棟数が多かった水害と同等の被害を受けた場合を想定し、発生する災害廃棄物量を推計します。

なお、一般的に風水害被害による災害廃棄物発生量は、地震被害による災害廃棄物発生量に比べて発生量が少ないことから、本計画では地震による災害廃棄物量と風水害による災害廃棄物量を比較し、より発生量が多い場合を想定し、施策等を検討します。

#### （1）地震による災害廃棄物発生量

地震による災害廃棄物発生量は、関係市合計で最大約63万tと予測されています。災害廃棄物の種類別発生量については、表3-9に示す東日本大震災における災害廃棄物の組成割合を基に推計を行い、その結果を表3-10に示します。

#### ＜災害廃棄物の種類別発生量の推計方法＞

災害廃棄物の種類別の発生量（t）

＝災害廃棄物の発生量の合計（t）×組成割合（％）

※資料：災害廃棄物対策指針 技術資料【技14-2】（環境省）

表 3-9 東日本大震災（岩手県、宮城県）における災害廃棄物の組成

| 項目       | 割合   |      |
|----------|------|------|
| 柱角材（木くず） | 4%   | 20%  |
| 可燃物      | 16%  |      |
| 不燃物      | 30%  | 80%  |
| コンクリートがら | 43%  |      |
| 金属くず     | 3%   |      |
| その他      | 4%   |      |
| 合計       | 100% | 100% |

※資料：災害廃棄物対策指針 技術資料【技14-2】  
（環境省、平成31年4月1日改定）

表 3-10 災害廃棄物の種類別発生量

(単位：万t)

| 項目    | 柱角材  | 可燃物   | 不燃物   | コンクリート<br>がら | 金属   | その他  | 合計 |
|-------|------|-------|-------|--------------|------|------|----|
| 清瀬市   | 0.44 | 1.76  | 3.30  | 4.73         | 0.33 | 0.44 | 11 |
| 東久留米市 | 0.96 | 3.84  | 7.20  | 10.32        | 0.72 | 0.96 | 24 |
| 西東京市  | 1.12 | 4.48  | 8.40  | 12.04        | 0.84 | 1.12 | 28 |
| 合計    | 2.52 | 10.08 | 18.90 | 27.09        | 1.89 | 2.52 | 63 |

## (2) 風水害による災害廃棄物発生量

風水害による災害廃棄物発生量は、「災害廃棄物対策指針 技術資料【技14-2】」  
（環境省、平成31年4月1日改定）に基づき、床上浸水、床下浸水の災害廃棄物  
発生原単位を用いて推計します。

推計の結果、風水害による災害廃棄物発生量は約386tと想定されます。

表 3-11 風水害による災害廃棄物発生量の推計結果

| 項目    |    | 被害世帯数<br>(世帯) | 発生量原単位<br>(t/世帯) | 災害廃棄物量<br>(t) |
|-------|----|---------------|------------------|---------------|
| 清瀬市   | 床上 | 10            | 4.6              | 46            |
|       | 床下 | 114           | 0.62             | 71            |
|       | 合計 | 124           | —                | 117           |
| 東久留米市 | 床上 | 0             | 4.6              | 0             |
|       | 床下 | 182           | 0.62             | 113           |
|       | 合計 | 182           | —                | 113           |
| 西東京市  | 床上 | 23            | 4.6              | 50            |
|       | 床下 | 80            | 0.62             | 106           |
|       | 合計 | 103           | —                | 156           |
| 合計    |    | 409           | —                | 386           |



## (3) 避難所ごみ量

地域防災計画では、関係市の避難者数は合計 74,671 人と想定されており、その内 48,536 人が一時的に避難所で生活することを想定しています。避難所で発生する避難所ごみ量は避難所で生活する人数に 1 人 1 日当たりのごみ排出量を乗じて推計します。推計方法及び令和 2 年度のごみ排出量、避難所ごみ量の推計結果を表 3-12、表 3-13 に示します。

＜避難所ごみ量の推計方法＞

避難所ごみ量＝避難者数（人）× 1 人 1 日当たりのごみ排出量（g/人・日）

※資料：災害廃棄物対策指針 技術資料【技14-3】（環境省）

表 3-12 令和 2 年度のごみ排出量

| 項目    | 人口※ <sup>1</sup> （人） | 家庭系ごみ<br>排出量※ <sup>2</sup> （t） | 1人1日当たり<br>のごみ排出量<br>（g/人・日） |
|-------|----------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 清瀬市   | 74,905               | 16,994                         | 622                          |
| 東久留米市 | 117,007              | 27,137                         | 635                          |
| 西東京市  | 205,907              | 45,695                         | 608                          |

※1 人口基準月日 清瀬市 1月1日時点  
東久留米市 1月1日時点  
西東京市 10月1日時点

※2 行政回収資源量と集団回収量を含みます。

表 3-13 避難所ごみ量の推計結果

| 項目    | 避難人口<br>（人） | 1人1日当たり<br>のごみ排出量<br>（g/人・日） | 避難所ごみ量<br>（t/日） |
|-------|-------------|------------------------------|-----------------|
| 清瀬市   | 7,230       | 622                          | 4.5             |
| 東久留米市 | 14,592      | 635                          | 9.3             |
| 西東京市  | 26,714      | 608                          | 16.2            |
| 合計    | 48,536      | —                            | 30.0            |



## 4 災害廃棄物の処理可能量

## (1) 処理可能量

関係市のごみ処理は、本組合の柳泉園クリーンポート（焼却処理施設）、不燃・粗大ごみ処理施設及びリサイクルセンターにて処理が行われています。

災害時に発生する災害廃棄物の各処理施設での処理可能量を災害廃棄物対策指針の技術資料（平成31年4月1日改定）を基に算出します。ここでは、年間処理能力（t/年）は、施設が1年間に処理することのできるごみ量を示し、処理可能量（t/年）は、災害廃棄物を処理できる量として下記の式で定義される量になります。

各処理施設の処理可能量の推計方法及び推計結果を表3-14に示します。

＜廃棄物処理施設の処理可能量の推計方法＞

処理可能量＝年間処理能力（t/年）－年間処理量（t/年）

＝日処理能力（t/日）×年間稼動日数（日/年）－年間処理量（t/年）

※資料：災害廃棄物対策指針 技術資料【技14-4】（環境省）

表 3-14 処理可能量の推計結果

【大規模災害時：柳泉園組合全体】

| 施設名                                |     | 日処理能力<br>(t/日) | 稼動日数※1<br>(日/年) | 処理能力<br>(t/年) | 年間想定処理量※2<br>(t/年) | 処理可能量 (t) ※3 |          |          |
|------------------------------------|-----|----------------|-----------------|---------------|--------------------|--------------|----------|----------|
|                                    |     |                |                 |               |                    | 1年間          | 2年間      | 3年間      |
|                                    |     | ①              | ②               | ③＝<br>①×②     | ④                  | ⑤＝<br>③－④    | ⑤×<br>2年 | ⑤×<br>3年 |
| 柳泉園<br>クリーン<br>ポート<br>(焼却処理<br>施設) | 1号炉 | 105            | 280             | 29,400        | —                  | —            | —        | —        |
|                                    | 2号炉 | 105            | 280             | 29,400        | —                  | —            | —        | —        |
|                                    | 3号炉 | 105            | 280             | 29,400        | —                  | —            | —        | —        |
|                                    | 計   | 315            | —               | 88,200        | 73,810             | 14,000       | 28,000   | 42,000   |
| 不燃・粗大ごみ処理施設                        |     | 50             | 275             | 13,750        | 9,000              | 4,000        | 8,000    | 12,000   |
| リサイクルセンター                          |     | 53.5※4         | 275             | 14,713        | 5,505              | 9,000        | 18,000   | 27,000   |
| 合計                                 |     | 418.5          | —               | 116,663       | 88,315             | 27,000       | 54,000   | 81,000   |

※1 施設の耐用年数や老朽化を考慮して、施設の整備補修期間を確保する前提で稼動日数を設定します。

・柳泉園クリーンポート：ごみ処理施設整備の計画・設計要領2017改訂版を準用します。

・不燃・粗大ごみ処理施設：土曜日、日曜日、年末年始は休止することを想定します。

・リサイクルセンター：土曜日、日曜日、年末年始は休止することを想定します。

※2 柳泉園組合による想定処理量になります。

※3 処理可能量は百の位以下切り捨てとしています。

なお、発災時の施設の状況に応じて、処理可能量は見直しを行います。

※4 日処理能力は65t/日ですが、竣工時から処理対象物を変更したことにより53.5t/日を用います。

## (2) 仮設中間処理施設の必要性

大規模災害発生後、関係市における災害廃棄物発生量の最大想定は約 63 万 t であり、内訳としては、柱角材、可燃物、不燃物、コンクリートがら、金属くず、その他に大別されます。災害発生時においても資源の有効活用の観点から、災害廃棄物の再生利用を極力実施します。そのため、柱角材、コンクリートがら、金属くず、その他については資源再生業者にて資源化を行うことを基本とし、可燃物については本組合の焼却処理施設である柳泉園クリーンポートで、不燃物については本組合の不燃・粗大ごみ処理施設で処理を行うことを基本として考えます。なお、不燃・粗大ごみ処理施設での処理後に発生する可燃残さについては柳泉園クリーンポートにて処理を行います。

表 3－15 に関係市の災害廃棄物発生量と仮設中間処理施設の必要性を示します。関係市で発生する災害廃棄物のうち焼却処理を想定している可燃物は約 11.04 万 t と想定されます。柳泉園クリーンポートでの 3 年間の焼却処理可能量は約 4.2 万 t と想定されており、約 6.84 万 t 分処理ができない可能性があります。さらに、被災時に発生する携帯トイレ等のし尿系の廃棄物の処理を考慮すると、より処理能力が不足する可能性が考えられます。

また、関係市で発生する災害廃棄物のうち、破碎・選別処理が必要となる不燃物は約 18.9 万 t と想定されます。本組合の不燃・粗大ごみ処理施設の 3 年間の破碎・選別処理可能量は約 1.2 万 t であり、約 17.7 万 t の不足が想定されます。

処理能力が不足してしまう分については、都や関係市と調整を図り、他自治体への協力や仮設焼却処理施設、仮設破碎・選別処理施設の設置等を検討する必要があります。

表 3－15 災害廃棄物発生量と仮設中間処理施設の必要性

| 項目        |      | 災害廃棄物発生量<br>(万 t) |      |       | 処理可能量<br>(万 t) | 不足<br>処理量<br>(万 t) | 仮設施設の<br>必要性 |
|-----------|------|-------------------|------|-------|----------------|--------------------|--------------|
|           |      | 清瀬市               | 西東京市 | 東久留米市 |                |                    |              |
| 焼却        | 可燃物  | 1.76              | 4.48 | 3.84  | 4.20           | 6.84               | 必要           |
|           | 可燃残さ | 0.96              |      |       |                |                    |              |
|           | 計    | 11.04             |      |       |                |                    |              |
| 破碎・<br>選別 | 不燃物  | 3.30              | 8.40 | 7.20  | 1.20           | 17.70              | 必要           |
|           | 計    | 18.90             |      |       |                |                    |              |

## 第4節 仮置場の開設

## 1 仮置場の役割

災害発生時には、関係市は災害規模に応じて、仮置場の設置が必要となります。被災地域で発生した災害廃棄物は一次仮置場に搬入し、粗選別後に保管します。一次仮置場で保管した災害廃棄物は廃棄物の種類ごとに分別し、処理処分先へ搬出します。なお、処理処分先等に搬出するまでの分別や保管が一次仮置場で完結しない場合は、二次仮置場で焼却処理、破碎・選別処理、保管をし、処理処分先へ搬出することを検討します。

仮置場の役割のイメージ及び仮置場の種類を図 3-6、表 3-16 に示します。



※資料：災害廃棄物に関する研修ガイドブック

（国立研究開発法人国立環境研究所、平成29年3月）一部修正・加筆

図 3-6 仮置場の役割（イメージ）

表 3-16 仮置場の種類

| 呼称    | 役割、設置・管理主体、設置期間                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 写 真                                                                                   |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 一次仮置場 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・解体現場等から搬入された災害廃棄物を分別し、一定期間保管する仮置場で、関係市が設置・管理します。</li> <li>・可能な限り被災者の生活場所に近い場所、ある程度広さがある場所、パッカー車やダンプトラック等の出入が容易な場所（被災地内の公園や空地、グラウンド等）に設置します。</li> <li>・公有地から、庁内関係所管課との利用調整を図った上で選定します。</li> </ul> <p>設置期間：数週間以内に設置し、二次仮置場または処理施設への搬出が完了するまでの間（概ね3年間）の運用とします。なお、二次仮置場を設置しない場合、一次仮置場から直接中間処理施設（本組合等）に搬入します。</p> |    |
| 二次仮置場 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一次仮置場での分別が不十分な場合等に、一時的な保管及び中間処理（破碎・選別・焼却）を行う仮置場です。</li> <li>・本組合及び関係市が共同で設置・管理します。本組合圏域での設置が困難な場合には、都に広域処理（二次仮置場の確保を含む）に向けた調整を要請します。</li> <li>・災害廃棄物の推計排出量、解体撤去作業の進行、仮施設の処理能力等を勘案して、一次仮置場よりも広い十分な容量を持つ場所（公園やグラウンド等）に設置することを基本とします。</li> </ul> <p>設置期間：数か月以内に設置し、搬入された災害廃棄物が搬出されるまでの運用とします。</p>               |  |

## 2 仮置場の必要面積

一次仮置場は関係市が設置し、管理します。

一次仮置場の必要面積の推計方法と推計結果を表 3-17 に示します。この推計方法は、1 年程度で全ての災害廃棄物を集め、3 年程度で全ての処理を終えることを想定しています。また、処理期間を通して一定の割合で災害廃棄物の処理が続くことを前提としています。

### <一次仮置場必要面積の推計方法>

必要面積 (m<sup>2</sup>)

= 集積量 (t) ÷ 見かけ比重 (t/m<sup>3</sup>)

÷ 積上げ高さ (m) × (1 + 作業スペース割合)

集積量 (t) = 災害廃棄物発生量 (t) - 年間処理量 (t)

年間処理量 (t/年) = 災害廃棄物発生量 (t) ÷ 処理期間 (3 年)

見かけ比重 (t/m<sup>3</sup>) : 可燃物 0.4t/m<sup>3</sup>、不燃物 1.1t/m<sup>3</sup>

積上げ高さ (m) : 5m 以下

作業スペース割合 : 100%

※資料 : 災害廃棄物対策指針 技術資料【技18-2】(環境省)

表 3-17 一次仮置場必要面積の推計結果

(単位 : m<sup>2</sup>)

| 項目    | 仮置場必要面積 |        |        |              |       |       | 合計      |
|-------|---------|--------|--------|--------------|-------|-------|---------|
|       | 柱角材     | 可燃物    | 不燃物    | コンクリート<br>がら | 金属    | その他   |         |
| 清瀬市   | 2,933   | 11,733 | 8,000  | 11,467       | 800   | 1,067 | 36,000  |
| 東久留米市 | 6,400   | 25,600 | 17,460 | 25,020       | 1,750 | 2,330 | 78,560  |
| 西東京市  | 7,460   | 29,860 | 20,370 | 29,190       | 2,040 | 2,720 | 91,640  |
| 合計    | 16,793  | 67,193 | 45,830 | 65,677       | 4,590 | 6,117 | 206,200 |

二次仮置場については、処理処分先等に搬出するまでの分別、保管が一次仮置場で完結しない場合に、破碎、選別、焼却等の中間処理を行い、処理後物を一時的に集積、保管するために必要となる可能性があります。二次仮置場を設置する場合は、廃棄物の保管場所に加えて、仮設処理施設の配置場所も考慮する必要があります。

二次仮置場については、状況に応じて、国や都、関係市と協議連携し、調整を図り、仮置場の設置場所や仮置場への収集運搬、管理方法等も含めて検討します。

### 3 仮置場の選定・管理・運営方法

#### (1) 仮置場の選定方法

本組合で処理可能な災害廃棄物の品目のみを対象とした小スペースの仮置場を検討します。確保した仮置場の広さ、形状、出入口の位置、災害廃棄物の量、性状、処理の内容等により、適宜配置は検討します。

#### (2) 仮置場の管理・運営方法

仮置場の管理・運営方法を表 3-18 に示します。

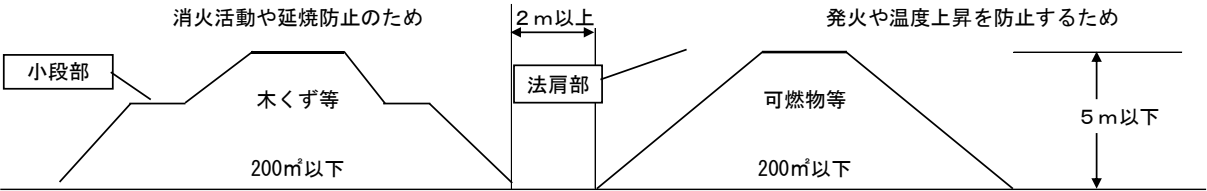
表 3-18 仮置場の管理・運営方法

| 項目      | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 交通整理    | ・ 必要に応じ、誘導員による交通整理、搬入車両の誘導等の対応を行います。                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 搬入路の整備  | ・ 搬入路については、大型車がアクセスできるコンクリート、アスファルト、砂利舗装された道路（可能な限り幅12m程度以上）を確保し、必要に応じて地盤改良を行います。                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 路盤整備    | ・ 仮置場の地盤について、特に土（農地を含む）の上に集積する場合、散水に伴う建設機械の作業性を確保するため、仮設用道路等に使う「敷鉄板」等を確保します。                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 搬入・搬出管理 | ・ 災害廃棄物量の把握、処理コスト算出の根拠とするため、車両台数、概ねの搬入量、搬出量、処理量、資源化量等を記録し実績把握を行います。                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 安全管理    | ・ 作業員は、安全・衛生面に配慮した服装に加え、粉じんの飛散に備え、防じんマスク、めがね、手袋、安全靴等の着用を義務付けます。<br>・ 場内は原則一方通行とし、渋滞や混乱を避けます。                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 分別管理    | ・ 備品（案内版・立看板、シート等）の確保・備蓄を推進します。<br>・ 種類ごとに区画を設け、見やすく、分かりやすい看板を設置、管理要員による誘導等により分別を徹底します。<br>・ 原状復帰を視野に、処理の進捗を踏まえて区画の見直しを行います。                                                                                                                                                                                                                     |
| 火災予防    | ・ 発火、発熱防止の観点から、高さ5m以上の積み上げは行いません。<br>・ 濡れた畳やマットレスを積み上げて保管すると火災の原因になる可能性があるため、乾かしてから保管します。<br>・ スプレー缶やライター類は火気や可燃物のない風通しの良い場所でガス抜きを行った後、日陰で保管します。<br>・ 鉛蓄電池（自動車、オートバイ等から発生）は火災発生の原因となることから、仮置場の山から取り除き別途保管します。なお、重機で踏みつぶさないように注意します。<br>・ 万が一の火災発生時の消火活動を容易にし、延焼を防止するため、堆積物同士の離間距離を2m以上設け、面積は200m <sup>2</sup> 以下とします。<br>・ 可能な限り、消火用水や消火器を準備します。 |

### (3) 仮置場の火災予防対策

災害時には、可燃性の廃棄物の仮置場における火災予防対策を実施することが重要です。仮置場の火災予防対策を表 3-19 に示します。

表 3-19 仮置場の火災予防対策

| 仮置場の火災予防対策                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <b>【仮置場の設置】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮置場に積み上げられる可燃性の廃棄物は、堆積高さが5mを超過すると、「内部の発熱速度」&gt;「表面からの放熱速度」となり、蓄熱が促進される危険性があるため、高さ5m以下とします。</li> <li>・堆積高さ、設置面積、離間距離を適切に管理することで、火災発生時の消火活動が容易になるため、一山当たりの設置面積を200㎡以下に、積み上げられる山と山との離間距離は2m以上とします。</li> <li>・長期間放置しないようにします。</li> </ul>                                            |  |
|  <p>消火活動や延焼防止のため</p> <p>2m以上</p> <p>発火や温度上昇を防止するため</p> <p>5m以下</p> <p>小段部</p> <p>木くず等</p> <p>200㎡以下</p> <p>法肩部</p> <p>可燃物等</p> <p>200㎡以下</p>                                                                                                          |  |
| <b>【重機】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積み上げられた山の上で作業する重機の活動範囲を日単位で変更します（毎日同じ場所に乗らないようにします）。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                     |  |
| <b>【危険物】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガスボンベ、ライター、灯油缶、バイク等の燃料を含む危険物と電化製品、バッテリー、電池等の火花を散らす可能性のある廃棄物の混在を避けます。</li> <li>・バッテリーや電池等を含む可能性のある家電・電子機器等の保管場所と可燃性の廃棄物を近接させません。</li> <li>・スプレー缶やライター類は火気や可燃物のない風通しの良い場所でガス抜きを行った後、日陰で保管します。</li> <li>・鉛蓄電池（自動車、オートバイ等から発生）は火災発生の原因となるので、仮置場の山から取り除き、重機で踏みつぶさないように注意します。</li> </ul> |  |
| <b>【降雨】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・降雨が繰り返されることによって、廃棄物層内の温度が上昇することが懸念されるため、降雨が多い時期には特に注意します。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                |  |
| <b>【消火活動】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・万が一の火災発生時の消火活動を容易にし、延焼を防止するため、可能な限り消火用水や消火器を準備します。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                     |  |
| <b>【火災予防のモニタリング】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最低でも1週間に1度程度は仮置場の山を巡回視察します。</li> <li>・表層から1m程度の深さの温度が摂氏75度を超過していたら危険信号であるため、モニタリングを行い、温度を測定します。</li> <li>・表層から1m程度の深さの一酸化炭素濃度が50ppmを超過していたら危険信号のため、可能であれば一酸化炭素濃度を測定します。</li> <li>・堆積物から出てくる水蒸気から芳香系の揮発臭がすると危険信号のため、留意します。</li> <li>・モニタリングは法肩部、小段部分を重点的に調査します。</li> </ul>  |  |

※資料：災害廃棄物対策指針 技術資料【技1-14-7】（平成26年3月、環境省）

## 4 環境対策、モニタリング

災害時には、一時的に多量の建物を解体・撤去するほか、災害廃棄物の収集搬入・処理等が行われるため、仮置場及びごみ処理施設周辺の住民の生活環境への影響に配慮するとともに、労働災害を防止することを目的に、環境影響を把握し、環境保全対策及び環境モニタリングを実施する必要があります。

仮置場での環境モニタリングの実施（例）を表 3-20 に示します。

表 3-20 仮置場での環境モニタリングの実施（例）

| 調査事項 | 調査項目                          |                         | 頻度                    |
|------|-------------------------------|-------------------------|-----------------------|
| 大気質  | 排ガス                           | ダイオキシン類                 | 1 回/年                 |
|      |                               | 窒素酸化物（NO <sub>x</sub> ） | 6 回/年                 |
|      |                               | 硫黄酸化物（SO <sub>x</sub> ） |                       |
|      |                               | 塩化水素（HCl）               |                       |
|      |                               | ばいじん                    |                       |
|      | 粉じん（一般粉じん）                    |                         | 1 回/月                 |
|      | 石綿<br>（特定粉じん）                 | 作業ヤード                   | 1 回/月                 |
| 敷地境界 |                               |                         |                       |
| 騒音振動 | 騒音レベル                         |                         | 2 回/年                 |
|      | 振動レベル                         |                         |                       |
| 悪臭   | 特定悪臭物質濃度、臭気指数（臭気強度）           |                         | 1 回/月                 |
| 水質   | 水素イオン濃度（pH）                   |                         | 2 回/年                 |
|      | 浮遊物質（SS）、濁度等                  |                         |                       |
|      | 生物化学的酸素要求量（BOD）、化学的酸素要求量（COD） |                         | 2 回/年                 |
|      | 有害物質                          |                         |                       |
|      | ダイオキシン類                       |                         |                       |
|      | 全窒素（T-N）、全リン（T-P）             |                         |                       |
| その他  | 有害物質                          |                         | 1 回/900m <sup>3</sup> |



## 第5節 災害廃棄物の処理

## 1 災害廃棄物の処理の流れ

被災時においては、災害の規模（災害廃棄物の量）により処理の流れが異なります。本計画では、小規模災害（災害廃棄物が少量）の場合、中規模災害（災害廃棄物が多く、処理するために都や区市町村の支援が必要）の場合、大規模災害（災害廃棄物量が膨大で、処理するために都道府県の枠を超え、より広域的な支援が必要）の場合に大別し、それぞれの場合における災害廃棄物の処理の流れを示します。

## (1) 災害の規模と処理の概要

災害の規模と処理の概要を表 3-21 に示します。

表 3-21 災害の規模と処理の概要

| 区分    | 内容                                                        |
|-------|-----------------------------------------------------------|
| 小規模災害 | 災害廃棄物の発生が少量であり、本組合の処理施設等で処理が可能な場合を想定します。                  |
| 中規模災害 | 災害廃棄物が多く、本組合の処理施設等だけでは処理が不可能で、都、区市町村の支援等を受け処理を行う場合を想定します。 |
| 大規模災害 | 膨大な量の災害廃棄物が発生し、都道府県の枠を超えた広域的な処理を必要とする場合を想定します。            |

## (2) 災害の規模別処理フロー

## 1) 小規模災害時

小規模災害時の処理の流れ（例）を図 3-7 に示します。

災害廃棄物等は、原則、関係市が主体となり、関係市の災害廃棄物処理計画に準じて収集運搬します。

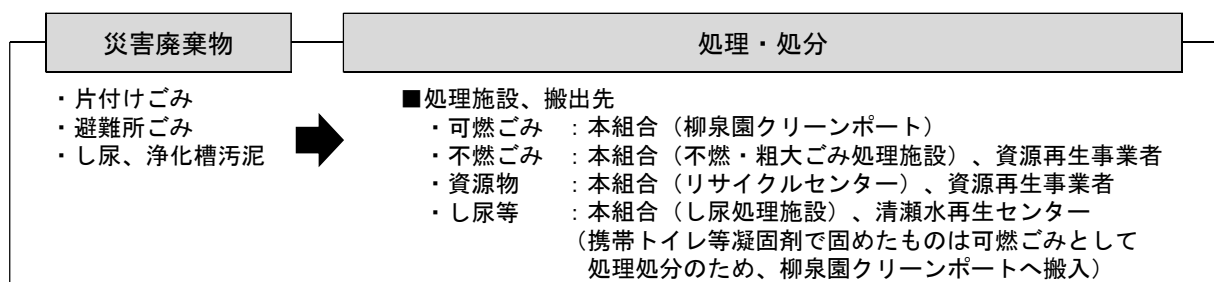


図 3-7 小規模災害時の処理の流れ（例）

## 2) 中規模災害時

中規模災害時の処理の流れ（例）を図 3-8 に示します。

中規模災害時は、原則、関係市が主体となり、関係市の災害廃棄物処理計画に準じて収集運搬します。また、状況に応じて、関係市は協定を締結している自治体、民間事業者等に災害廃棄物の収集運搬や処理・処分を要請します。

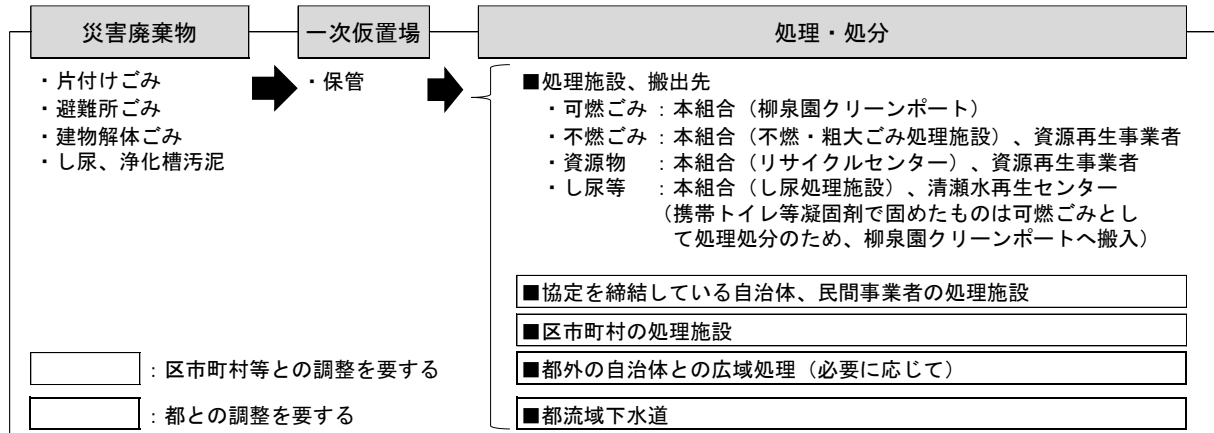


図 3-8 中規模災害時の処理の流れ（例）

## 3) 大規模災害時

大規模災害時の処理の流れ（例）を図 3-9 に示します。

大規模災害時は、原則、関係市が主体となり、関係市の災害廃棄物処理計画に準じて収集・運搬します。また、状況に応じて、関係市は協定を締結している自治体、民間事業者等に災害廃棄物の収集運搬や処理・処分を要請します。さらに、都内での処理のみでは早期の復旧・復興が困難と判断される場合、二次仮置場の確保や仮設処理施設の設置、都内外の自治体との広域処理について、関係市は、都や本組合等で調整し、方針を定めます。

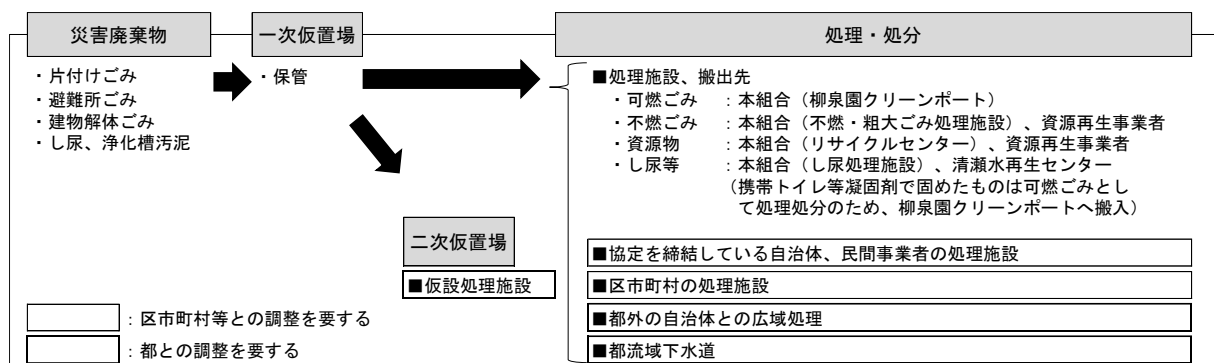


図 3-9 大規模災害時の処理の流れ（例）

## 2 災害廃棄物の処理・処分方法

### (1) 災害廃棄物の種類別処理フロー

災害廃棄物の種類別処理フロー（例）を図 3-10 に示します。

災害発生時においても資源の有効活用の観点から、災害廃棄物の再生利用を極力実施します。

そのため、関係市は一次仮置場における分別排出の徹底、種類ごとの保管を行うとともに、二次仮置場が必要な場合は、二次仮置場で破砕・選別処理を行うなど資源物の回収を推進します。

災害時の生活系ごみ、事業系ごみ及び避難所ごみは、可能な限り平時と同様に分別収集及び処理を行うものとします。

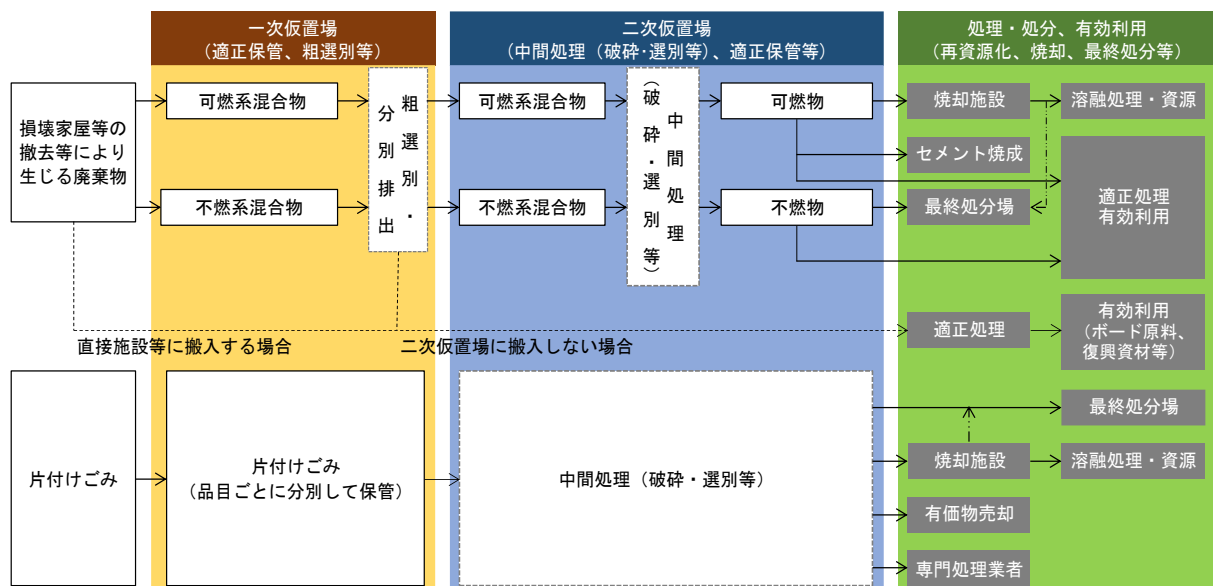


図 3-10 災害廃棄物の種類別処理フロー（例）

## (2) 災害廃棄物処理に係るマテリアルバランス

災害廃棄物処理における災害廃棄物の発生量と廃棄物処理に伴って回収される可燃物、不燃物、コンクリートがら、柱角材、金属くず等の回収量をフロー図として整理したマテリアルバランスを図 3-11 に示します。

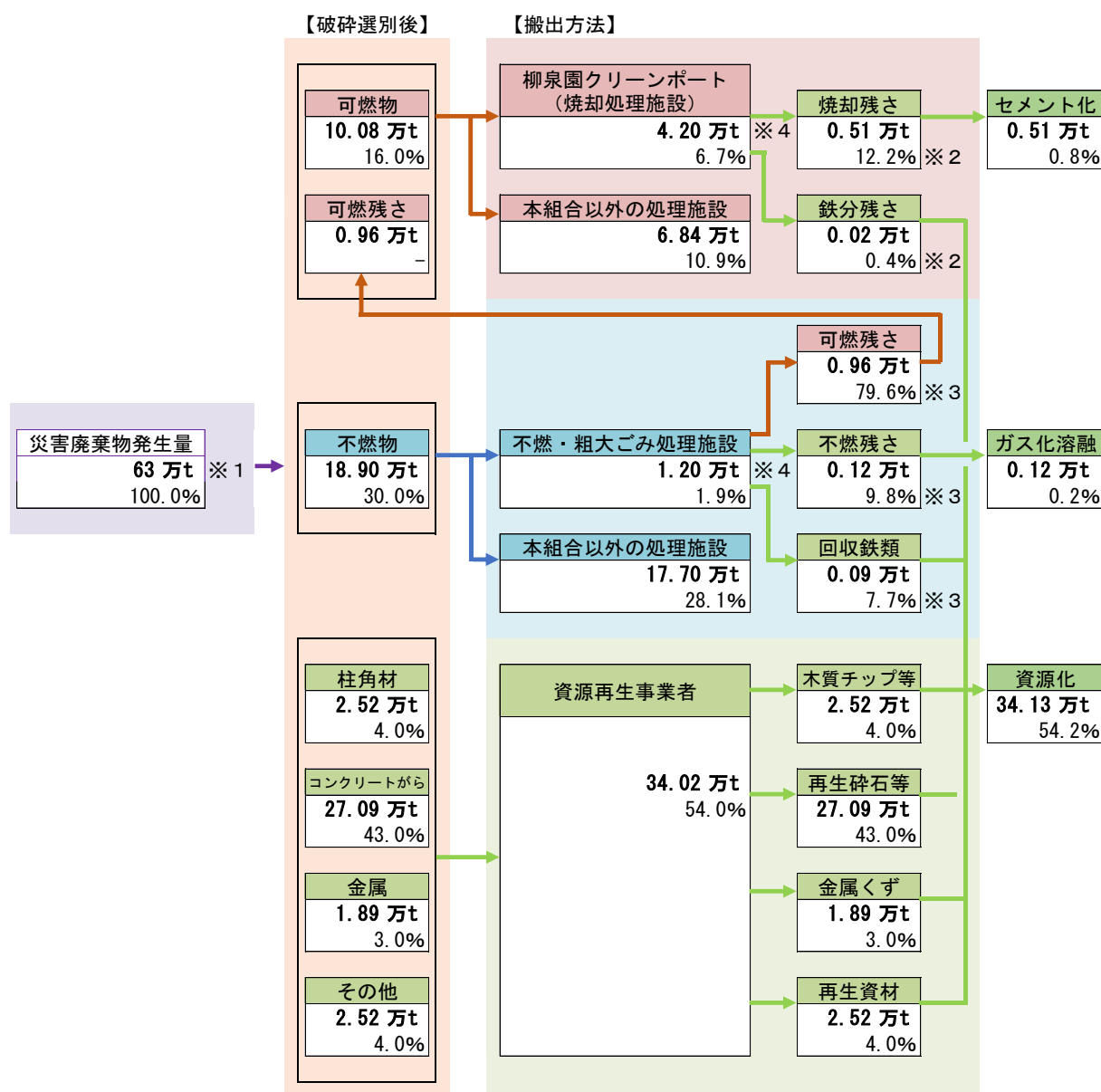


図 3-11 マテリアルバランス

## (3) 処理スケジュール

発災後の時期区分及び災害廃棄物の概略処理スケジュールを表 3-22、図 3-12 に示します。

表 3-22 発災後の時期区分と特徴

| 時期区分   |               | 時期区分の特徴                                            | 時間の目安  |
|--------|---------------|----------------------------------------------------|--------|
| 災害応急対応 | 初動期           | 人命救助が優先される時期<br>(体制整備、被害状況の把握、必要資機材の確保等を行う期間)      | 発災後数日間 |
|        | 応急対応期<br>(前半) | 避難所生活が本格化する時期<br>(主に優先的な処理が必要な災害廃棄物を処理する期間)        | ～3週間程度 |
|        | 応急対応期<br>(後半) | 人や物の流れが回復する時期<br>(災害廃棄物の本格的な処理に向けた準備を行う期間)         | ～3ヵ月程度 |
| 復旧・復興期 |               | 避難所生活が終了する時期<br>(一般廃棄物処理の通常業務化が進み、災害廃棄物の本格的な処理の期間) | ～3年程度  |

※資料：災害廃棄物対策指針（改訂版）（環境省、平成30年3月）

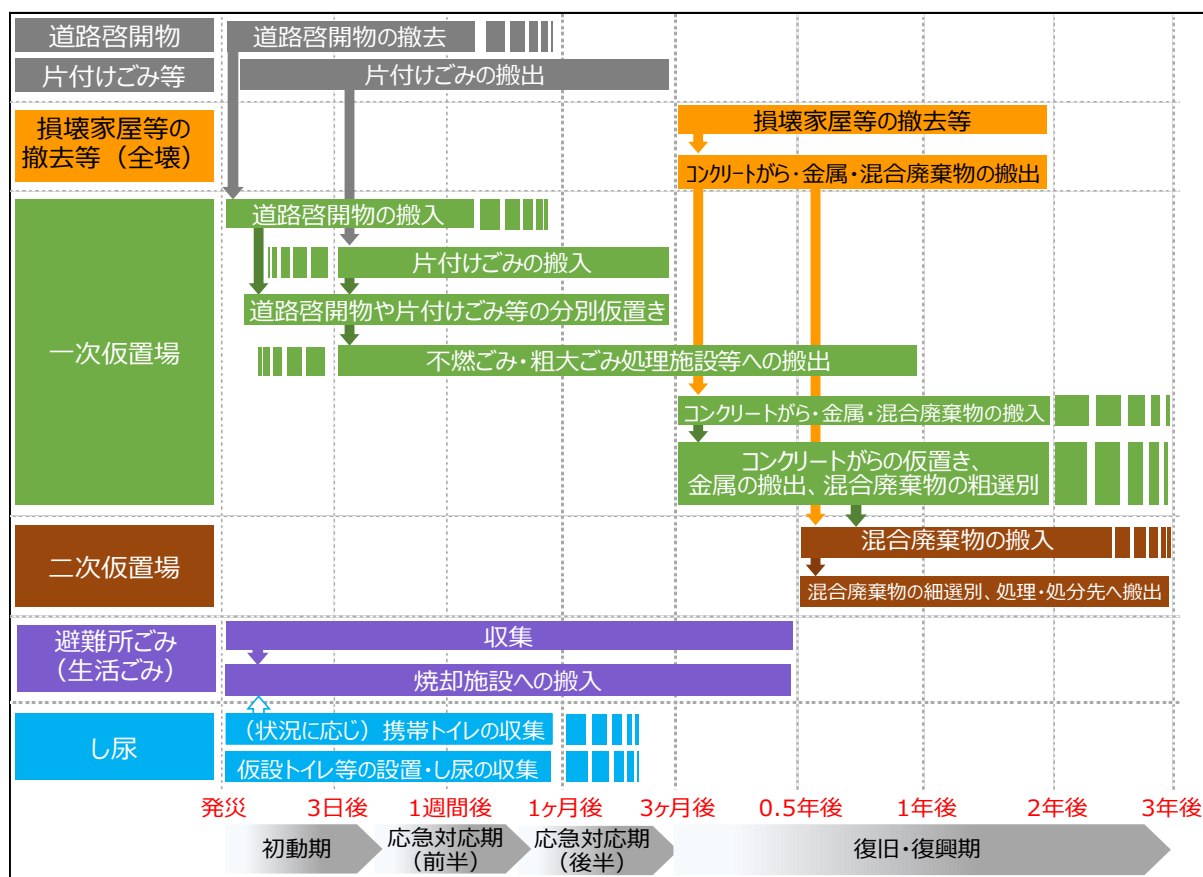


図 3-12 災害廃棄物の概略処理スケジュール



(5) 選別・処理・再資源化・最終処分

災害廃棄物の種類別処理方法を表 3-24 に示します。

表 3-24 災害廃棄物の種類別処理方法

| 災害廃棄物の分別区分                               | 処理方法                                                                                                                                                                                 | 処理施設、搬出先等                                                                                       |
|------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 避難所ごみ<br>(避難所で排出されるごみ)                   | <p>○平時の家庭系ごみと同様に処理します。</p> <p>○可燃物については焼却処理（サーマルリサイクル）を行います。焼却残さ（焼却灰・ばいじん）は極力資源化を行います。</p> <p>○不燃物については破碎選別処理を行い、可燃残さは焼却処理（サーマルリサイクル）、資源物は各資源化ルートで資源化、不燃残さは熔融処理（サーマルリサイクル）を行います。</p> | <p>○本組合の処理施設で処理することを基本とします。</p> <p>○災害の規模により、関係市は協定締結自治体、民間処理業者、都内外の自治体等の協力を得て、広域的に処理を行います。</p> |
| 片付けごみ                                    | 避難所ごみと同様に処理します。                                                                                                                                                                      | 避難所ごみと同様とします。                                                                                   |
| 可燃系混合物                                   | <p>○仮置場で選別し、家庭系ごみと同様の性状の廃棄物は、避難所ごみと同様に処理します。</p> <p>○本組合の処理施設で処理できない性状の廃棄物は、種類ごとに処理、資源化が可能な民間事業者に関係市が委託して適正に処理、資源化します。</p>                                                           | <p>○避難所ごみと同様とします。</p> <p>○本組合あるいは関係市が支援を依頼する自治体などの処理施設で処理が困難な場合には、民間処理業者の処理施設で処理します。</p>        |
| 不燃系混合物                                   | 可燃系混合物と同様に処理します。                                                                                                                                                                     | 可燃系混合物と同様とします。                                                                                  |
| 畳、布団                                     | 可燃系混合物と同様に処理します。                                                                                                                                                                     | 可燃系混合物と同様とします。                                                                                  |
| 腐敗性廃棄物<br>(生ごみ等)                         | 焼却処理（サーマルリサイクル）を行います。焼却残さ（焼却灰・ばいじん）は極力資源化を行います。                                                                                                                                      | 避難所ごみと同様とします。                                                                                   |
| 混合廃棄物、土砂混じりがれき等（容易に分別できない、種類が特定しにくい廃棄物等） | <p>○仮置場で選別し、家庭系ごみと同様の性状の廃棄物については、避難所ごみと同様に処理します。</p> <p>○本組合の処理施設で処理できない性状の廃棄物は、種類ごとに処理、資源化が可能な民間事業者に関係市が委託して適正に処理、資源化します。</p>                                                       | <p>○避難所ごみと同様とします。</p> <p>○本組合あるいは関係市が支援を依頼する自治体などの処理施設で処理が困難な場合には、民間処理業者の処理施設で処理します。</p>        |

## (6) 有害廃棄物、処理困難物

## 1) 基本姿勢

有害廃棄物のうち産業廃棄物に該当するものについては、排出事業者の責任において処理することを原則とします。なお、漏出等により有害物質がその他の廃棄物に混入すると、災害廃棄物全般の処理に支障をきたすばかりか、適切な回収及び処理が実施されない場合、環境や人の健康への長期的な影響や復興の障害となるおそれがあります。したがって、関係市が専門の民間処理業者に収集運搬、処分を依頼することを基本とします。

## 2) 有害廃棄物・処理困難物の処理

有害廃棄物や処理困難物等の収集運搬、保管及び処理・処分方法を表 3-25 に示します。

表 3-25 有害廃棄物や処理困難物等の収集運搬、保管  
及び処理・処分方法（例）

| 種類               | 収集運搬                                              | 保管                            | 処理・処分              |
|------------------|---------------------------------------------------|-------------------------------|--------------------|
| スプレー缶、カセット式ガスボンベ | 最後まで使い切った上、平時と同様に収集します。                           | 仮置場内で分別し、保管します。               | 平時の処理ルートで処理・処分します。 |
| 廃乾電池類            | 平時と同様に市内に設置している赤色の有害ごみ収集ボックスで拠点回収しますが状況に応じて検討します。 | 仮置場内で分別し、保管します。               | 平時の処理ルートで処理・処分します。 |
| 廃蛍光灯<br>（水銀含有製品） | 平時と同様に市内に設置している黄色の有害ごみ収集ボックスで拠点回収しますが状況に応じて検討します。 | 破損しないようドラム缶や保管ケース等で分別し、保管します。 | 平時の処理ルートで処理・処分します。 |



### 3 処理施設の強靱化等

発災後も廃棄物の処理を継続できるよう、平時より処理施設の耐震化、浸水対策、不燃堅牢化、非常用電源の確保など強靱化を図ることが望まれます。

また、施設の補修・整備及び更新の際に、本組合の処理施設について、災害時においても処理施設が稼動不能とならないよう、次に示す対策を講じるよう本組合や関係市での調整を検討します。

表 3-26 処理施設の強靱化に係る対策例（1／2）

| 項 目           | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本姿勢          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○発災後も廃棄物の処理を継続できるよう、平時より処理施設の耐震化、浸水対策、不燃堅牢化、非常用電源の確保など強靱化を図る。</li> <li>○計画的な補修・整備工事の実施、施設の更新等、平時から安定した処理機能を維持する。</li> <li>○地震、風水害等に対し構造的かつ機能的に強固な施設とする。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                          |
| 施設の堅牢化        | <ul style="list-style-type: none"> <li>○地震、風水害等に対し構造的かつ機能的に強固な施設とする。</li> <li>○地震地域係数は1.0、工場棟及び計量棟は構造体Ⅱ類（重要度係数は1.25）を採用する等の対策を講じる。</li> <li>○耐震設計に係る最新の基準、指針に準拠した施設とする。</li> <li>○プラント設備機器については、建築工事と同等または火力発電所の耐震性を確保する。</li> <li>○ハザードマップを踏まえ、電気設備等の重要設備は浸水対策を図る。</li> <li>○感震器を設置し、地震動が250ガル以上の加速度を感知した場合、ごみ処理を安全に自動的に停止する機能を備える。</li> <li>○ごみクレーンバケットの自動着床・巻上システムを採用する等、クレーンの振れによる自損を防止する。</li> <li>○配管類に伸縮継手を採用する。</li> </ul> |
| 自立起動<br>・継続運転 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○発電機能を充実する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・非常用発電設備の設置（ごみ焼却施設では、1炉立上げのための容量を確保する。）</li> <li>・蒸気タービン発電機による稼動継続を図る。（自立運転を確立するための容量を確保する。）</li> </ul> </li> <li>○安定稼動を見据えて薬品類を保管する。</li> <li>○施工工事関連会社によるバックアップ体制を活用する。</li> <li>○緊急対応マニュアルの策定、訓練、見直しを実施する。</li> <li>○災害時に必要な燃料を確保し、収集運搬車両、清掃工場への優先的な配給ができるよう、関係市と調整を図る。</li> <li>○用水については、上水に加え井水からの供給も可能なシステムとする。</li> </ul>         |

表 3-26 処理施設の強靱化に係る対策例（2/2）

| 項 目                     | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 避難場所機能                  | ○避難者の受け入れを行う場合には、必要な備品、防災用品、非常食等の備蓄を行う。（施設の職員用を含む）                                                                                                                                                                                                                                 |
| 災害廃棄物の処理                | ○災害廃棄物の受け入れを想定した処理能力、処理体制の確保を図る。                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 迅速な整備・復旧                | <p>○災害発生時においては、処理施設の損壊あるいは障害の有無について迅速に点検を行い、処理施設が被災した場合、早期に廃棄物処理システムを復旧させるための対策を講じる。</p> <p>○被災した場合の修復・復旧を迅速に行うため、平時から災害対応のためのマニュアル策定や、復旧・補修に必要な資機材、燃料、薬品の確保及び体制の整備に努める。</p> <p>○被災時を想定し平時より処理施設の委託事業者等と復旧に係る対応について、協力が得られるよう調整を図る。</p>                                            |
| 柳泉園クリーンポートの長期包括委託会社との連携 | <p>○震災その他不測の事態により、要求水準書に示す計画搬入量を超える多量の廃棄物が発生するなどの状況に対して、処理・処分への協力、連携を強める。</p> <p>○多摩地域の30市町村及び8団体の一部事務組合では、ごみ処理の相互支援協力の必要な事態が発生した場合に備え、「多摩地域ごみ処理広域支援体制実施協定」を締結し、広域的な処理の支援体制を確保している。本組合がこの協定に基づき広域処理を実施する場合の協力、連携を強める。</p>                                                          |
| 水害対策                    | <p>○東久留米市洪水ハザードマップにおいて、本組合管理棟及び処理施設が位置するエリアは、0.1～0.5m未満の浸水が想定され、敷地は0.5m～2.0m未満の浸水が想定されるエリアに挟まれていることから、防水壁、防水扉等の設置、止水板等の設備の備蓄等、対策を計画的に推進する。</p> <p>○気象情報について定期的に確認するとともに、大雨、洪水などの警報、注意報を注視し、早い段階から浸水対策を講じる。</p> <p>○災害発生時には、処理施設の委託事業者や長期包括運営管理事業者と連携し、人的、物的、技術的支援により安定稼動を継続する。</p> |

#### 4 資機材（必要な施設や設備等の備え）

仮置場において調達が必要な資機材（例）を表 3－27 に示します。

表 3－27 仮置場での必要な車両・機材（例）（1／2）

| 車両・機材の名称               | 写真                                                                                  | 用途・特徴等                                                                                                                                             |
|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 重機、<br>フォーク付<br>バックホウ等 |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物の粗分別、積上げ、搬出車両への積み込みを行います。</li> <li>・ 比較的大きなサイズの木くず、金属くず等の抜き取りを行います。</li> </ul>                         |
| 破碎、選別機                 |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 移動式または固定式の破碎機及び振動ふるい、回転式ふるい等を設置し、混合物の破碎・選別等の処理を行います。</li> </ul>                                           |
| 散水車                    |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 場内における粉じんの発生を防止するため、搬出入道路や場内道路等に散水します。</li> </ul>                                                         |
| 台貫（トラックスケール）           |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害廃棄物の搬入量や搬出量を計量します。</li> </ul>                                                                           |
| 飛散防止ネット                |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物の飛散を防止するために設置します。</li> </ul>                                                                           |
| 敷鉄板、砂利等                |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重機の作業や運搬車両の走行時のスタックを防止します。</li> <li>・ 特に水はけが悪い土地は、雨天時にぬかるみが発生しやすいため、車両の走行や重機の稼働箇所には敷設が必要となります。</li> </ul> |
| （遮水）シート                |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ （遮水）シートやブルーシート等を敷設し、仮置場の水質汚染や土壌汚染を防止します。</li> <li>・ 仮置きした廃棄物にかぶせ、廃棄物の飛散を防止します。</li> </ul>                 |

表 3-27 仮置場での必要な車両・機材（例）（2/2）

| 車両・機材の名称                         | 写真                                                                                  | 用途・特徴等                                                                                                                      |
|----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 案内板、<br>立て看板                     |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>運搬車両の誘導、災害廃棄物の分別区分、場内の配置などを表示するために設置します。</li> </ul>                                  |
| 仮囲い                              |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物の飛散や外部からの侵入（不法投棄、盗難等）を防止するために設置します。</li> </ul>                                    |
| 出入口ゲート、<br>チェーン、<br>南京錠          |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>外部からの侵入（不法投棄、盗難等）を防止するために、仮置場出入口にゲートを設けます。</li> <li>夜間はゲートを閉めて施錠します。</li> </ul>      |
| 保護マスク、<br>ゴーグル、<br>手袋、安全靴、<br>耳栓 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>アスベスト吸引防止のために保護マスクを装着します。</li> <li>安全対策（危険物対策等）のため、ゴーグル、手袋などを装着して作業を行います。</li> </ul> |
| 放熱管、温度計                          |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>蓄熱による火災を防止するため、放熱管を設置して堆積物内部の熱を放熱します。</li> <li>温度計等を用いて堆積物の温度をモニタリングします。</li> </ul>  |
| 消臭剤                              |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>臭気対策として必要に応じ、悪臭の発生源に対して消臭剤等を散布します。</li> </ul>                                        |
| 殺鼠剤、<br>殺虫剤、<br>防虫剤              |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>害虫対策として必要に応じ、害虫の発生源に散布し、害獣や害虫を駆除します。</li> </ul>                                      |

※写真出典：環境省災害廃棄物対策指針 技術資料集・参考資料【技17-2】

## 第6節 し尿処理計画

### 1 し尿発生量の推計

し尿については、上下水道施設等が被災することで、平時には下水道で処理されていたし尿も、避難所等に設置する仮設トイレから発生するため、別途し尿処理が必要となります。

災害によるし尿収集必要量（し尿発生量）の推計方法を次に示します。

また、推計に用いる令和元年度の生活排水処理人口、上水道機能支障率（断水率）を表 3-28、表 3-29 に、し尿収集必要量の推計結果を表 3-30 に示します。

#### ＜し尿収集必要量の推計方法＞

$$\text{し尿収集必要量} = \text{災害時におけるし尿収集必要人数} \times \text{1人1日平均排出量} \\ = (A + B) \times C$$

A 仮設トイレ必要人数（人）

$$= A1 \text{ 避難者数} + A2 \text{ 断水による仮設トイレ必要人数}$$

A2 断水による仮設トイレ必要人数（人）

$$= \left[ \text{水洗化人口} - \text{避難者数} \times \left( \frac{\text{水洗化人口}}{\text{総人口}} \right) \right] \\ \times \text{上水道機能支障率} \times 1/2$$

B 非水洗化区域し尿収集人口（人）

$$= \text{くみ取り人口} - \text{避難者数} \times \left( \frac{\text{くみ取り人口}}{\text{総人口}} \right)$$

C 1人1日平均排出量 1.7ℓ/人・日（参考値）

※資料：災害廃棄物対策指針 技術資料【技14-3】（環境省）

表 3-28 令和元年度の生活排水処理人口

| 項目             | 人数（人）  |         |         |         |
|----------------|--------|---------|---------|---------|
|                | 清瀬市    | 東久留米市   | 西東京市    | 合計      |
| 総人口※1          | 74,972 | 116,952 | 204,658 | 396,582 |
| 水洗化人口          | 74,937 | 116,860 | 204,480 | 396,277 |
| 公共下水道人口        | 74,625 | 116,612 | 200,367 | 391,604 |
| 浄化槽人口（合併）      | 0      | 0       | 0       | 0       |
| 浄化槽人口（単独）      | 312    | 248     | 4,113   | 4,673   |
| 非水洗化人口（汲み取り人口） | 35     | 92      | 178     | 305     |

※資料：環境省一般廃棄物処理実態調査（令和元年度）

清瀬市下水道課（令和2年度）

※1 人口基準月日 清瀬市 3月31日時点  
東久留米市 10月1日時点  
西東京市 10月1日時点

表 3-29 上水道機能支障率（断水率）

（単位：％）

| 項目       | 清瀬市  | 東久留米市 | 西東京市 |
|----------|------|-------|------|
| 上水道機能支障率 | 29.1 | 31.2  | 43.2 |

※資料：首都直下地震等による東京の被害想定報告書  
（東京都防災会議、平成24年4月）

表 3-30 し尿収集必要量の推計結果

| 項目    | 総人口※<br>(人) | 災害時における<br>し尿収集必要人数<br>(人) | 1人1日<br>平均排出量<br>(L/人・日) | し尿収集<br>必要量<br>(kℓ/日) |
|-------|-------------|----------------------------|--------------------------|-----------------------|
| 清瀬市   | 74,972      | 20,438                     | 1.7                      | 34.7                  |
| 東久留米市 | 116,952     | 37,255                     |                          | 63.3                  |
| 西東京市  | 204,658     | 65,268                     |                          | 111.0                 |
| 合計    | —           |                            |                          | 209.0                 |

※人口基準月日 清瀬市 3月31日時点  
東久留米市 10月1日時点  
西東京市 10月1日時点

## 2 し尿の収集運搬体制

### （1）し尿、浄化槽汚泥等の収集運搬

災害時に、避難所等から発生したし尿、浄化槽汚泥等の収集運搬は、平時と同様に関係市が委託業者に委託することを基本とします。

関係市、及び委託業者は、被災者や避難者の生活に支障が生じることのないよう、仮設トイレの設置場所及び設置基数等に応じて、速やかに収集を行います。また、し尿・浄化槽汚泥等の収集頻度は悪臭対策や衛生環境の保全等を考慮して3日間に1回程度を原則とします。

収集運搬能力が不足する場合には、関係市は都や協定締結自治体、協定締結民間事業者等からの協力や、国やD.Waste-Net等を通じた広域支援を求め、し尿等の収集運搬体制を確保します。

収集運搬に際しては緊急輸送道路を通行する場合が想定されるため、緊急通行車両として必要な手続きを事前及び発災時に速やかに行うものとします。

### （2）簡易トイレ（携帯トイレ）の収集運搬

関係市では、発災当初は簡易トイレ（携帯トイレ）の利用を想定しており、市民に対しても自助・共助として簡易トイレ（携帯トイレ）の備蓄を推奨しています。

関係市では、発災初動期に排出が想定される簡易トイレ（携帯トイレ）の収集方法については、家庭や避難所から排出される燃やせるごみ（可燃ごみ）と同様に排出し、燃やせるごみ（可燃ごみ）としてパッカー車等で収集します。収集されるまでの期間における家庭や避難所での保管については、衛生管理に留意する必要があります。また、簡易トイレ（携帯トイレ）の収集運搬の際、公道へ汚物が流れ出してしまうおそれがあるため、衛生管理対策や過積載に対して留意が必要になります。

### 3 し尿の処理・処分方法

#### (1) 処理方針

災害時のし尿処理の基本方針としては、簡易トイレ（携帯トイレ）から排出されるし尿は可燃ごみとして本組合の柳泉園クリーンポートで処理します。それ以外の仮設トイレ等から発生するし尿については、関係市は都下水道局と連携し、平時に関係市の下水処理を行っている都の下水処理場である清瀬水再生センターへ搬入し、処理を行うことを基本とします。

なお、本組合のし尿処理施設での処理については、処理後の処理水を下水道放流しているため、下水道への放流配管や清瀬水再生センターでの処理に支障がないことが条件となります。そのため、清瀬水再生センターが被災し、施設が稼動していない場合は、関係市と調整のうえ、関係市が都や他自治体に、し尿処理の支援を要請します。

下水道設備に被害が無い場合は、マンホールトイレのように直接下水道へ流す等、下水道へ流すことを基本とします。

#### (2) 処理方法

災害時に発生するし尿の処理については、排出方法に応じて適した処理を行います。

簡易トイレ（携帯トイレ）等から発生する排便収納袋に入れ、凝固剤で固めた状態で排出されるし尿は、可燃ごみとして排出し、本組合の柳泉園クリーンポートで焼却処理します。

仮設トイレ等から発生するし尿については、関係市がし尿収集車（バキューム車）で収集し、都下水道局と連携して、清瀬水再生センターまたは主要管きょの指定マンホール等に搬入し、清瀬水再生センターで処理を行います。なお、平時と同様に本組合のし尿処理施設で処理を行う場合は、当該施設が下水道放流の施設であるため、清瀬水再生センターが稼動していることを確認し、都下水道局、関係市と連携し、調整のうえ、処理する必要があります。本組合のし尿処理施設で処理を行う場合は、平時と同様に前処理工程から発生するし渣及び汚水処理工程から発生する脱水汚泥は、柳泉園クリーンポートで焼却処理した後、東京たま広域資源循環組合にてエコセメントの原料として再利用します。

清瀬水再生センターでの処理が困難な場合は、関係市と調整のうえ、関係市が都や他自治体に支援を要請します。

## 第7節 実効性の確保

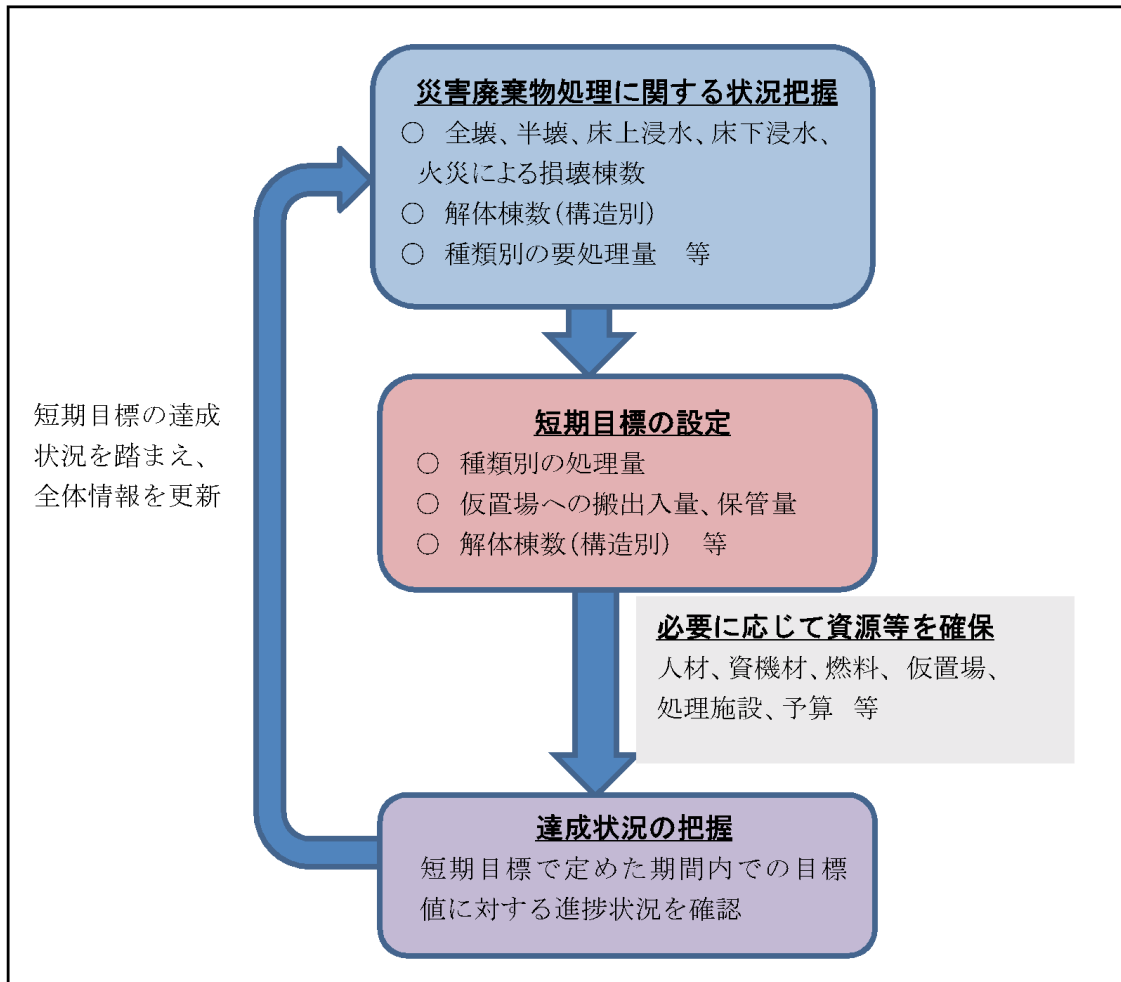
### 1 計画の見直し

本計画は、「柳泉園組合一般廃棄物処理基本計画」の改定のほか、国が行う法整備や指針の改定、「東京都地域防災計画」や「東京都災害廃棄物処理計画」、関係市の「地域防災計画」や「災害廃棄物処理計画」の見直し等に併せて、災害廃棄物処理に係る新たな課題や経験・知見を踏まえ、本計画の実効性を高めるため必要に応じ見直しを行います。

### 2 災害廃棄物処理事業の進捗管理

関係市と密に連絡を行い、関係市が、処理状況や人材、資機材、仮置場、処理施設等の状況、業務の達成状況等を把握し、進捗管理を行うために必要な情報を共有します。

関係市が進捗管理するに当たり把握すべき事項を図 3-13 に示します。



※資料：東京都災害廃棄物処理計画

図 3-13 関係市が進捗管理するに当たり把握すべき事項



### 3 教育・訓練

災害廃棄物対策を迅速かつ円滑に行うための、本組合職員の育成、人材の確保の方針を表 3-31 に示します。

表 3-31 職員の育成、人材の確保の方針

| 項目   | 内容                                                                                                                                                                                                             |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教育   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害廃棄物処理計画の策定・改定を通じて人材の育成を図るとともに、記載内容について、平時から職員に周知し、災害時に処理計画が有効に活用されるよう教育を継続的に行います。</li> <li>・ 国、都が開催する災害廃棄物対策に関する研修会へ積極的に参加します。</li> </ul>                           |
| 訓練   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別の業務マニュアルを作成し、仮置場の設置、運営及び管理方法等について確認・対応力を向上させるため、ワーキンググループによる検討や訓練等の実施を検討します。</li> <li>・ 被災状況を踏まえ、住民の生活環境の保全に最大限配慮しつつ、優先順位をつけて業務が進められるよう、研修会や訓練の実施を検討します。</li> </ul> |
| 人材確保 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大規模災害時に退職者やボランティアが迅速に災害廃棄物の処理に関われるよう、災害廃棄物の分別方法や搬出方法、搬出先（仮置場）、保管方法等を迅速に説明できる体制を整えます。</li> </ul>                                                                       |

### 4 住民への広報・啓発

#### (1) 広報内容

災害時には、通常と異なる排出・処理方法に対し住民から多くの問い合わせがあると想定されることから、本組合は直接あるいは関係市を通して表 3-32 に示す情報を発信します。

表 3-32 広報の内容

| 項目        | 広報の内容について                                                                                  |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 災害廃棄物について | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害廃棄物の持込、及び持込の制限</li> <li>・ 災害廃棄物の処理状況</li> </ul> |

#### (2) 広報・啓発手段

発災時には表 3-32 に挙げた内容を住民に知らせる手段が必要となります。また、迅速な分別のためには、平時から災害廃棄物の収集方法等を住民に啓発するとともに周知を徹底する必要があります。住民の広報・啓発は表 3-33 に示す手段を用いて行います。

また、関係市は本組合から表 3-32 に挙げた情報を得た場合、住民に広報・啓発する必要があります。この時の関係市の広報・啓発は表 3-34 に示す手段を用いて行います。

表 3-33 広報・啓発の手段（本組合）

| 情報伝達方法 | 内容          |
|--------|-------------|
| デジタル媒体 | 柳泉園組合ホームページ |
| アナログ媒体 | 広報誌         |

表 3-34 広報・啓発の手段（関係市）

| 情報伝達方法 | 内容                                             |
|--------|------------------------------------------------|
| デジタル媒体 | 関係市ホームページ、電話、防災行政無線、情報発信拠点、安心安全メール<br>等        |
| アナログ媒体 | 広報誌、掲示板、回覧板、パンフレット、チラシ、ポスター（避難所、電柱看板での掲示）<br>等 |
| マスメディア | ケーブルテレビ、FMラジオ、新聞、SNS（ツイッター）<br>等               |
| その他    | 広報車、防災行政無線を通じた広報、防災（避難）訓練<br>等                 |

## 5 災害廃棄物処理事業費補助業務

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第22条において、「国は法令に定めるところにより、市町村に対し、災害その他の事由により特に必要となった廃棄物の処理を行うために要する費用の一部を補助することができる。」となっています。

主な災害廃棄物に関する国庫補助金交付制度「災害等廃棄物処理事業費国庫補助金」の概要を次に示します。関係市では、国の補助対象となる事業について必要な手続きを行い、補助金を財源として確保します。災害時には、補助金業務のため、本組合から関係市に情報提供を行います。

表 3-35 災害等廃棄物処理事業費国庫補助金の概要（1/2）

| 区分   | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対象事業 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村が災害（暴風、洪水、高潮、地震、津波その他の異常な天然現象により生ずる災害）その他の事由（災害に起因しないが、海岸法（昭和31年法律第101号）第3条に定める海岸保全区域外の海岸における大量の廃棄物の漂着被害）のために実施した生活環境の保全上特に必要とされる廃棄物の収集、運搬及び処分に係る事業及び災害に伴って便槽に流入した汚水の収集、運搬及び処分に係る事業。</li> <li>・特に必要と認めた仮設便所、集団避難所等のし尿の収集、運搬及び処分に係る事業であって災害救助法（昭和22年法律第118号）に基づく避難所の開設期間内のもの。</li> </ul> |

表 3-35 災害等廃棄物処理事業費国庫補助金の概要（2/2）

| 区分       | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 補助対象経費   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 労務費等</li> <li>・ 自動車、船舶、機械器具の借上料及び燃料費等</li> <li>・ 機械器具の修繕費等</li> <li>・ し尿及びごみの処分に必要な薬品費等</li> <li>・ 条例に基づき算定された手数料（委託先が市町村の場合のみ）等</li> <li>・ 家電リサイクル法にかかるリサイクル券購入費等</li> <li>・ し尿の汲み取り費用等</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 対象となる廃棄物 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害のために発生した生活環境の保全上特に処理が必要とされる廃棄物。原則として生活に密接に関係する一般家庭から排出される災害廃棄物とする。</li> <li>・ 災害により便槽に流入した汚水。<br/>維持分として便槽容量の2分の1を対象から除外する。</li> <li>・ 特に必要と認めた仮設便所、集団避難所等により排出されたし尿。<br/>災害救助法に基づく避難所の開設期間内のものとする。</li> <li>・ 災害により海岸保全区域外の海岸に漂着した廃棄物。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 対象外の事業   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方自治法で定める指定都市または指定都市を含む一部事務組合や広域連合内の1市町村の事業に要する経費が80万円未満のもの。</li> <li>・ 指定都市を除く、市町村及び一部事務組合や広域連合内の1市町村の事業に要する経費が40万円未満のもの。</li> <li>・ 他の災害復旧事業で補助対象となった事業。</li> <li>・ 国土交通省所管の都市災害復旧事業として実施される堆積土砂排除事業。<br/>ただし、連携事業における環境省事業分については対象とする。</li> <li>・ 生活環境の保全上支障があると認め難いものや災害発生以前に不用品であったと認められるもの。</li> <li>・ 他の公共事業により排出された廃棄物や単純な土砂の処理に係るものであって、生活環境保全上の支障が認めがたいもの。</li> <li>・ 災害によって生じた廃棄物であることが写真等の資料により確認できないもの。</li> <li>・ 緊急に処理しなければ著しく支障があると認めがたいもの。</li> <li>・ 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づいて、災害に伴う感染症発生予防、まんえん防止を目的として行われるねずみ族、昆虫等の駆除のための薬剤散布。</li> <li>・ 海岸管理者が行う場合の漂着流木処理事業。</li> <li>・ 自衛隊等が無償で実施した解体、収集・運搬事業。</li> <li>・ 損壊家屋等の処理事業のうち、次の各号に該当するもの。 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 港湾、鉄道、道路等の公共事業等に係る施設等の解体事業。</li> <li>② 官庁建物等災害復旧、公立・私立学校施設災害復旧費等災害復旧事業が個々の制度として設けられているもので、当該制度の適用になるもの。</li> <li>③ 修復して再利用すると判断した家屋等の一部解体工事。</li> <li>④ 災害によるものであるかどうか写真や周囲の状況から見て、判別できないものの解体工事。</li> <li>⑤ 中小企業基本法第2条に規定する中小企業者に該当しない企業（大企業）等が所有する賃貸マンション及び事業所等の解体工事。</li> </ol> </li> </ul> |

※資料：災害関係業務事務処理マニュアル（環境省、令和3年2月改訂）

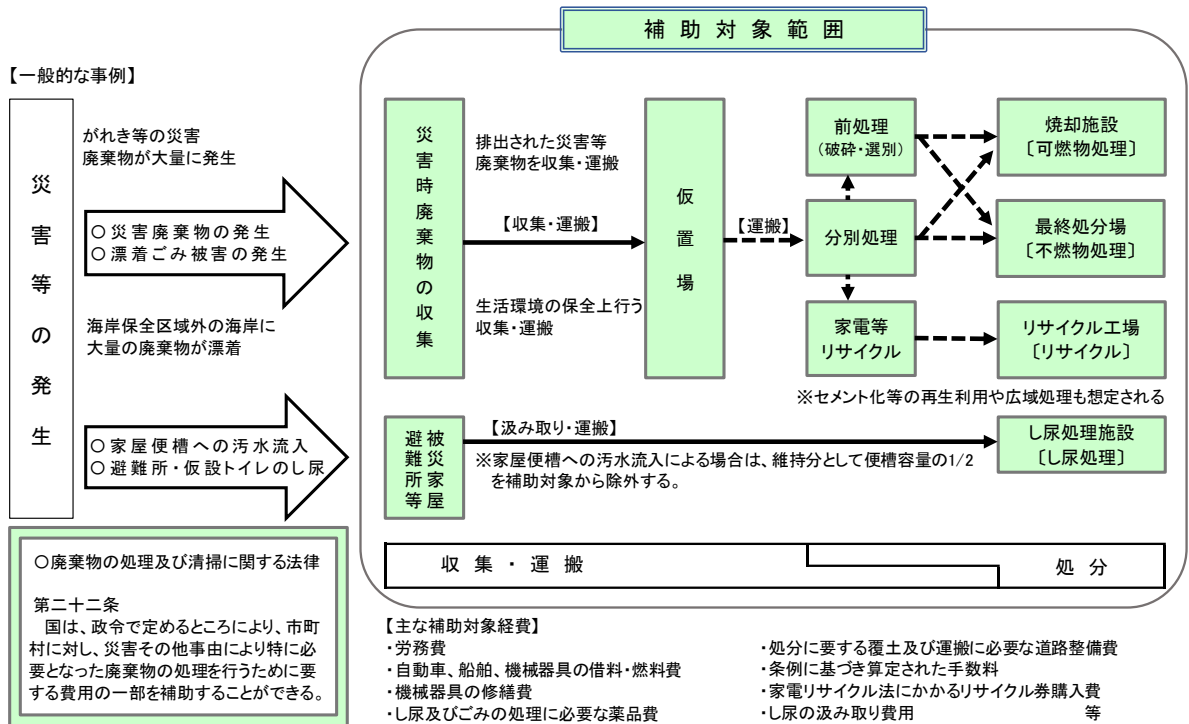


図 3-14 災害等廃棄物処理事業費国庫補助金の補助対象

補助金の交付方法は、「確定払い（精算払い）」、「概算払い（概算交付）」の2つの方法があります。基本的には確定払いが原則となりますが、災害規模・態様が甚大または深刻である場合、概算払いによる方法を認める場合があります。それぞれの補助金の支払いまでの手順を図 3-15、図 3-16 に示します。補助金の交付にあたり、会計検査があるため、資料や写真等の記録を会計検査まで保管しておくものとします。

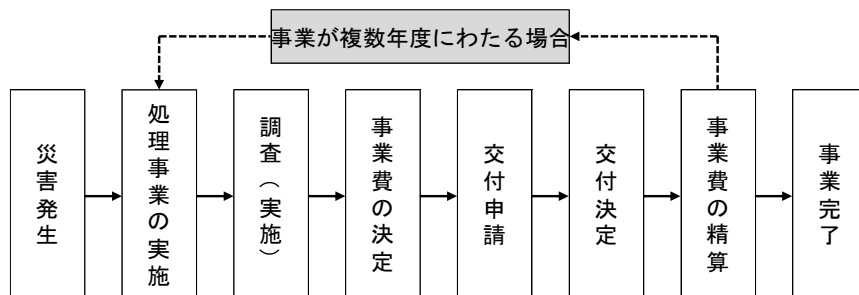


図 3-15 確定払いの場合の手順

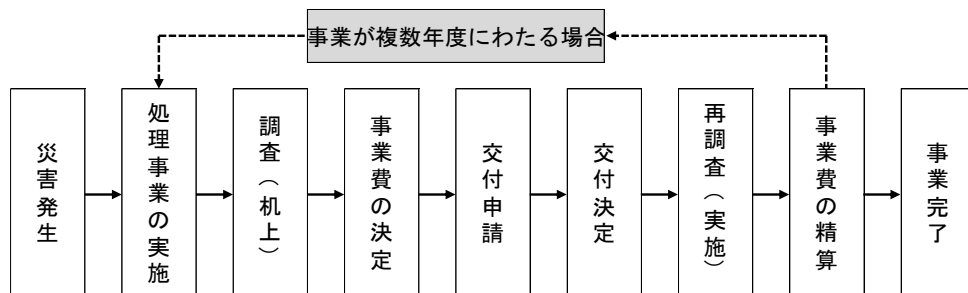


図 3-16 概算払いの場合の手順

## 第4章 参考資料

## 第1節 関係市実績データ

## 1 社会環境（第1章 第3節 関連）

## （1）人口及び世帯数

表 4－1 清瀬市：人口及び世帯数の推移

| 区分      | 単位   | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|---------|------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 人口      | 人    | 74,510     | 74,845     | 74,737     | 74,636    | 74,905    |
| 世帯数     | 世帯   | 34,709     | 35,246     | 35,454     | 35,745    | 36,152    |
| 世帯当たり人口 | 人/世帯 | 2.15       | 2.12       | 2.11       | 2.09      | 2.07      |

※資料：住民基本台帳（1月1日現在）

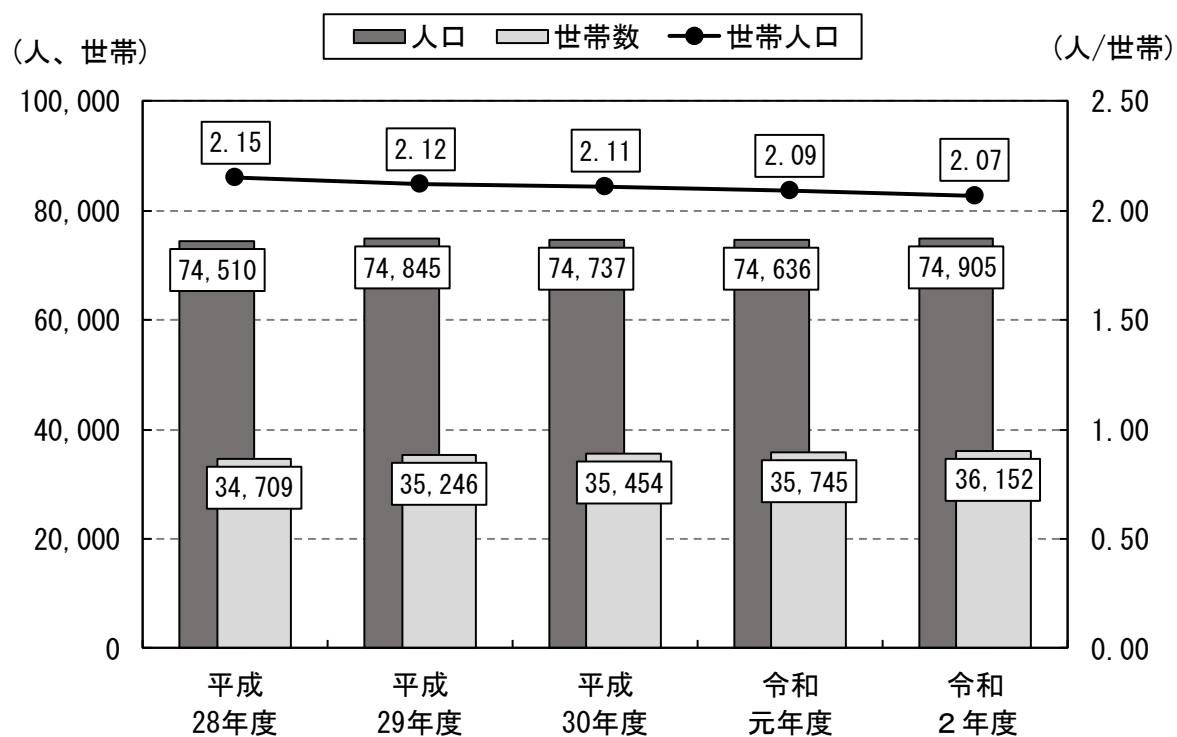


図 4－1 清瀬市：人口及び世帯数の推移

表 4－2 東久留米市：人口及び世帯数の推移

| 区分      | 単位   | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|---------|------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 人口      | 人    | 116,867    | 116,830    | 116,896    | 116,916   | 117,007   |
| 世帯数     | 世帯   | 53,225     | 53,708     | 54,257     | 54,784    | 55,414    |
| 世帯当たり人口 | 人/世帯 | 2.20       | 2.18       | 2.15       | 2.13      | 2.11      |

※資料：住民基本台帳（1月1日現在）

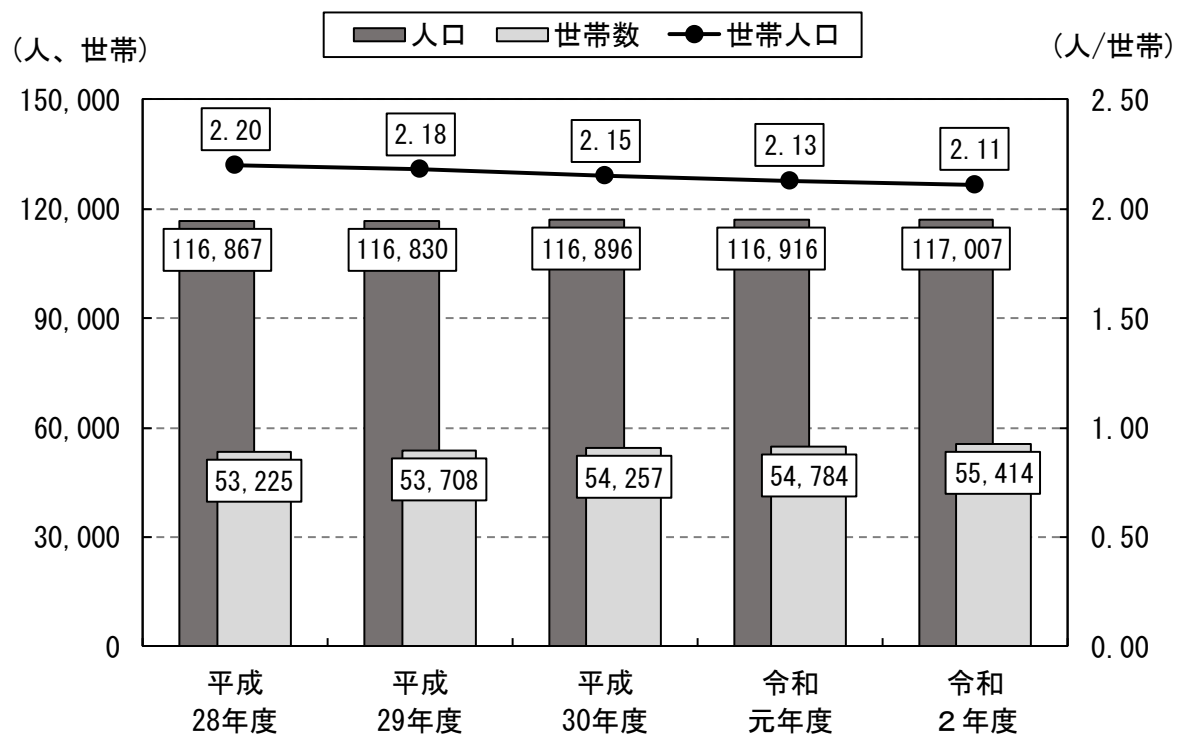


図 4－2 東久留米市：人口及び世帯数の推移

表 4－3 西東京市：人口及び世帯数の推移

| 区分      | 単位   | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|---------|------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 人口      | 人    | 199,698    | 200,817    | 202,115    | 204,658   | 205,907   |
| 世帯数     | 世帯   | 94,662     | 95,722     | 96,975     | 98,939    | 100,085   |
| 世帯当たり人口 | 人/世帯 | 2.11       | 2.10       | 2.08       | 2.07      | 2.06      |

※資料：住民基本台帳（10月1日現在）

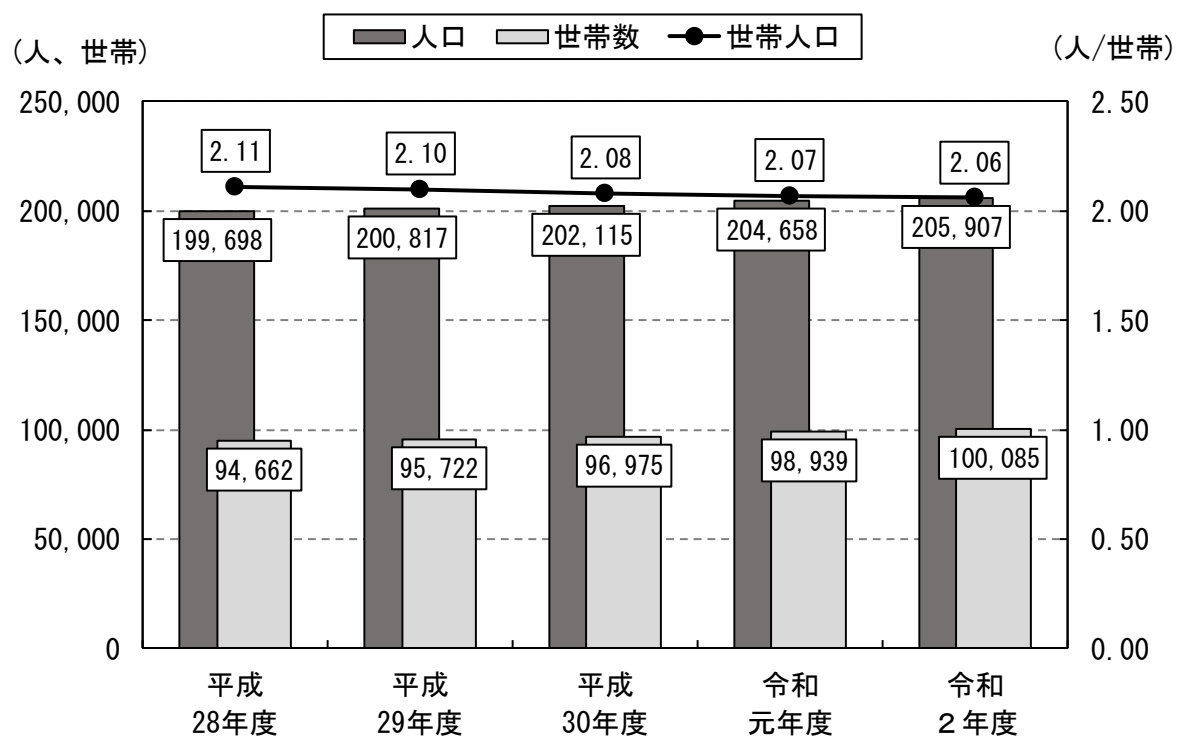


図 4－3 西東京市：人口及び世帯数の推移

## (2) 年齢別人口

表 4-4 清瀬市：年齢別構成人口の推移

| 区分     | 単位 | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|--------|----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 14歳以下  | 人  | 9,431      | 9,296      | 9,200      | 8,970     | 8,904     |
|        | %  | 12.66      | 12.42      | 12.31      | 12.02     | 11.89     |
| 15～64歳 | 人  | 44,478     | 44,703     | 44,669     | 44,607    | 44,924    |
|        | %  | 59.69      | 59.73      | 59.77      | 59.77     | 59.97     |
| 65歳以上  | 人  | 20,601     | 20,846     | 20,868     | 21,059    | 21,077    |
|        | %  | 27.65      | 27.85      | 27.92      | 28.22     | 28.14     |
| 合計     | 人  | 74,510     | 74,845     | 74,737     | 74,636    | 74,905    |

※端数調整のため、構成比の合計が100%にならない場合があります。

※資料：住民基本台帳（1月1日現在）

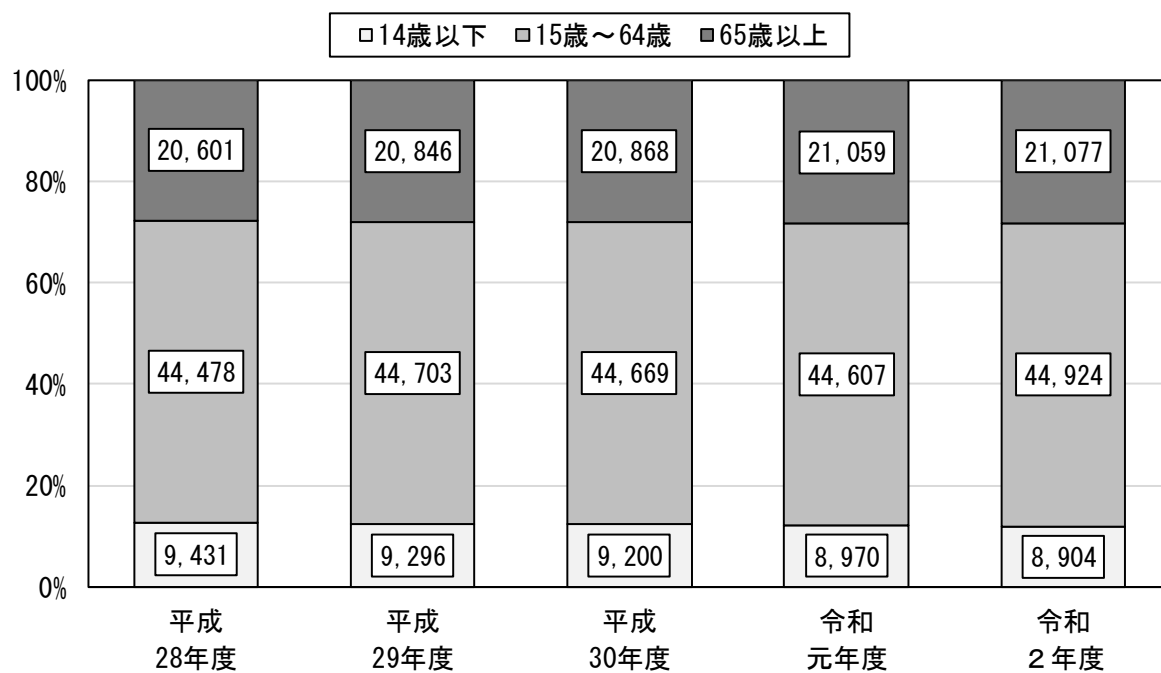


図 4-4 清瀬市：年齢別構成人口の推移



表 4－5 東久留米市：年齢別構成人口の推移

| 区分     | 単位 | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|--------|----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 14歳以下  | 人  | 14,451     | 14,297     | 14,234     | 14,122    | 13,975    |
|        | %  | 12.37      | 12.24      | 12.18      | 12.08     | 11.94     |
| 15～64歳 | 人  | 70,417     | 69,885     | 69,782     | 69,622    | 69,598    |
|        | %  | 60.25      | 59.82      | 59.70      | 59.55     | 59.48     |
| 65歳以上  | 人  | 31,999     | 32,648     | 32,880     | 33,172    | 33,434    |
|        | %  | 27.38      | 27.94      | 28.13      | 28.37     | 28.57     |
| 合計     | 人  | 116,867    | 116,830    | 116,896    | 116,916   | 117,007   |

※端数調整のため、構成比の合計が100%にならない場合があります。

※資料：住民基本台帳（1月1日現在）

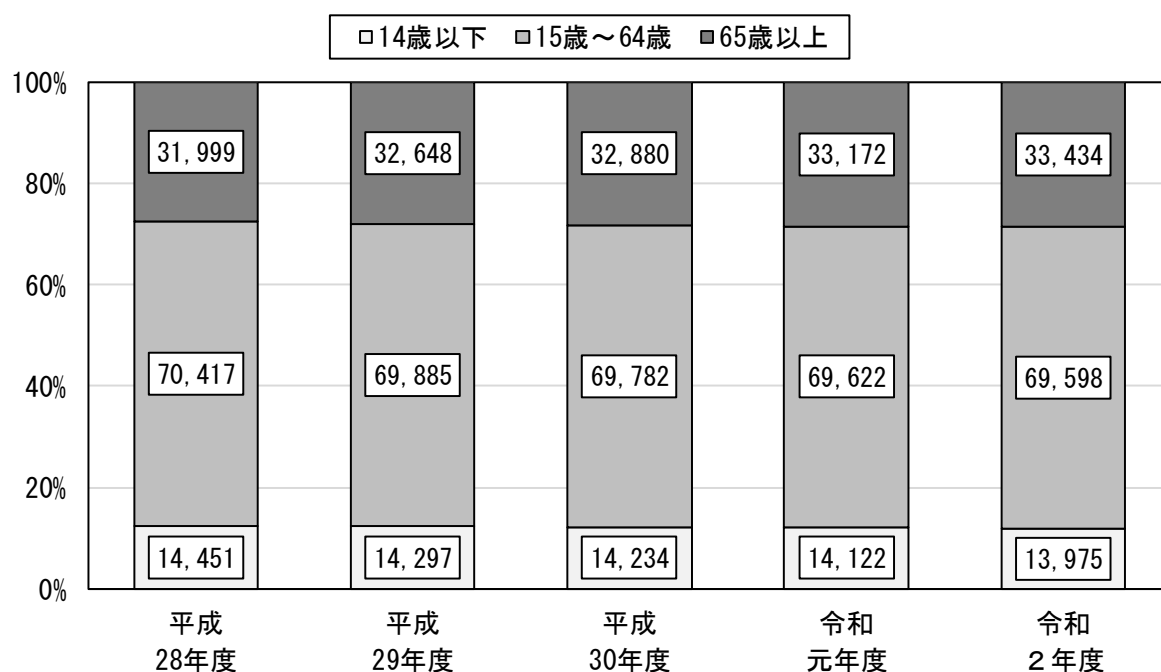


図 4－5 東久留米市：年齢別構成人口の推移

表 4－6 西東京市：年齢別構成人口の推移

| 区分     | 単位 | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|--------|----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 14歳以下  | 人  | 24,677     | 24,772     | 24,954     | 25,118    | 25,207    |
|        | %  | 12.35      | 12.32      | 12.30      | 12.25     | 12.23     |
| 15～64歳 | 人  | 127,928    | 128,501    | 129,569    | 131,273   | 131,565   |
|        | %  | 64.03      | 63.91      | 63.88      | 64.00     | 63.85     |
| 65歳以上  | 人  | 47,185     | 47,785     | 48,294     | 48,734    | 49,275    |
|        | %  | 23.62      | 23.77      | 23.81      | 23.76     | 23.91     |
| 合計     | 人  | 199,790    | 201,058    | 202,817    | 205,125   | 206,047   |

※端数調整のため、構成比の合計が100%にならない場合があります。

※資料：住民基本台帳（10月1日現在）

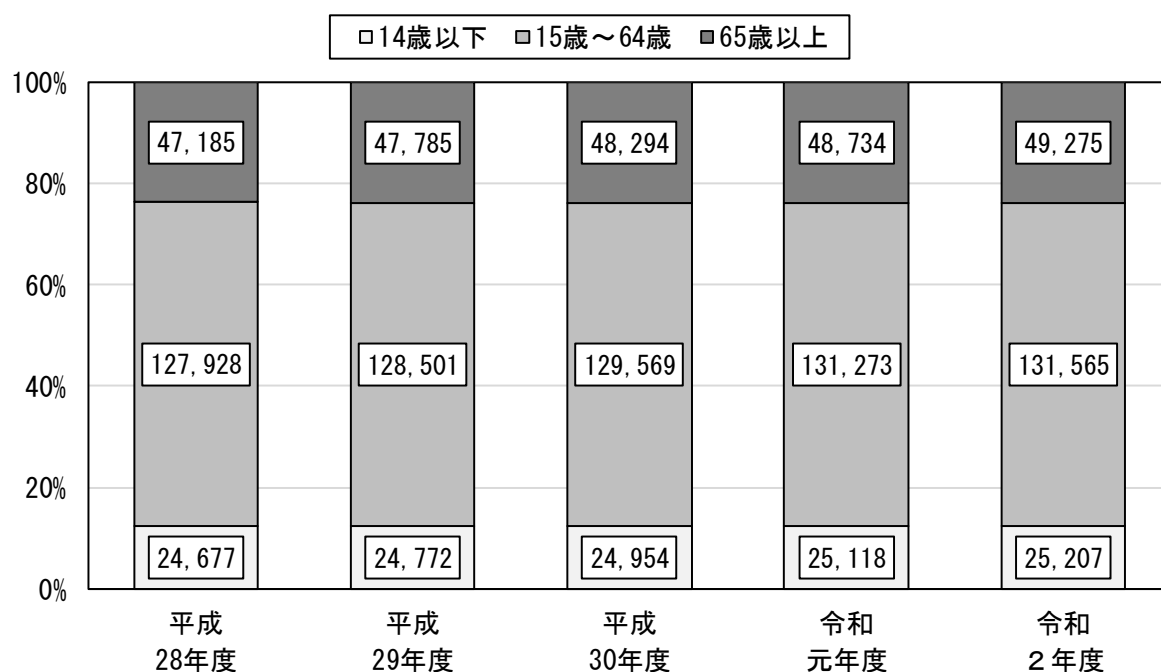


図 4－6 西東京市：年齢別構成人口の推移

## (3) 世帯構成比

表 4-7 清瀬市：世帯構成比の推移

| 区分     | 単位 | 平成12年  | 平成17年  | 平成22年  | 平成27年  | 令和2年   |
|--------|----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1人世帯   | 人  | 7,431  | 9,442  | 10,214 | 11,627 | 14,500 |
|        | %  | 28.54  | 31.75  | 33.06  | 36.01  | 41.53  |
| 2人世帯   | 人  | 6,945  | 8,223  | 8,816  | 9,085  | 9,408  |
|        | %  | 26.67  | 27.65  | 28.53  | 28.14  | 26.94  |
| 3人世帯   | 人  | 5,225  | 5,643  | 5,766  | 5,692  | 5,489  |
|        | %  | 20.07  | 18.97  | 18.66  | 17.63  | 15.72  |
| 4人世帯   | 人  | 4,500  | 4,588  | 4,506  | 4,364  | 4,151  |
|        | %  | 17.28  | 15.43  | 14.58  | 13.52  | 11.89  |
| 5人世帯   | 人  | 1,390  | 1,325  | 1,175  | 1,172  | 1,090  |
|        | %  | 5.34   | 4.46   | 3.80   | 3.63   | 3.12   |
| 6人以上世帯 | 人  | 547    | 520    | 420    | 350    | 280    |
|        | %  | 2.10   | 1.75   | 1.36   | 1.08   | 0.80   |
| 合計     | 人  | 26,038 | 29,741 | 30,897 | 32,290 | 34,918 |

※端数調整のため、構成比の合計が100%にならない場合があります。

※資料：国勢調査（10月1日現在）

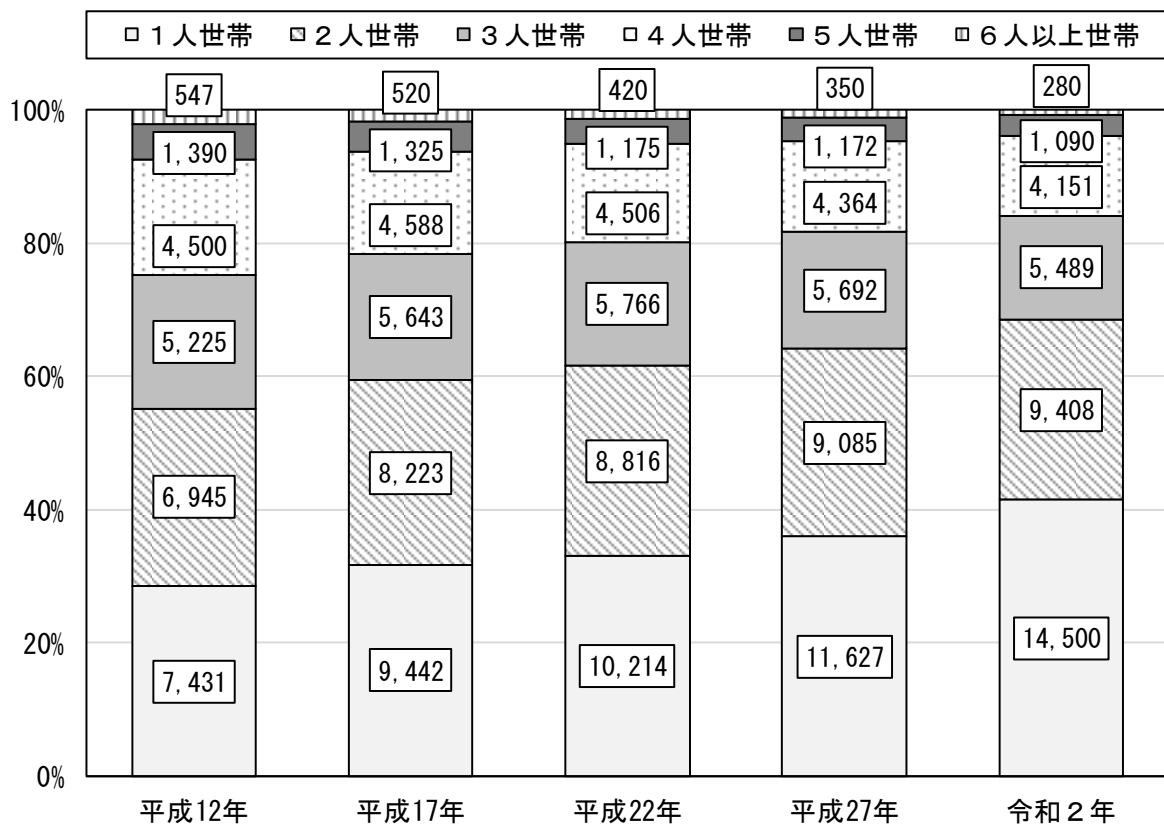


図 4-7 清瀬市：世帯構成比の推移

表 4－8 東久留米市：世帯構成比の推移

| 区分     | 単位 | 平成12年  | 平成17年  | 平成22年  | 平成27年  | 令和2年   |
|--------|----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1人世帯   | 人  | 11,093 | 12,931 | 15,513 | 16,281 | 18,148 |
|        | %  | 25.52  | 27.99  | 31.56  | 32.65  | 35.48  |
| 2人世帯   | 人  | 11,809 | 13,401 | 14,401 | 14,695 | 15,137 |
|        | %  | 27.16  | 29.01  | 29.30  | 29.47  | 29.60  |
| 3人世帯   | 人  | 9,257  | 9,172  | 9,277  | 9,370  | 9,066  |
|        | %  | 21.29  | 19.85  | 18.87  | 18.79  | 17.73  |
| 4人世帯   | 人  | 8,264  | 7,874  | 7,398  | 6,996  | 6,553  |
|        | %  | 19.01  | 17.04  | 15.05  | 14.03  | 12.81  |
| 5人世帯   | 人  | 2,318  | 2,163  | 1,997  | 2,011  | 1,811  |
|        | %  | 5.33   | 4.68   | 4.06   | 4.03   | 3.54   |
| 6人以上世帯 | 人  | 731    | 658    | 565    | 506    | 431    |
|        | %  | 1.68   | 1.42   | 1.15   | 1.01   | 0.84   |
| 合計     | 人  | 43,472 | 46,199 | 49,151 | 49,859 | 51,146 |

※端数調整のため、構成比の合計が100%にならない場合があります。

※資料：国勢調査（10月1日現在）

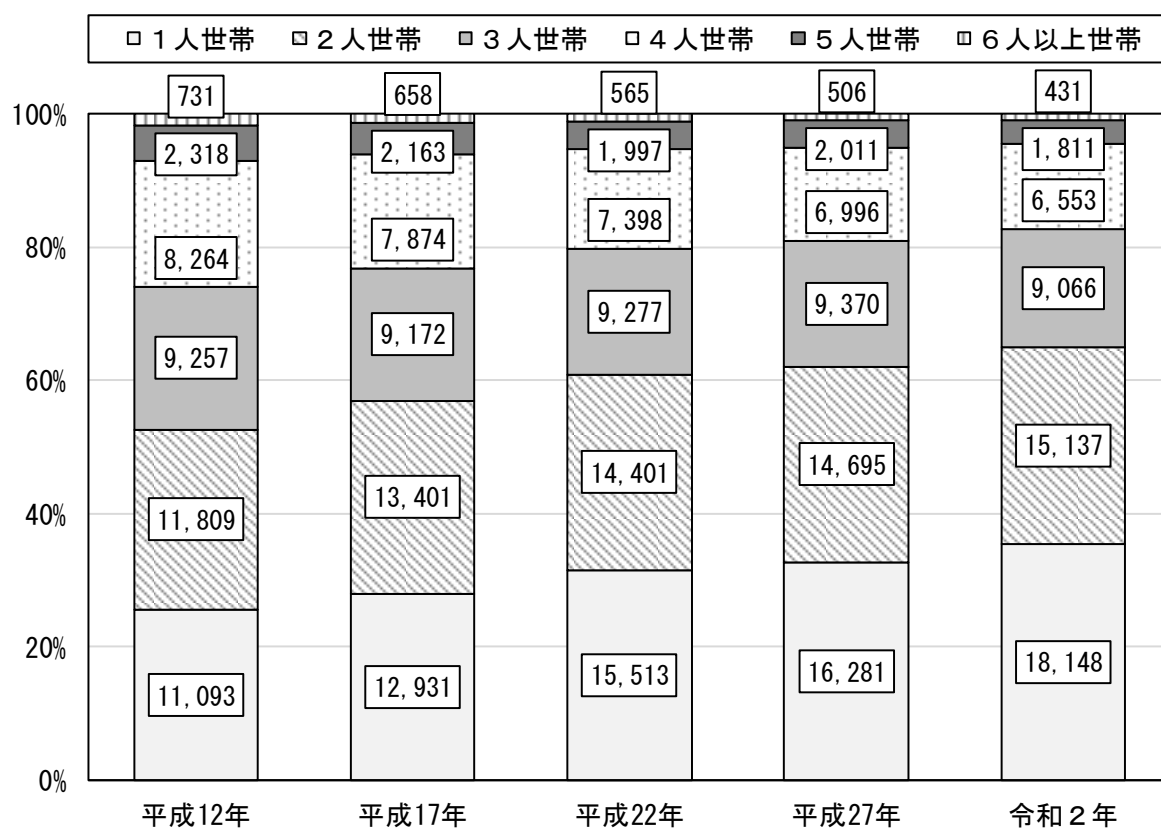


図 4－8 東久留米市：世帯構成比の推移

表 4－9 西東京市：世帯構成比の推移

| 区分     | 単位 | 平成12年  | 平成17年  | 平成22年  | 平成27年  | 令和2年   |
|--------|----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1人世帯   | 人  | 26,294 | 29,762 | 32,588 | 34,280 | 39,856 |
|        | %  | 34.62  | 36.18  | 37.31  | 38.26  | 41.13  |
| 2人世帯   | 人  | 19,352 | 21,577 | 23,596 | 24,053 | 25,822 |
|        | %  | 25.48  | 26.23  | 27.01  | 26.84  | 26.65  |
| 3人世帯   | 人  | 13,809 | 14,649 | 15,438 | 15,814 | 16,105 |
|        | %  | 18.18  | 17.81  | 17.67  | 17.65  | 16.62  |
| 4人世帯   | 人  | 12,104 | 12,269 | 12,123 | 11,939 | 11,990 |
|        | %  | 15.93  | 14.92  | 13.88  | 13.32  | 12.37  |
| 5人世帯   | 人  | 3,408  | 3,142  | 2,853  | 2,884  | 2,575  |
|        | %  | 4.49   | 3.82   | 3.27   | 3.22   | 2.66   |
| 6人以上世帯 | 人  | 994    | 855    | 753    | 635    | 548    |
|        | %  | 1.31   | 1.04   | 0.86   | 0.71   | 0.57   |
| 合計     | 人  | 75,961 | 82,254 | 87,351 | 89,605 | 96,896 |

※端数調整のため、構成比の合計が100%にならない場合があります。

※資料：国勢調査（10月1日現在）

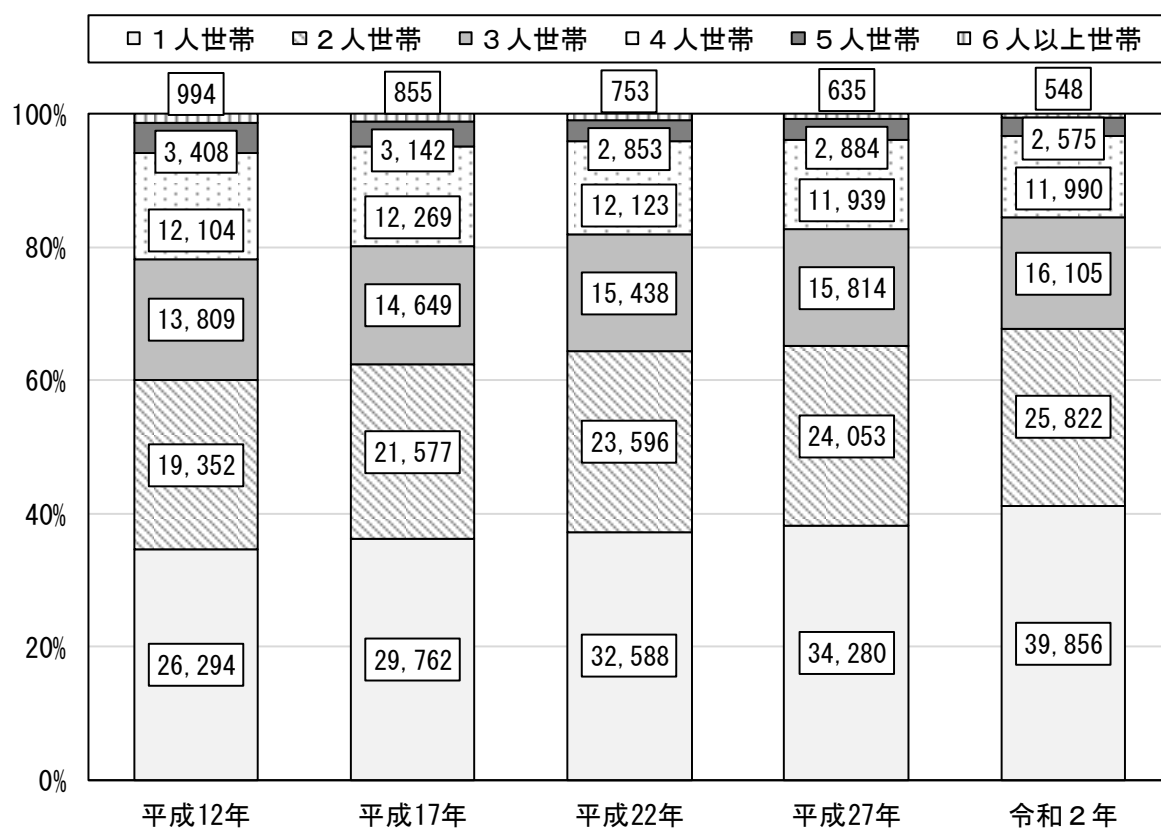


図 4－9 西東京市：世帯構成比の推移

## (4) 土地利用

表 4－10 清瀬市：地目別土地面積の推移

| 区分    | 単位 | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|-------|----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 宅地    | ha | 355.73     | 357.55     | 361.64     | 363.42    | 367.74    |
| 田畑    | ha | 188.38     | 186.18     | 182.34     | 180.07    | 174.70    |
| 山林    | ha | 8.81       | 8.18       | 8.07       | 7.89      | 7.40      |
| 雑種地   | ha | 31.10      | 32.04      | 31.63      | 31.67     | 33.26     |
| 免税点未満 | ha | 7.10       | 6.74       | 6.20       | 6.44      | 6.88      |
| 合計    | ha | 591.12     | 590.69     | 589.88     | 589.49    | 589.98    |

※資料：東京都統計年鑑

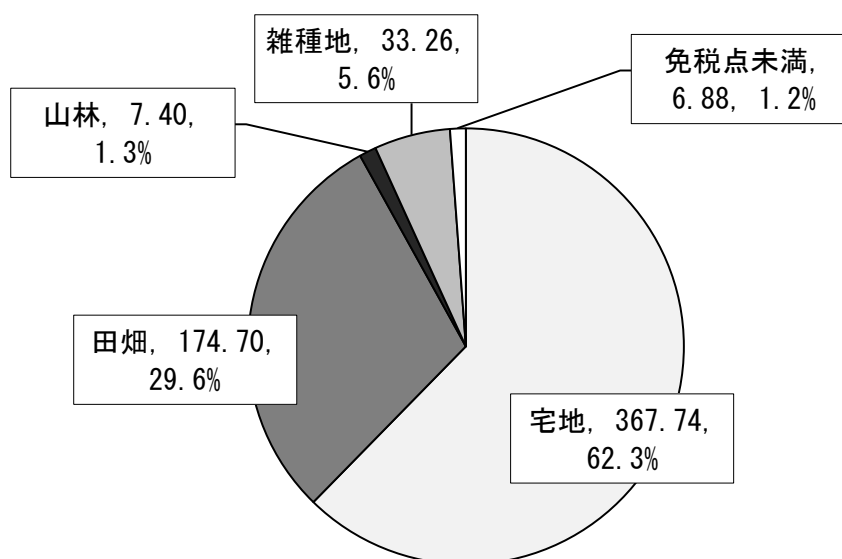


図 4－10 清瀬市：地目別土地面積（令和2年度）

表 4－1 1 東久留米市：地目別土地面積の推移

| 区分    | 単位 | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2 年度 |
|-------|----|------------|------------|------------|-----------|------------|
| 宅地    | ha | 661.26     | 665.26     | 668.60     | 672.97    | 674.29     |
| 田畑    | ha | 154.64     | 150.86     | 147.43     | 143.12    | 140.12     |
| 山林    | ha | 5.37       | 5.24       | 5.20       | 4.51      | 4.87       |
| 雑種地   | ha | 18.51      | 18.23      | 17.92      | 16.99     | 17.70      |
| 免税点未満 | ha | 7.50       | 8.00       | 7.11       | 7.59      | 7.75       |
| 合計    | ha | 847.28     | 847.59     | 846.26     | 845.18    | 844.73     |

※資料：東京都統計年鑑

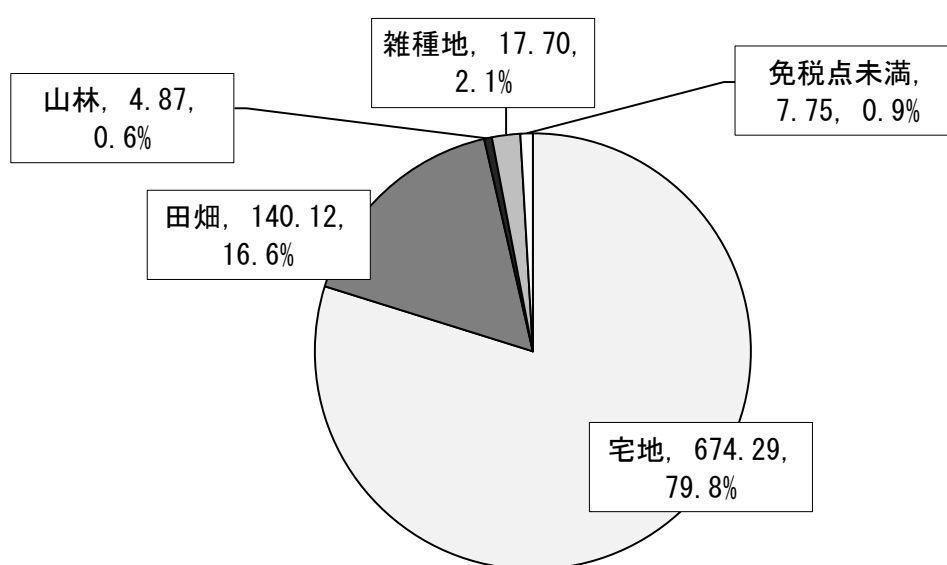


図 4－1 1 東久留米市：地目別土地面積（令和2年度）

表 4－12 西東京市：地目別土地面積の推移

| 区分    | 単位 | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|-------|----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 宅地    | ha | 876.64     | 880.00     | 883.33     | 887.28    | 889.57    |
| 田畑    | ha | 137.92     | 133.34     | 128.90     | 125.50    | 122.01    |
| 山林    | ha | 0.73       | 0.71       | 0.71       | 0.66      | 0.64      |
| 雑種地   | ha | 29.44      | 28.54      | 28.00      | 27.52     | 27.64     |
| 免税点未満 | ha | 1.94       | 2.16       | 2.50       | 2.28      | 3.01      |
| 合計    | ha | 1,046.67   | 1,044.75   | 1,043.44   | 1,043.24  | 1,042.87  |

※資料：東京都統計年鑑

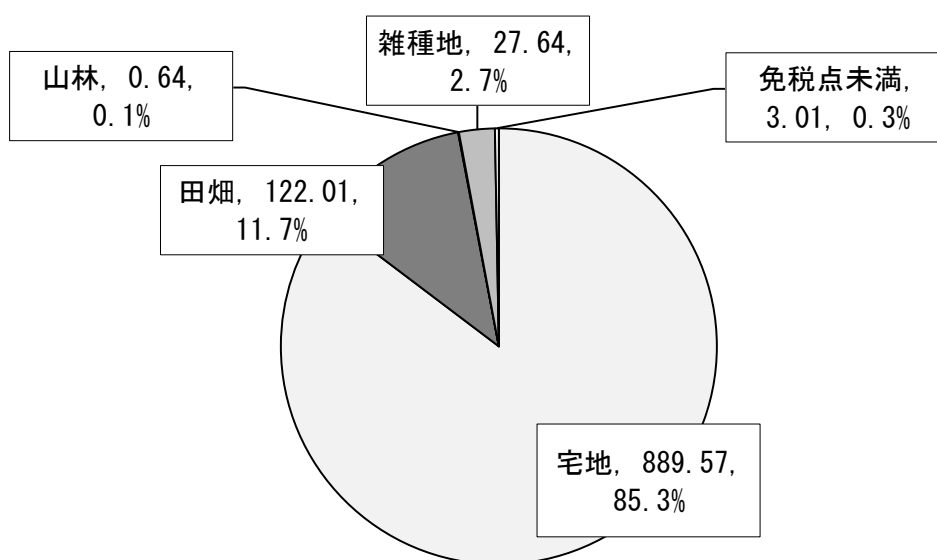


図 4－12 西東京市：地目別土地面積（令和2年度）



## 2 ごみ・資源物処理（第1章 第4節 関連）

## (1) 分別区分

表 4-13 清瀬市：ごみの分別区分

| 分別区分 |            |     | 内 容                                                                                                                                                                                                              |
|------|------------|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 可燃ごみ |            |     | 生ごみ（水分を切る）、紙おむつ、水で湿らせた花火・たばこの吸い殻、汚れやほつれのあるぼろ布・衣類、資源にならない紙類（汚れのある紙やレシート等）、落ち葉（1月～10月）、衛生用品（生理用品、使用済み絆創膏等）、ぬいぐるみ（30cm未満の天然素材）、土を取り除いた花・葉・雑草、在宅医療廃棄物（注射器・針除く）輸液パック・カテーテル・チューブ等                                      |
| 不燃ごみ |            |     | ストロー、歯ブラシ、ラップ、30cm未満の製品、保冷剤、使い捨てカイロ、汚れの落ちない容器包装プラスチック類、靴、カセットテープ、ビデオテープ、ディスク、CD・DVDケース、傘、鍋・フライパン、陶磁器類、ガラス類、包丁・割れ物等の危険物                                                                                           |
| 粗大ごみ |            |     | 一番長い箇所の長さが30cm以上のもの。<br>こたつ、テーブル、いす、本棚、テレビ台、衣装ケース、トースター、空気清浄機、炊飯器、電子レンジ、スピーカー、水槽、ゴルフクラブ、スーツケース、物干し竿                                                                                                              |
| 有害ごみ |            |     | 乾電池、ボタン電池、蛍光灯、水銀体温計                                                                                                                                                                                              |
| 資源物  | 古紙・古布      | 古紙  | 新聞紙、雑誌、雑紙、シュレッダーくず、段ボール                                                                                                                                                                                          |
|      |            | 古布  | 古着、毛布、シーツ、カーテン                                                                                                                                                                                                   |
|      | 牛乳パック      |     | 飲料用の紙パック<br>（ジュース、酒類・調味料等のアルミ付き紙パックも可）                                                                                                                                                                           |
|      | びん・かん      | びん  | 酒、ビール、ジュース、調味料等のびん                                                                                                                                                                                               |
|      |            | かん  | ビール、ジュース、茶筒、お菓子等のかん                                                                                                                                                                                              |
|      | ペットボトル     |     | 飲料用、調味料用のペットボトル<br>※キャップ・ラベルは容器包装プラスチック                                                                                                                                                                          |
|      | 容器包装プラスチック |     | 食品トレイ、弁当や納豆等のパック、レジ袋や詰め替え用洗剤の袋、キャップやフィルム類、発泡スチロールや気泡入りの緩衝材（一辺が30cm未満になるようにする）、冷凍食品・お菓子等の袋、シャンプー・洗濯洗剤等液体洗剤等のボトル容器、カップ麺、プリン等のカップ容器等<br>※「プラマーク」がついているもの。汚れを落とせるものは洗浄し、水気を切ってから出すこと。                                |
|      | 使用済み小型家電   |     | ヘアドライヤー、電気カミソリ、電動歯ブラシ、電子体温計、電話機、電子タバコ、電卓、ACアダプター、リモコン、ICレコーダー、カメラ、ニカド電池、デジタルカメラ、ビデオカメラ、CDプレイヤー、MDプレイヤー、デジタルオーディオプレーヤー、リチウムイオン電池、携帯型ゲーム機、据え置き型ゲーム機、ゲーム用コントローラー、ヘッドホン・イヤホン、ニッケル水素電池<br>※個人情報削除すること。30cm以上のものは粗大ごみ。 |
|      | インクカートリッジ  |     | brother、Canon、EPSON、日本HPのインクカートリッジ<br>※それ以外は不燃（燃やせない）ごみ。                                                                                                                                                         |
|      | 剪定枝・落ち葉    | 剪定枝 | 幹の太さ10cm以下の枝を長さ50cm以下に切りそろえ、直径30cm程度の片手で容易にもてる量を束にしたもの（葉がついていても可）<br>※木製家具をカットしたもの、木の根、太さ10cm以上の幹、竹、キョウチクトウ、棘のある木は対象外。<br>※木くず、花木の茎、土を落とした草花は可燃ごみとして出すこと。                                                        |
|      |            | 落ち葉 | 清掃等により集まった落ち葉<br>※11～12月のみボランティア専用袋に入れて資源物として出すこと。<br>※1～10月は可燃ごみの指定収集袋に入れて可燃ごみとして出すこと。                                                                                                                          |

表 4-14 東久留米市：ごみの分別区分

| 分 別 区 分 |            | 内 容                                                                                                                                      |
|---------|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 燃やせるごみ  |            | 生ごみ、資源にならない紙類、汚れや破損のひどい布類や衣類、花火やたばこの吸い殻、衛生上燃やさなければならないものなど                                                                               |
| 燃やせないごみ |            | せともの、ガラス製品、ゴム製品、ホース類、金属類、プラスチック類（容器包装を除く）、電球類（蛍光灯は除く）、複合素材のもの、ディスク（CD、DVD、LD）、レコード、食べ残しなどで使用したラップ、容器包装プラスチックで汚れが落ちないもの、化粧品びん、割れ物などの危険物など |
| 粗大ごみ    |            | 家庭から出る1辺の長さが30cm以上のもの                                                                                                                    |
| 有害ごみ    |            | 蛍光灯、電池類、水銀体温計、水銀血圧計、ライター、スプレー缶、ビデオテープ、カセットテープなど                                                                                          |
| 資源物     | 缶（飲食用）     | 清涼飲料水・酒類・缶詰・ミルク缶・お菓子やお茶の缶などの飲食用の缶                                                                                                        |
|         | ガラスびん（飲食用） | 酒類・栄養ドリンク・ジャム・調味料などの飲食用のガラスびん                                                                                                            |
|         | 紙類         | 新聞                                                                                                                                       |
|         |            | 段ボール                                                                                                                                     |
|         |            | 雑がみ・雑誌                                                                                                                                   |
|         |            | 紙パック類（内側が白いもの）                                                                                                                           |
|         | 布類         | 肌着、下着類・体型補正型下着類（洗濯したもの）、フェイスタオルやバスタオルなど                                                                                                  |
|         | 容器包装プラスチック | 食料品や日用品を買ったときに使われているプラスチック製の袋・包み・入れ物のことで、中身を使った後に不要となるプラスチックなど                                                                           |
|         | ペットボトル     | 清涼飲料水・酒類・しょう油・しょう油加工品・めんつゆ・ノンオイルドレッシング・みりん・酢などのペットボトル                                                                                    |
|         | 剪定枝        | ご自宅で剪定した枝木                                                                                                                               |
|         | 小型家電       | デジタルカメラ・ビデオカメラ、据え置き型ゲーム機など                                                                                                               |

表 4－15 西東京市：ごみの分別区分（1／2）

| 分 別 区 分  | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 可燃ごみ     | 生ごみ・貝がら、花火・タバコの吸い殻、足拭きマット、まくら、シップ薬、軍手・汚れた古布、そうめんの箱、資源にならない紙類（感熱紙（レシートなど）、ティッシュ・クッキングペーパー、昇華転写紙（アイロンプリント紙）、カーボン系用紙、感熱性発泡紙、洗濯洗剤の箱（石鹼・線香の箱など）、ピザの箱）、衛生用品（ペットの砂、包帯、生理用品、使用済みばんそうこう、在宅医療で使用された機材類（輸液バッグ、カテーテル、注射筒など））、綿入り製品（指定収集袋に入るもの）、指定収集袋からはみ出しても収集できるもの（すだれ、ほうき（ブラシ部分が天然素材のもの）、木製バット・木製のつえ）、おむつなど |
| 不燃ごみ     | 結束バンド、乾燥剤、うちわ、保冷剤・使い捨てカイロ、スポンジ、せともの・ガラス食器、電球（LED含む、電球型蛍光灯除く）、汚れたラップ・アルミホイル、ストロー・歯ブラシ、雨がっぱ、釣竿・リール、ホースリール、ジョイントマット、ポット、植木鉢・プランター、水槽・人形ケース（指定収集袋に入るもの）、くつ・スキー靴、汚れの落としづらいプラスチック容器包装類（化粧品類、チューブ類、レトルトパック）、プラスチック製品類（おもちゃ、ハンガー、スプーン・フォーク、食料品保存用袋・容器、お風呂のフタ、バケツ・カゴ・たらい・ベビーバス（指定収集袋に入るもの））など              |
| 有害ごみ・危険物 | 蛍光管電球・蛍光管、乾電池・体温計、危険物（刃物類）、傘など                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 粗大ごみ     | 一辺の長さが約30cm以上の大型ごみ                                                                                                                                                                                                                                                                                |

表 4-15 西東京市：ごみの分別区分（2／2）

| 分別区分 |             | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 資源物  | びん          | ガラスのびん、ビールびん、一升びん、ジャムのびん、梅酒用のびん、インスタントコーヒーのびんなど                                                                                                                                                                                                                           |
|      | 缶           | アルミ缶、スチール缶、ビールの缶、ジュースの缶、海苔の缶、お茶の缶、お菓子の缶など                                                                                                                                                                                                                                 |
|      | ペットボトル      | 飲料用・酒類用・醤油用など、PET1と表示されたもの                                                                                                                                                                                                                                                |
|      | スプレー缶・ライター  | スプレー缶、カセットボンベ、ライター                                                                                                                                                                                                                                                        |
|      | 古紙・古布類      | ダンボール                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|      |             | 雑誌・雑紙                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|      |             | 新聞紙                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|      |             | 飲料用パック                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|      |             | 古布類                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|      | プラスチック容器包装類 | ポリ袋類、カップ・パック類、キャップ・ラベル類、トレイ類、緩衝材・発泡スチロール、洗剤ボトル・シャンプーボトルなど、プラと表示されたもの                                                                                                                                                                                                      |
|      | 金属類         | なべ・やかん・フライパン、王冠・食器具・金属製のフタ、水筒、卓上コンロ、トースター、オーブントースター、蛇口、ステッパー、体重計、工具、針金ハンガー、鉄アレイ（1個10kgまで）、ストーブガード、三脚、キックスケーター、ホッピング、金属製あみ、つつぱり棒棚など                                                                                                                                        |
|      | 小型家電        | 炊飯器、アイロン、電気ポット、ホットプレート、魚焼き器、ミキサー、AVコード・電源コード・ケーブル類・コンセントケーブル、携帯オーディオプレーヤー、電子辞書・電動ひげそり、コーヒーメーカー、照明器具（カバー含む）、ドライヤー、ヘルスメーター、電動工具、腕時計・置き時計、カメラ・ビデオカメラ、カーナビシステム、電話機・FAX付電話、キーボード（70cm未満）、ラジカセ・ミニコンポ、DVD・ビデオデッキ（リモコン含む）、ゲーム機・携帯ゲーム機、パソコン周辺機器、プリンター（高さ21cm未満かつ幅51cm未満）、掃除機、扇風機など |
|      | 廃食用油        | サラダ油などの食用油                                                                                                                                                                                                                                                                |
|      | せん定枝        | せん定枝・落ち葉・草                                                                                                                                                                                                                                                                |

## (2) 計画収集人口

表 4-16 関係市：計画収集人口

| 区分    | 単位 | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|-------|----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 清瀬市   | 人  | 74,510     | 74,845     | 74,737     | 74,636    | 74,905    |
| 東久留米市 | 人  | 116,867    | 116,830    | 116,896    | 116,916   | 117,007   |
| 西東京市  | 人  | 199,698    | 200,817    | 202,115    | 204,658   | 205,907   |

## (3) 収集・運搬体制

表 4-17 清瀬市：収集・運搬体制

| 区分   |                 | 収集頻度          | 収集方法             |
|------|-----------------|---------------|------------------|
| 可燃ごみ |                 | 週2回           | 戸別収集方式           |
| 不燃ごみ |                 | 週1回           | 戸別収集方式           |
| 粗大ごみ |                 | 随時            | 戸別収集方式           |
| 有害ごみ |                 | 週1回           | 拠点方式（常設の回収ボックス）  |
| 資源物  | 古紙・古布類          | 週1回           | ステーション方式         |
|      | 牛乳パック           | 週1回           | ステーション方式（一部）     |
|      |                 | 週1回           | 拠点方式（常設の回収かご）    |
|      | びん              | 週1回           | ステーション方式         |
|      | かん              | 週1回           | ステーション方式         |
|      | ペットボトル          | 週1回           | 戸別収集方式           |
|      | 容器包装プラスチック      | 週1回           | 戸別収集方式           |
|      | 使用済み小型家電        | 週1回           | 拠点方式（常設の回収ボックス）  |
|      | インクカートリッジ       | 適宜<br>(週1回確認) | 拠点方式（常設の回収ボックス）  |
|      | 剪定枝<br>・<br>落ち葉 | 剪定枝<br>落ち葉    | 随時<br>(11～12月のみ) |

※「落ち葉」は11月～12月のみ分別収集し、他の月は可燃ごみとして収集します。

表 4-18 東久留米市：収集・運搬体制

| 区分      |            | 収集頻度 | 収集方法            |
|---------|------------|------|-----------------|
| 燃やせるごみ  |            | 週2回  | 戸別収集方式          |
| 燃やせないゴミ |            | 週1回  | 戸別収集方式          |
| 粗大ごみ    |            | 週1回  | 戸別収集方式          |
| 有害ごみ    |            | 週1回  | 戸別収集方式          |
| 資源物     | リサイクル缶     | 週1回  | 戸別収集方式          |
|         | リサイクルびん    | 週2回  | 戸別収集方式          |
|         | 古紙         | 週1回  | 戸別収集方式          |
|         | 布類         | 週1回  | 戸別収集方式          |
|         | 容器包装プラスチック | 週1回  | 戸別収集方式          |
|         | ペットボトル     | 週1回  | 戸別収集方式          |
|         | 牛乳などの紙パック  | 週1回  | 戸別収集方式          |
|         | 剪定枝        | 週2回  | 戸別収集方式          |
|         | 小型家電       | —    | 拠点方式（常設の回収ボックス） |

表 4-19 西東京市：収集・運搬体制

| 区分       |             | 収集頻度  | 収集方法   |
|----------|-------------|-------|--------|
| 可燃ごみ     |             | 週2回   | 戸別収集方式 |
| 不燃ごみ     |             | 2週に1回 | 戸別収集方式 |
| 有害ごみ・危険物 |             | 2週に1回 | 戸別収集方式 |
| 粗大ごみ     |             | 随時    | 戸別収集方式 |
| 資源物      | びん          | 2週に1回 | 戸別収集方式 |
|          | 缶           | 2週に1回 | 戸別収集方式 |
|          | ペットボトル      | 週1回   | 戸別収集方式 |
|          | スプレー缶・ライター  | 2週に1回 | 戸別収集方式 |
|          | 古紙・古布類      | 2週に1回 | 戸別収集方式 |
|          | プラスチック容器包装類 | 週1回   | 戸別収集方式 |
|          | 金属類         | 4週に1回 | 戸別収集方式 |
|          | 小型家電        | 4週に1回 | 戸別収集方式 |
|          | 廃食用油        | 4週に1回 | 戸別収集方式 |
|          | せん定枝        | 週2回   | 戸別収集方式 |

## (4) ごみ・資源物搬入実績

表 4-20 清瀬市：ごみ・資源物搬入量の推移

| 区分     | 単位  | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|--------|-----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| ごみ     | t/年 | 13,761     | 13,816     | 13,928     | 14,068    | 14,230    |
| 計画収集   | t/年 | 11,585     | 11,320     | 11,145     | 11,266    | 11,459    |
| 可燃ごみ   | t/年 | 10,166     | 9,902      | 9,708      | 9,754     | 9,736     |
| 不燃ごみ   | t/年 | 1,342      | 1,336      | 1,338      | 1,400     | 1,589     |
| 粗大ごみ   | t/年 | 49         | 56         | 73         | 86        | 105       |
| 有害ごみ   | t/年 | 28         | 26         | 26         | 26        | 29        |
| 直接搬入   | t/年 | 2,176      | 2,496      | 2,783      | 2,802     | 2,771     |
| 可燃ごみ   | t/年 | 2,119      | 2,416      | 2,690      | 2,713     | 2,678     |
| 不燃ごみ   | t/年 | 22         | 20         | 25         | 19        | 25        |
| 粗大ごみ   | t/年 | 35         | 60         | 68         | 70        | 68        |
| 資源物    | t/年 | 1,112      | 1,111      | 1,039      | 1,048     | 992       |
| 缶類     | t/年 | 229        | 222        | 208        | 208       | 222       |
| びん類    | t/年 | 627        | 624        | 548        | 555       | 601       |
| ペットボトル | t/年 | 256        | 265        | 283        | 285       | 169       |
| 搬入量合計  | t/年 | 14,873     | 14,927     | 14,967     | 15,116    | 15,222    |

※直接搬入（自己搬入）される可燃ごみの多くは、市が許可した業者によって搬入される事業系ごみです。

※直接搬入（自己搬入）される不燃ごみ及び粗大ごみは、大部分が引越し等による多量排出者の持ち込みごみであることから、いずれも家庭ごみとして取り扱うものとします。

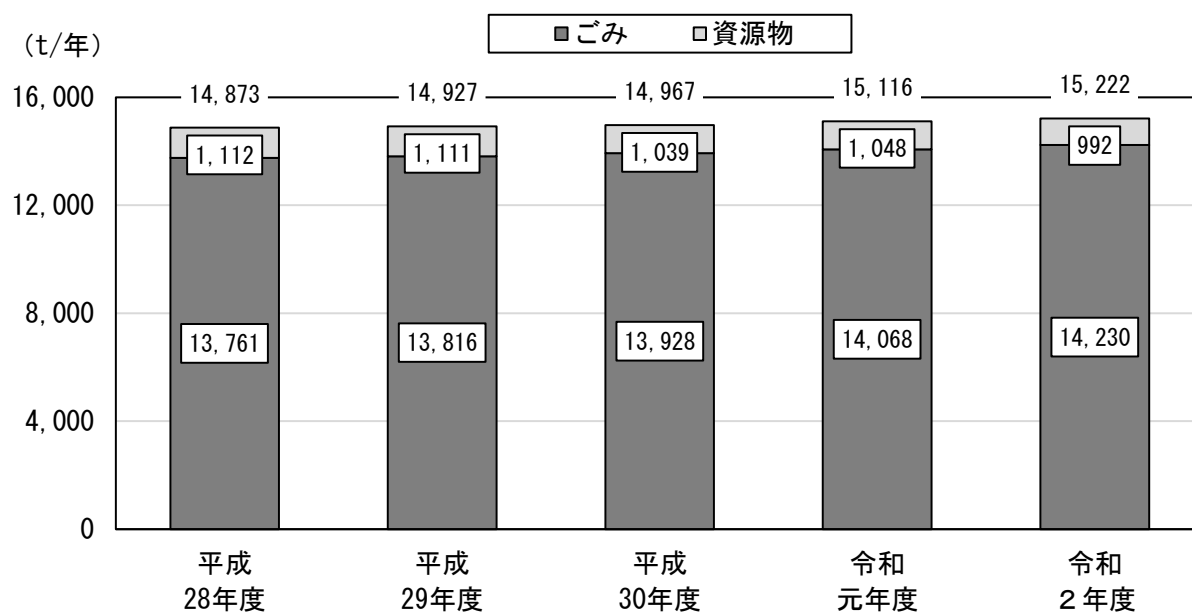


図 4-13 清瀬市：ごみ・資源物搬入量の推移

表 4-21 東久留米市：ごみ・資源物搬入量の推移

| 区分     | 単位  | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|--------|-----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| ごみ     | t/年 | 23,660     | 22,616     | 21,492     | 22,519    | 22,960    |
| 計画収集   | t/年 | 18,702     | 17,301     | 15,662     | 15,991    | 16,730    |
| 可燃ごみ   | t/年 | 16,383     | 15,029     | 13,847     | 14,082    | 14,493    |
| 不燃ごみ   | t/年 | 2,206      | 2,138      | 1,683      | 1,775     | 2,089     |
| 粗大ごみ   | t/年 | 77         | 93         | 95         | 96        | 109       |
| 有害ごみ   | t/年 | 36         | 41         | 37         | 38        | 39        |
| 直接搬入   | t/年 | 4,958      | 5,315      | 5,830      | 6,528     | 6,230     |
| 可燃ごみ   | t/年 | 4,820      | 5,140      | 5,616      | 6,283     | 5,929     |
| 不燃ごみ   | t/年 | 53         | 56         | 69         | 83        | 97        |
| 粗大ごみ   | t/年 | 85         | 119        | 145        | 162       | 204       |
| 資源物    | t/年 | 3,059      | 1,761      | 1,225      | 1,218     | 1,306     |
| 缶類     | t/年 | 354        | 333        | 322        | 338       | 388       |
| びん類    | t/年 | 999        | 941        | 903        | 880       | 918       |
| ペットボトル | t/年 | 436        | 113        | 0          | 0         | 0         |
| 古紙・古布類 | t/年 | 1,270      | 374        | 0          | 0         | 0         |
| 搬入量合計  | t/年 | 26,719     | 24,377     | 22,717     | 23,737    | 24,266    |

※直接搬入（自己搬入）される可燃ごみの多くは、市が許可した業者によって搬入される事業系ごみです。

※直接搬入（自己搬入）される不燃ごみ及び粗大ごみは、大部分が引越し等による多量排出者の持ち込みごみであることから、いずれも家庭ごみとして取り扱うものとします。

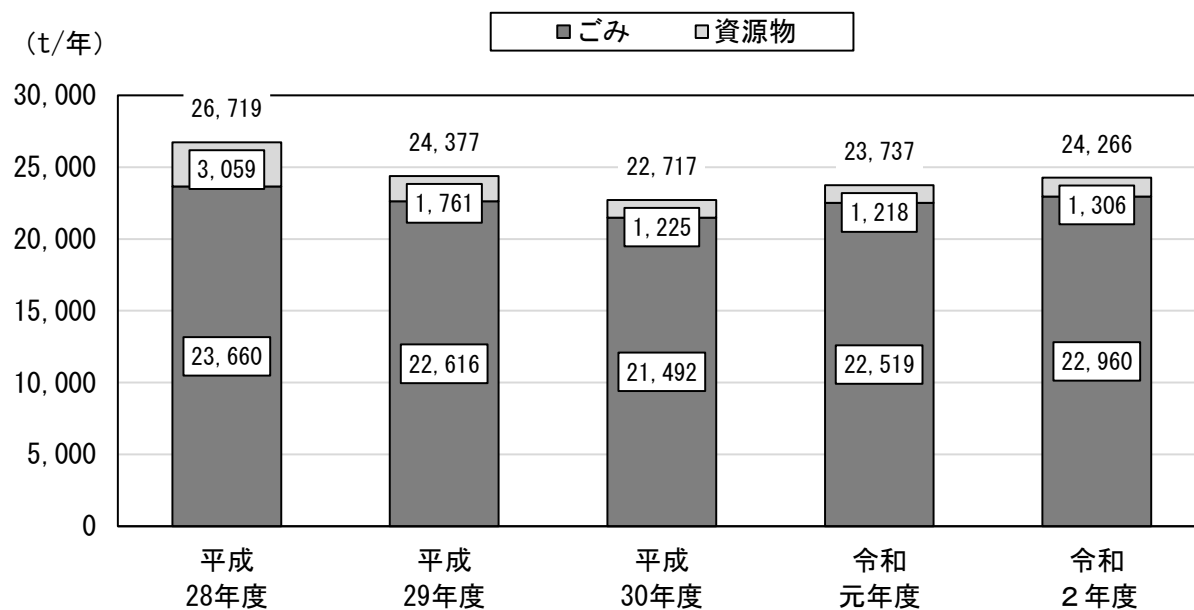


図 4-14 東久留米市：ごみ・資源物搬入量の推移



表 4-22 西東京市：ごみ・資源物搬入量の推移

| 区分     | 単位  | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|--------|-----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| ごみ     | t/年 | 33,265     | 33,453     | 33,845     | 34,047    | 34,877    |
| 計画収集   | t/年 | 26,459     | 26,344     | 26,390     | 27,072    | 28,658    |
| 可燃ごみ   | t/年 | 22,964     | 22,723     | 22,779     | 23,269    | 24,183    |
| 不燃ごみ   | t/年 | 3,296      | 3,429      | 3,407      | 3,437     | 3,871     |
| 粗大ごみ   | t/年 | 141        | 141        | 153        | 310       | 543       |
| 有害ごみ   | t/年 | 58         | 51         | 51         | 56        | 61        |
| 直接搬入   | t/年 | 6,806      | 7,109      | 7,455      | 6,975     | 6,219     |
| 可燃ごみ   | t/年 | 6,725      | 6,995      | 7,318      | 6,825     | 6,047     |
| 不燃ごみ   | t/年 | 30         | 30         | 35         | 32        | 37        |
| 粗大ごみ   | t/年 | 51         | 84         | 102        | 118       | 135       |
| 資源物    | t/年 | 2,953      | 2,948      | 2,994      | 2,954     | 3,206     |
| 缶類     | t/年 | 517        | 531        | 529        | 511       | 565       |
| びん類    | t/年 | 1,802      | 1,765      | 1,733      | 1,702     | 1,852     |
| ペットボトル | t/年 | 634        | 652        | 732        | 741       | 789       |
| 搬入量合計  | t/年 | 36,218     | 36,401     | 36,839     | 37,001    | 38,083    |

※直接搬入（自己搬入）される可燃ごみの多くは、市が許可した業者によって搬入される事業系ごみです。

※直接搬入（自己搬入）される不燃ごみ及び粗大ごみは、大部分が引越し等による多量排出者の持ち込みごみであることから、いずれも家庭ごみとして取り扱うものとします。

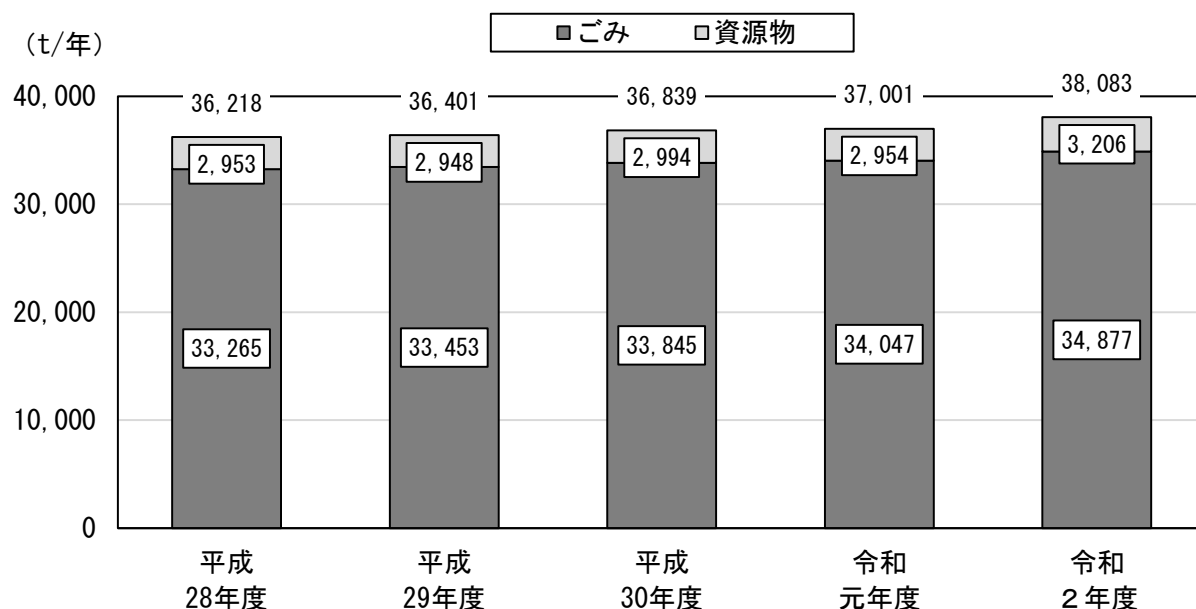


図 4-15 西東京市：ごみ・資源物搬入量の推移

## (5) 資源物の排出方法

表 4-23 清瀬市：資源物の排出方法

| 区分                    | 収集場所               | 排出方法                                                                                                 |
|-----------------------|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 古紙・古布 <sup>※1</sup> 類 | 資源物集積所             | 古紙類は品目別に束ねて紙紐で縛る。<br>古布類は透明または半透明の袋に入れる。                                                             |
| 牛乳パック                 | 資源物集積所<br>(一部)     | 開いて軽く水洗いし、乾かす。<br>資源物集積所に出す場合は紐で束ねる。                                                                 |
|                       | 回収拠点<br>(常設収集容器)   |                                                                                                      |
| びん                    | 資源物集積所             | ふたを取り除き、すすいで水を切る。                                                                                    |
| かん                    | 資源物集積所             | 中身をからにし、すすいで水を切る。                                                                                    |
| ペットボトル                | 戸別収集               | キャップとラベルは外して容器包装プラスチックに出す。<br>軽く水洗いし、できるだけ潰す。<br>透明か半透明の袋か容器包装プラスチック用の指定収集袋、もしくは入れ物に入れて道路から見える場所に出す。 |
| 容器包装<br>プラスチック        | 戸別収集               | 汚れの落とせるものは洗浄し、水気を切る。容器包装プラスチック（文字が青）の指定収集袋へ入れる。<br>(「プラマーク」がついているもの。)                                |
| 使用済み小型家電              | 回収拠点<br>(常設回収ボックス) | 画像や動画、個人情報等のデータは削除する。                                                                                |
| インク<br>カートリッジ         | 回収拠点<br>(常設回収箱)    | 対象となるメーカー（brother、Canon、EPSON、日本HP）のみ専用ボックスに入れる                                                      |
| 剪定枝 <sup>※2</sup>     | 戸別収集               | 幹の太さ10cm以下の枝を、長さ50cm以下に切りそろえる。直径30cm程度の、片手で持てる量を束にする。環境課に収集依頼をする。                                    |
| 落ち葉 <sup>※2※3</sup>   | 市指定場所<br>(戸別収集)    | ボランティア専用袋に入れる。環境課に収集依頼をする。                                                                           |

※1 「古布」は濡れると資源化できなくなるため、降雨時の排出は原則として不可です。

※2 「剪定枝」「落ち葉」は収集申込制です。ただし、落ち葉は11月～12月のみです。

※3 「落ち葉」は11月～12月のみ分別収集し、他の月は可燃ごみとして収集します。

表 4-24 東久留米市：資源物の排出方法

| 区分         |       | 収集場所               | 排出方法                                                                                                                                               |
|------------|-------|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 缶（飲食用）     |       | 戸別収集               | 中を軽く水洗いする。<br>缶のフタは金属製なら缶、プラスチック製なら容器包装プラスチック、それ以外は燃やせないごみへ出す。                                                                                     |
| ガラスびん（飲食用） |       | 戸別収集               | フタを外して軽く水洗いする。<br>びんのフタは金属製なら缶、プラスチック製なら容器包装プラスチック、それ以外は燃やせないごみへ出す。                                                                                |
| 紙類         | 新聞    | 戸別収集               | 袋に入れるか、ひもで縛って出す。<br>雨の日も回収するため、ポリバケツなどの外から見えない容器には入れない。                                                                                            |
|            | 段ボール  | 戸別収集               | 箱状のものは、平らにしてひもで縛って出す。<br>雨の日も回収するため、ポリバケツなどの外から見えない容器には入れない。                                                                                       |
|            | 雑紙・雑誌 | 戸別収集               | ひもで十字に縛るか、紙袋に入れて十字に縛って出す。<br>細かい紙などは雑誌などにはさんで、ひもで縛って出す。<br>シュレッターした紙はビニール袋か紙袋に入れて、袋の口をとめて「シュレッター紙」と表示をして出す。<br>雨の日も回収するため、ポリバケツなどの外から見えない容器には入れない。 |
|            | 紙パック類 | 戸別収集               | 中身を飲み切り、中を洗い、切り開いたうえで乾かして束ねて出す。                                                                                                                    |
| 布類         |       | 戸別収集               | 「古布」などと表示して出す。<br>布類は、ポリバケツなど外から見えない容器には入れない。<br>雨で濡れてしまうと資源化ができなくなるため、必ず晴れた日に出す。                                                                  |
| 容器包装プラスチック |       | 戸別収集               | 容器包装プラスチックでも、汚れが落ちないものや中をすすげないものは「燃やせないごみ」として出す。                                                                                                   |
| ペットボトル     |       | 戸別収集               | 中を軽く水洗いする。<br>ラベル、キャップは外して容器包装プラスチックへ出す。                                                                                                           |
| 剪定枝        |       | 戸別収集               | 枝は直径30cm以下の束にして、もしくは、45リットル相当の袋で出す。<br>ごみ対策課へ剪定枝の回収を申し込む。<br>店舗兼住宅の店舗部分で発生した枝木は回収できない。                                                             |
| 小型家電       |       | 回収拠点<br>(常設回収ボックス) | 市内に設置してある小型家電回収ボックスを利用する。<br>ノートPC、携帯電話は、必ず個人情報を消去したうえで、市が指定する小型家電回収ボックスに出す。                                                                       |

表 4－25 西東京市：資源物の排出方法

| 区分              | 収集場所 | 排出方法                       |
|-----------------|------|----------------------------|
| びん              | 戸別収集 | カゴ等                        |
| 缶               | 戸別収集 | カゴ等                        |
| ペットボトル          | 戸別収集 | カゴ等                        |
| スプレー缶<br>・ライター  | 戸別収集 | 透明・半透明袋等                   |
| 古紙・古布類          | 戸別収集 | ひもでしばる/紙袋にまとめる<br>/透明・半透明袋 |
| プラスチック<br>容器包装類 | 戸別収集 | 指定収集袋（灰色）                  |
| 金属類             | 戸別収集 | カゴ等                        |
| 小型家電            | 戸別収集 | そのまま                       |
| 廃食用油            | 戸別収集 | こぼれない容器                    |
| せん定枝            | 戸別収集 | 透明・半透明袋等                   |

※原則は戸別収集としていますが、特例として集積所収集を継続している場所があります。

## (6) 集団回収実績

表 4-26 清瀬市：集団回収量の推移

| 品目  | 単位  | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|-----|-----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 紙類  | t/年 | 1,037      | 991        | 918        | 873       | 835       |
| 布類  | t/年 | 71         | 65         | 62         | 63        | 66        |
| その他 | t/年 | 13         | 15         | 15         | 14        | 15        |
| 合計  | t/年 | 1,121      | 1,071      | 995        | 950       | 916       |

表 4-27 東久留米市：集団回収量の推移

| 品目  | 単位  | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|-----|-----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 紙類  | t/年 | 2,922      | 2,764      | 2,593      | 2,541     | 2,431     |
| 布類  | t/年 | 89         | 102        | 99         | 106       | 101       |
| 金属類 | t/年 | 26         | 29         | 28         | 28        | 28        |
| 合計  | t/年 | 3,037      | 2,895      | 2,720      | 2,675     | 2,560     |

表 4-28 西東京市：集団回収量の推移

| 品目 | 単位  | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|----|-----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 紙類 | t/年 | 2,912      | 2,798      | 2,732      | 2,547     | 2,424     |
| 布類 | t/年 | 304        | 318        | 334        | 332       | 345       |
| 合計 | t/年 | 3,216      | 3,116      | 3,066      | 2,879     | 2,769     |

## (7) 生ごみ処理機に対する助成状況

西東京市における生ごみ処理機購入助成事業は終了しています。

表 4-29 清瀬市：生ごみ減量化処理機器購入費助成制度の実績の推移

| 区分       | 単位 | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|----------|----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 申請者数     | 人  | 18         | 21         | 17         | 27        | 85        |
| 交付額（補助額） | 千円 | 323        | 323        | 339        | 532       | 1,299     |

表 4-30 東久留米市：生ごみ処理機器等購入助成制度に基づく交付実績の推移

| 区分   | 単位 | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|------|----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 交付件数 | 件  | 45         | 54         | 29         | 28        | 72        |
| 助成金額 | 円  | 587        | 630        | 279        | 311       | 695       |

## 3 生活排水処理（第2章 第1節 関連）

## (1) 水洗化率

表 4－3 1 関係市：水洗化率

| 区分    | 単位 | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|-------|----|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 清瀬市   | %  | 99.4       | 99.5       | 99.5       | 99.5      | 99.5      |
| 東久留米市 | %  | 99.5       | 99.6       | 99.6       | 99.7      | 99.7      |
| 西東京市  | %  | 97.2       | 97.3       | 97.4       | 97.4      | 97.5      |

※水洗化率＝水洗便所設置済人口÷行政区人口

## (2) し尿及び浄化槽汚泥搬入実績

表 4－3 2 清瀬市：し尿及び浄化槽汚泥搬入量の推移

| 区分 | 単位   | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|----|------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| し尿 | kℓ/年 | 144        | 152        | 138        | 135       | 124       |
| 汚泥 | kℓ/年 | 100        | 72         | 78         | 66        | 71        |
| 合計 | kℓ/年 | 244        | 224        | 216        | 201       | 195       |

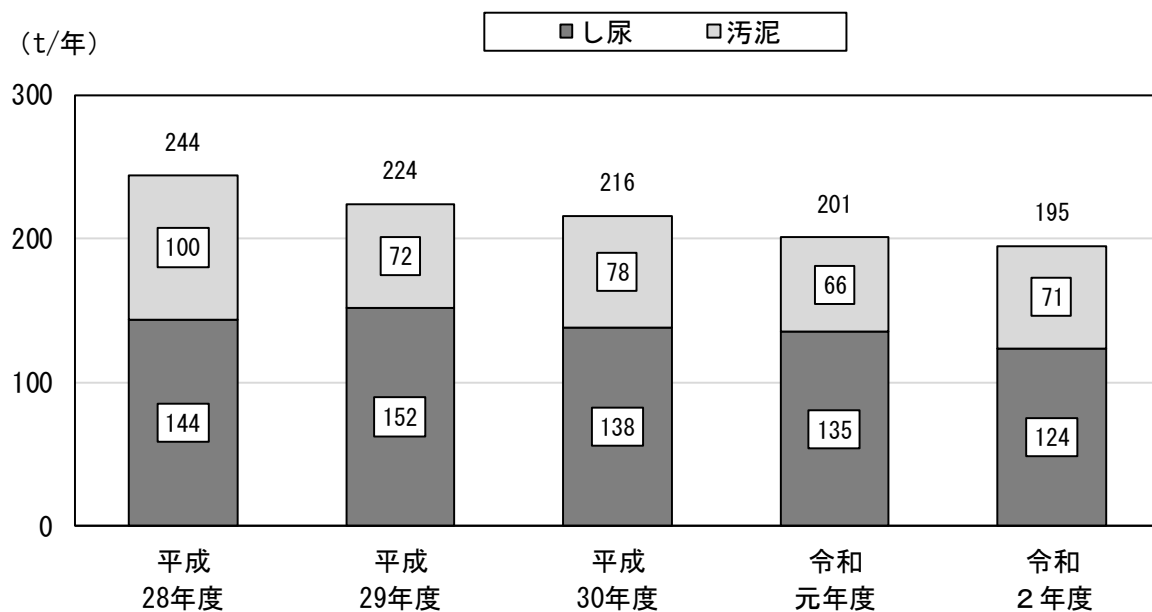


図 4－1 6 清瀬市：し尿及び浄化槽汚泥搬入量の推移

表 4－33 東久留米市：し尿及び浄化槽汚泥搬入量の推移

| 区分 | 単位   | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|----|------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| し尿 | kℓ/年 | 171        | 168        | 153        | 143       | 146       |
| 汚泥 | kℓ/年 | 112        | 101        | 109        | 67        | 83        |
| 合計 | kℓ/年 | 283        | 269        | 262        | 210       | 229       |

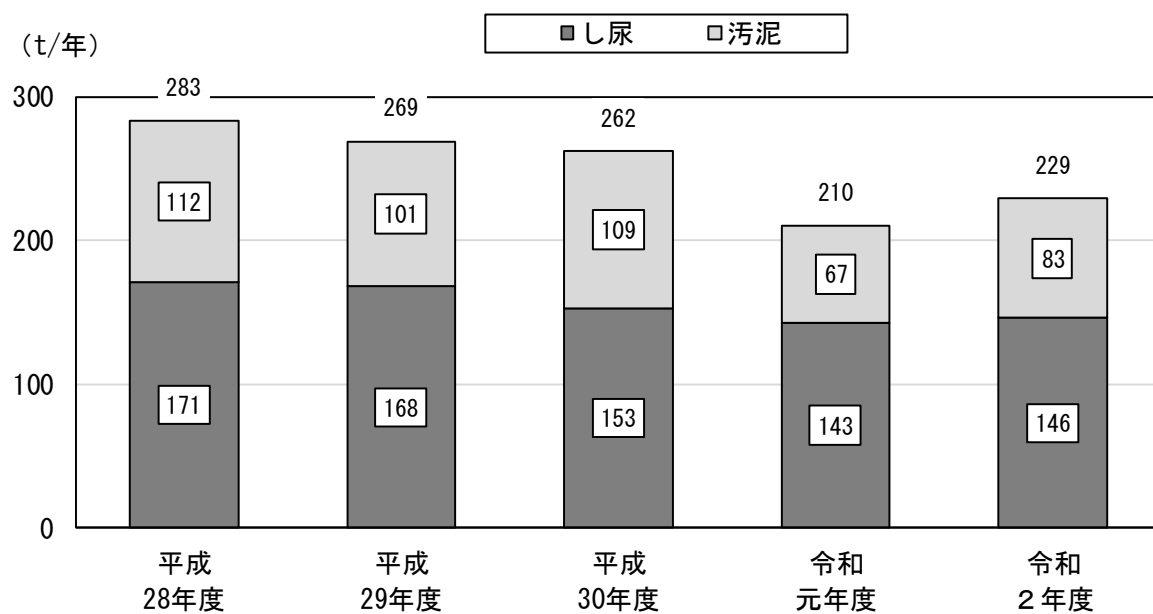


図 4－17 東久留米市：し尿及び浄化槽汚泥搬入量の推移

表 4－3 4 西東京市：し尿及び浄化槽汚泥搬入量の推移

| 区分 | 単位   | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|----|------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| し尿 | kℓ/年 | 200        | 212        | 197        | 179       | 166       |
| 汚泥 | kℓ/年 | 219        | 217        | 204        | 212       | 215       |
| 合計 | kℓ/年 | 419        | 429        | 401        | 391       | 381       |

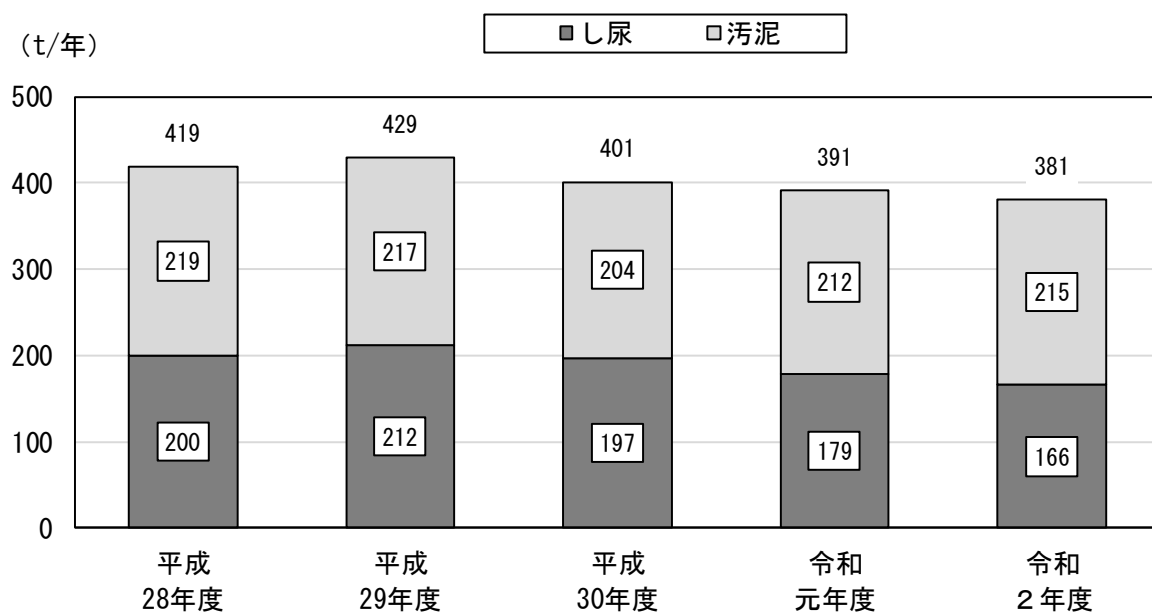


図 4－1 8 西東京市：し尿及び浄化槽汚泥搬入量の推移



第2節 柳泉園組合実績データ  
1 月別変動係数  
(1) 柳泉園クリーンポート焼却量

表 4-35 柳泉園クリーンポート焼却量の月別変動係数

| 区分     | 単位   | 4月 | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 合計     | 月平均   | 最大   |
|--------|------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|------|
| 平成28年度 | 焼却量  | t  | 5,638 | 6,415 | 5,774 | 5,700 | 5,929 | 5,668 | 5,598 | 6,357 | 5,708 | 4,808 | 5,608 | 69,129 | 5,761 | —    |
|        | 変動係数 | —  | 0.98  | 1.11  | 1.00  | 0.99  | 1.03  | 0.98  | 0.97  | 1.10  | 0.99  | 0.83  | 0.97  | —      | —     | 1.11 |
| 平成29年度 | 焼却量  | t  | 5,462 | 6,575 | 6,101 | 6,025 | 6,103 | 5,918 | 5,907 | 5,745 | 5,473 | 4,565 | 5,486 | 69,029 | 5,752 | —    |
|        | 変動係数 | —  | 0.95  | 1.14  | 1.06  | 1.05  | 1.06  | 1.03  | 0.99  | 1.00  | 0.95  | 0.79  | 0.95  | —      | —     | 1.14 |
| 平成30年度 | 焼却量  | t  | 5,815 | 6,131 | 5,551 | 5,924 | 5,728 | 5,256 | 5,840 | 5,946 | 5,710 | 4,649 | 5,284 | 68,180 | 5,682 | —    |
|        | 変動係数 | —  | 1.02  | 1.08  | 0.98  | 1.04  | 1.01  | 0.93  | 1.12  | 1.03  | 1.01  | 0.82  | 0.93  | —      | —     | 1.12 |
| 令和元年度  | 焼却量  | t  | 5,783 | 6,335 | 5,427 | 6,250 | 5,670 | 5,964 | 5,418 | 6,098 | 5,716 | 4,804 | 5,756 | 69,145 | 5,762 | —    |
|        | 変動係数 | —  | 1.00  | 1.10  | 0.94  | 1.08  | 0.98  | 1.04  | 0.94  | 1.06  | 0.99  | 0.83  | 1.00  | —      | —     | 1.10 |
| 令和2年度  | 焼却量  | t  | 5,922 | 6,395 | 6,360 | 6,357 | 5,822 | 5,858 | 5,671 | 5,897 | 5,620 | 4,902 | 5,859 | 70,475 | 5,873 | —    |
|        | 変動係数 | —  | 1.01  | 1.09  | 1.08  | 1.08  | 0.99  | 1.00  | 0.97  | 1.00  | 0.96  | 0.83  | 1.00  | —      | —     | 1.09 |

※端数調整のため、月ごとの合計と合計欄の値が一致しない場合があります。

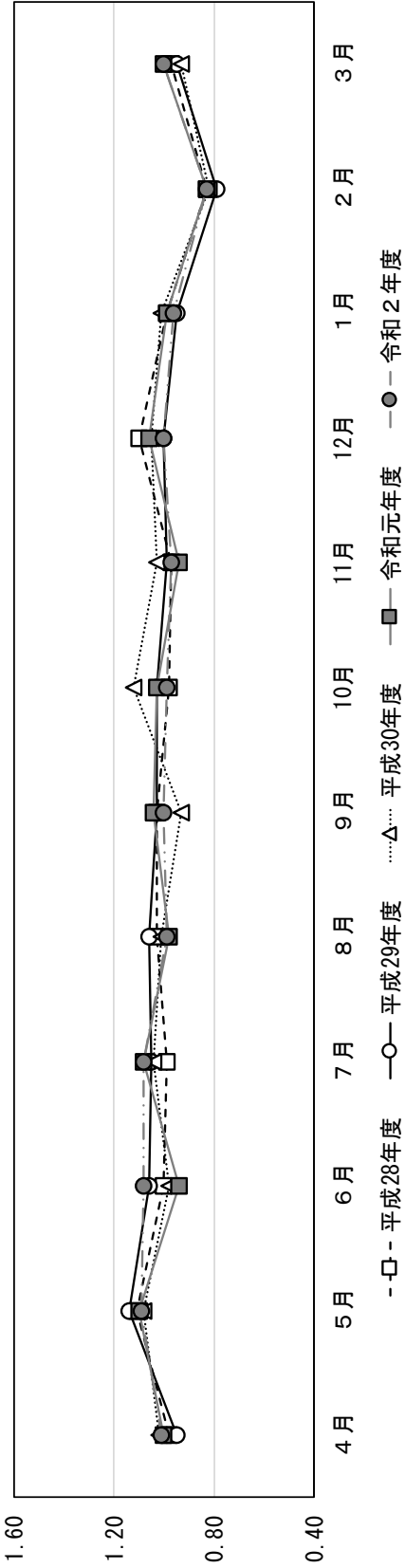


図 4-19 柳泉園クリーンポート焼却量の月別変動係数

(2) 不燃・粗大ごみ処理施設処理量

表 4-3-6 不燃・粗大ごみ処理施設処理量の月別変動係数

| 区分     |      | 単位 | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 合計    | 月平均 | 最大   |
|--------|------|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|------|
| 平成28年度 | 処理量  | t  | 645  | 692  | 620  | 580  | 625  | 620  | 589  | 633  | 717  | 633  | 488  | 667  | 7,509 | 626 | —    |
|        | 変動係数 | —  | 1.03 | 1.11 | 0.99 | 0.93 | 1.00 | 0.99 | 0.94 | 1.01 | 1.15 | 1.01 | 0.78 | 1.07 | —     | —   | 1.15 |
| 平成29年度 | 処理量  | t  | 625  | 757  | 691  | 587  | 743  | 842  | 509  | 605  | 673  | 600  | 480  | 568  | 7,680 | 640 | —    |
|        | 変動係数 | —  | 0.98 | 1.18 | 1.08 | 0.92 | 1.16 | 1.32 | 0.79 | 0.95 | 1.05 | 0.94 | 0.75 | 0.89 | —     | —   | 1.32 |
| 平成30年度 | 処理量  | t  | 613  | 743  | 554  | 520  | 652  | 543  | 716  | 588  | 653  | 638  | 499  | 590  | 7,307 | 609 | —    |
|        | 変動係数 | —  | 1.01 | 1.22 | 0.91 | 0.85 | 1.07 | 0.89 | 1.18 | 0.97 | 1.07 | 1.05 | 0.82 | 0.97 | —     | —   | 1.22 |
| 令和元年度  | 処理量  | t  | 653  | 842  | 562  | 649  | 612  | 610  | 713  | 581  | 656  | 676  | 526  | 627  | 7,708 | 642 | —    |
|        | 変動係数 | —  | 1.02 | 1.31 | 0.88 | 1.01 | 0.95 | 0.95 | 1.11 | 0.90 | 1.02 | 1.05 | 0.82 | 0.98 | —     | —   | 1.31 |
| 令和2年度  | 処理量  | t  | 929  | 977  | 709  | 787  | 690  | 789  | 635  | 637  | 724  | 755  | 591  | 778  | 9,000 | 750 | —    |
|        | 変動係数 | —  | 1.24 | 1.30 | 0.94 | 1.05 | 0.92 | 1.05 | 0.85 | 0.85 | 0.97 | 1.01 | 0.79 | 1.04 | —     | —   | 1.30 |

※端数調整のため、月ごとの合計と合計欄の値が一致しない場合があります。

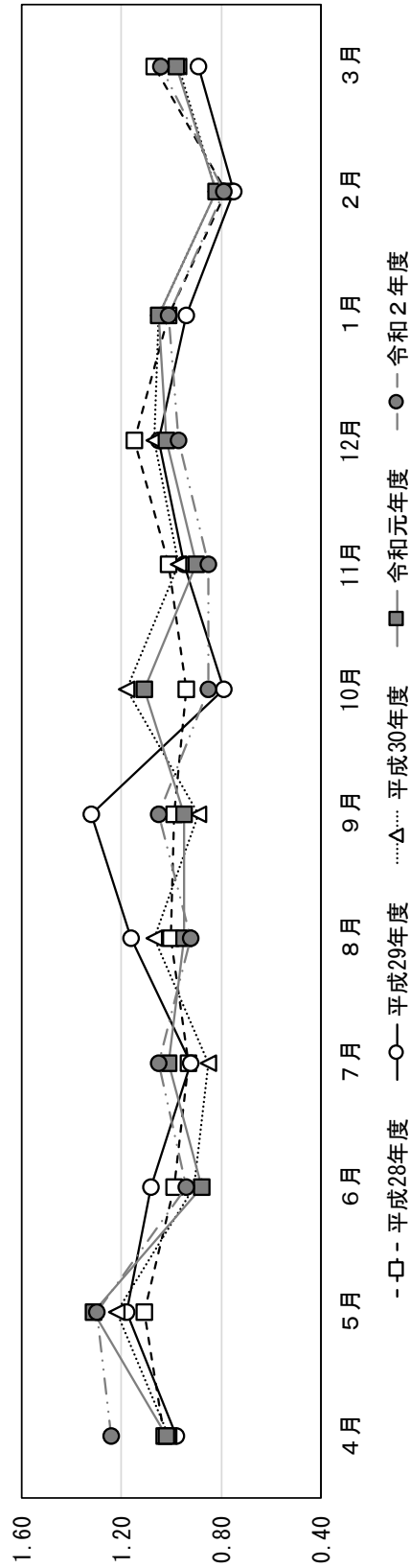


図 4-2-0 不燃・粗大ごみ処理施設処理量の月別変動係数

(3) リサイクルセンター処理量

表 4-3-7 缶類処理量の月別変動係数

| 区分     |      | 単位 | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 合計    | 月平均 | 最大   |
|--------|------|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|------|
| 平成28年度 | 処理量  | t  | 78   | 97   | 96   | 75   | 85   | 125  | 77   | 81   | 84   | 93   | 66   | 95   | 1,050 | 87  | —    |
|        | 変動係数 | —  | 0.90 | 1.11 | 1.09 | 0.85 | 0.98 | 1.43 | 0.88 | 0.92 | 0.95 | 1.06 | 0.75 | 1.08 | —     | —   | 1.43 |
| 平成29年度 | 処理量  | t  | 77   | 93   | 91   | 76   | 93   | 103  | 72   | 92   | 79   | 90   | 68   | 91   | 1,025 | 85  | —    |
|        | 変動係数 | —  | 0.90 | 1.08 | 1.07 | 0.89 | 1.09 | 1.20 | 0.84 | 1.07 | 0.93 | 1.05 | 0.80 | 1.06 | —     | —   | 1.20 |
| 平成30年度 | 処理量  | t  | 59   | 102  | 88   | 68   | 102  | 90   | 85   | 86   | 67   | 89   | 70   | 97   | 1,004 | 84  | —    |
|        | 変動係数 | —  | 0.70 | 1.21 | 1.05 | 0.81 | 1.22 | 1.08 | 1.01 | 1.03 | 0.81 | 1.07 | 0.84 | 1.17 | —     | —   | 1.22 |
| 令和元年度  | 処理量  | t  | 62   | 95   | 99   | 79   | 84   | 105  | 73   | 78   | 80   | 80   | 65   | 96   | 996   | 83  | —    |
|        | 変動係数 | —  | 0.75 | 1.14 | 1.20 | 0.95 | 1.01 | 1.27 | 0.88 | 0.94 | 0.97 | 0.96 | 0.78 | 1.15 | —     | —   | 1.27 |
| 令和2年度  | 処理量  | t  | 90   | 97   | 126  | 82   | 87   | 120  | 66   | 80   | 95   | 84   | 85   | 102  | 1,114 | 93  | —    |
|        | 変動係数 | —  | 0.97 | 1.04 | 1.36 | 0.88 | 0.94 | 1.29 | 0.71 | 0.86 | 1.02 | 0.91 | 0.91 | 1.10 | —     | —   | 1.36 |

※端数調整のため、月ごとの合計と合計欄の値が一致しない場合があります。

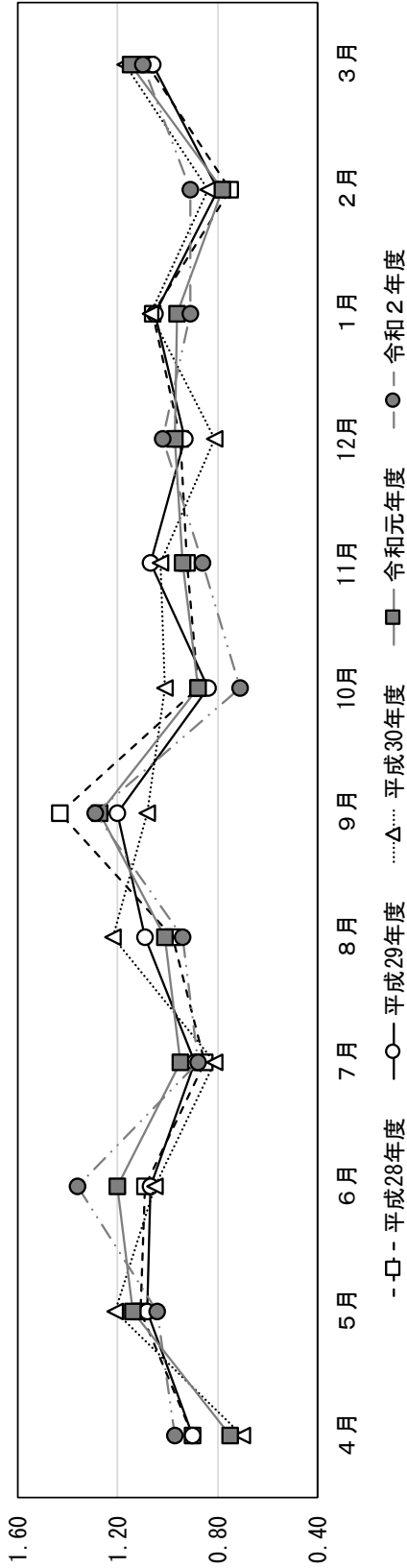


図 4-2-1 缶類処理量の月別変動係数

表 4－3 8 びん類処理量の月別変動係数

| 区分         |      | 単位 | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 合計    | 月平均 | 最大   |
|------------|------|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|------|
| 平成<br>28年度 | 処理量  | t  | 235  | 255  | 221  | 254  | 269  | 211  | 230  | 203  | 279  | 295  | 198  | 259  | 2,908 | 242 | —    |
|            | 変動係数 | —  | 0.97 | 1.05 | 0.91 | 1.05 | 1.11 | 0.87 | 0.95 | 0.84 | 1.15 | 1.22 | 0.82 | 1.07 | —     | —   | 1.22 |
| 平成<br>29年度 | 処理量  | t  | 237  | 236  | 246  | 250  | 254  | 219  | 215  | 221  | 243  | 294  | 210  | 249  | 2,874 | 240 | —    |
|            | 変動係数 | —  | 0.99 | 0.99 | 1.03 | 1.04 | 1.06 | 0.91 | 0.90 | 0.92 | 1.01 | 1.23 | 0.88 | 1.04 | —     | —   | 1.23 |
| 平成<br>30年度 | 処理量  | t  | 198  | 257  | 210  | 230  | 243  | 197  | 217  | 220  | 223  | 285  | 200  | 233  | 2,714 | 226 | —    |
|            | 変動係数 | —  | 0.87 | 1.14 | 0.93 | 1.02 | 1.08 | 0.87 | 0.96 | 0.97 | 0.99 | 1.26 | 0.88 | 1.03 | —     | —   | 1.26 |
| 令和<br>元年度  | 処理量  | t  | 216  | 239  | 184  | 232  | 226  | 189  | 202  | 197  | 228  | 294  | 192  | 234  | 2,633 | 219 | —    |
|            | 変動係数 | —  | 0.98 | 1.09 | 0.84 | 1.06 | 1.03 | 0.86 | 0.92 | 0.90 | 1.04 | 1.34 | 0.88 | 1.06 | —     | —   | 1.34 |
| 令和<br>2年度  | 処理量  | t  | 224  | 279  | 221  | 218  | 256  | 217  | 219  | 200  | 267  | 285  | 200  | 246  | 2,832 | 236 | —    |
|            | 変動係数 | —  | 0.95 | 1.18 | 0.94 | 0.93 | 1.08 | 0.92 | 0.93 | 0.85 | 1.13 | 1.21 | 0.85 | 1.04 | —     | —   | 1.21 |

※端数調整のため、月ごとの合計と合計欄の値が一致しない場合があります。

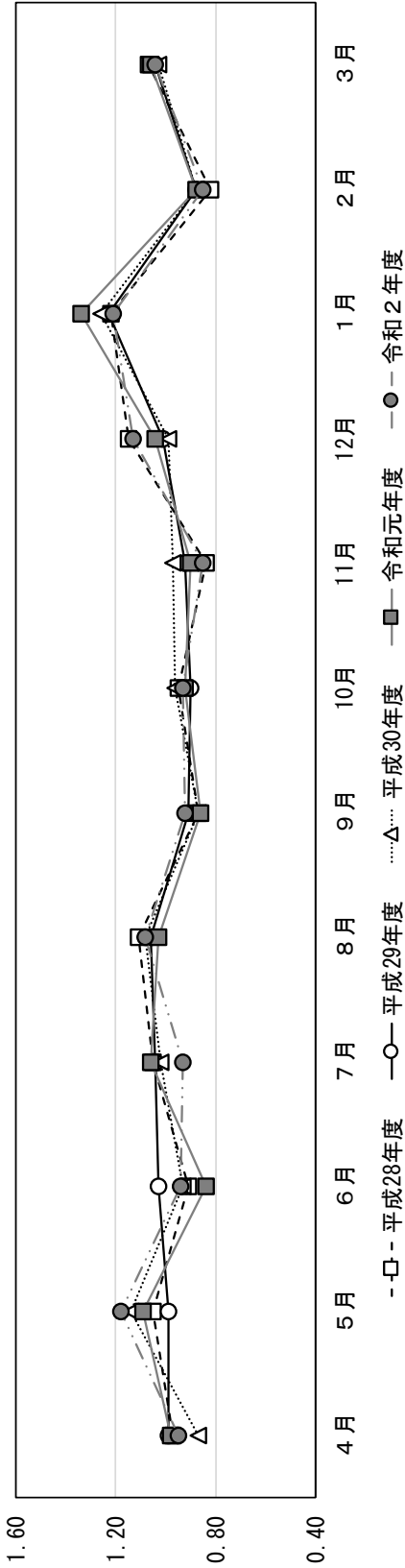


図 4－2 2 びん類処理量の月別変動係数

表 4-39 ペットボトル処理量の月別変動係数

| 区分     |      | 単位 | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 合計    | 月平均 | 最大   |
|--------|------|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|------|
| 平成28年度 | 処理量  | t  | 90   | 109  | 113  | 115  | 142  | 130  | 105  | 92   | 85   | 96   | 80   | 101  | 1,259 | 105 | —    |
|        | 変動係数 | —  | 0.86 | 1.04 | 1.08 | 1.10 | 1.35 | 1.24 | 1.00 | 0.88 | 0.81 | 0.91 | 0.76 | 0.96 | —     | —   | 1.35 |
| 平成29年度 | 処理量  | t  | 79   | 124  | 117  | 84   | 81   | 104  | 67   | 70   | 55   | 75   | 48   | 72   | 976   | 81  | —    |
|        | 変動係数 | —  | 0.98 | 1.53 | 1.44 | 1.03 | 1.00 | 1.28 | 0.83 | 0.86 | 0.67 | 0.93 | 0.59 | 0.88 | —     | —   | 1.53 |
| 平成30年度 | 処理量  | t  | 66   | 95   | 80   | 94   | 116  | 89   | 85   | 61   | 66   | 75   | 68   | 65   | 962   | 80  | —    |
|        | 変動係数 | —  | 0.82 | 1.19 | 0.99 | 1.18 | 1.45 | 1.12 | 1.06 | 0.76 | 0.83 | 0.93 | 0.85 | 0.81 | —     | —   | 1.45 |
| 令和元年度  | 処理量  | t  | 78   | 79   | 101  | 76   | 102  | 98   | 91   | 74   | 60   | 77   | 58   | 86   | 979   | 82  | —    |
|        | 変動係数 | —  | 0.95 | 0.97 | 1.24 | 0.93 | 1.25 | 1.20 | 1.11 | 0.91 | 0.74 | 0.94 | 0.71 | 1.05 | —     | —   | 1.25 |
| 令和2年度  | 処理量  | t  | 81   | 83   | 108  | 97   | 98   | 115  | 63   | 53   | 60   | 52   | 53   | 67   | 930   | 77  | —    |
|        | 変動係数 | —  | 1.04 | 1.07 | 1.40 | 1.25 | 1.27 | 1.49 | 0.81 | 0.68 | 0.77 | 0.67 | 0.68 | 0.86 | —     | —   | 1.49 |

※端数調整のため、月ごとの合計と合計欄の値が一致しない場合があります。

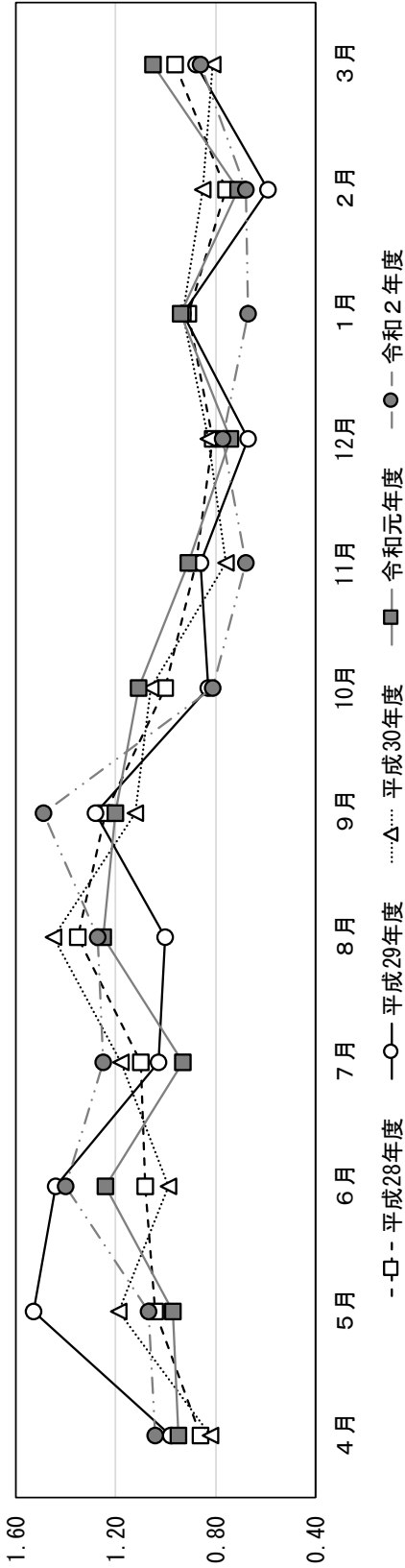


図 4-23 ペットボトル処理量の月別変動係数

## 2 ダイオキシン類測定結果

ダイオキシン類測定は、排出ガス、排出水、焼却灰、ばいじん（飛灰）は年5回、土壌は年1回、作業環境は年2回実施しています。

測定結果は本組合ホームページ、りゅうせんえんニュース及び事務報告書で公表しています。

表 4-40 ダイオキシン類測定結果（排出ガス、排出水、焼却灰及びばいじん）

| 測定項目<br>(単位)   |        | 排出ガス<br>(ng-TEQ/m <sup>3</sup> N) |             |             | 排出水<br>(pg-TEQ/l) |         | 焼却灰及びばいじん<br>(ng-TEQ/g) |              |
|----------------|--------|-----------------------------------|-------------|-------------|-------------------|---------|-------------------------|--------------|
| 排出基準           |        | 0.1                               |             |             | 10                |         | 3                       | —            |
| 測定場所           |        | 1号炉                               | 2号炉         | 3号炉         | 工場排水              | 総合排水    | 焼却灰                     | ばいじん<br>(飛灰) |
| 平成<br>28<br>年度 | 5月30日  | 0.000000084                       | —           | 0           | 0.023             | 0.39    | 0.029                   | 0.12         |
|                | 7月 5日  | —                                 | 0.00000011  | 0.000000084 | 0.030             | —       | 0.025                   | 0.16         |
|                | 9月 9日  | 0.000000093                       | 0.00000021  | —           | 0.037             | —       | 0.029                   | 0.13         |
|                | 11月25日 | 0.00000045                        | 0.00000029  | 0.00000033  | 0.030             | 0.39    | 0.036                   | 0.14         |
|                | 1月16日  | 0                                 | 0.000075    | 0           | 0.031             | —       | 0.021                   | 0.14         |
| 平成<br>29<br>年度 | 5月30日  | 0.00000055                        | —           | 0.0015      | 0.000078          | 0.07    | 0.024                   | 0.095        |
|                | 7月 5日  | —                                 | 0.00000024  | 0.000000075 | 0.00011           | —       | 0.025                   | 0.15         |
|                | 9月12日  | 0.000000093                       | 0.00000012  | —           | 0.00009           | —       | 0.035                   | 0.14         |
|                | 11月21日 | 0                                 | 0           | 0           | 0.021             | 0.00032 | 0.015                   | 0.098        |
|                | 1月16日  | 0                                 | 0           | —           | 0.000009          | —       | 0.019                   | 0.13         |
|                | 3月23日  | —                                 | —           | 0           | —                 | —       | —                       | —            |
| 平成<br>30<br>年度 | 5月18日  | 0                                 | —           | 0           | 0.031             | 0.014   | 0.027                   | 0.10         |
|                | 7月 3日  | —                                 | 0           | 0           | 0.035             | —       | 0.022                   | 0.11         |
|                | 9月11日  | 0                                 | 0           | —           | 0.031             | —       | 0.012                   | 0.10         |
|                | 11月22日 | 0.000000069                       | 0.00000013  | 0.000000078 | 0.021             | 0.00051 | 0.027                   | 0.12         |
|                | 1月17日  | 0.000001                          | 0.00000025  | 0.000000075 | 0.000018          | —       | 0.023                   | 0.10         |
| 令和<br>元<br>年度  | 5月23日  | 0.000041                          | —           | 0           | 0.000015          | 0.00051 | 0.029                   | 0.13         |
|                | 7月 2日  | —                                 | 0           | 0           | 0.021             | —       | 0.015                   | 0.099        |
|                | 9月12日  | 0                                 | 0           | —           | 0.045             | —       | 0.017                   | 0.11         |
|                | 11月29日 | 0.000000099                       | 0           | 0.000000081 | 0.022             | 0.0079  | 0.015                   | 0.12         |
|                | 1月17日  | 0                                 | 0           | 0.000000075 | 0.025             | —       | 0.016                   | 0.13         |
| 令和<br>2<br>年度  | 5月12日  | 0                                 | —           | 0           | 0.000039          | 0.014   | 0.017                   | 0.11         |
|                | 7月 7日  | —                                 | 0.000000066 | 0           | 0.000054          | —       | 0.028                   | 0.14         |
|                | 9月11日  | 0                                 | 0.0000022   | —           | 0                 | —       | 0.016                   | 0.13         |
|                | 11月27日 | 0.00000016                        | 0           | 0.00000013  | 0                 | 0.0073  | 0.021                   | 0.15         |
|                | 1月13日  | 0.00000034                        | 0.000027    | 0.000083    | 0                 | —       | 0.025                   | 0.16         |

※上記測定結果はコプラナーPCBを含んだ値です。

※m<sup>3</sup>N（立方メートルノルマル）は、標準状態（0℃、101.325kPa）における体積を表します。

※1ng（ナノグラム）は10億分の1グラムの重さ、1pg（ピコグラム）は1兆分の1グラムの重さです。

※TEQは毒性等量のこと、ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性等量に換算した数値です。

表 4-41 ダイオキシン類測定結果（土壌：組合敷地内）

| 測定項目<br>(単位) |        | 土壌<br>(pg-TEQ/g) |     |     |    |
|--------------|--------|------------------|-----|-----|----|
| 土壌環境基準       |        | 1,000            |     |     |    |
| 測定場所         |        | 東側               | 西側  | 南側  | 北側 |
| 平成28年度       | 1月27日  | 38               | 160 | 180 | 7  |
| 平成29年度       | 1月17日  | 30               | 92  | 110 | 7  |
| 平成30年度       | 12月11日 | 27               | 100 | 130 | 7  |
| 令和元年度        | 12月 5日 | 19               | 84  | 96  | 10 |
| 令和2年度        | 11月27日 | 17               | 150 | 160 | 7  |

※上記測定結果はコプラナーPCBを含んだ値です。

※1 pg（ピコグラム）は1兆分の1グラムの重さです。

※TEQは毒性等量のことで、ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性等量に換算した数値です。

表 4-42 ダイオキシン類測定結果（作業環境）

| 測定項目<br>(単位) |        | 作業環境<br>(pg-TEQ/m <sup>3</sup> ) |       |       |                    |
|--------------|--------|----------------------------------|-------|-------|--------------------|
| 管理濃度         |        | 2.5                              |       |       |                    |
| 測定場所         |        | 灰押出し室                            | 灰積出し室 | 炉室2階  | 炉室3階<br>(バグフィルター下) |
| 平成28年度       | 6月29日  | 0.059                            | 0.052 | 0.38  | <u>0.21</u>        |
|              | 12月12日 | 0.041                            | 0.043 | 0.12  | 0.054              |
| 平成29年度       | 6月27日  | 0.044                            | 0.039 | 0.59  | 0.18               |
|              | 12月 8日 | 0.058                            | —     | 0.43  | 0.21               |
|              | 12月13日 | —                                | 0.05  | —     | —                  |
| 平成30年度       | 6月27日  | 0.11                             | 0.047 | 0.68  | 0.20               |
|              | 12月 7日 | 0.04                             | 0.049 | 0.12  | 0.081              |
| 令和元年度        | 7月30日  | 0.15                             | 0.037 | 0.30  | 0.66               |
|              | 12月 6日 | 0.034                            | 0.035 | 0.034 | 0.035              |
| 令和2年度        | 6月30日  | 0.19                             | 0.035 | 0.13  | 0.076              |
|              | 12月 3日 | 0.049                            | 0.058 | 0.11  | 0.051              |

※上記測定結果はコプラナーPCBを含んだ値です。

※1 pg（ピコグラム）は1兆分の1グラムの重さです。

※TEQは毒性等量のことで、ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性等量に換算した数値です。

※管理区分について、下線部は「第二管理区分」、それ以外は全て「第一管理区分」です。

第一管理区分：作業場所のほとんどで、空気中のダイオキシン類濃度が管理濃度を超えない状態。

第二管理区分：作業場所の一部で、空気中のダイオキシン類濃度が管理濃度の1.5倍以下で平均が管理濃度を超えない状態。

### 3 不燃物類の再利用

#### (1) 不燃物

本組合から発生する不燃物は、民間業者に引き渡され、ガス化溶融により資源化を行っています。

ガス化溶融では、不燃物は圧縮され、間接加熱で蒸し焼きにされ、脱ガスします。脱ガス後の不燃物は、高温反応炉で高濃度の酸素との反応熱によって溶融されます。プラスチック類はガス化し、高温状態での滞留によりダイオキシン類を分解し、急速冷却によりダイオキシン類の再合成を防止した後に精製され、燃料ガスとして発電等に用いられます。金属類やガラス・陶器類は溶融後、水冷によりメタル、スラグとして回収され、金属精錬や路盤材等に再利用されます。

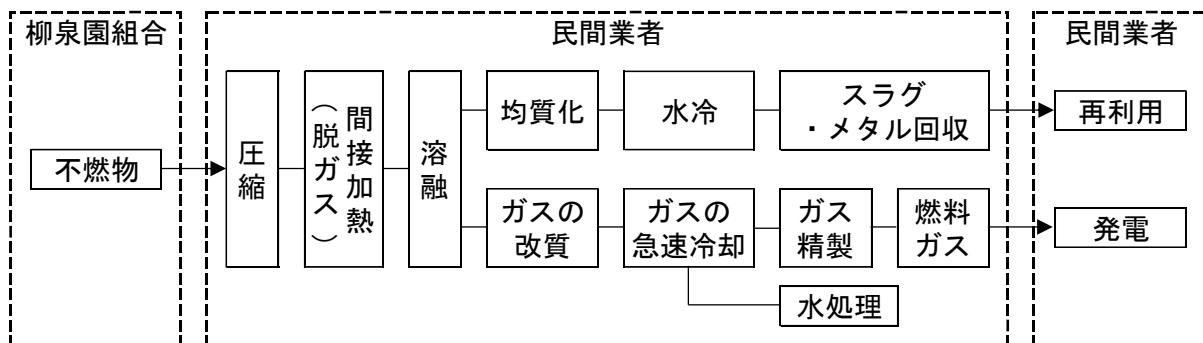


図 4-24 ガス化溶融による不燃物の処理フロー

#### (2) 屑ガラス

本組合から発生する屑ガラスは、民間業者に引き渡され、資源化を行っています。

民間業者では、屑ガラスの選別・破碎・ふるい選別後、金属類を分別し、建築資材等として有効利用されます。

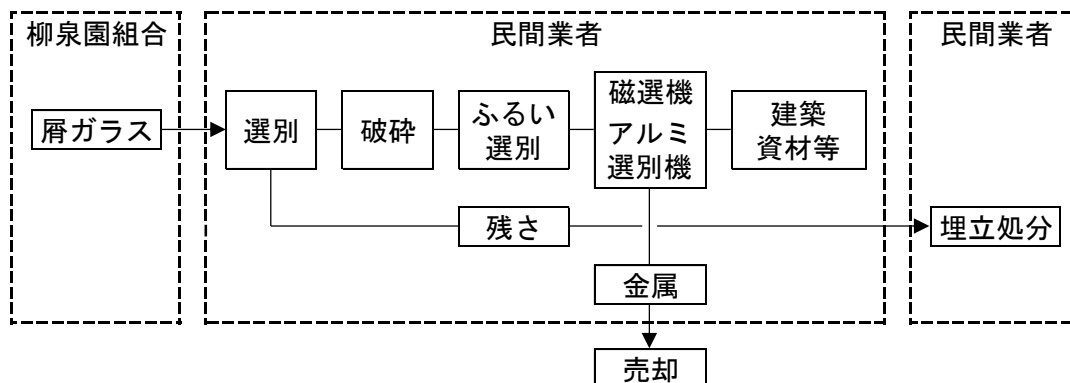


図 4-25 屑ガラスの処理フロー



第3節 関係市推計データ  
1 ごみ・資源物搬入推計

表 4-4-3 清瀬市：ごみ・資源物搬入量の推計結果（減量目標を達成した場合）

| 品目     | 単位  | 実績値        |            |            |           | 推計値       |           |           |           |           |           |           |           |            |
|--------|-----|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
|        |     | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 | 令和<br>3年度 | 令和<br>4年度 | 令和<br>5年度 | 令和<br>6年度 | 令和<br>7年度 | 令和<br>8年度 | 令和<br>9年度 | 令和<br>10年度 |
| 搬入量    | t/年 | 14,873     | 14,927     | 14,967     | 15,116    | 15,222    | 14,627    | 14,412    | 14,222    | 13,971    | 13,726    | 13,644    | 13,593    | 13,482     |
| ごみ     | t/年 | 13,761     | 13,816     | 13,928     | 14,068    | 14,230    | 13,852    | 13,641    | 13,452    | 13,206    | 12,965    | 12,887    | 12,838    | 12,733     |
| 計画収集   | t/年 | 11,585     | 11,320     | 11,145     | 11,266    | 11,459    | 11,052    | 10,863    | 10,704    | 10,490    | 10,285    | 10,224    | 10,192    | 10,106     |
| 可燃ごみ   | t/年 | 10,166     | 9,902      | 9,708      | 9,754     | 9,736     | 9,472     | 9,293     | 9,142     | 8,947     | 8,761     | 8,718     | 8,700     | 8,636      |
| 不燃ごみ   | t/年 | 1,342      | 1,336      | 1,338      | 1,400     | 1,589     | 1,464     | 1,454     | 1,447     | 1,430     | 1,412     | 1,397     | 1,386     | 1,367      |
| 粗大ごみ   | t/年 | 49         | 56         | 73         | 86        | 105       | 89        | 89        | 88        | 87        | 86        | 83        | 80        | 77         |
| 有害ごみ   | t/年 | 28         | 26         | 26         | 26        | 29        | 27        | 27        | 27        | 26        | 26        | 26        | 26        | 26         |
| 直接搬入   | t/年 | 2,176      | 2,496      | 2,783      | 2,802     | 2,771     | 2,800     | 2,778     | 2,748     | 2,716     | 2,680     | 2,663     | 2,646     | 2,627      |
| 資源物    | t/年 | 1,112      | 1,111      | 1,039      | 1,048     | 992       | 775       | 771       | 770       | 765       | 761       | 757       | 755       | 749        |
| 缶類     | t/年 | 229        | 222        | 208        | 208       | 222       | 210       | 209       | 209       | 208       | 207       | 206       | 205       | 204        |
| びん類    | t/年 | 627        | 624        | 548        | 555       | 601       | 565       | 562       | 561       | 557       | 554       | 551       | 550       | 545        |
| ペットボトル | t/年 | 256        | 265        | 283        | 285       | 169       | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0          |

※直接搬入（自己搬入）される  
可燃ごみの多くは、関係各市  
が許可した業者によって搬入  
される事業系ごみです。

※直接搬入（自己搬入）される  
不燃ごみ及び粗大ごみは、大  
部分が引越し等による多量排  
出者の持ち込みごみであるこ  
とから、いずれも家庭ごみと  
して取り扱うものとなります。

| 品目     | 単位  | 推計値        |            |            |            |            |            | 令和<br>18年度 |
|--------|-----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|        |     | 令和<br>11年度 | 令和<br>12年度 | 令和<br>13年度 | 令和<br>14年度 | 令和<br>15年度 | 令和<br>16年度 |            |
| 搬入量    | t/年 | 13,401     | 13,313     | 13,254     | 13,139     | 13,052     | 12,965     | 12,906     |
| ごみ     | t/年 | 12,656     | 12,573     | 12,515     | 12,407     | 12,324     | 12,241     | 12,185     |
| 計画収集   | t/年 | 10,046     | 9,980      | 9,940      | 9,849      | 9,784      | 9,719      | 9,679      |
| 可燃ごみ   | t/年 | 8,595      | 8,548      | 8,524      | 8,455      | 8,408      | 8,362      | 8,337      |
| 不燃ごみ   | t/年 | 1,352      | 1,337      | 1,324      | 1,305      | 1,290      | 1,274      | 1,262      |
| 粗大ごみ   | t/年 | 73         | 70         | 67         | 64         | 61         | 58         | 55         |
| 有害ごみ   | t/年 | 26         | 25         | 25         | 25         | 25         | 25         | 25         |
| 直接搬入   | t/年 | 2,610      | 2,593      | 2,575      | 2,558      | 2,540      | 2,522      | 2,506      |
| 資源物    | t/年 | 2,524      | 2,509      | 2,492      | 2,477      | 2,461      | 2,445      | 2,430      |
| 缶類     | t/年 | 21         | 20         | 20         | 20         | 19         | 19         | 19         |
| びん類    | t/年 | 65         | 64         | 63         | 61         | 60         | 58         | 57         |
| ペットボトル | t/年 | 745        | 740        | 739        | 732        | 728        | 724        | 721        |
|        | t/年 | 203        | 201        | 201        | 199        | 198        | 197        | 196        |
|        | t/年 | 542        | 539        | 538        | 533        | 530        | 527        | 525        |
|        | t/年 | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |

※直接搬入（自己搬入）される  
可燃ごみの多くは、関係各市  
が許可した業者によって搬入  
される事業系ごみです。

※直接搬入（自己搬入）される  
不燃ごみ及び粗大ごみは、大  
部分が引越し等による多量排  
出者の持ち込みごみであるこ  
とから、いずれも家庭ごみと  
して取り扱うものとします。

表 4-4-4 東久留米市：ごみ・資源物搬入量の推計結果（減量目標を達成した場合）

| 品目     | 単位  | 実績値        |            |            |           |           | 推計値       |           |           |           |           |           |           |            |  |
|--------|-----|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|--|
|        |     | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 | 令和<br>3年度 | 令和<br>4年度 | 令和<br>5年度 | 令和<br>6年度 | 令和<br>7年度 | 令和<br>8年度 | 令和<br>9年度 | 令和<br>10年度 |  |
| 搬入量    | t/年 | 26,719     | 24,377     | 22,717     | 23,737    | 24,266    | 23,209    | 22,867    | 22,595    | 22,246    | 21,940    | 21,844    | 21,676    | 21,445     |  |
| ごみ     | t/年 | 23,660     | 22,616     | 21,492     | 22,519    | 22,960    | 21,978    | 21,640    | 21,368    | 21,022    | 20,721    | 20,630    | 20,459    | 20,236     |  |
| 計画収集   | t/年 | 18,702     | 17,301     | 15,662     | 15,991    | 16,730    | 15,447    | 15,107    | 14,833    | 14,487    | 14,186    | 14,091    | 14,017    | 13,891     |  |
| 可燃ごみ   | t/年 | 16,383     | 15,029     | 13,847     | 14,082    | 14,493    | 13,507    | 13,209    | 12,966    | 12,662    | 12,398    | 12,312    | 12,248    | 12,136     |  |
| 不燃ごみ   | t/年 | 2,206      | 2,138      | 1,683      | 1,775     | 2,089     | 1,798     | 1,754     | 1,725     | 1,682     | 1,647     | 1,634     | 1,625     | 1,612      |  |
| 粗大ごみ   | t/年 | 77         | 93         | 95         | 96        | 109       | 104       | 106       | 104       | 106       | 104       | 108       | 107       | 106        |  |
| 有害ごみ   | t/年 | 36         | 41         | 37         | 38        | 39        | 38        | 38        | 38        | 37        | 37        | 37        | 37        | 37         |  |
| 直接搬入   | t/年 | 4,958      | 5,315      | 5,830      | 6,528     | 6,230     | 6,531     | 6,533     | 6,535     | 6,535     | 6,535     | 6,539     | 6,442     | 6,345      |  |
| 可燃ごみ   | t/年 | 4,820      | 5,140      | 5,616      | 6,283     | 5,929     | 6,230     | 6,232     | 6,234     | 6,234     | 6,234     | 6,238     | 6,141     | 6,044      |  |
| 不燃ごみ   | t/年 | 53         | 56         | 69         | 83        | 97        | 97        | 97        | 97        | 97        | 97        | 97        | 97        | 97         |  |
| 粗大ごみ   | t/年 | 85         | 119        | 145        | 162       | 204       | 204       | 204       | 204       | 204       | 204       | 204       | 204       | 204        |  |
| 資源物    | t/年 | 3,059      | 1,761      | 1,225      | 1,218     | 1,306     | 1,231     | 1,227     | 1,227     | 1,224     | 1,219     | 1,214     | 1,217     | 1,209      |  |
| 缶類     | t/年 | 354        | 333        | 322        | 338       | 388       | 357       | 356       | 360       | 362       | 365       | 363       | 367       | 365        |  |
| びん類    | t/年 | 999        | 941        | 903        | 880       | 918       | 874       | 871       | 867       | 862       | 854       | 851       | 850       | 844        |  |
| ペットボトル | t/年 | 436        | 113        | 0          | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0          |  |
| 古紙・古布類 | t/年 | 1,270      | 374        | 0          | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0          |  |

※直接搬入（自己搬入）される  
可燃ごみの多くは、関係各市  
が許可した業者によって搬入  
される事業系ごみです。

※直接搬入（自己搬入）される  
不燃ごみ及び粗大ごみは、大  
部分が引越し等による多量排  
出者の持ち込みごみであるこ  
とから、いずれも家庭ごみと  
して取り扱うものとします。

| 品目     | 単位   | 推計値        |            |            |            |            |            |            |            |
|--------|------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|        |      | 令和<br>11年度 | 令和<br>12年度 | 令和<br>13年度 | 令和<br>14年度 | 令和<br>15年度 | 令和<br>16年度 | 令和<br>17年度 | 令和<br>18年度 |
| 搬入量    | t/年  | 21,256     | 21,071     | 20,934     | 20,708     | 20,538     | 20,366     | 20,199     | 19,970     |
| ごみ     | t/年  | 20,052     | 19,867     | 19,731     | 19,508     | 19,343     | 19,171     | 19,007     | 18,783     |
|        | t/年  | 13,805     | 13,718     | 13,679     | 13,555     | 13,487     | 13,414     | 13,349     | 13,223     |
|        | 可燃ごみ | 12,059     | 11,981     | 11,948     | 11,840     | 11,776     | 11,715     | 11,657     | 11,545     |
|        | 不燃ごみ | 1,600      | 1,591      | 1,585      | 1,571      | 1,564      | 1,553      | 1,546      | 1,533      |
|        | 粗大ごみ | 109        | 109        | 109        | 108        | 111        | 110        | 110        | 109        |
|        | 有害ごみ | 37         | 37         | 37         | 36         | 36         | 36         | 36         | 36         |
|        | 直接搬入 | 6,247      | 6,149      | 6,052      | 5,953      | 5,856      | 5,757      | 5,658      | 5,560      |
|        | 可燃ごみ | 5,946      | 5,848      | 5,751      | 5,652      | 5,555      | 5,456      | 5,357      | 5,259      |
|        | 不燃ごみ | 97         | 97         | 97         | 97         | 97         | 97         | 97         | 97         |
|        | 粗大ごみ | 204        | 204        | 204        | 204        | 204        | 204        | 204        | 204        |
| 資源物    | t/年  | 1,204      | 1,204      | 1,203      | 1,200      | 1,195      | 1,195      | 1,192      | 1,187      |
| 缶類     | t/年  | 367        | 370        | 370        | 372        | 370        | 373        | 372        | 373        |
| びん類    | t/年  | 837        | 834        | 833        | 828        | 825        | 822        | 820        | 814        |
| ペットボトル | t/年  | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |
| 古紙・古布類 | t/年  | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |

表 4-4-5 西東京市：ごみ・資源物搬入量の推計結果（減量目標を達成した場合）

| 品目     | 単位   | 実績値        |            |            |           |           | 推計値       |           |           |           |           |
|--------|------|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|        |      | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 | 令和<br>3年度 | 令和<br>4年度 | 令和<br>5年度 | 令和<br>6年度 | 令和<br>7年度 |
|        |      | 36,218     | 36,401     | 36,839     | 37,001    | 38,083    | 37,390    | 36,898    | 36,497    | 35,933    | 35,456    |
| 搬入量    | t/年  |            |            |            |           |           |           |           |           |           |           |
| ごみ     | 計画収集 | 33,265     | 33,453     | 33,845     | 34,047    | 34,877    | 34,355    | 33,873    | 33,474    | 32,928    | 32,461    |
|        | 可燃ごみ | 26,459     | 26,344     | 26,390     | 27,072    | 28,658    | 27,264    | 26,805    | 26,429    | 25,908    | 25,467    |
|        | 不燃ごみ | 22,964     | 22,723     | 22,779     | 23,269    | 24,183    | 23,394    | 22,937    | 22,551    | 22,047    | 21,609    |
|        | 粗大ごみ | 3,296      | 3,429      | 3,407      | 3,437     | 3,871     | 3,537     | 3,527     | 3,529     | 3,508     | 3,499     |
|        | 有害ごみ | 141        | 141        | 153        | 310       | 543       | 277       | 285       | 292       | 297       | 303       |
| 資源物    | 直接搬入 | 58         | 51         | 51         | 56        | 61        | 56        | 56        | 57        | 56        | 56        |
|        | 可燃ごみ | 6,806      | 7,109      | 7,455      | 6,975     | 6,219     | 7,091     | 7,068     | 7,045     | 7,020     | 6,994     |
|        | 不燃ごみ | 6,725      | 6,995      | 7,318      | 6,825     | 6,047     | 6,950     | 6,922     | 6,894     | 6,864     | 6,834     |
|        | 粗大ごみ | 30         | 30         | 35         | 32        | 37        | 36        | 36        | 37        | 38        | 39        |
|        | 資源物  | 51         | 84         | 102        | 118       | 135       | 105       | 110       | 114       | 118       | 121       |
| 缶類     | t/年  | 2,953      | 2,948      | 2,994      | 2,954     | 3,206     | 3,035     | 3,025     | 3,023     | 3,005     | 2,995     |
| びん類    | t/年  | 517        | 531        | 529        | 511       | 565       | 526       | 523       | 522       | 518       | 516       |
| ペットボトル | t/年  | 1,802      | 1,765      | 1,733      | 1,702     | 1,852     | 1,759     | 1,743     | 1,731     | 1,711     | 1,695     |
|        | t/年  | 634        | 652        | 732        | 741       | 789       | 750       | 759       | 770       | 776       | 784       |

※直接搬入（自己搬入）される  
可燃ごみの多くは、関係各市  
が許可した業者によって搬入  
される事業系ごみです。

※直接搬入（自己搬入）される  
不燃ごみ及び粗大ごみは、大  
部分が引越し等による多量排  
出者の持ち込みごみであるこ  
とから、いずれも家庭ごみと  
して取り扱うものとします。

| 品目     | 単位   | 推計値        |            |            |            |            | 推計値        |            |            |            |            |
|--------|------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|        |      | 令和<br>11年度 | 令和<br>12年度 | 令和<br>13年度 | 令和<br>14年度 | 令和<br>15年度 | 令和<br>16年度 | 令和<br>17年度 | 令和<br>18年度 | 令和<br>19年度 | 令和<br>20年度 |
|        |      | 35,075     | 34,979     | 34,942     | 34,753     | 34,644     | 34,534     | 34,500     | 34,288     | 34,288     | 34,288     |
| 搬入量    | t/年  |            |            |            |            |            |            |            |            |            |            |
| ごみ     | 計画収集 | 32,122     | 32,038     | 32,005     | 31,837     | 31,739     | 31,641     | 31,612     | 31,421     | 31,421     | 31,421     |
|        | 可燃ごみ | 25,106     | 25,017     | 24,980     | 24,808     | 24,706     | 24,605     | 24,572     | 24,378     | 24,378     | 24,378     |
|        | 不燃ごみ | 21,261     | 21,179     | 21,138     | 20,985     | 20,891     | 20,798     | 20,764     | 20,594     | 20,594     | 20,594     |
|        | 粗大ごみ | 3,467      | 3,457      | 3,456      | 3,435      | 3,424      | 3,413      | 3,411      | 3,387      | 3,387      | 3,387      |
|        | 有害ごみ | 322        | 325        | 330        | 332        | 335        | 338        | 341        | 342        | 342        | 342        |
| 資源物    | 直接搬入 | 56         | 56         | 56         | 56         | 56         | 56         | 56         | 55         | 55         | 55         |
|        | 可燃ごみ | 7,016      | 7,021      | 7,025      | 7,029      | 7,033      | 7,036      | 7,040      | 7,043      | 7,043      | 7,043      |
|        | 不燃ごみ | 6,842      | 6,844      | 6,845      | 6,846      | 6,847      | 6,848      | 6,849      | 6,850      | 6,850      | 6,850      |
|        | 粗大ごみ | 41         | 41         | 42         | 42         | 43         | 43         | 44         | 44         | 44         | 44         |
|        | 資源物  | 133        | 136        | 138        | 141        | 143        | 145        | 147        | 149        | 149        | 149        |
| 缶類     | t/年  | 2,953      | 2,941      | 2,937      | 2,916      | 2,905      | 2,893      | 2,888      | 2,867      | 2,867      | 2,867      |
| びん類    | t/年  | 507        | 504        | 503        | 500        | 498        | 495        | 494        | 491        | 491        | 491        |
| ペットボトル | t/年  | 1,634      | 1,619      | 1,608      | 1,588      | 1,573      | 1,559      | 1,549      | 1,529      | 1,529      | 1,529      |
|        | t/年  | 812        | 818        | 826        | 828        | 834        | 839        | 845        | 847        | 847        | 847        |

## 2 し尿及び浄化槽汚泥搬入推計

表 4-4-6 清瀬市：し尿及び浄化槽搬入量の推計結果

| 品目    | 単位   | 実績値        |            |            |           | 推計値       |           |           |           |           |           |           |           |            |  |
|-------|------|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|--|
|       |      | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 | 令和<br>3年度 | 令和<br>4年度 | 令和<br>5年度 | 令和<br>6年度 | 令和<br>7年度 | 令和<br>8年度 | 令和<br>9年度 | 令和<br>10年度 |  |
| し尿    | kℓ/年 | 144        | 152        | 138        | 135       | 124       | 113       | 110       | 106       | 106       | 106       | 99        | 96        | 92         |  |
| 浄化槽汚泥 | kℓ/年 | 100        | 72         | 78         | 66        | 71        | 69        | 69        | 69        | 69        | 69        | 69        | 69        | 69         |  |
| 合計    | kℓ/年 | 244        | 224        | 216        | 201       | 195       | 182       | 179       | 176       | 175       | 175       | 168       | 165       | 161        |  |

| 市名    | 単位   | 推計値        |            |            |            |            |            |            |            |
|-------|------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|       |      | 令和<br>11年度 | 令和<br>12年度 | 令和<br>13年度 | 令和<br>14年度 | 令和<br>15年度 | 令和<br>16年度 | 令和<br>17年度 | 令和<br>18年度 |
| し尿    | kℓ/年 | 88         | 88         | 89         | 88         | 88         | 88         | 85         | 85         |
| 浄化槽汚泥 | kℓ/年 | 69         | 68         | 68         | 67         | 67         | 67         | 67         | 66         |
| 合計    | kℓ/年 | 157        | 157        | 157        | 156        | 155        | 155        | 152        | 151        |

表 4-4-7 東久留米市：し尿及び浄化槽搬入量の推計結果

| 品目    | 単位   | 実績値        |            |            |           | 推計値       |           |           |           |           |           |           |           |            |  |
|-------|------|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|--|
|       |      | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 | 令和<br>3年度 | 令和<br>4年度 | 令和<br>5年度 | 令和<br>6年度 | 令和<br>7年度 | 令和<br>8年度 | 令和<br>9年度 | 令和<br>10年度 |  |
| し尿    | kℓ/年 | 171        | 168        | 153        | 143       | 146       | 147       | 147       | 147       | 147       | 147       | 145       | 144       | 144        |  |
| 浄化槽汚泥 | kℓ/年 | 112        | 101        | 109        | 67        | 83        | 79        | 79        | 78        | 78        | 78        | 77        | 78        | 77         |  |
| 合計    | kℓ/年 | 283        | 269        | 262        | 210       | 229       | 226       | 225       | 226       | 225       | 225       | 223       | 222       | 220        |  |

| 市名    | 単位   | 推計値        |            |            |            |            |            |            |            |
|-------|------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|       |      | 令和<br>11年度 | 令和<br>12年度 | 令和<br>13年度 | 令和<br>14年度 | 令和<br>15年度 | 令和<br>16年度 | 令和<br>17年度 | 令和<br>18年度 |
| し尿    | kℓ/年 | 144        | 142        | 143        | 142        | 141        | 141        | 141        | 139        |
| 浄化槽汚泥 | kℓ/年 | 76         | 76         | 76         | 75         | 75         | 75         | 75         | 75         |
| 合計    | kℓ/年 | 220        | 218        | 219        | 218        | 216        | 216        | 216        | 214        |

表 4－48 西東京市：し尿及び浄化槽搬入量の推計結果

| 品目    | 単位   | 実績値        |            |            |           | 推計値       |           |           |           |           |           |           |           |            |
|-------|------|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
|       |      | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 | 令和<br>3年度 | 令和<br>4年度 | 令和<br>5年度 | 令和<br>6年度 | 令和<br>7年度 | 令和<br>8年度 | 令和<br>9年度 | 令和<br>10年度 |
| し尿    | kℓ/年 | 200        | 212        | 197        | 179       | 166       | 180       | 180       | 180       | 176       | 172       | 162       | 155       | 145        |
| 浄化槽汚泥 | kℓ/年 | 219        | 217        | 204        | 212       | 215       | 226       | 216       | 207       | 197       | 187       | 178       | 169       | 159        |
| 合計    | kℓ/年 | 419        | 429        | 401        | 391       | 381       | 406       | 396       | 387       | 372       | 359       | 340       | 323       | 304        |

| 市名    | 単位   | 推計値        |            |            |            |            |            |            |            |            |            |  |  |  |
|-------|------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|--|--|--|
|       |      | 令和<br>11年度 | 令和<br>12年度 | 令和<br>13年度 | 令和<br>14年度 | 令和<br>15年度 | 令和<br>16年度 | 令和<br>17年度 | 令和<br>18年度 | 令和<br>19年度 | 令和<br>20年度 |  |  |  |
| し尿    | kℓ/年 | 136        | 128        | 128        | 127        | 127        | 127        | 127        | 127        | 126        |            |  |  |  |
| 浄化槽汚泥 | kℓ/年 | 149        | 140        | 140        | 139        | 139        | 139        | 139        | 139        | 138        |            |  |  |  |
| 合計    | kℓ/年 | 285        | 268        | 268        | 266        | 266        | 265        | 266        | 266        | 264        |            |  |  |  |

柳泉園組合一般廃棄物処理基本計画

発行年月：令和4年3月

編集・発行：柳泉園組合

東京都東久留米市下里四丁目3番10号

電話 042-470-1555（代表）